clarion

取扱説明書

ROAD EXPLORER SDD 6.0

NX308

ワイド7型　2DIN ワンセグ／DVD／SDD AV-Naviシステム

NX208

ワイド7型　2DIN ワンセグ／CD／SDD AV-Naviシステム

SMOOTH NAVI

このたびはクラリオン商品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございました。

安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの『取扱説明書』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところ（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

保証書（別添）は、お買い求めの販売店で記入しますので、内容をご確認のうえ、後々のためこの取扱説明書とともに大切に保存してください。

このたびはお買い求めいただき ありがとうございます

ご使用の前に本書をよくお読みいただき、安全で快適なカーライフにお役だてください。
・お車をゆずられるときには、次のオーナー様のために、本書を車につけておいてください。また、暗証番号も解除し、目的地などの個人情報も削除してください。
・仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ナビゲーションシステムについて

ハイブリッドナビゲーションシステムは、衛星からの電波を受信して現在地を測位するGPS（Global Positioning System：全地球測位システム）、ジャイロセンサーと車速センサーを使って車の移動量を検出する自律航法などによって、現在地を地図の上に表示しながら目的地までの道案内（ルート誘導）をするものです。
本機は、あらかじめ目的地を指定すれば、目的地までの誘導ルートを自動的に探し出し（国道、主要地方道、都道府県道、主要一般道、高速道、有料道路で自動計算）、画面表示と音声で目的地までの道案内を行います。
ルート誘導時でも、走行中は実際の交通規制が優先されます。必ず道路標識など実際の交通規制に従い、安全を確かめて走行してください。
なお、一方通行・右折禁止などの地図データは鋭意正確性を心がけておりますが、日本全国で数万件以上の膨大なデータベースのため（変更の場合を含めて）、遺憾ながらまれに実際の道路標識と異なる場合があり得ます。
その際は、恐れ入りますが十分にご注意をくださいます様にお願い申し上げます。

各取扱説明書の使いかた

本機には、次の説明書が添付されています。必要に応じてお読みください。

●取扱説明書：本書
・ナビゲーションおよびオーディオ／ビジュアルの操作と機能の詳細をご理解いただくため、項目別に説明しています。

●本機取付説明書
・お買い求め後、本機を車に取り付ける方がお読みください。
※本機に接続される機器（ユニット）ごとに取付・取扱説明書が添付されていますので、あわせてお読みください。

安全にお使いいただくために

本書は、ナビゲーションシステムおよびオーディオ・ビジュアルの取り扱いを説明しています。車輌本体の取扱説明書と併せてお読みください。正しく使用するために、必ずお読みになり、内容をよく理解された上でお使いください。
仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

●安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を下記の表示で記載し、その危険性や回避方法を説明しています。これらは重要ですので、必ずお読みください。

⚠危険	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの
⚠警告	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの
⚠注意	指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

⚠警告

事故防止のため、リモコンの電池は幼児の手の届かないところに保管する

万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。そのままにしておくと、生命に危険を及ぼす場合があります。

⚠警告

テレビを見たりナビゲーションの操作をするために、車庫や屋内などの換気の悪いところでエンジンをかけたままにしない

車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

⚠警告

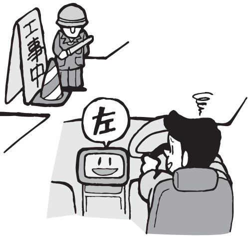
安全のため、運転者は走行中に操作しない

前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。

⚠警告

実際の交通規則に従って走行する

ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規則、道路標識に従って走行してください。



⚠警告

リアカメラシステムは、障害物等の確認のための補助手段として使用する

後退時には、直接後方の安全確認をしながら運転してください。

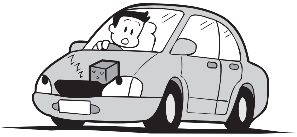
⚠注意

可動部などに手や指を挟まれないよう注意する

液晶パネル開閉時に手や指を入れると、けがの原因になることがありますので、差し込まないでください。

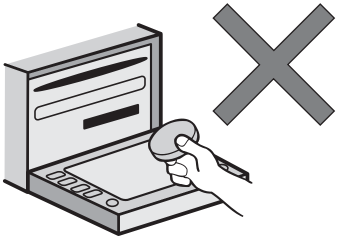
お願い

●エンジン停止中やアイドリング中に大きな音量で長時間ご使用になりますと、バッテリーが過放電となり、エンジンの始動ができなくなるおそれがあります。

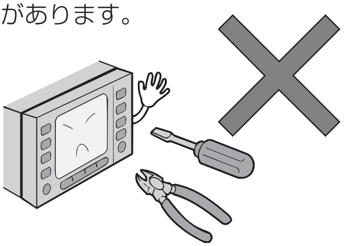


●ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用してください。規定容量以上のヒューズや、ヒューズ以外のものを使用すると、故障の原因となります。

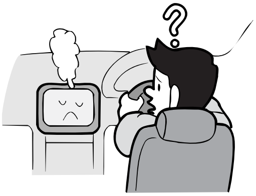
●ディスク挿入口等や操作パネル開閉部にコインなどの異物を差し込まないでください。また、ゴミ等異物を落とさないようご注意ください。故障の原因となることがあります。



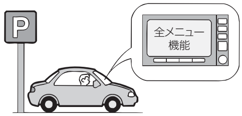
●当商品を分解したり改造しないでください。故障の原因となることがあります。

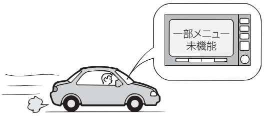


●画面が映らない、音が出ない、変な臭いがするなどの状態で使用しないでください。そのまま使用し続けると、故障したり煙が出てくるなど、修理不能になるおそれがあります。このようなときはただちに使用を止め、お買い求めの販売店にご相談ください。



●安全運転への配慮から、走行中に操作できない機能がありますので、走行中に表示されるメニューは、機能が制限されたものとなります。操作は、安全な場所に停車して行ってください。





お願い

- 停車して操作するときは、停車禁止区域以外の安全な場所で行ってください。

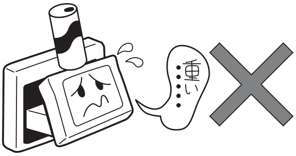
- 適切な音量でお聞きください。運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度の音量でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となることがあります。
- 本機が動作中に、振動の激しい悪路や道路のつなぎ目などを走行すると、音飛びや映像乱れを起こすことがあります。
- ラジオや TV、FM 多重の受信については、アンテナの位置が刻々と変わるため電波の強さが変わったり、障害物や電車、信号機などの影響により良好な受信状態を維持することが困難な場合があります。
- 長時間、車を屋外に駐車する場合、真夏や真冬は車内の温度が極度に変化していますので、換気したり暖房したりして車内を適温にしてご使用ください。

- 万一異常が発生したときは、お買い求めの販売店へご相談ください。
- バッテリー交換のときなど当商品への電源供給が止まると、メモリーした内容は消えてしまいます。
- 表示用のディスプレイは、日差しの角度によっては反射光などで見えにくくなることがあります。
- 本機の近くで強力な電気的ノイズを発生する電装品を使用すると、画面が乱れたり、雑音が入る場合があります。このような場合は、原因と思われる電装品を遠ざけるか、ご使用をお控えください。

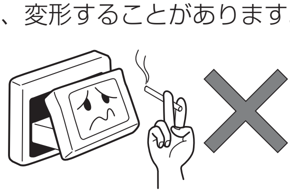
操作パネルについて

お願い

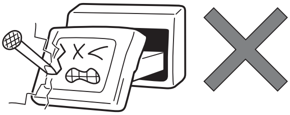
- 操作パネルの開閉時または静止時に無理な力を加えたり、異常な使用をしないでください。
- 操作ボタンや液晶表示部に強い衝撃を加えると、破損や変形など故障の原因になります。
- 操作パネルが閉じるときに、指や異物などの障害物がある場合は、安全機構がはたらいて、自動的に止まります。操作パネルを再び動作させるには、障害物を取り除いた後、オープンボタンを押してください。
- 操作パネルを傾けた状態でトレーの代わりに使用しないでください。また、操作パネルに衝撃を加えたりすると破損、変形などの故障の原因となります。



- 操作パネルに、たばこの火などを触れないようにしてください。キャビネットや液晶表示部が変質、変形することがあります。



- 非常に寒い時は、画面の動きが遅くなったり画面が暗くなったりすることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 操作パネルの液晶表示部に、小さな黒点や輝点が出ることがありますが、この黒点や輝点は液晶特有の現象で故障ではありません。
- 操作パネルの液晶表示部表面は傷つきやすいので、硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。



液晶表示部のお手入れについて

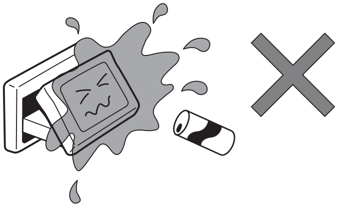
液晶表示部をお手入れするときは、ベンジンやシンナー、自動車クリーナーなどは使わないでください。変質する原因となります。

お手入れするときは、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。

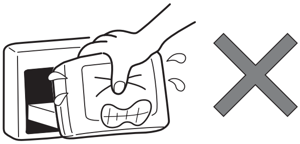
タッチパネルに保護シートなどを貼らないでください。反応が遅くなったり、誤作動の原因となることがあります。

お願い

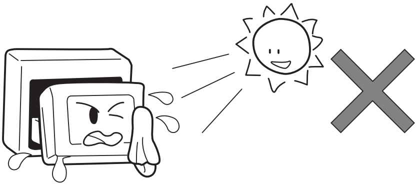
- お飲み物や、雨の日の傘などからの水滴で濡らさないでください。内部回路の故障の原因となります。



- 操作パネルの角度を調整するときには、液晶表示部を手で押さえたり、荷重を加えないでください。故障の原因となります。



- 夏期は車内温度が高くなることがありますので、車内の温度を下げてからお使いください。液晶表示部が正しく動作する温度は 0℃～60℃です。



本体の取り扱いについて

お願い

- システムの動作中に、ケーブルの抜き差しは絶対におやめください。故障の原因となります。必ず車のエンジンスイッチを切ってから行ってください。
- バッテリー交換などで本機への電源供給が止まると、お客様が登録したメモリー内容が消えて、初期設定状態になります。その場合には、もう一度設定し直してください。
  初期設定に戻るのは、FM ／ AM ／ TV チューナーのプリセットメモリーおよびチューナーエリア、音質および音量バランスなどオーディオ設定の一部と、操作パネルの角度設定などです。

お使いになる前に

ナビゲーションについて

お願い

- バッテリーあがり防止のため、本機の操作は、車のエンジンをかけた状態で行ってください。
- 本機は高速CPUを搭載していますので、ケースが熱くなることがあります。使用中やエンジンを切った直後の取り扱いは、十分に注意してください。
- 接続コードの取り付け、取り外しをする場合は、エンジンを切ってください。エンジンをかけた状態で作業すると、故障や誤作動の原因となります。

お知らせ

- 購入後、はじめてお使いになるときや長時間お使いにならなかったときは、現在地を測位するまで5分～ 15分ぐらいかかることがあります。また、通常お使いになっている場合でも、測位状況により測位するまで2分～ 3分程度かかることがあります。
- GPS情報は、受信状態や時間帯、米国国防総省による故意の衛星精度の低下により測位誤差が大きくなることがあります。その他にもGPSアンテナの近くで携帯電話などの無線機器を使った場合は、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星からの電波を受信できなくなることがあります。
- 検索機能から表示される施設の位置は、あくまでもその施設の位置を表したものです。そのまま目的地を設定した場合、まれに施設の裏側や、高速道路上など、不適切な場所に誘導してしまう場合があります。予めご了承の上、目的地付近の経路をお確かめになるよう、お願いいたします。
- 提供されるVICS情報は、最新のものではない場合もあります。提供されるVICS情報は、あくまで参考情報としてご利用ください。
- ルート（経路）計算ができないときは、目的地を近くの主要な道路に移して計算してください。また、目的地までの距離などの条件によっても、計算できない場合があります。
- キーレスエントリーシステムが装着されている車では、キーをナビゲーション本体に近づけると、ナビゲーション本体が動作しなくなる場合がありますので、十分に注意してください。
- 本機の近くで強力な電気的ノイズを発生する電装品を使用すると、画面が乱れたり雑音が入る場合があります。このような場合は、原因と思われる電装品を遠ざけるか、ご使用をお控えください。

本書の構成

この「取扱説明書」は、NX308／NX208の取り扱い方法を説明しています。お使いになる前によくお読みになり、大切に保管してください。
仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合があります。あらかじめご了承ください。

ナビゲーションを使う

ナビゲーションを使ってみよう 43

地図画面の操作方法を説明しています。

目的地・地点を探す 69

地点を探す方法を説明しています。

ルートを設定しルート誘導に従う 105

ルートを設定し、ルート誘導にしたがって走行する方法を説明しています。

よく行く地点・よく使うジャンルを登録する 153

よく行く地点を登録リストに登録したり、よく使うジャンルをお好み設定に登録する方法を説明しています。

情報を利用しよう 171

FM VICSやVICSビーコンなどの交通情報を利用して、快適なドライブを楽しむ方法を説明しています。

ナビゲーションの設定をするには 195

ナビゲーションシステムの各種設定について説明しています。

音と映像を楽しむ

音と映像を楽しむには 239

本機で音と映像をお楽しみいただくために知っておいていただきたいことを説明しています。

ラジオを聴く 249

AM・FMラジオを受信して聴けます。

地上デジタル放送（ワンセグ）のテレビを観る 261

地上デジタル放送（ワンセグ）のテレビを観られます。

DVDを観る 277

市販のDVD VIDEO、ご家庭で録画したDVD-R/RW（VRモード）を観られます。（NX308のみ）

CD・MP3ディスク・SDカードの音楽データを聴く 309
CD、MP3形式の音楽データを保存したディスク（NX308のみ）、MP3形式の音楽データを保存したSDカードをセットして、音楽を聴けます。

ミュージックキャッチャーを聴く 327
CDを本機に録音できます。録音した音楽を呼び出して聴けます。

iPod（別売）を聴く／観る 355
別売のiPodを接続して、iPod内の音楽データを聴いたり、iPodビデオを観ることができます。

音と映像の設定をする 369
オーディオ・ビジュアルに関する設定ができます。

機器を利用する

本機に接続できる機器 378
本に接続してお使いいただける機器の種類を説明しています。

SDカード（別売）を使う 379
別売のSDカードを使って、登録地や施設情報、オープニング映像を取り扱えます。

その他の便利な機器を使う 399
その他、リモコン、ビデオなど、本機で使える便利な機器について説明しています。

その他

画面の表示を調整する 423

タッチパネルを操作しよう 427

その他の設定をする 449

困ったときに 455
故障かな？と思ったときや困ったときにご覧ください。

付録 475
参考となる資料を記載しています。

目次

安全にお使いいただくために................ 3
操作パネルについて...................................7
本体の取り扱いについて............................8

お使いになる前に.................................... 9
ナビゲーションについて.............................9

はじめに

本書の構成... 10

目次... 12

本書の見方.. 20

ドライブを楽しもう 22

音と映像を楽しもう 24

各部の名称とはたらき........................ 26
操作パネル..26
本体 28

電源を入れる 29

タッチパネルを操作する...................... 30
コントロールバーを表示する 30

メニュー早わかり一覧......................... 34

操作パネルの角度を調整する 40

ナビゲーションを使う

ナビゲーションを使ってみよう

現在地を表示する 44

自宅を登録する 44

地図をスクロールする......................... 46
平面地図でスクロールする......................46
立体地図でスクロールする......................47

地図画面の見方.................................. 48
現在地の地図画面....................................48
ルート誘導中の地図画面..........................50

VICS情報画面 51
VICS情報が表示された地図画面........... 51

地図を拡大／縮小する........................ 52
地図を詳しく見る（拡大）........................53
地図を広い範囲で見る（縮小）................54

地図の向きを変える 55

地図の表示を変える........................... 56
地図を1画面で表示する 58
地図を2画面で表示する..........................58
地図を平面で表示する.............................59
地図を立体で表示する.............................59
昼画面／夜画面を切り替える..................60
交通情報表示を切り替える..................... 61

ルート誘導中に便利な情報を表示する 62
ハイウェイモードで高速道路の情報を表示する 62
シティモードで案内地点の情報を表示する 66
一方通行を表示する................................67

目的地・地点を探す

電話番号から探す 70

住所から探す 71

施設の名前から探す 73

ジャンルから探す................................ 75
ジャンルを選んで探す.............................75
キーワードを入力して探す......................77

周辺の施設をジャンルから探す 79

よく使うジャンルから一括して施設を探す 79
よく使うジャンルから施設を探す 81
現在地または地図表示周辺の施設を探す 82

登録リストから探す 84

マイリストから探す 85

行ったことがある地点を探す 86

高速道路の施設を探す 87
道路名から探す 87
近くにある高速道路の入口を探す 89
施設名から探す 90

緯度・経度から探す 92

郵便番号から探す 93

地図から探す 94

マップコードから探す 95

SDカード（別売）から探す 96

MYスポットから探す 98

MYコースから探す 99

自宅に帰る 101

施設情報を確認する 102
施設情報をQRコードで読み取る 103

こんな画面が表示されたら 104

ルートを設定しルート誘導に従う

目的地を見つけたら・・・ 106
すぐにルートを設定する 107
計算条件を変えてルートを設定する ... 108

ルート案内に従って走行する 110
ルート誘導中の案内表示 110
ルート誘導中の音声案内 117
目的地を表示する 118
次の案内地点を表示する 119
渋滞情報を表示する 119

ルートを変える 120
ルートを再設定する 120
優先路を変える 121
迂回するルートを設定する 122
複数のルートを比べる 123
計算条件を変える 125
経由地を設定する 127
ルート沿いの施設を探す 134
目的地周辺の施設を探す 136
目的地周辺にある高速道路の出口を探す 138
目的地周辺で駐車場を探す 139
目的地、経由地の位置を修正する 142
出発時刻を指定してルートを再計算する 145

ルートを確認する 147
60km以内の誘導情報を確認する 147
地図上でルートを確認する 148
ルートの全体を確認する 149
ルートをデモ走行する 150

ルート誘導を取りやめる 151

よく行く地点・よく使うジャンルを登録する

登録リストを編集する 154
登録リストに登録する 154
登録リストのグループを設定する 155
登録地を編集する 158
登録地を消す 160

マイリストを登録する 162

MYスポットを消す 164

よく使うジャンルを設定する（お好み設定） 166
よく使うジャンルを登録する 166
よく使うジャンルを消す 168

情報を利用しよう

FM VICS情報を利用する 172
FM VICS情報について 172
FM VICS情報の種類 174
FM VICS情報を表示する 175

ビーコンVICS情報を利用する 177
ビーコンVICS情報について 177
ビーコンVICS情報の種類 179
ビーコンVICS情報を表示する 181

ラジオの交通情報を聞く 182

メモリー情報を見る 183

製品情報を見る 184

メンテナンス情報を利用する 185

メンテナンスのお知らせ設定をする 185

メンテナンス時期がお知らせ されたら・・・ 187

販売店情報を登録する 188

ETC情報を利用する 189

ETC情報とは 189

ETC情報の履歴を見る 191

ETC料金を割り勘にする...................... 192

ナビゲーションの設定をするには

地図表示の主な設定をする 196

地図の色を変える................................ 196

地図に表示させる文字を設定する 197

速度や走行距離を表示する 198

時刻や日付の表示方法を変える 199

立体地図の空に星座を表示する 199

地図にランドマークを表示する 200

走行軌跡を消す 201

立体地図の角度を調整する..................202

自車位置を調整する.............................203

ナビゲーション画面の画質を設定する 204

ルート誘導の主な設定をする 205

ルート案内の表示種類を変える 205

到着予想時間の設定をする 206

割り込み表示案内を設定する..............207

自宅の位置を変える.............................208

音声の主な設定をする 209

音声案内を消す 209

音声案内の音量を調整する..................209

操作音を消す 210

FM VICSの主な設定をする 211

周波数を設定する 211

表示させるFM VICS項目を設定する ...212

ビーコンVICSの主な設定をする 213

ビーコンVICSの割り込み表示時間を 設定する...213

その他の主な設定をする 214

接続状況を確認する 214

カスタムキーを割り付ける 215

ETCの料金表示の割り込み時間を 設定する...217

センサーの学習記録を初期化する........218

プログラムを読み込む 218

地図データを最新の状態にする 220

車輌の設定をする................................ 221

ナビゲーション設定について 225

画面の設定をする.................................226

地図画面上のアイコンの設定をする 227

走行軌跡の設定をする.........................228

ルート誘導時の地図の設定をする 229

ルート誘導中の案内表示の設定をする 230

音声案内の設定をする.........................232

FM VICS・ビーコンVICS・ETCの 設定をする 233

その他ナビゲーションの設定をする 235

音と映像を楽しむ

音と映像を楽しむには

オーディオ・ビジュアルをオン／オフ する 240

オーディオ・ビジュアルをオンにする....240

オーディオ・ビジュアルをオフにする.... 241

本機で使えるオーディオ・ビジュアル メディア... 242

ディスクをセットする 243

SDカードをセットする 245

オーディオ・ビジュアルを選んで 楽しむ..247

オーディオ・ビジュアルの音量を 調整する 248

オーディオ・ビジュアルの音量を 大きくする..248

オーディオ・ビジュアルの音量を 小さくする..248

ラジオを聴く

ラジオを選んで聴く.......................... 250

ラジオコントロールバーについて.....251

AM ／ FMを切り替える....................252

放送局を選んで聴く.......................... 253

周波数を設定して聴く..........................253

受信できる放送局を探して聴く...........253

前／次の放送局を選んで聴く..............254

放送局リストから選んで聴く...............254

ラジオのホーム・お出かけモードを切り替える..255

ラジオの放送局リストに登録する....256

手動でラジオの放送局を登録する.......256

自動でラジオの放送局を登録する.......257

登録した放送局名を変える..................258

受信エリアを切り替える................... 260

地上デジタル放送（ワンセグ）のテレビを観る

地上デジタル放送（ワンセグ）とは... 262

地上デジタル放送（フルセグ）を観るには..262

テレビ放送の受信について..................263

アナログ放送からデジタル放送への移行について......................................263

地上デジタル放送（ワンセグ）を選んで観る....................................... 264

初めて地上デジタル放送（ワンセグ）を観る..265

地上デジタル放送（ワンセグ）画面について.. 266

放送局を選んで観る..........................267

地上デジタル放送（ワンセグ）のホーム・お出かけモードを切り替える............267

番組案内を見る................................ 268

受信できる放送局を選局して観る.......268

受信できる放送局を探して観る...........269

プリセットした放送局を選んで観る....269

地上デジタル放送（ワンセグ）の放送局リストに登録する................271

手動で地上デジタル放送（ワンセグ）の放送局を登録する...........................271

自動で地上デジタル放送（ワンセグ）の放送局を登録する...........................272

地上デジタル放送（ワンセグ）の設定を変える...................................273

音声を切り替える.................................273

優先エリアを切り替える......................275

DVDを観る（NX308のみ）

DVDを再生する.................................278

セットされたDVDを再生する..............278

DVDをセットして再生する..................279

DVD画面について........................... 280

市販のDVD（DVD VIDEO）の画面....280

ご家庭で録画したDVD（DVD-R/RW（VRモード））の画面........................282

DVDのタイトル・チャプターを選ぶ... 283

DVD VIDEOのタイトル・チャプターを選ぶ...283

DVD-R/RW（VRモード）のタイトル・プレイリストを選ぶ...........................285

DVD再生をコントロールする...........287

DVDの再生を一時停止する.................287

DVDの再生を停止する........................288

DVDの再生を早戻しする....................288

DVDの再生を早送りする....................288

DVDをスロー再生する.......................289

DVDをリピート・スキャン再生する.....290

画面サイズを切り替える....................291

字幕・音声・アングル・状態表示を切り替える...................................... 292

DVD VIDEOの字幕・音声・アングルを切り替える....................................292

DVD-R/RW（VRモード）の字幕・音声・状態表示を切り替える............294

DVD VIDEOの初期設定を変える....297

画面サイズを設定する.........................298

メニュー・音声・字幕言語の設定をする...299

パレンタルレベルとパスワードを設定する...300

再生状態の表示を設定する.................308

CD・MP3ディスク・SDカードの音楽データを聴く

CD・MP3ディスク・SDカードの音楽を再生する......310
- セットされた音楽ディスクを再生する...310
- 音楽ディスクをセットして再生する.......311
- SDカード内のトラックを再生する........312

CD・MP3ディスク・SDカードのコントロールバーについて.............313
- CD再生時のAVコントロールバー.........313
- MP3音楽データ再生時のAVコントロールバー...314

CD・MP3音楽データのトラックを選ぶ...315
- CD・MP3音楽データの前／次のトラックを選ぶ...........................315
- 前／次のフォルダ内のトラックを選ぶ...315
- CD・MP3音楽データのリストからトラックを選ぶ...................................316
- フォルダ番号、トラック番号からトラックを選ぶ...................................317

CD・MP3ディスク・SDカードの再生をコントロールする.................319
- CDの再生をコントロールする..............319
- MP3音楽データの再生をコントロールする...321

CD・MP3音楽データのトラック情報を表示する...............................325

CD-TEXT・ID3タグを優先して表示する 326

ミュージックキャッチャーを聴く

ミュージックキャッチャーとは......... 328

ミュージックキャッチャーに録音する前に... 329
- 録音する前に必ずお読みください 329
- タイトル表示について...........................329
- 録音についてのご注意..........................330

ミュージックキャッチャーに録音する...331
- ミュージックキャッチャーの録音設定をする 331
- 自動で録音する.....................................333
- 手動で録音する.....................................334

ミュージックキャッチャーを再生する.. 335

ミュージックキャッチャーコントロールバーについて 335

ミュージックキャッチャーのアルバム／トラックを選ぶ............ 336
- ミュージックキャッチャーの前／次のトラックを選ぶ..................................336
- 前／次のアルバムを選ぶ 336
- ミュージックキャッチャーのリストから選ぶ...337
- アーティスト名からアルバムを選ぶ......338
- 条件から複数のアルバムを選ぶ 339

ミュージックキャッチャーの再生をコントロールする 341
- ミュージックキャッチャーの再生を早戻しする.. 341
- ミュージックキャッチャーの再生を早送りする.. 341
- ミュージックキャッチャーの再生をリピートする 342
- ミュージックキャッチャーをスキャン再生する 342
- ミュージックキャッチャーをランダム再生する 343

ミュージックキャッチャーのアルバム情報を表示する............... 344

ミュージックキャッチャーの情報を編集する... 345
- アルバム情報を編集する 345
- アルバムを消す 347
- アルバムの順番を並べ替える...............348
- トラック名を編集する...........................350
- トラックを消す 352

iPod（別売）を聴く／観る

iPodを接続する 356
- 接続できるiPodのタイプ 356
- 本機とiPodを接続する.........................357

iPodを聴く 357
iPodコントロールバー 358
iPodのトラックを選ぶ...................... 359
iPodの前／次のトラックを選ぶ...........359
iPodのリストからトラックを選ぶ 359
トラック番号からiPodのトラックを選ぶ...360
条件を指定してiPodのトラックを選ぶ...361
iPodのトラック再生をコントロールする 362
iPodの再生を早戻しする 362
iPodの再生を早送りする 362
iPodをリピート再生する 363
iPodをシャッフル再生する...................363
iPodのトラック情報を表示する...... 364
iPodビデオを観る............................ 365
iPodの設定をする 367
iPodのAVコントロールバーをカスタマイズする 367

音と映像の設定をする

映像の画質を調整する 370
音質を調整する 371
音量バランスを設定する 371
Zエンハンサープラスの設定をする 372
速度にあわせて音量を調整する...........375
高音と低音を強調する 376

機器を利用する

本機に接続できる機器......................378

SDカード（別売）を使う

利用可能なSDカード....................... 380
SDカードに関するご注意.....................381
ナビマスター Sについて.......................381
SDカード内の登録地を管理する.... 382
SDカードから登録地点を取り込む 382
SDカードに登録地点を書き出す.........383
SDカードの登録地点を編集する 385
SDカード内のアルバム情報を管理する 388
SDカードからアルバム情報を取り込む..388
SDカードにアルバム情報を書き出す..389
SDカード内のオープニング画面を管理する... 390
オープニング画面ファイルについて.....390
SDカードからオープニング画面を取り込む...391
本機に取り込んだオープニング画面を消す 392
SDカード内のスクリーンを管理する... 393
スクリーンを取り込む...........................393
スクリーンを消す 394
SDカード内のMYスポット／走行軌跡を管理する 395
MYスポットについて............................395
MYスポットを書き出す.........................396
MYスポットを取り込む.........................396
走行軌跡を書き出す 397

その他の便利な機器を使う

リモコン（別売）を使う 400
各部の名称とはたらき 400
リモコンを操作する..............................402
ビデオを見る 406
リア席モニター（別売）を使う 408
オプションカメラ（別売）を使う 409
リアカメラシステム（別売）を使う ... 414

その他

画面の表示を調整する

画面の表示を消す 424

画面に時計を表示する...................... 425

タッチパネルを操作しよう

文字を入力しよう............................ 428
- 文字を変換する 429
- 文字を編集する......................................431
- 文字の種類を切り替える......................434
- 候補を表示させる.................................435

リストから選ぼう............................... 436
- リストをスクロールする........................436
- リストの項目を選びやすくする.............438
- リスト内のすべての項目を選ぶ 446
- リストを並べ替える...............................447
- リストの表示方法を変える 448

その他の設定をする

OPTIONボタンに機能を割り付ける 450

オープニング画面を設定する...........451

スクリーンの設定をする 452

製品を廃棄・譲渡・転売するときは 454

困ったときに…

自車位置がずれていたら 456
- 自車位置のずれを修正するには 456
- 3Dセンサーによる上下道路判定について...457
- 自車位置の精度について......................458

故障かなと思ったら 461
- ナビゲーション関連...............................461
- オーディオ関連.....................................463
- オプションカメラシステム 467
- リアカメラシステム 467
- その他 468

よくある質問について（Q&A)......... 469

エラーメッセージ一覧 472

付録

ナビゲーションに関する情報 476
- 地図データについて 476
- VICSシステムの問い合わせ先.............479
- VICS情報有料放送サービス契約約款 480
- メニューマップ 483

地図に表示される色やマーク........... 488
- 地図凡例一覧 489
- 地図ランドマーク一覧..........................490

オーディオ・ビジュアルに関する情報 493
- 対応メディア・対応ファイルについて...493
- カントリーコード一覧............................498

お手入れ 500

仕様.. 502

商標について 504

「チズルとススム」について............. 507
- 便利機能で楽しもう 507

索引.. 508

本製品には、山崎 敏氏が開発し著作権を有するオープンソフトウェア「yz2」が含まれております。なお、「yz2」の不具合に起因するすべての損害につき、同氏はいかなる保証を行うものではありません。

はじめに

本機をお使いになる前に、お読みいただきたいことを記載しています。安全にお使いいただくためには、「安全にお使いいただくために」（P.3）と「お使いになる前に」（P.9）を必ずお読みください。

本書の見方……………………………………………………… 20
本書をお読みいただくときに、知っておいていただきたいことを説明しています。

ドライブを楽しもう……………………………………………… 22

音と映像を楽しもう……………………………………………… 24

各部の名称とはたらき…………………………………………… 26

電源を入れる……………………………………………………… 29
本機の電源の入れ方を説明しています。

タッチパネルを操作する………………………………………… 30
タッチパネルのかんたんな操作方法を説明しています。

メニュー早わかり一覧…………………………………………… 34
メニューからどういうことができるのかを説明しています。

操作パネルの角度を調整する…………………………………… 40
モニターの角度を調整する方法を説明しています。

本書の見方

本書の見方は、以下のとおりです。本書をお読みになる前に、ご理解ください。
なお、以下の内容はサンプルです。実際の操作とは異なります。

お願い

お車や本体のために必ず守っていただきたいことです。

ボタン（例：（🏁））

操作パネルのボタンを表します。操作パネルについては、P.26をご覧ください。

キー（例：地図から）

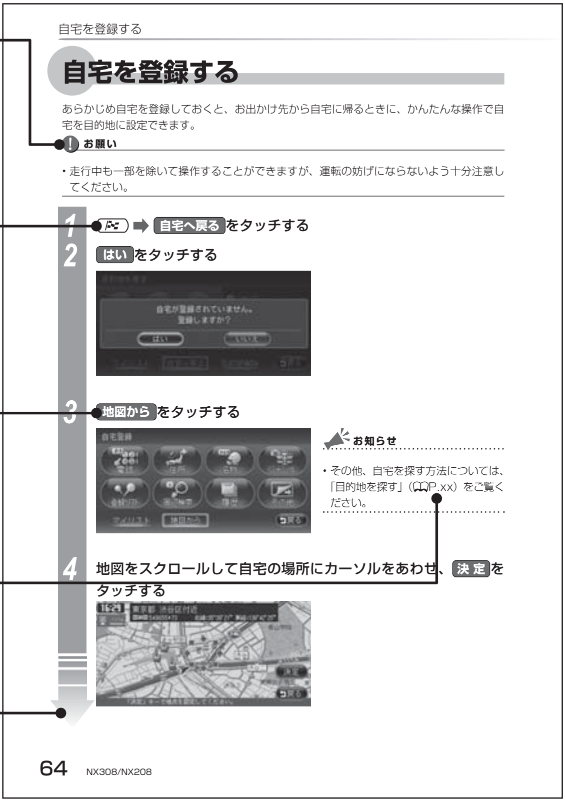
画面に表示されるタッチパネルのキーを表しています。

参照ページ

参照先のページ数です。

操作の流れ

矢印で操作の流れを示しています。矢印が表示されている場合は、次ページに操作が続きます。



自宅を登録する

自宅を登録する

あらかじめ自宅を登録しておくと、お出かけ先から自宅に帰るときに、かんたんな操作で自宅を目的地に設定できます。

お願い

・走行中も一部を除いて操作することができますが、運転の妨げにならないよう十分注意してください。

1 （🏁）➡ 自宅へ戻る をタッチする

2 はい をタッチする

3 地図から をタッチする

お知らせ

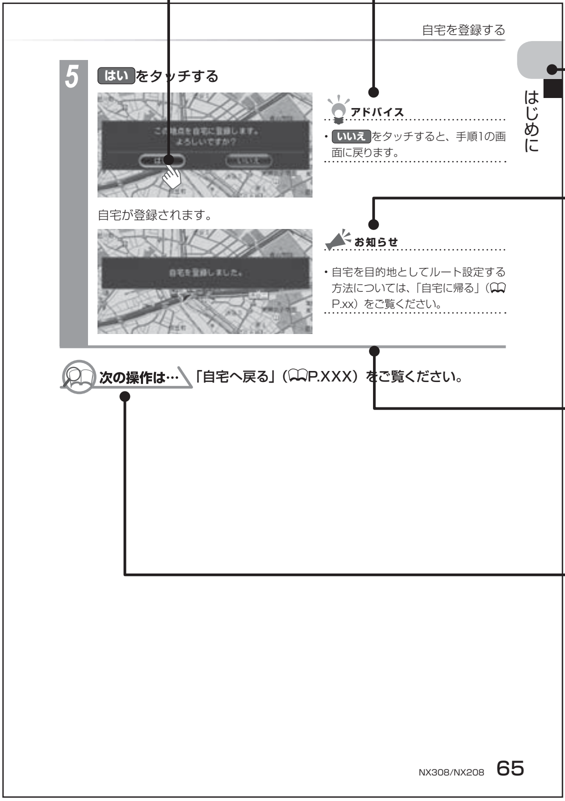
・その他、自宅を探す方法については、「目的地を探す」（P.xx）をご覧ください。

4 地図をスクロールして自宅の場所にカーソルをあわせ、決定 をタッチする

64 NX308/NX208

手アイコン
画面でタッチする場所を示しています。

アドバイス
操作をする上で本機を使いこなすためのアドバイスです。



インデックス
章の内容を示しています。

お知らせ
操作の前に気をつけていただきたいことや、知っておいていただきたいことです。

操作の終了
項目内の操作の終了を意味しています。

次の操作は…
次の操作がある場合は、ご覧いただきたい項目のタイトルとページ番号を記載しています。該当する箇所をご覧ください。

ドライブを楽しもう

本機のナビゲーションシステムで、ドライブがもっと楽しくなります。
目的地を探したり、ルート誘導はもちろんドライブの途中で使えるさまざまな機能をご紹介します。

ナビゲーションによるドライブを、もっとわくわくさせる　地図コミュニティサイト「チズルとススム」に対応（📖P.507）。

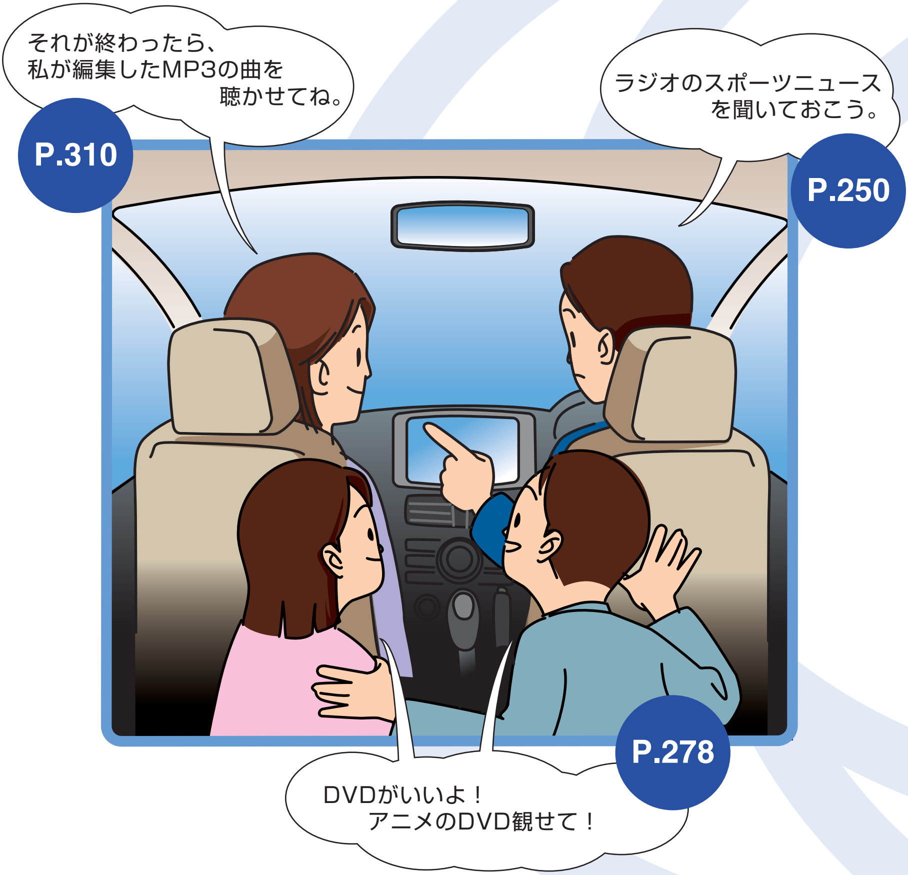
サービスエリアで休憩！
無理なく運転
高速道路ではサービスエリア／パーキングエリアに近づくと施設情報が表示されるんだ。
OXSA
次のサービスエリアではトイレとガソリンスタンドもあるのね。
P.64

周辺検索で
レストランを探そう！
私、イタリア料理がいいわ。
このあたりで食事でもしようか。君の好きなレストランを探そう。
P.134

今日は、おいしいレストランもみつけたし、寄り道もできてとっても楽しかったわ。
自宅へ帰ろう！
P.101

音と映像を楽しもう

本機で、高品質の音と映像を楽しみましょう。
本機で使える、オーディオ・ビジュアル機能をご紹介します。



お願い

- 上記イラストは、停車している状況を前提に描かれています。
  - ・走行中は、必ずシートベルトを装着してください。
  - ・運転中にiPodの操作はお止めください。
  - ・運転中にディスクやSDカードをセットするのはお止めください。

私の持ってきた
ハワイアンのCDを聴いても
いいかしら？
P.310
いいとも。
お気に入りのCDなら
ミュージックキャッチャーに録音
しておけば、いつでも聴けるよ。
P.329

ドラマの予約録画を
忘れちゃったわ！
テレビは観られない？
P.264
iPodと接続すれば、
お気に入りの曲やビデオを
いつでも楽しめるね。
P.356

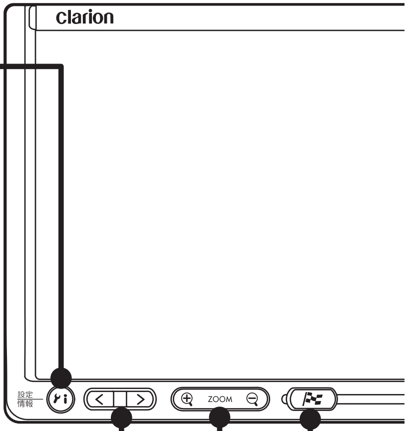
SDカードに音楽データや
登録地データを入れてきたから、
得意先までの長距離運転もばっちりだ！
P.312

各部の名称とはたらき

本機の各部の名称とはたらきについて説明しています。

操作パネル

本機の操作パネルのボタン名称やはたらきについて説明しています。



設定／情報

各種情報を見るための「情報を見る」メニュー画面、各種設定を行うための「各種設定」メニュー画面を表示できます。

P.CH ／ TRACK

オーディオ・ビジュアル機能で、プリセットチャンネルやトラック／チャプターを選べます。長く押し続けることで、早送り、早戻しができます。

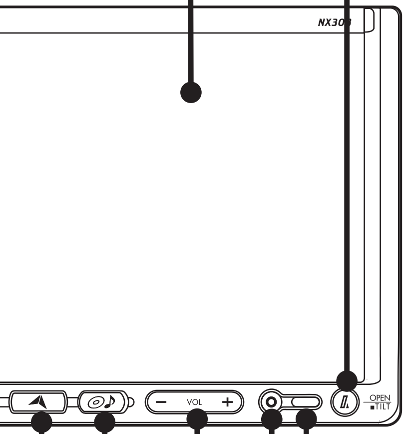
ZOOM 詳細／広域

地図画面では、地図の表示の大きさを調節できます。長く押すことで、細かく調節することもできます。
また、リスト画面では、リストの前後のページに移動することもできます（P.52）。

目的地

行き先を設定するための目的地メニューを表示できます（P.101、P.134）。

モニター兼タッチパネル
画面が表示されます。画面をタッチすることで、タッチパネルとして機能します（📖P.428）。



OPEN／TILT
モニターを開閉したり、モニターの角度を調節できます（📖P.39）。

リモコンの受光部です。別売のリモコンからの信号を受信します。

OPT
このボタンにお好みの機能を割り当て、すぐに呼び出すことができます（📖P.450）。オプションカメラ接続時は、オプションカメラの表示を呼び出すことができます（📖P.411）。

− VOL ＋
オーディオ・ビジュアル機能の音量を調節できます。

AV
オーディオのソースを切り替えるためのソース選択メニューを表示します（📖P.39）。長く押し続けると、時計を表示したり画面を消すメニューを表示できます（📖P.424）。

現在地
現在地の地図画面を表示できます（📖P.44）。

本 体

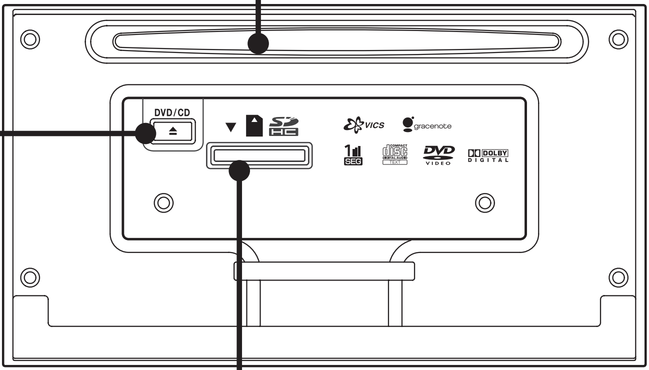
本体のボタンやメディア挿入口について説明しています。本機の操作パネルを開くと確認できます。

⏏ イジェクトボタン

ディスクを取り出すことができます。ディスク挿入時は⏏が点灯します。(P.244)

ディスク挿入口

DVD（NX308のみ）、CD、MP3ディスク（NX308のみ）を挿入する場所です。(P.243)



SDカード挿入口

SDカードを挿入する場所です。(P.245)

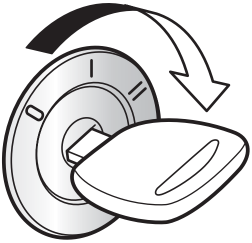
注 意

- SDD（Silicon Disk Drive）内蔵部
  - 本機の故障、誤作動または不具合によりSDDに保存されなかったデータ、および消失したデータの保証はいたしかねます。あらかじめご了承ください。
- DVD/CDプレーヤー部
  - 車内が極度に冷えた状態のとき、ヒーターを入れてすぐに本機をお使いになると、ディスクや光学部品が結露し、正常に動作しないことがあります。ディスクが曇っているときは、やわらかい布でふいてください。光学部品が結露しているときは、1時間ほど放置しておくと結露が取り除かれます。
  - ディスクをイジェクトした状態のままで走行しないでください。走行中の振動により、ディスクが落下する恐れがあります。

電源を入れる

イグニッションキーを「Ⅰ (ACC)」または「Ⅱ (ON)」にすると、本機に電源が入ります。

1 エンジンをかける



本機に電源が入ります。

オープニング画面が表示された後、現在地地図画面が表示されます。

お知らせ

- エンジンを止めると、本機の電源が切れます。

タッチパネルを操作する

本機のモニターは、タッチパネルとしても機能します。モニター上のキーをタッチする（軽く押す）ことにより、項目を選べます。
タッチパネルの詳しい使い方については、「タッチパネルを操作しよう」（P.427）をご覧ください。

コントロールバーを表示する

現在地地図画面では、主な機能をすばやく呼び出せるコントロールバーを表示できます。ナビゲーション機能を呼び出せるナビゲーションコントロールバー、オーディオ・ビジュアル機能を呼び出せるAVコントロールバーがあります。

アドバイス

- 現在地地図画面の表示方法は、「現在地を表示する」（P.44）をご覧ください。

ナビゲーションコントロールバーを表示する

現在地地図画面でナビゲーションコントロールバーを表示させる方法を説明しています。ルートを設定しているかどうかでナビゲーションコントローバーに表示される内容は異なります。

1 **地図画面左下にある NAVI をタッチする**

ナビゲーションコントロールバーが表示されます。

ルート未設定時

ルート設定時

カスタム よく使う機能をかんたんに呼び出せます（P.215）。

周辺検索 現在地や目的地周辺の施設を探せます（P.136）。

地点登録 表示されている地点を登録できます（P.134）。

ルート ルートの確認やルートの再計算などができます。ルートが設定されているときに表示されます（P.120、P.148）。

経路情報 ルート上のさまざまな情報を確認できます。ルートが設定されているときに表示されます（P.118）。

自宅 自宅として登録した地点を目的地として設定します。ルートが設定されておらず、かつ、自宅が登録されているときに表示されます（P.101）。

アドバイス

- 再度NAVI操作キーをタッチすると、ナビゲーションコントロールバーが消えます。
- ナビゲーションコントロールバーの項目をタッチしないまま10秒が経過すると、ナビゲーションコントロールバーが自動的に消えるよう設定できます（P.236）。

AVコントロールバーを表示する

地図画面でAV（オーディオ·ビジュアル）コントロールバーを表示させる方法を説明しています。
AVコントロールバーは、オーディオ・ビジュアルの状態により、表示内容が異なります。

1 地図画面右下にあるAV（オーディオ·ビジュアル）操作キーをタッチする

アドバイス

- リストのスクロールについては、「リストをスクロールする」（P.436）をご覧ください。

AVコントロールバーが表示されます。

アドバイス

- AV操作キーの表示は、使っているオーディオ・ビジュアルの種類で異なります。

FM	FMラジオを聴いています。
AM	AMラジオを聴いています。
CD	CD、MP3ディスク（NX308）を聴いています。
DVD	DVD VIDEOを視聴しています（NX308のみ表示されます）。
DVD VR	DVD-R/RW（VRモード）を視聴しています（NX308のみ表示されます）。
MCT	ミュージックキャッチャーを聴いています。
iPod	iPodの曲、iPodビデオを視聴しています。
CARD	SDカードのデータを聴いています。
1SEG	地上デジタルテレビ放送（ワンセグ）を視聴しています。
VTR	VTR機器/ポータブルオーディオ（別売）を視聴しています。
地上D	地上デジタルテレビ放送（フルセグ・12セグ）を視聴しています。

CD時の例

アドバイス

- 再度AV操作キーをタッチすると、AVコントロールバーが消えます。
- AVコントロールバーの項目をタッチしないまま10秒が経過すると、AVコントロールバーが自動的に消えるよう設定できます（P.236）。
- AVコントロールバーの表示は、視聴しているソース（FMラジオ、DVDといった音や映像の種類）によって異なります（P.247）。

メニュー早わかり一覧

目的地、地点を探したいとき 1

（目的地ボタン）を押す

電話	電話番号から目的地・地点を探す	(P.70)
住所	住所から目的地・地点を探す	(P.71)
名称	施設の名前から目的地・地点を探す	(P.73)
ジャンル	施設のジャンルから目的地・地点を探す	(P.75)
登録リスト	本機に登録した登録リストから目的地・地点を探す	(P.84)
周辺検索	現在地の周辺にある施設から目的地・地点を探す	(P.79)
	目的地やルート沿いにある施設から目的地・地点を探す	(P.134、P.136、P.139)
履歴	行ったことのある地点から目的地・地点を探す	(P.86)
その他	その他の方法で目的地・地点を探す →「目的地、地点を探したいとき 2」	(P.35)
マイリスト	登録リストのよく行く地点を目的地として呼び出す	(P.85)
自宅へ戻る	自宅を目的地として設定する	(P.101)
目的地解除	ルート誘導を取りやめる	(P.151)

目的地、地点を探したいとき 2

を押し、その他をタッチする

	高速道路の施設から目的地・地点を探す	(P.87)
	緯度・経度から目的地・地点を探す	(P.92)
	郵便番号から目的地・地点を探す	(P.93)
	マップコードから目的地・地点を探す	(P.95)
	SDカード（メモリーカード）に保存された登録地から目的地・地点を探す	(P.96)
	MYスポットとして登録したお気に入りの地点を探す	(P.98)
	SDカードに保存したルートを探す	(P.99)

交通情報などを確認したいとき

を押す

FM VICS	FM VICS情報を見る	(P.172)
交通情報	ラジオの交通情報を聞く	(P.182)
SDD情報	メモリー情報や製品情報を見る	(P.183、P,184)
メンテナンス	車のメンテナンス情報を設定する	(P.185)
ビーコン	ビーコンVICS情報を見る※1	(P.177)
ETC	ETCの履歴などを見る※2	(P.189)
昼画面	昼画面と夜画面を切り替える	(P.60)
VICS設定	FM VICS、ビーコンVICSの設定をする	(P.233)
高速道交通情報 一般道交通情報	渋滞情報表示のオン／オフを切り替える	(P.61)

※1　別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時に表示されます。

※2　別売のETC車載器接続時に表示されます。

各種設定を変えたいとき

を押し、 **各種設定** をタッチする

ナビ設定	ナビゲーションの設定をする ➡「ナビゲーションの設定を変えたいとき」	(P.38)
オーディオ設定	オーディオ・ビジュアルの設定をする ➡「音と映像の設定をする」	(P.370、P.371)
録音設定	ミュージックキャッチャーの録音設定をする	(P.331)
モニター設定	モニターの画質を調整する	(P.204、P.370)
スクリーン選択	メニューのデザインを変える	(P.452)
データ編集	SDカードのデータを取り込み／書き出しする	(P.379)
オープニング画面	本機起動時に表示するオープニング画面を変える	(P.451)
昼画面	昼画面と夜画面を切り替える	(P.60)

ナビゲーションの設定を変えたいとき

を押し、各種設定 ➡ ナビ設定 をタッチする

※ 販売店 はお使いいただけません。

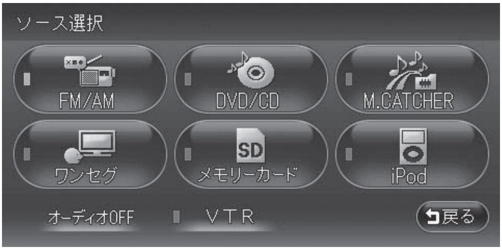
画面	ナビゲーション画面に関する設定をする	(P.226)
アイコン	地図上に表示されるアイコンの設定をする	(P.227)
軌跡設定	地図上に表示される軌跡（車の走行跡）の設定をする	(P.228)
VIEW設定	ルート誘導時の画面表示の設定をする	(P.229)
誘導設定	ルート誘導時の案内表示の設定をする	(P.230)
音と音声	ルート誘導時の音声案内の設定をする	(P.232)
VICS/ETC ※1	VICS情報に関する設定と別売のETC車載器接続時の設定をする	(P.233)
VICS ※2	VICS情報の設定をする	(P.233)
その他	その他、便利な設定をする	(P.235)
初期設定	車輌やオートアンテナの設定をする	(P.221、P.222)

※1　別売のETC車載器接続時に表示されます。

※2　別売のETC車載器が接続されていないときに表示されます。

音と映像を楽しみたいとき

(◎♪)を押す



	FMラジオまたはAMラジオを聴く	(P.250)
	DVD（NX308)、CD、MP3ディスク（NX308）を観る／聴く	(P.278、P.310)
	ミュージックキャッチャーを聴く	(P.335)
※3	地上デジタル放送（ワンセグ）を観る	(P.264)
	SDカード内の音楽を聴く	(P.310)
※1	iPodの音楽を聴く／ iPodビデオを観る	(P.357、P.365)
	オーディオ・ビジュアルをオフにする	(P.241)
※2	接続したVTR機器／ポータブルオーディオ（別売）を再生する	(P.406)

※1　別売のiPodが接続時に表示されます。

※2　別売のVTR機器／ポータブルオーディオ接続時に表示されます。

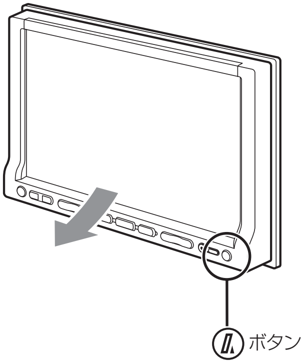
※3　別売の地上デジタル放送チューナー接続時はアイコンの表示が変わります。

操作パネルの角度を調整する

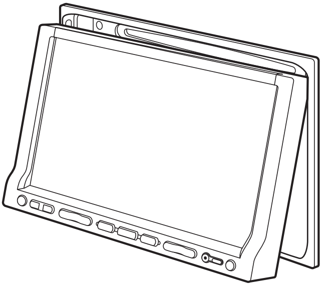
操作パネルの角度を、見やすい角度に調整できます。調整できる角度は0〜 30°の範囲です。

1 操作パネルの ⓘ を押し続ける

「ピピッ」と音がして操作パネルが開き始めます。



2 操作パネルがお好みの角度になったら、ⓘ から指を離す



操作パネルが止まります。

ナビゲーションを使う

地図の操作方法や目的地を設定しルート誘導する方法のほか、FM VICSなどの交通情報を利用したり、ナビゲーションの設定についても説明しています。

ナビゲーションを使ってみよう………………………………………… 43
地図画面の操作方法を説明しています。

目的地・地点を探す……………………………………………………… 69
地点を探す方法を説明しています。

ルートを設定しルート誘導に従う………………………………… 105
ルートを設定し、ルート誘導に従って走行する方法を説明しています。

よく行く地点・よく使うジャンルを登録する……………………… 153
よく行く地点を登録リストに登録したり、よく使うジャンルをお好み設定に登録する方法を説明しています。

情報を利用しよう………………………………………………………… 171
FM VICSやVICSビーコンなどの交通情報を利用して、快適なドライブを楽しむ方法を説明しています。

ナビゲーションの設定をするには…………………………………… 195
ナビゲーションシステムの各種設定について説明しています。

ナビゲーションを使ってみよう

ナビゲーションシステムで表示される地図画面の見方や地図の操作方法を説明しています。

現在地を表示する…… 44
自宅を登録する…… 44
地図をスクロールする…… 46
地図画面の見方…… 48
VICS情報画面 …… 51
地図を拡大／縮小する…… 52
地図の向きを変える…… 55
地図の表示を変える…… 56
ルート誘導中に便利な情報を表示する…… 62

現在地を表示する

スクロール先の地図画面、ナビゲーションのメニュー画面、オーディオ・ビジュアル画面のときに、現在地地図画面を表示させる方法を説明しています。

1 [▲] を押す

現在地地図画面が表示されます。

アドバイス

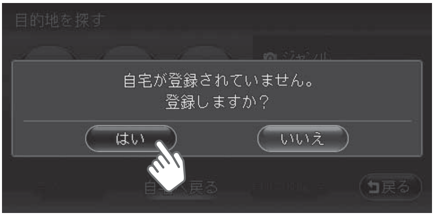
- 現在地地図画面が表示されている状態で[▲]を押すと、現在地の地名などが表示されます。
- 表示内容については、「現在地の地図画面」(P.48)をご覧ください。

自宅を登録する

あらかじめ自宅を登録しておくと、お出かけ先から自宅へのルートを設定できます。
ここでは、自宅の車庫にお車があることを前提とした自宅の登録方法を説明しています。自宅の車庫に車を停車してから操作を行ってください。

1 [🏁] ➡ 自宅へ戻る をタッチする

2 はい をタッチする



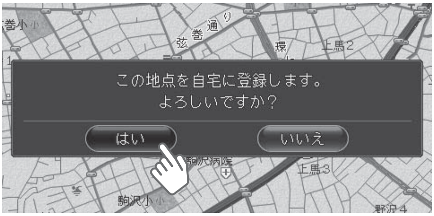
3 地図から をタッチする

4 決定 をタッチする

アドバイス

- 表示された場所が、実際の自宅の場所とずれている場合は、地図をスクロールして自宅地点を調整してください。地図のスクロール方法は、「地図をスクロールする」（P.46）をご覧ください。

5 はい をタッチする



自宅が登録されます。

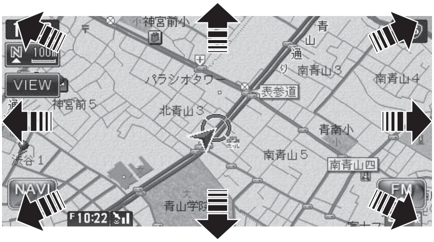
地図をスクロールする

地図を好きな方向に動かせ（スクロール）ます。
スクロール中は画面上部に地名やマップコード、緯度・経度が表示されます。この表示は消すこともできます。詳しくは、「画面の設定をする」（P.226）をご覧ください。
地名は、「都道府県名＋市区町村名」が表示されます。

平面地図でスクロールする

地図が平面（2D）表示のときに、地図を好きな方向に動かす方法を説明しています。

1 見たい方向の画面の端をタッチする



地図上を移動できます。

アドバイス

- 地図画面を短くタッチした場合は、その場所が中心となるようにスクロールします。
- 地図画面を長くタッチし続けると、タッチした方向に地図がスクロールし続けます。

アドバイス

- **決定** をタッチすると、地点メニューが表示され目的地や登録地に設定できます（P.106）。

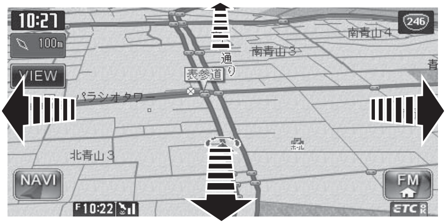
アドバイス

- を押し、地図のスケールを変えながらスクロールすると、遠く離れた場所に移動しやすくなります。
- 現在地地図画面に戻るには、を押すか、**戻る** をタッチします。

立体地図でスクロールする

地図が立体（3D）表示のときに、地図を好きな方向に動かす方法を説明しています。

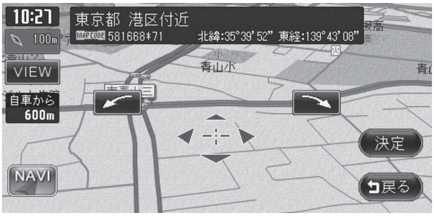
1 見たい方向の画面の端をタッチする



アドバイス

- 地図画面を長くタッチし続けると、タッチした方向に地図がスクロールし続けます。

2 、 をタッチする



地図上を移動できます。

アドバイス

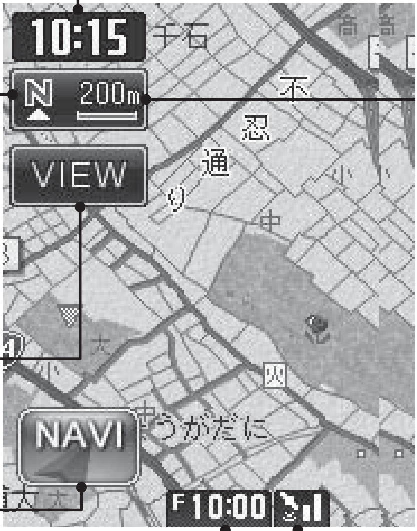
- ZOOM を押し、地図のスケールを変えながらスクロールすると、遠く離れた場所に移動しやすくなります。
- 現在地地図画面に戻るには、 を押すか、戻るをタッチします。

地図画面の見方

地図画面の見方について説明しています。

現在地の地図画面

エンジンをかけ、本機に電源が入ると、現在地地図画面が表示されます。
地図画面で表示されるキーやマークについて説明しています。



方位マーク

現在の地図の向きです。タッチするごとに地図の向きが切り替わります（P.55）。

北方向を上に地図が表示されています。タッチすると進行方向が上の地図表示に切り替わります。

進行方向が上で地図が表示されています。タッチすると北方向が上の地図表示に切り替わります。

VIEWキー

タッチすると、地図の表示方法を選べます（P.58）。

NAVI操作キー

タッチすると、ナビゲーションコントロールバーを表示できます（P.30）。

GPS

GPSの測位状態が表示されます。

4つ以上のGPS衛星から電波を受信し、現在地を三次元で測位しています。
3つ以上のGPS衛星から電波を受信し、現在地を二次元で測位しています。
GPS衛星から電波を受信できません。

10:15 現在時刻または日付
GPS信号をもとに表示されています。
12時間／ 24時間／日付のいずれかを選んで表示できます（P.226）。

200m スケール表示
現在表示している地図の縮尺が表示されます。
地図表示の大きさは、変えられます（P.52）。

自車位置マーク
現在の車の位置を示しています。
マークの種類を変えることができます（P.226）。
マークの 位置を修正できます（P.203）。

FM AV操作キー
タッチすると、AVコントロールバーを表示できます（P.32）。

※2

※1　別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時は、FM VICS情報またはビーコンVICS情報の提供時間が表示されます（未接続時は、FM VICS情報提供時間のみ表示されます）。
※2　別売のETC車載器接続時に表示されます。

ルート誘導中の地図画面

ルート誘導中は、渋滞情報や案内地点、誘導ルートなどがわかりやすく表示されます。また、音声によっても案内されます。詳細については、「ルートを設定しルート誘導に従う」（P.105）をご覧ください。

自車位置から目的地までのルート距離

次の案内の進行方向

次の案内地点までの距離

音声案内地点
音声で案内される地点です。色によって、内容が異なります。
- （青）通常道路での右左折を案内します。
- （紫）細街路（幅5.5m以下の道路）での右左折を案内します。
- （緑）走行レーンを案内します。

国道番号または県道番号

到着予想時刻

誘導ルート
目的地までの走行道路です。このルートに従って走行してください。

目的地方向表示
目的地までの方向を直線で示しています。

アドバイス

- ルート誘導中の表示について詳しくは、「ルート誘導中の表示」（P.110）をご覧ください。
- ルート誘導中の音声案内については、「ルート誘導中の音声案内」（P.117）をご覧ください。

警 告

- **安全のため、運転者は走行中に操作しない**
  前方不注意になり、交通事故の原因となる恐れがあります。
- **実際の交通規制に従って走行する**
  ナビゲーションによるルート計算では、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

VICS情報画面

VICS情報とは、NHK-FMなどのFM文字多重放送を受信して表示される、交通などの情報です。詳しくは、「FM VICS情報を利用する」（P.172）をご覧ください。

VICS情報が表示された地図画面

文字表示
すべてのスケールで表示します。（地域によっては、文字情報は発信されない場合があります。）

渋滞情報を線で表示（1km以下のスケールで表示）

赤色	：渋滞
オレンジ色	：混雑
暗い黄色	：規制
緑色	：渋滞なし

受信マーク表示
FM多重放送と、光・電波ビーコンの情報提供時刻を表示します。

駐車場表示
1km以下のスケールで表示

地図をスクロールしてカーソルをVICS情報のランドマークに合わせると、VICSアイコン情報が表示されます。

カーソルの置かれたアイコンの情報が表示されます。

アドバイス

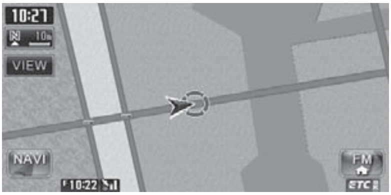
- VICS情報画面で表示されるマークについては、「VICS情報のランドマーク」（P.488）をご覧ください。

地図を拡大／縮小する

地図の大きさを拡大／縮小する方法を説明しています。
10mスケールの詳細な地図から、256kmスケールの日本全国地図まで、15段階に拡大／縮小して表示されます。

● 地図尺度について

本機で表示される地図の尺度は以下のとおりです。



地図10m画面

地図256km画面

地図尺度（15段階）

10m、25m、50m、100m、200m、500m、1km、2km、4km、8km、16km、32km、64km、128km、256km

お知らせ

- 道路拡張などで幅員が変わった道路については、実際の道路が表示された地図と異なる場合があります。

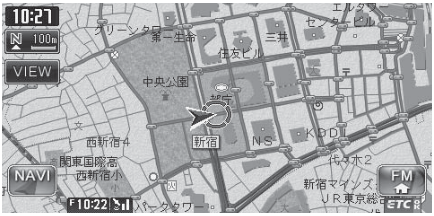
地図を詳しく見る（拡大）

1画面地図表示、または2画面地図表示の左地図を拡大して詳しく見られます。

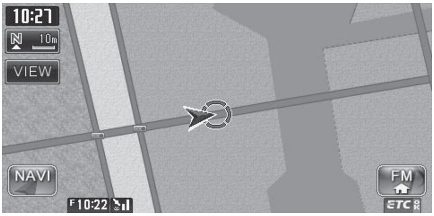
アドバイス

• 2画面地図表示の右地図を拡大するには、右地図をタッチしてから、以下の操作を行ってください。

1 を押す



地図が拡大されます。



アドバイス

• を押し続けると、地図の大きさを細かく拡大できます。ただし、10m表示の地図では、細かい拡大表示はできません。

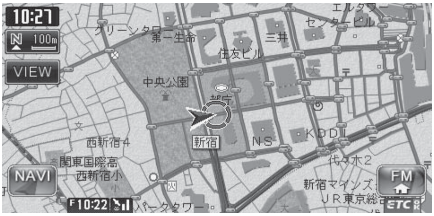
地図を広い範囲で見る（縮小）

1画面地図表示、または2画面地図表示の左地図を縮小して広い範囲を見られます。

アドバイス

- 2画面地図表示の右地図を拡大するには、右地図をタッチしてから、以下の操作を行ってください。

1 ZOOM⊖ を押す



地図が縮小されます。

アドバイス

- ZOOM⊖ を押し続けると、地図の大きさを細かく縮小できます。ただし、256km表示の地図では、細かい縮小表示はできません。

地図の向きを変える

地図の向きを以下の2つから選べます。

進行方向上向き

北方向上向き

お知らせ

- 立体地図では、地図の向きを変えられません。2画面地図表示の右地図の向きを変えるには、右地図をタッチしてから以下の操作を行ってください。

1 200m または N 200m をタッチする

アドバイス

- 進行方向上向き表示のときは、200mが表示されています。200mをタッチすると、北方向上向き地図に切り替わり、200mがN 200mに変わります。

アドバイス

- 北方向上向き表示のときは、N 200mが表示されています。N 200mをタッチすると、進行向上向き地図に切り替わり、N 200mが200mに変わります。

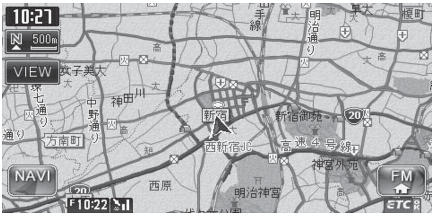
タッチするごとに地図の表示方向が、進行方向上向き、北方向上向きの表示に切り替わります。

地図の表示を変える

地図の表示を変えられます。
地図表示の種類は、以下のとおりです。

■地図の分割方法

1画面地図



画面が分割しないで表示されます。「1画面で表示する」（P.58）をご覧ください。

2画面地図

アドバイス

- スケールと向きは左右別々に設定できます（P.52、P.55）。
- 割り込み表示は、左地図に表示されます。
- スクロール操作は左地図で行います。

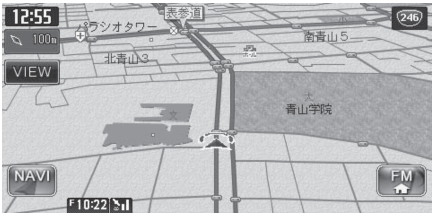
画面が分割して表示されます。「2画面で表示する」（P.58）をご覧ください。

■地図の表示方法

平面（2D）地図

地図が平面（2D）で表示されます。「地図を平面で表示する」（P.59）をご覧ください。

立体（3D）地図



地図が立体（3D）で表示されます。「地図を立体で表示する」（P.59）をご覧ください。

アドバイス

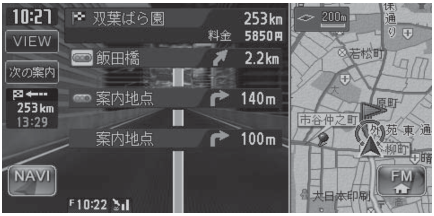
- 視点の角度を調整できます（P.202）。
- 空に星座を表示させられます（P.199）。

ハイウェイモード

アドバイス

- 背景イラストはイメージ図です。実際に走行中の道路とは形状が異なります。
- 高速道路およびハイウェイモード対象の有料道路を走行中に表示されます。詳しくは「ハイウェイモード」（P.62）をご覧ください。

シティモード



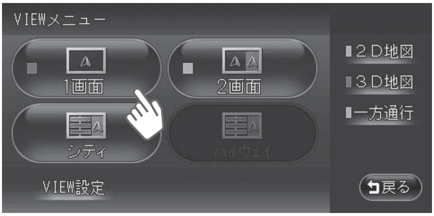
アドバイス

- 背景イラストはイメージ図です。実際に走行中の道路とは形状が異なります。
- ルート誘導時の一般道路走行中に表示されます。詳しくは、「シティモード」（P.66）をご覧ください。

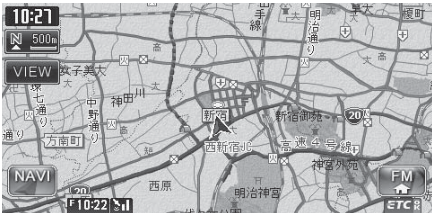
地図を1画面で表示する

画面を分割せずに、地図を1画面で表示させる方法を説明しています。

1 VIEW ➡ 1画面 をタッチする



地図が1画面で表示されます。



アドバイス

- 2画面 をタッチすると、地図が2画面で表示されます。

地図を2画面で表示する

画面を分割して、地図を2画面で表示させる方法を説明しています。

1 VIEW ➡ 2画面 をタッチする

地図が2画面で表示されます。

アドバイス

- 1画面 をタッチすると、地図が1画面で表示されます。

アドバイス

- スケールと向きは左右別々に設定できます（P.52、P.55）。
- 割り込み表示は、左地図に表示されます。
- スクロール操作は左地図で行います。

地図を平面で表示する

地図を平面（2D）で表示させます。

アドバイス

- 2画面地図表示の右地図を平面で表示するには、右地図にタッチしてから 2D地図 をタッチしてください。

1 VIEW ➡ 2D地図 をタッチする

地図が平面で表示されます。

アドバイス

- 3D地図 をタッチすると、地図が立体で表示されます（P.59）。

地図を立体で表示する

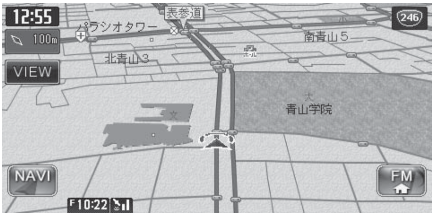
地図を立体（3D）で表示させます。

アドバイス

- 2画面地図表示の右地図を立体で表示するには、右地図にタッチしてから 3D地図 をタッチしてください。

1 VIEW ➡ 3D地図 をタッチする

地図が立体で表示されます。



アドバイス

- 2D地図 をタッチすると、地図が平面で表示されます（P.59）。

昼画面／夜画面を切り替える

スモールランプを点灯させると､自動的に夜画面に切り替わります。昼画面／夜画面をスモールランプと連動させずに手動で切り替えられます。昼間にヘッドライトを点灯させていて、画面が見づらい場合などは、手動で夜画面に切り替えると画面が見やすくなります。

1 → 昼画面 をタッチする

昼画面／夜画面が切り替わります。

アドバイス

- 昼画面 をタッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。昼画面 をオンにすると、昼画面に切り替わります。オフにすると、夜画面に切り替わります。
- 昼画面／夜画面の設定については、「画面の設定をする」（P.226）をご覧ください。

交通情報表示を切り替える

地図上に渋滞情報を表示できます。

1

（アイコン）➡ 高速道交通情報 または 一般道交通情報 をタッチする

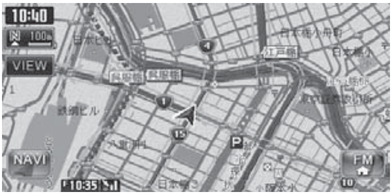
アドバイス

- タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。オンにすると高速道路または一般道路の渋滞情報が地図上に表示されます。

2

（アイコン） または 戻る をタッチして、現在地地図画面に戻る

渋滞情報の表示が切り替わります。



アドバイス

- 渋滞情報は路線に沿った矢印で表示されます。赤い矢印は「渋滞」、オレンジ色の矢印は「混雑」を示します。

ナビゲーションを使ってみよう

ルート誘導中に便利な情報を表示する

高速道路や有料道路の情報、一般道路の案内地点情報、一方通行情報など、ルート誘導中にさまざまな便利な情報を表示できます。

アドバイス

- 各情報は走行道路にあわせて自動的に表示するよう設定することもできます。詳しくは、「ルート誘導時の地図の設定をする」（P.229）をご覧ください。

ハイウェイモードで高速道路の情報を表示する

高速道路および一部の有料道路を走行中に、インターチェンジ、ランプ、ジャンクション、出口までの合計料金といった情報を表示させるモードをハイウェイモードと呼びます。
ハイウェイモードを表示させる方法を説明しています。

アドバイス

- 以下の条件を満たしている場合は、自動的にハイウェイモードに切り替わります。本操作を行う必要はありません。
  - ・ハイウェイモード自動切替（P.229）が「する」に設定されている
  - ・目的地が設定されている
  - ・高速道路、都市高速道路、一部の有料道路を走行している

1 **VIEW** ➡ **ハイウェイ** をタッチする

ハイウェイモードに切り替わります。

ハイウェイモードの表示について

ハイウェイモードの見方、操作方法について説明しています。

- 渋滞状況が色（赤：渋滞、オレンジ：混雑、緑：渋滞なし）で表示されます。
- **前の施設**、**次の施設**をタッチすると、前または次の施設が表示されます。**戻る**をタッチすると、現在地の表示に戻ります。
- 施設の名前をタッチすると、施設の種類に応じてさまざまな情報が表示されます。サービスエリアやパーキングエリアをタッチするとサービスエリア・パーキングエリア図、ジャンクションをタッチすると分岐図が表示されます。
- 料金所には、料金が表示されます。
- 右地図は常に進行方向を上に表示されます。右地図のスケールを変えたり（P.52）、平面（P.59）や立体（P.59）で表示できます。
- VICSの規制アイコンは、最大7個まで表示されます。
- [▲]を押すと、現在地地図画面に戻ります。
- 高速道路の途中で目的地を設定した場合、出口までの料金は表示されません。
- オートリルート（P.230）すると、ハイウェイモードは一時的に解除されます。
- 一部の有料道路や変則的な料金体系の高速道路の料金表示には対応していない場合があります。また、ETC割引などの変則的な料金体系には対応していません。このような場合には、料金が正しく表示されないことがあります。
- 道路の開通時期によっては、料金が表示されなかったり、実際とは異なる料金が表示されることがあります。このような場合には、実際の料金に従ってお支払いください。
- **SA/PA**をタッチすると、出口までのルート上のサービスエリア・パーキングエリアのみの一覧が表示されます。

● サービスエリア・パーキングエリア図

サービスエリアやパーキングエリアの施設情報です。以下の場合に表示されます。

- サービスエリアやパーキングエリアの2km手前になると自動的に表示されます。
- ハイウェイモード画面でサービスエリアやパーキングエリアの名前をタッチすると、表示されます。

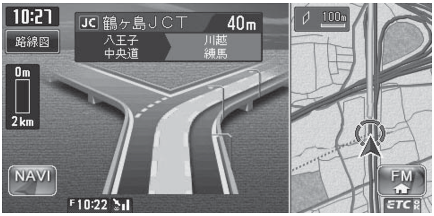
サービスエリア・パーキングエリア図に表示されるマークについては、サービスエリア・パーキングエリアの施設マーク一覧（P.492）をご覧ください。

お知らせ

- サービスエリアやパーキングエリアなどから一般道路への出入りが可能なETC専用のインターチェンジを「スマートインターチェンジ（スマートIC）」と呼びます。サービスエリア･パーキングエリア図にICが表示されていれば、スマートICが設置されています。
- スマートICをご利用の際は、以下をご注意ください。
- ETC車載器を搭載していない車輌は、スマートICを通行できません。
- スマートICの中には、社会実験として実施されている箇所もあります。営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約があります。

● 分岐図

ジャンクションまたは高速道路／有料道路の出口の2km手前にさしかかると、分岐図が自動的に表示されます。分岐図が表示されるのは､目的地が設定されている場合のみです。



アドバイス

- 分岐図はあくまでもイメージであり、実際の形状とは異なる場合があります。

● ETCレーン図

料金所の2km手前にさしかかると、ETCレーン図が自動的に表示されます。支払が発生する場合は、同時に料金が音声で案内されます。

アドバイス

- ETCレーン表示は時間帯によって異なることがあります。必ず実際の表示に従って走行してください。
- ETCレーン図は、表示されない場合があります。
- ETC車載器接続時は、料金表示されますが、音声案内は行われません。
- ETCレーン図は、ETC車載器未接続時にも表示されます。

シティモードで案内地点の情報を表示する

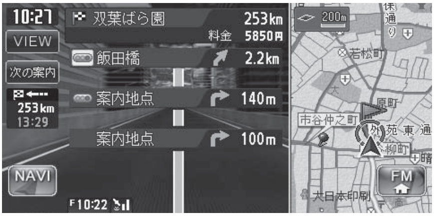
ルート誘導中に一般道路を走行すると、1～3つ先の案内地点の情報、目的地の情報が表示されます。これをシティモードと呼びます。
シティモードを表示させる方法を説明しています。

アドバイス

- 以下の条件を満たしている場合は、自動的にシティモードに切り替わります。本操作を行う必要はありません。
  - ・シティモード自動切替（P.229）が「する」に設定されている
  - ・目的地が設定されている
  - ・一般道路を走行している

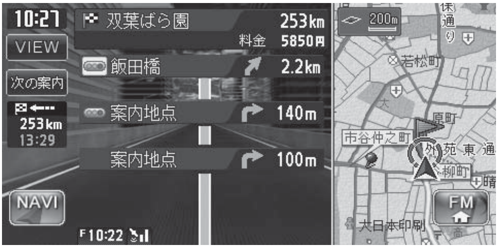
1 VIEW ➡ シティ をタッチする

シティモードに切り替わります。



シティモードの表示について

シティモードの見方、操作方法について説明しています。



アドバイス

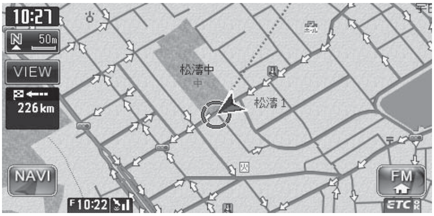
- 前の案内 、 次の施設 をタッチすると、前または次の案内地点の情報が表示されます。 戻る をタッチすると、現在地の表示に戻ります。
- 都市高速道路の入口約300m手前では、都市高速道路入口イラストが割り込み表示されます。道路形状などの条件によっては表示されない場合もあります。
- 右地図は常に進行方向を上に表示されます。右地図のスケールを変えたり（P.52）、平面（P.59）や立体（P.59）で表示できます。
- （ ）を押すと、現在地地図画面に戻ります。

一方通行を表示する

一方通行の情報を表示させる方法を説明しています。

1 **VIEW ➡ 一方通行 をタッチする**

一方通行情報が表示されます。



アドバイス

- 一方通行 をタッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。オンにすると地図上に一方通行情報が表示されます。
- 一方通行情報は50m以下のスケールで表示されます。

ナビゲーションを使ってみよう

ナビゲーションを使う

目的地・地点を探す

本機では、さまざまな方法で地点を探せます。目的地や経由地、登録地などの地点を探す方法を説明しています。

電話番号から探す…… 70
住所から探す…… 71
施設の名前から探す…… 73
ジャンルから探す…… 75
周辺の施設をジャンルから探す…… 79
登録リストから探す…… 84
マイリストから探す…… 85
行ったことがある地点を探す…… 86
高速道路の施設を探す…… 87
緯度・経度から探す…… 92
郵便番号から探す…… 93
地図から探す…… 94
マップコードから探す…… 95
SDカード（別売）から探す…… 96
MYスポットから探す…… 98
MYコースから探す…… 99
自宅に帰る…… 101
施設情報を確認する…… 102
こんな画面が表示されたら…… 104

電話番号から探す

目的地・地点の電話番号を入力して、施設を探せます。

お知らせ

- 走行中は、本操作を行えません。
- 携帯電話やPHSの電話番号からは目的地・地点を探せません。
- 電話帳に掲載されていない電話番号では目的地・地点を探せません。
- 個人宅の電話番号では目的地・地点を探せません。
- データの整備状況により、探せない施設や位置が正確ではない施設があります。
- 敷地が広大である場合や近くに道路がない場合など、位置が正確ではない施設の場合、警告音と共に「ピンポイントのデータではありません・・・」というメッセージが表示され、その後に地図が表示されます。このとき地図に示された位置はおおよその位置であり、正確な施設の位置とは異なります。ご注意ください。
- 電話番号で目的地・地点を探したときに、複数の施設が見つかる場合があります。この場合は、施設がリストで表示されるので、リストから目的の施設を選んでください。

1 （目的地ボタン） ➡ **電話** をタッチする

2 目的地の電話番号を市外局番から入力し、**決定** をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

アドバイス

- **クリア** をタッチすると入力した数字を消せます（P.431）。
- **クリア** をタッチし続けると、入力した数字をすべて消せます（P.432）。
- **◀**、**▶** をタッチすると、カーソルを移動できます。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

住所から探す

全国の住所データから、目的地・地点を探せます。

お知らせ

- 走行中は、本操作を行えません。
- 住所データの整備状況により、一部探せない住所があります。

1 [ボタン] ➡ 住所 をタッチする

2 目的地の都道府県をタッチする

アドバイス

- 地名を入力 をタッチすると、地名を入力して目的地・地点を探せます。
- 近隣県 をタッチすると、現在地周辺の地域が絞り込まれて表示されます（P.445）。
- MAP をタッチすると、都道府県の代表地点の地図および地点メニューが表示されます。
- 画面上部のひらがなの行をタッチすると、タッチしたひらがなで始まる都道府県が表示されます。例えば「は」を選ぶと、は行で始まる都道府県として、兵庫県や福島県などが表示されます。

3 市区町村をタッチする

アドバイス

- MAP をタッチすると、市区町村の代表地点の地図および地点メニューが表示されます。
- 画面上部のひらがなをタッチすると、タッチしたひらがなで始まる市区町村が表示されます。

4 丁目、大字をタッチする

アドバイス

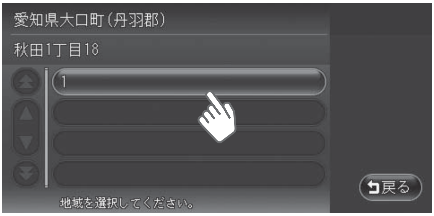
- MAP をタッチすると、丁目、大字の代表地点の地図および地点メニューが表示されます。
- 画面上部のひらがなをタッチすると、タッチしたひらがなで始まる大字が表示されます。

5 番地をタッチする

アドバイス

- MAP をタッチすると、番地の代表地点の地図および地点メニューが表示されます。
- 番地入力 をタッチすると、番地を入力できます。
- 号がない住所の場合は、目的地と地点メニューが表示されます。「目的地を見つけたら・・・」(P.106)をご覧ください。

6 号をタッチする



アドバイス

- 番地入力 をタッチすると、号を入力できます。

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」(P.106)をご覧ください。

施設の名前から探す

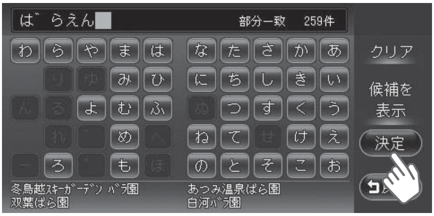
施設の名前から、目的地を探します。施設の名前が完全にわからなくても、名前の一部で探せます。

お知らせ

- 走行中は、本操作を行えません。
- 施設の名前の一部からでも目的地を探せますが、省略した名前では探せない施設もあります。できるだけ正式名称で探すことをおすすめします。
- 施設の名前として入力した文字数が少ないと、対象となる施設が膨大な数になるため、名前に対して完全一致した施設のみが表示されます。入力文字を増やすことで、部分一致する施設を探せるようになります。

1 ➡ 名称 をタッチする

2 施設の名前を入力し、決定 をタッチする



アドバイス

- クリア をタッチすると入力した文字を消せます（P.431）。
- クリア をタッチし続けると、入力した文字をすべて消せます（P.432）。
- 候補を表示 をタッチすると、入力した文字で始まる施設候補リストが表示されます（P.435）。
- 入力した施設名の候補が4件以下になると、決定 をタッチしなくても自動的に手順3に進みます。

3 施設をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

アドバイス

- **並べ替え** をタッチすると、現在地から近い順、または50音順に、施設リストを並べ替えられます（P.447）。
- **ジャンル**、**エリア**、**文字抽出** をタッチすると、項目を絞り込めます（P.438）。
- 個別に詳細情報を持っている施設の右側には、**情報** が表示されます。**情報** をタッチすると、施設情報が表示されます（P.102）。
- 施設に専用駐車場がある場合、**P** という表示とともに専用駐車場が施設リストに表示されます。専用駐車場を目的地に選べます。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

ジャンルから探す

「食べる・飲む」、「遊ぶ・見る」などのジャンルを選んで、該当する施設を探します。ジャンルがわからない場合は施設に関した言葉をキーワードとして入力し、目的地を探せます。

お知らせ

- 走行中は、本操作を行えません。

ジャンルを選んで探す

「食べる・飲む」、「遊ぶ・見る」などのジャンルを選んで、該当する施設を探せます。

1 ➡ ジャンル をタッチする

2 ジャンルをタッチする

3 施設のジャンルをタッチする

アドバイス

- 選んだジャンル内に詳細なジャンルがない場合は、施設リストが表示されます。手順4に進んでください。
- 詳細 をタッチすると、さらにジャンルを選べます。ジャンルをタッチして、手順4に進んでください。

目的地・地点を探す

4 施設をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

アドバイス

- **並べ替え**をタッチすると、現在地から近い順、または50音順に、施設リストを並べ替えられます（P.447）。
- **小分類**をタッチすると、さらにジャンルを選び、施設を絞り込めます。
- **エリア**、**文字抽出**をタッチすると、項目を絞り込めます（P.438）。
- 個別に詳細情報を持っている施設の右側には、**情報**が表示されます。**情報**をタッチすると、施設情報が表示されます（P.102）。
- 対象となる施設の数が1万件を超えた場合は、都道府県を選ぶ画面が表示されます。目的地とする施設の都道府県をタッチします。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

キーワードを入力して探す

施設に関連した言葉をキーワードとして入力し、施設を探せます。

1 （目的地アイコン） ➡ **ジャンル** をタッチする

2 **キーワード入力** をタッチする

3 キーワードを入力して、**決定** をタッチする

アドバイス

- **クリア** をタッチすると入力した文字を消せます（P.431）。
- **クリア** をタッチし続けると、入力した文字をすべて消せます（P.432）。
- **候補を表示** をタッチすると、入力した文字で始まる施設候補リストが表示されます。
- キーワードの入力途中でも対象が絞られた場合は、自動的にジャンルのリストが表示されます。手順4に進んでください。

4 ジャンルをタッチする

アドバイス

- 画面上部のひらがなをタッチすると、ひらがなで始まるジャンルが表示されます。
- **文字抽出** をタッチすると、さらにキーワードを入力できます（P.442）。

5 目的地の施設をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

アドバイス

- 似た名前の別のジャンルに目的の施設データが含まれる場合があります。目的の施設が見つからない場合は、似た名前のジャンルも探してみることをおすすめします。
- **並べ替え** をタッチすると、現在地から近い順、または50音順に、施設リストを並べ替えられます（P.447）。
- **エリア**、**文字抽出** をタッチすると、項目を絞り込めます（P.438）。
- 個別に詳細情報を持っている施設の右側には、**情報** が表示されます。**情報** をタッチすると、施設情報が表示されます（P.102）。
- 対象となる施設の数が1万件を超えた場合は、都道府県選択画面が表示されます。目的地とする施設の都道府県をタッチします。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

周辺の施設をジャンルから探す

現在地や目的地の周辺にある施設を探せます。

お知らせ

• 走行中は、本操作を行えません。

よく使うジャンルから一括して施設を探す

よく使う施設のジャンルを「お好み設定」に登録しておけます。「お好み設定」に登録されたすべてのジャンルの施設を一括して探せます。現在地周辺10ｋｍ以内の地域で1ジャンルにつき5件までを探せます。

アドバイス

• 「お好み設定」にジャンルを登録するには、「よく使うジャンルを登録する」(P.166)をご覧ください。

1 → **周辺検索** をタッチする

2 **お好み一括** をタッチする

アドバイス

• **検索アイコン消去** をタッチすると、よく使うジャンルとしてお好み設定に登録したアイコンを、地図上から消せます。

3 施設をタッチして、決定 をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

アドバイス

- 施設名に数字が表示されている場合は、チェーン店など同じ名前の施設が複数あります。タッチするごとに次の施設が表示されます。
- **ガイド** をタッチすると、施設の情報が表示されます。
- 地図は北方向上向きで表示されます。表示されている地図を拡大・縮小できます（P.52）が、地図をスクロールしたり、向きを変えたりはできません。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

よく使うジャンルから施設を探す

よく使うジャンルを選んで施設を探します。「お好み設定」に登録したジャンルで、現在地周辺の施設を探せます。周辺100km以内の地域で、最大100件までの施設を探せます。

1 （メニュー）➡ 周辺検索 をタッチする

2 お好みのジャンルのアイコンをタッチする

アドバイス

- 検索アイコン消去 をタッチすると、よく使うジャンルとしてお好み設定に登録したアイコンを、地図上から消せます。

3 施設をタッチする

アドバイス

- 小分類 をタッチすると、さらにジャンルを選び、施設を絞り込めます。
- エリア 、 文字抽出 をタッチすると、項目を絞り込めます（P.438）。
- 情報 をタッチすると、施設情報が表示されます（P.102）。

4 決定 をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

アドバイス

- 前施設 をタッチすると候補の前の施設、 次施設 をタッチすると、候補の次の施設が表示されます。
- 施設情報 をタッチすると、施設の情報が表示されます（P.102）。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

目的地・地点を探す

現在地または地図表示周辺の施設を探す

現在地や地図をスクロールして表示した先の周辺にある施設を探せます。

1 ➡ **周辺検索** をタッチする

2 **自車周辺**、**表示先周辺** のいずれかをタッチする

アドバイス

- **自車周辺** をタッチすると、現在地周辺から施設を探します。
- **目的地周辺** をタッチすると、目的地周辺から施設を探します(P.136)。目的地を設定していない場合は、**目的地周辺** は表示されません。
- **表示先周辺** をタッチすると、表示されている地図周辺から施設を探します。地図をスクロールしてから選んでください。

3 施設のジャンルをタッチする

アドバイス

- キーワードを入力して探すこともできます（P.77）。

4 施設のジャンルをタッチする

アドバイス

- 選んだジャンル内に詳細なジャンルがない場合は、施設リストが表示されます。手順5に進んでください。
- **詳細** をタッチすると、さらにジャンルを選べます。ジャンルをタッチして、手順5に進んでください。

5 施設をタッチする

アドバイス

- 施設の名前の横に施設までの距離と方向が表示されます。
- 小分類をタッチすると、さらにジャンルを選び、施設を絞り込めます。
- エリア、文字抽出をタッチすると、項目を絞り込めます（P.438）。
- 個別に詳細情報を持っている施設の右側には、情報が表示されます。情報をタッチすると、施設情報が表示されます（P.102）。

6 決定 をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

アドバイス

- 前施設をタッチすると候補の前の施設、次施設をタッチすると、候補の次の施設が表示されます。
- 施設情報をタッチすると、施設の情報が表示されます（P.102）。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

目的地・地点を探す

登録リストから探す

よく行く場所を、登録リストに登録しておけます。登録リストから目的地を探せます。

お知らせ

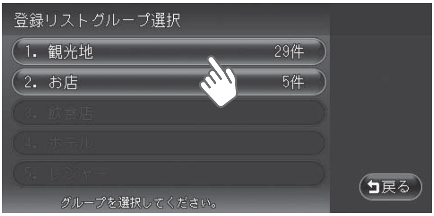
- 走行中は、本操作を行えません。

アドバイス

- 登録リストへの登録方法については、「登録リストに登録する」（P.154）をご覧ください。

1 ➡ **登録リスト** をタッチする

2 グループをタッチする



アドバイス

- 登録リストにグループを設定していない場合は、手順3に進んでください。

3 登録地をタッチする

アドバイス

- 並べ替え をタッチすると、日付順、現在地から近い順、アイコン順、50音順、よく使う順に、登録リストを並べ替えられます（P.447）。
- リスト表示 をタッチすると、通常リストまたは愛称リストのいずれかにリストの表示方法を変えて表示されます（P.448）。
- 編集 をタッチすると、登録地の情報を変えたり、消せます（P.154）。
- 対象となる施設の数が1万件を超えた場合は、都道府県選択画面が表示されます。目的地とする施設の都道府県をタッチします。
- 認識愛称が登録されている登録地には が表示されます。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

マイリストから探す

よく使う登録地をマイリストに登録しておくと、すばやく呼び出せます。
走行中も操作できますが、安全には十分注意してください。

アドバイス

- マイリストの登録方法について詳しくは、「マイリストを登録する」（P.162）をご覧ください。

1 → マイリスト をタッチする

2 マイリストの項目をタッチする

アドバイス

- リスト編集 をタッチすると、マイリストを編集できます（P.162）。

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「計算条件を変えてルートを設定する」の手順2（P.108）をご覧ください。

行ったことがある地点を探す

今まで目的地として設定した地点を探せます。

お知らせ

・走行中は、本操作を行えません。

1 [目的地ボタン] ➡ **履歴** をタッチする

2 地点をタッチする

アドバイス

・**地点削除** をタッチすると、地点を選んで履歴から消せます。

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

高速道路の施設を探す

サービスエリア、入口・出口などの高速道路の施設を探せます。

お知らせ

・走行中は、本操作を行えません。

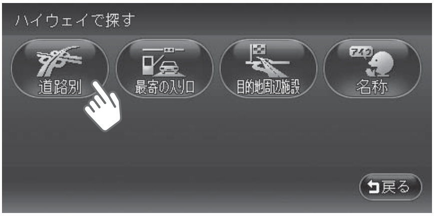
道路名から探す

道路名や路線図から高速道路の施設を探せます。

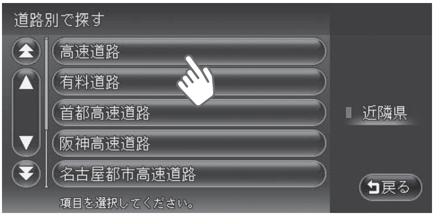
1 [アイコン] ➡ **その他** をタッチする

2 **ハイウェイ** をタッチする

3 **道路別** をタッチする



4 道路の種類をタッチする



アドバイス

・**近隣県** をタッチすると、現在地周辺の都道府県で道路の種類を絞り込めます（P.445）。
・**高速道路** をタッチした場合でも、高速道路以外の有料道路が目的地候補として表示される場合があります。

目的地・地点を探す

5 路線をタッチする

アドバイス

- 画面上部のひらがなにタッチすると、タッチしたひらがなで始まる路線が表示されます。

6 施設をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

アドバイス

- ジャンクションと一部のインターチェンジについては、上り、下りのどちらの方向の路線を選んでも、すべての方向の施設が表示されます。経由地に設定する場合は、上り下りといった路線の方向を確認してから設定してください。

アドバイス

- **並べ替え** をタッチすると、路線順、または50音順に、施設リストを並べ替えられます（P.447）。
- **施設種別**、**文字抽出** をタッチすると、項目を絞り込めます（P.438）。
- 個別に詳細情報を持っている施設は、右側に **情報** が表示されます。**情報** をタッチすると、施設情報が表示されます（P.102）。サービスエリアまたはパーキングエリアの施設情報を表示した場合は、トイレやガソリンスタンドなど、どのような設備があるのかが表示されます。出口施設の情報を表示した場合は、出口までの料金が表示されます。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

近くにある高速道路の入口を探す

現在地の近くにある高速道路の入口を探せます。

1 → **その他** をタッチする

2 **ハイウェイ** をタッチする

3 **最寄の入り口** をタッチする

4 入口をタッチする

アドバイス

- 入口までの距離と方向が表示されます。
- **路線選択**、**文字抽出** をタッチすると、項目を絞り込めます (P.438)。

目的地・地点を探す

5 決定 をタッチする

アドバイス

- 前施設 をタッチすると候補の前の施設、次施設 をタッチすると、候補の次の施設が表示されます。

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

施設名から探す

施設の名前を入力して、高速道路の施設を探せます。

1 ➡ その他 をタッチする

2 ハイウェイ をタッチする

3 名称 をタッチする

4 施設の名前を入力して、決定 をタッチする

アドバイス

- クリア をタッチすると入力した文字を消せます（P.431）。
- クリア をタッチし続けると、入力した文字をすべて消せます（P.432）。

5 施設をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

アドバイス

- 並べ替え をタッチすると、路線順、または50音順に、施設リストを並べ替えられます（P.447）。
- 施設種別 、 路線選択 、 文字抽出 をタッチすると、項目を絞り込めます（P.438）。
- 個別に詳細情報を持っている施設は、右側に 情報 が表示されます。情報 をタッチすると、施設情報が表示されます（P.102）。サービスエリアまたはパーキングエリアの施設情報を表示した場合は、トイレやガソリンスタンドなど、どのような設備があるのかが表示されます。出口施設の情報を表示した場合は、出口までの料金が表示されます。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

緯度・経度から探す

緯度・経度から目的地を探せます。

お知らせ

- 走行中は、本操作を行えません。

1 [🏁] ➡ **その他** をタッチする

2 **緯度・経度** をタッチする

3 北緯と東経を入力して、**決定** をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

アドバイス

- [◀]、[▶]をタッチすると、カーソルを移動できます。
- **クリア** をタッチすると入力した数字を消せます（P.429）。
- **クリア** をタッチし続けると、入力した数字をすべて消せます（P.430）。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

郵便番号から探す

郵便番号から目的地を探せます。

お知らせ

- 走行中は、本操作を行えません。

1 → **その他** をタッチする

2 **郵便番号** をタッチする

3 郵便番号を入力して、**決定** をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

アドバイス

- 入力した郵便番号に該当するデータが見つからない場合は、メッセージが表示されて郵便番号を入力する画面に戻ります。
- ◀、▶をタッチすると、カーソルを移動できます。
- **クリア**をタッチすると入力した数字を消せます（P.431）。
- **クリア**をタッチし続けると、入力した数字をすべて消せます（P.432）。

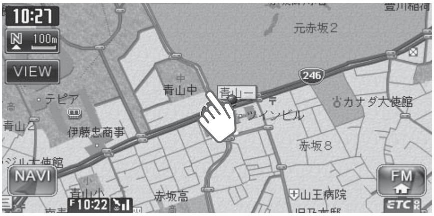
次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

地図から探す

地図をスクロールして、目的地を探せます。

1 （▲）を押す

2 地図をスクロールして、目的地を探す



3 決定 をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

マップコードから探す

マップコードから目的地を探せます。マップコードとは、地点を表すコードで、6～ 12桁の数字と「*」で構成されています。6～ 10桁のコードを標準マップコード、12桁のコードを高精度マップコードと呼び、場所を表す精度が異なります。本機では、どちらのマップコードにも対応しています。マップコードは、出版物などで調べられます。

お知らせ

- 走行中は、本操作を行えません。

1 → **その他** をタッチする

2 **マップコード** をタッチする

3 マップコードを入力して、**決定** をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

アドバイス

- ◀、▶をタッチすると、カーソルを移動できます。
- **クリア**をタッチすると入力した数字を消せます（P.431）。
- **クリア**をタッチし続けると、入力した数字をすべて消せます（P.432）。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

アドバイス

- マップコードに関するお問い合わせ先
  ホームページ：http://guide2.e-mapcode.com/
  電話：0566-61-4210（株式会社デンソー MCプロジェクト）

SDカード（別売）から探す

SDカード（メモリーカード）に保存した登録リストから目的地を探せます。

お知らせ

- SDカードに登録地がすでに保存されている必要があります。SDカードに地点を登録する方法については、「SDカードに登録地点を書き出す」（P.383）をご覧ください。
- SDカードがセットされている必要があります。SDカードのセット方法については、「SDカードをセットする」（P.245）をご覧ください。
- 走行中は、本操作を行えません。

1 ➡ **その他** をタッチする

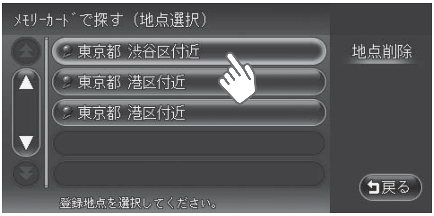
2 **メモリーカードから** をタッチする

3 グループをタッチする

アドバイス

- **名称変更** をタッチすると、グループの名前を変えられます。

4 地点をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

アドバイス

- **地点削除** をタッチすると、地点を選んで消せます。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

MYスポットから探す

弊社Webサイト「チズルとススム」（http://chizu-route-susumu.jp）では、お好みのスポット（位置情報）をSDカードに保存できます。これを「MYスポット」と呼びます。MYスポットを利用してルートを設定できます。
SDカードの操作について、詳しくは「SDカード（別売）を使う」（P.380）をご覧ください。

お知らせ

- あらかじめ、SDカードにMYスポットを保存しておく必要があります。MYスポットの保存方法、取り込み方法については、「SDカード内のMYスポット／走行軌跡を管理する」（P.395）をご覧ください。

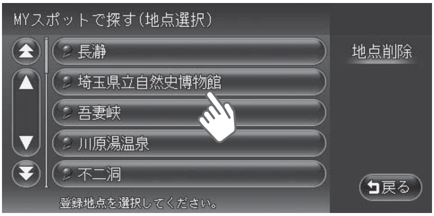
アドバイス

- SDカードに保存できるMYスポットは最大250件です。

1 ［目的地］ ➡ **その他** をタッチする

2 **MYスポット** をタッチする

3 地点をタッチする



アドバイス

- **地点削除** をタッチすると、SDカードからMYスポットを消せます。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

MYコースから探す

弊社Webサイト「チズルとススム」（http://chizu-route-susumu.jp）では、お好みのスポット（位置情報）を目的地、経由地に指定してドライブコースを作成できます。作成したドライブコースは、SDカードに保存できます。これを「MYコース」と呼びます。MYコースを利用して、ルートを設定できます。
SDカードに保存するMYコースのファイルについて、詳しくは「MYコースのファイルについて」（P.398）をご覧ください。

お知らせ

- あらかじめ、SDカードにMYコースを保存しておく必要があります。
- 走行中は、本操作を行えません。

アドバイス

- MYコースで作成したルート、処方時間、渋滞情報は、Webの検索結果とは異なります。

1 ➡ その他 をタッチする

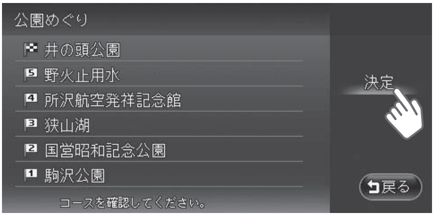
2 MYコース をタッチする

3 お好みのMYコースをタッチする

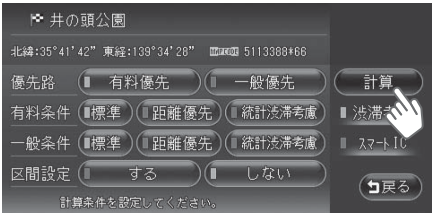
アドバイス

- ▲ または ▼ をタッチしてMYコースを選び、コース表示 をタッチすると、コースの全体が表示されます。
- ダウンロード時のファイル名がMYコースの名前として扱われます。

4 決定 をタッチする



5 計算 をタッチする



次の操作は… 「計算条件を変えてルートを設定する」の手順2（P.108）をご覧ください。

自宅に帰る

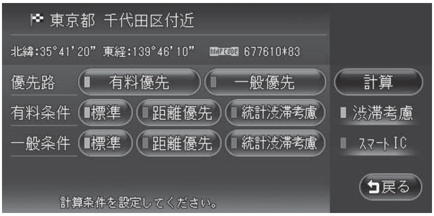
自宅を登録しておくと、自宅をすぐに探し出せます。

お知らせ

- 本操作を行うには、あらかじめ自宅が登録されている必要があります。自宅を登録する方法については、「自宅を登録する」(P.44)をご覧ください。
- 走行中は、本操作を行えません。

1 → **自宅へ戻る** をタッチする

計算条件画面が表示されます。

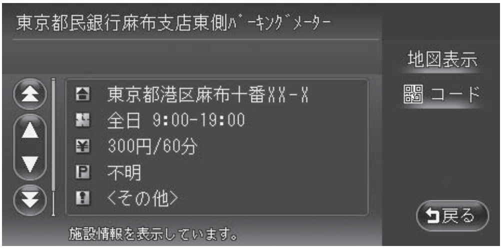


次の操作は…

「計算条件を変えてルートを設定する」の手順2(P.108)をご覧ください。

施設情報を確認する

施設リスト画面で、情報が表示されている施設には、住所や電話番号などの施設情報が登録されています。情報をタッチすると、施設情報画面が表示されます。

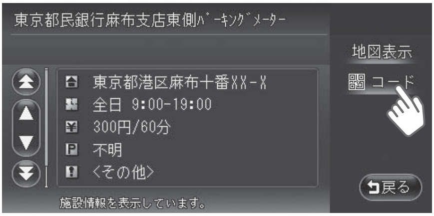


地図表示	タッチすると、施設の地図と地点メニューが表示されます。
コード	タッチするとQRコードが表示されます。QRコードとは、携帯電話のカメラなどで読み取れるバーコードのことです。QRコードを利用して、施設地図情報やガイド情報を携帯電話で確認できます。詳しくは、「施設情報をQRコードで読み取る」(P.103)をご覧ください。

施設情報をQRコードで読み取る

施設情報画面で、コードをタッチすると、施設情報が含まれたQRコード（携帯電話のカメラなどで読み取れるバーコード）が表示されます。携帯電話でQRコードを読み取ることで、施設情報の詳細を確認できます。

1 施設情報画面で コード をタッチする



2 地図情報 または ガイド情報 をタッチして、携帯電話でQRコードを読み取る

携帯電話に地図情報またはガイド情報が表示されます。

アドバイス

- 地図情報を選ぶと施設の地図情報がQRコードに含められ、携帯電話に表示されます。
- ガイド情報を選ぶと施設のガイド情報がQRコードに含められ、携帯電話に表示されます。
- 縮小を選ぶと、QRコードを縮小表示させられます。
- タッチするごとに情報の種類を選んだり、選ぶのを取りやめられます。

こんな画面が表示されたら

施設によっては、目的地検索後に以下のメッセージが表示される場合があります。

「ピンポイントのデータではありません。周辺の地図を表示します。実際の場所とは大きく異なる場合があります。」

ピンポイントで地点を検索できなかった場合に表示されます。正確な位置ではありませんので、施設位置をご確認の上、位置調整をしてください。

「施設入口地点を表示します。」

表示されている場所が施設の入口であるため、そのまま目的地として設定すると、車で走行するのには適さない場所に誘導される場合があります。

「経路誘導に最適な地点を表示します。」

目的地が（山の上など）誘導に適さない場所にある場合、車で行ける最適な地点を表示します。

目的地と誘導地点が離れている場合は、誘導地点が地図画面の中心に表示され、目的地は黄色の旗で表わされます。

専用駐車場や契約駐車場を併設した施設を選ぶと、地図表示の前に駐車場のリスト画面が表示されることがあります。この場合、施設または駐車場を選ぶと、それぞれの場所の地図が表示されます。駐車場を選んだ場合は、中心位置に駐車場地点が、目的地施設の地点に黄色の旗が表示されます。

ルートを設定し
ルート誘導に従う

目的地を探したら、ルートを設定します。ルートが設定されると誘導が始まりますので、ルート誘導に従って走行してください。ルートの設定、ルート誘導、ルートを変える方法などについて説明しています。

目的地を見つけたら・・・……………………………………………… 106
ルート案内に従って走行する……………………………………… 110
ルートを変える……………………………………………………… 120
ルートを確認する…………………………………………………… 147
ルート誘導を取りやめる…………………………………………… 151

目的地を見つけたら・・・

目的地を探した後は、必要があれば条件を決めて、ルートを設定します。
目的地を探す方法については、「目的地・地点を探す」（P.69）をご覧ください。

警 告

- **安全のため、運転者は走行中に操作しない**
  前方不注意になり、交通事故の原因となる恐れがあります。
- **実際の交通規制に従って走行する**
  ナビゲーションによるルート計算では、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

目的地を見つけたら、地点メニューが表示されます。
地点メニューでは、ルートを設定したり、地点を登録するなどの操作を行えます。

すぐにルートを設定するには................................ 107
計算条件を変えてルートを設定するには 108
複数のルートから選んでルートを設定するには... 複数計算 をタッチして、「複数のルートを比べる」の手順2以降をご覧ください。（P.123）
地点を登録するには.. 地点登録 をタッチしてください。
周辺の駐車場を探すには .... P をタッチして、「目的地周辺で駐車場を探す」（P.139）の手順3以降をご覧ください。
地点情報をQRコードで読み取るには................... コード をタッチしてください。

すぐにルートを設定する

あらかじめ設定された計算条件でルートを設定します。

1 地点メニューで ここに行く をタッチする

目的地までのルートが設定されます。

アドバイス

- 走行中は、表示される項目が異なります。
- 画面右下にあらかじめ設定された計算条件が表示されます。
- 位置調整 をタッチすると、地点の位置を調整できます。
- コード をタッチすると、地点の位置情報がQRコードで表示されます。
- P をタッチすると、周辺の駐車場情報が表示されます。

次の操作は… 「ルート案内に従って走行する」（P.110）をご覧ください。

計算条件を変えてルートを設定する

計算条件を選んで、ルートを設定します。

注 意

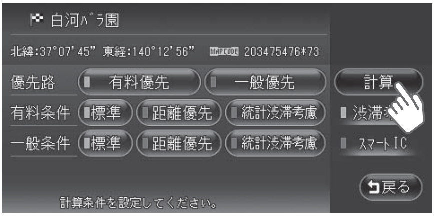
スマートICには、営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約があります。また、社会実験として期間限定で開設されているスマートICもあります。ご利用の際はご注意ください。

1 地点メニューで 計算条件 をタッチする

アドバイス

- 走行中は、表示される項目が異なります。
- 画面右下にあらかじめ設定された計算条件が表示されます。
- 位置調整 をタッチすると、地点の位置を調整できます。
- コード をタッチすると、地点の位置情報がQRコードで表示されます。
- P をタッチすると、周辺の駐車場情報が表示されます。

2 計算条件を選んで、計算 をタッチする



目的地までのルートが設定されます。

設定項目	項目内容	
優先路	有料道路と一般道路のどちらを優先させるかを設定します。	
	有料優先	有料道路を優先してルートが計算されます。
	一般優先	一般道路を優先してルートが計算されます。
有料条件	「優先路」で 有料優先 を選んだときの詳細な計算条件を設定します。	
	標準	標準の条件でルートが計算されます。
	距離優先	距離を優先した条件でルートが計算されます。
	統計渋滞考慮	渋滞の統計データ※1を利用してルートが計算されます。

設定項目	項目内容	
一般条件	「優先路」で **一般優先** を選んだときの詳細な計算条件を設定します。	
	標準	標準の条件でルートが計算されます。
	距離優先	距離を優先した条件でルートが計算されます。
	統計渋滞考慮	渋滞の統計データ※1を利用してルートが計算されます。
区間設定	次の目的地または経由地までの区間に対して、それぞれ計算条件を設定します。	
	する	区間ごとに計算条件を設定します。
	しない	区間ごとの計算条件を設定しません。
スマートIC	利用できるスマートIC※2を考慮して、ルート計算するかどうかを設定※3します。**スマートIC** をタッチすると、スマートICを利用するかしないかを設定する画面が表示されます。**利用する** または **利用しない** にタッチします。	
渋滞考慮※4	ビーコンVICSの渋滞情報を考慮してルート計算するかどうかを設定します。	

※1 渋滞の統計データとは、過去1年分のVICS情報を時間により分類し、統計処理したデータです（スマートICの営業時間や営業期間は統計処理されません）。

※2 スマートICとは、高速道路のサービスエリアやパーキングエリアなどから一般道道路に出入りできるETC専用のインターチェンジです。

※3 スマートICの中には、社会実験として実施されている箇所があります。また、スマートICでは、営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約があり、それらを考慮したルート計算は行っていません。ご利用の際はご注意ください。

※4 渋滞情報を考慮するには、VICS光・電波ビーコンユニットが接続されている必要があります（P.177）。

お知らせ

- **有料優先** を選んでも、有料道路を使わないルートが設定される場合があります。
- **一般優先** を選んでも、有料道路を使うルートが設定される場合があります。
- 道路状況によっては、計算条件を変えても同じルートが設定される場合があります。また、道路状況によっては設定どおりのルートが計算されない場合があります。
- 有料条件／一般条件で **統計渋滞考慮** を選んだ場合の到着予想時刻は、**統計渋滞考慮** 以外を選んだ場合の到着予想時間より遅くなることがあります。
- 現在地が有料道路上にある場合、または近くに有料道路がある場合は、一般道路と有料道路のどちらを走行しているかを確認する画面が表示されます。走行している道路のキーをタッチすると、その条件で計算されます。
- スマートICは、ETC車載器を搭載した車輌のみご利用できます。
- 計算条件画面でスマートICを使うよう設定した場合に、スマートICを含むルートの計算を行うと確認画面が表示されます。営業時間を確認して、**はい** または **いいえ** を選んでください。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

ルート案内に従って走行する

ルート設定後は、ルート誘導中の表示案内と音声案内に従って、安全に走行しましょう。

ルート誘導中の案内表示

ルートが設定されると、ルート誘導が始まります。ルート誘導中は、さまざまな表示により案内されます。

通常走行中の案内表示

ルート誘導中は、地図上にさまざまな情報が表示されます。

自車位置から目的地までのルート距離
ルートを外れてを走行している場合は、目的地までの直線距離が表示されます。

次の案内地点情報※2
矢印は、次の案内方面を示しています。高速・有料道路を走行する場合は、入口や出口の名称と料金が表示されます。

目的地方向表示
目的地の方向が直線で表示されます。

誘導ルート
黄色（一般道路）または水色（有料道路）

到着予想時刻※1
目的地までの到着予想時刻が表示されます。24 時間以上かかる場合は、黄色で表示されます。

軌跡
車が走行した軌跡が軌跡マークで表示されます。軌跡は表示しないよう、設定することもできます。詳しくは「走行軌跡を表示する」（P.228）、「走行軌跡を消す」（P.201）をご覧ください。

※1 「到着予想渋滞考慮」（P.206）が「しない」に設定されていると、到着予想時刻は「到着予想速度設定」（P.206）で定めた平均速度で計算され、渋滞情報は考慮されません。
※2 次の案内地点情報は、入口や出口までの距離が近いときや、案内すべき交差点が付近にある場合には表示されない場合があります。

交差点の手前で出る案内表示

交差点の約700m手前にさしかかると、レーンガイドと方面看板が表示されます。

案内消し をタッチすると、表示案内が消えます。

レーンガイドと方面看板案内を表示する／しないの設定を切り替えられます。詳しくは「ルート誘導中の案内表示の設定をする」（P.230）をご覧ください。

■レーンガイド

■方面案内看板

■レーンガイド+方面看板案内

交差点直前で出る案内表示

交差点の約300m手前にさしかかると、交差点の案内が表示されます。交差点の案内の種類は、「拡大」、「オートスケール」、「地図」から選べます。

各画面とも、 **拡大消し** または **イラスト消し** をタッチすると、通常の画面に戻ります。交差点表示の設定方法については、「ルート案内の表示種類を変える」（P.205）をご覧ください。

お知らせ

- 一部の交差点では、実際の景色を模したイラストが表示されます。

■「拡大」

交差点や都市高速道路入口の約300m手前で、交差点が拡大して表示されます。

交差点の手前

交差点によっては、実際の交差点に差し掛かったときのイラストが表示される場合があります。

都市高速道路の手前

立体交差点

■「オートスケール」

交差点の約300m手前で100mスケールに、約140m手前で50mスケールに変わり、表示案内されます。

100mスケール

50mスケール

サイドワイド機能について

お知らせ

- 「オートスケール」誘導の場合に、進行方向上向きで地図を表示していると、約300m手前で曲がる方向を広く表示させるように地図が左右に移動します（サイドワイド機能）。ただし、方面看板が表示されているときの左折案内では、地図は移動されません。
- オートスケール表示案内の場合、「拡大」（📖P.112）に表示されるような案内イラストは、一部のイラストを除いて表示されません。

■「地図」

表示されている地図のまま表示案内します。

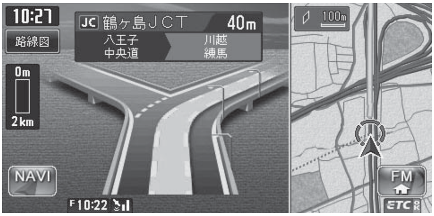
お知らせ

- 地図表示案内の場合、「拡大」（📖P.112）に表示されるような案内イラストは、一部のイラストを除いて表示されません。

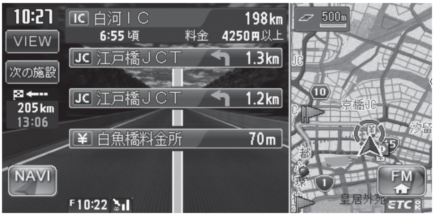
高速道路での案内表示

都市高速道路の入口では、入口の名称と通行車線が表示されます。

高速道路の分岐点にさしかかると、分岐点名、分岐点までの距離、通行車線が表示されます。



高速道路走行中は、高速道路内の情報や到着予想時刻、料金が表示されます。



関係者以外立ち入り禁止区間での案内表示

ルートの入口に関係者以外立ち入り禁止区間がある場合、その区間の入口にアイコンが表示されます。

また、ルート誘導開始時と禁止区間接近時は、以下の音声案内でお知らせします。

■ルート誘導開始時

目的地へのルートガイドを始めます。およそ、1km先、右方向です。関係者以外立ち入り禁止区間を含むルートです。目的地には10:00頃到着の予定です。

アドバイス

- 上記音声案内の下線がある箇所は、ルート誘導の内容によって異なります。

■禁止区間接近時

この先、関係者以外立ち入り禁止区間です。現地の指示に従ってください。

細街路での案内

出発ポイントや目的地周辺の道幅が5.5m以下の細街路でも、目的地までルート誘導されます。

お知らせ

- 走行中は安全のため、細街路は表示されません。ただし、200mおよび100mスケールで停止中、細街路走行中（50mスケールでは、細街路以外の道路走行中も表示されます）は細街路を表示します。200mスケールで表示されるのは一部の細街路のみです。細街路表示は、地図のスクロール中は消えます。

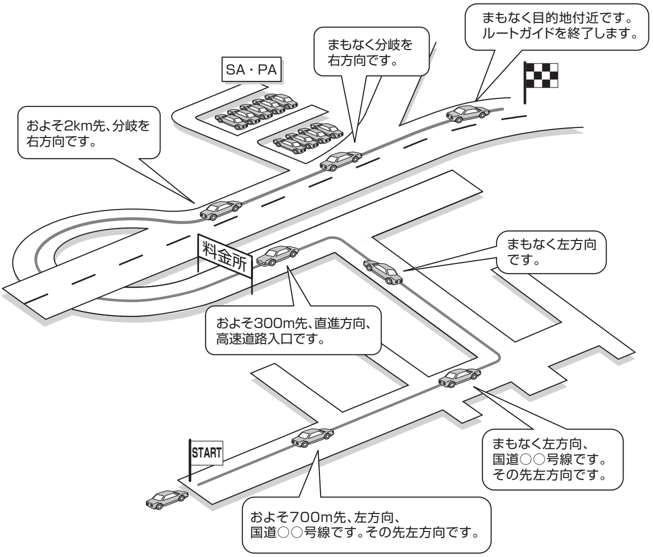
警告

出発地、目的地周辺では細街路や地図データ上の幅3.3～5.5mの一般道路が紫色の線でルート表示されます。また、これらのルートは交通規制（一方通行や右左折禁止など）の情報がない道路を含みますので、必ず実際の交通規制や道路標識などに従って走行してください。

ルート誘導中の音声案内

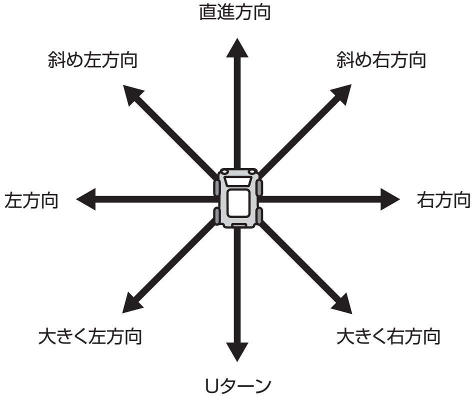
案内地点が近づくと、音声で案内されます。初めて行く場所でも安心して運転に集中できます。

運転中の音声案内例



進行方向の案内について

進行方向の音声案内は、図のとおり8方向で案内されます。



案内音声をもう一度聞くには

音声案内を聞き逃したときは、聞きなおせます。

アドバイス

- ナビゲーションの設定で音声案内を「しない」に設定している場合は、本操作を行えません。ナビゲーションの設定については、「音声案内を消す」（P.209）をご覧ください。
- 音声案内の対象となる地点を通過した後は、通過した地点に対する音声案内はされません。

1 ナビゲーションコントロールバーの 経路情報 ➡ 再音声 をタッチする

現在地地図画面が表示され、1つ前にされた音声案内が再度案内されます。

目的地を表示する

目的地の地図を表示できます。

1 ナビゲーションコントロールバーの 経路情報 ➡ 目的地表示 をタッチする

アドバイス

- この画面で、地図を拡大・縮小したり、地図上をスクロールできますが、目的地は変えられません。

目的地の地図が表示されます。

次の案内地点を表示する

次の案内地点を表示できます。

1 **ナビゲーションコントロールバーの 経路情報 ➡ 次の案内 をタッチする**

現在地から次の案内地点までの地図と､案内地点の拡大地図が表示されます。

アドバイス

- 現在地付近の地図と、案内地点の拡大地図が表示されます。

渋滞情報を表示する

ルート上の渋滞情報を表示できます。
渋滞のあるルートと現在地の距離により、表示される情報の種類が異なります。

現在地から2km以内	：渋滞の起点までの地図※、起点までの距離と渋滞距離、音声案内が案内されます。
現在地から2km ～ 10km以内	：音声でのみ案内されます。
現在地から10km以上先	：案内されません。

※渋滞の長さに応じて、地図の大きさが100m/200m/500m/1kmの4段階で自動的に切り替わって表示されます。

お知らせ

- ナビゲーションの設定で音声案内を「しない」に設定している場合でも、渋滞情報は音声案内がされます。
- 渋滞の距離が短い場合は、地図上に表示されていても音声案内されないことがあります。
- VICS情報更新時は、現在地地図画面に戻ります。

1 **ナビゲーションコントロールバーの 経路情報 ➡ 渋滞情報 をタッチする**

現在地から渋滞の起点までの地図が表示され、音声でも案内されます。

アドバイス

- 画面上部に現在地から渋滞の起点までの距離と渋滞距離が表示されます。

ルートを変える

設定したルートを変えられます。本操作は、目的地が設定されている場合に行えます。

ルートを再設定する

設定したルートを同じ条件で再計算することができます。オートリルート機能が「しない」に設定されているときに、ルートから外れてしまった場合に便利です。オートリルート機能については、「ルート誘導中の案内表示の設定をする」（P.230）をご覧ください。

お知らせ

- 立寄地が設定されている場合、ルートを再設定すると、立寄地の設定は解除されます。

1 **ナビゲーションコントロールバーの ルート ➡ 再計算 をタッチする**

現在の条件でルートが再計算されます。

優先路を変える

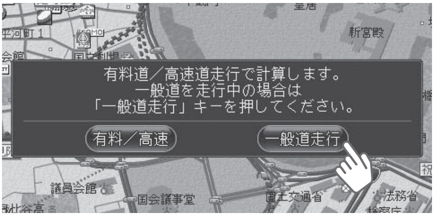
オートリルート機能が「しない」に設定されているときに、ルートから外れてしまった場合、優先的に走行するルートを選んで、ルートを設定しなおせます。オートリルート設定については、「ルート誘導中の案内表示の設定をする」(P.230)をご覧ください。

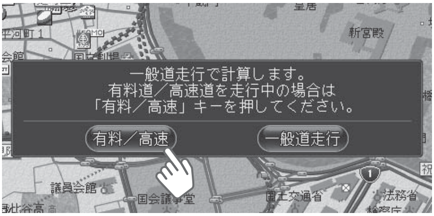
1 ナビゲーションコントロールバーの ルート ➡ 有料優先 または 一般優先 をタッチする

アドバイス

- 有料優先 をタッチすると、有料道路を優先してルートが計算されます。
- 一般優先 をタッチすると、一般道路を優先してルートが計算されます。

2 現在走行中の道路として、有料／高速 または 一般道走行 をタッチする





アドバイス

- 現在地の近くに有料道路がある場合に表示されます。

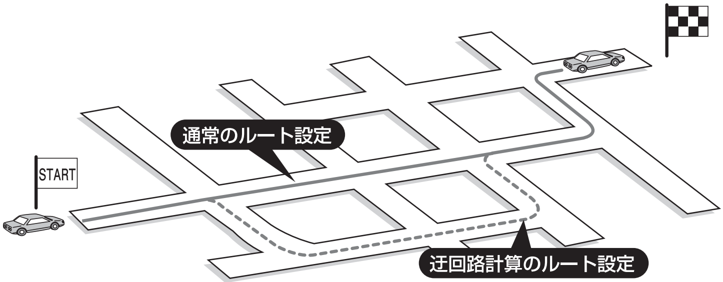
選んだ条件でルートが再計算されます。

迂回するルートを設定する

渋滞など、避けたい場所を迂回したルート（現在地から10km）を再計算できます。

お知らせ

- 走行中は、本操作を行えません。
- 別売のVICS光・電波ビーコンユニットを接続している場合、あらかじめ渋滞考慮計算を適用しておくと、ビーコンからのVICS渋滞情報を考慮した迂回ルートが設定されます。渋滞考慮計算の設定については、「ルート誘導中の案内表示の設定をする」（P.230）をご覧ください。



1 ナビゲーションコントロールバーの ルート ➡ 迂回計算 をタッチする

迂回するルートが再計算されます。

複数のルートを比べる

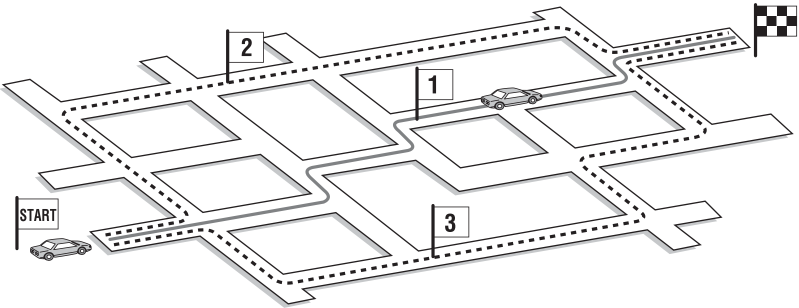
計算条件を変えて、最大で8つのルートを計算できます。複数のルートの中からお好みのルートを選んで設定できます。
目的地の位置によっては、8つのルートを表示できない場合もあります。また、8つのルートの内容がすべて同じになる場合もあります。

お知らせ

- 走行中は、本操作を行えません。
- ルートに経由地を設定している場合は、複数ルートの計算はできません。
- 複数ルートには料金が表示されますが、一部の有料道路や変則的な料金体系の高速道路には対応していない場合があります。そのため、表示される料金は実際の料金と異なる場合があります。

8つのルートの計算条件は、以下のとおりです。

1：有料道路、標準
2：一般道路、標準
3：有料道路、標準2（1の別ルート）
4：一般道路、標準2（2の別ルート）
5：有料道路、距離優先
6：一般道路、距離優先
7：有料道路、統計渋滞考慮
8：一般道路、統計渋滞考慮



（次ページへつづく）

1 ナビゲーションコントロールバーの **ルート** ➡ **複数計算** をタッチする

2 8つのルートから好みのものをタッチし、**決定** をタッチする

アドバイス

- 各ルートには、総走行距離と料金が表示されます。実際の料金が表示より高い可能性がある場合は、「¥○○以上」と表示されます。
- 地図では、複数のルートが色別に表示されます。ルートを選ぶと、選んだルートが前面に表示されます。

3 **案内開始** をタッチする

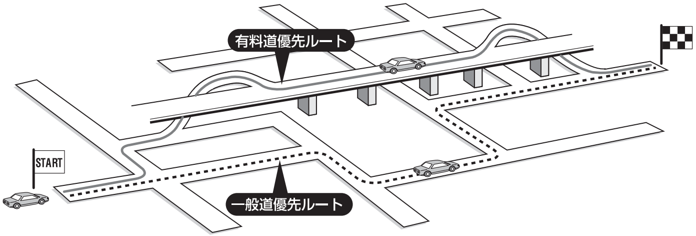
アドバイス

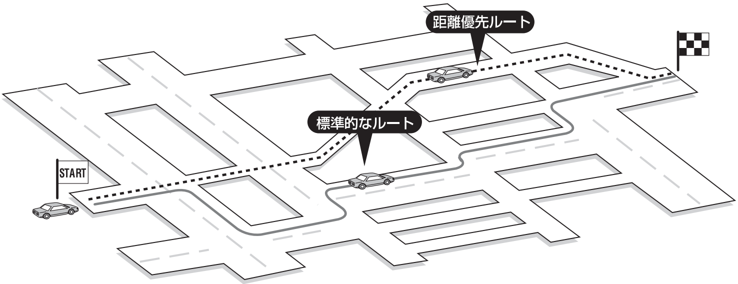
- 地図を拡大･縮小したり（📖P.52）、スクロール（📖P.46）してルートを確認できます。

選んだルートが設定されます。

計算条件を変える

計算条件を細かく指定して変え、ルートを設定できます。



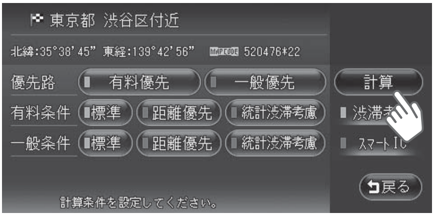


お知らせ

- 走行中は、本操作を行えません。

1 ナビゲーションコントロールバーの ルート ➡ 計算条件 をタッチする

2 計算条件を選び、計算 をタッチする



選んだルートが設定されます。

設定項目	項目内容	
優先路	有料道路と一般道路のどちらを優先させるかを設定します。	
	有料優先	有料道路優先でルートが計算されます。
	一般優先	一般道路優先でルートが計算されます。
有料条件	「優先路」で **有料優先** を選んだときの詳細な計算条件を設定します。	
	標準	標準の条件でルートが計算されます。
	距離優先	距離を優先した条件でルートが計算されます。
	統計渋滞考慮	渋滞の統計データ※1を利用してルートが計算されます。
一般条件	「優先路」で **一般優先** を選んだときの詳細な計算条件を設定します。	
	標準	標準の条件でルートが計算されます。
	距離優先	距離を優先した条件でルートが計算されます。
	統計渋滞考慮	渋滞の統計データ※1を利用してルートが計算されます。
区間設定	次の目的地または経由地までの区間に対して、それぞれ計算条件を設定します。	
	する	区間ごとに計算条件を設定します。
	しない	区間ごとの計算条件を設定しません。
スマートIC	利用できるスマートIC※2を考慮して、ルート計算するかどうかを設定※3します。 **スマートIC** をタッチすると、スマートICを利用するかしないかを設定する画面が表示されます。 **利用する** または **利用しない** にタッチします。	
渋滞考慮※4	ビーコンVICSの渋滞情報を考慮してルート計算するかどうかを設定します。	

※1 渋滞の統計データとは、過去1年分のVICS情報を時間により分類し、統計処理したデータです（スマートICの営業時間や営業期間は統計処理されません）。

※2 スマートICとは、高速道路のサービスエリアやパーキングエリアなどから一般道路に出入りできるETC専用のインターチェンジです。

※3 スマートICの中には、社会実験として実施されている箇所があります。そうしたスマートICでは、営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約があるため、それらを考慮したルート計算は行っていません。ご利用の際はご注意ください。

※4 渋滞情報を考慮するには、VICS光･電波ビーコンユニットが接続されている必要があります (P.177)。

お知らせ

- **有料優先** を選んでも、有料道路を使わないルートが設定される場合があります。
- **一般優先** を選んでも、有料道路を使うルートが設定される場合があります。
- 道路状況によっては、計算条件を変えても同じルートが設定される場合があります。また、道路状況によっては設定どおりのルートが計算されない場合があります。
- 有料条件／一般条件で **統計渋滞考慮** を選んだ場合の到着予想時刻は、 **統計渋滞考慮** 以外を選んだ場合の到着予想時間より遅くなることがあります。
- 現在地が有料道路上にある場合、または近くに有料道路がある場合は、一般道路と有料道路のどちらを走行しているかを確認する画面が表示されます。走行している道路のキーをタッチすると、その条件で計算されます。
- スマートICは、ETC車載器を搭載した車輌のみご利用できます。
- 計算条件画面でスマートICをオンの状態に設定した場合に、スマートICを含むルートの計算を行うと確認画面が表示されます。営業時間を確認して、 **はい** または **いいえ** を選んでください。

経由地を設定する

ルートの途中で寄り道をしたいときなど、ルートに経由地を5つまで設定できます。設定された順番に経由地を通り、目的地に向かうルートが計算されます。

お知らせ

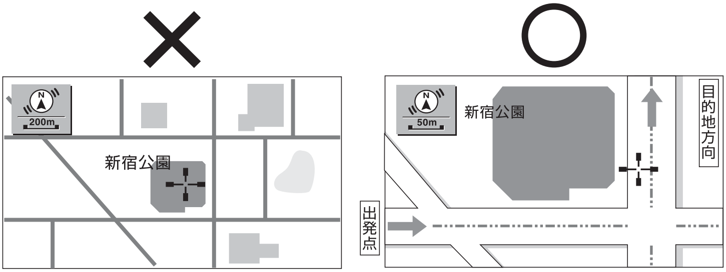
- 走行中は、本操作を行えません。

経由地を設定する際に

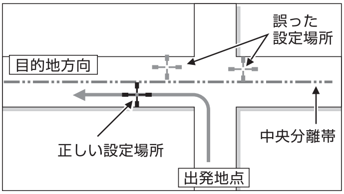
設定したルート上に寄り道したい場所を追加したり、目的地の位置を修正できます。経由地を設定してルートを変える際に、ご注意いただきたいことがあります。

1. 経由地を設定するときは、国道・主要地方道路・都道府県道路・主要一般道路・高速道路・有料道路に設定してください。

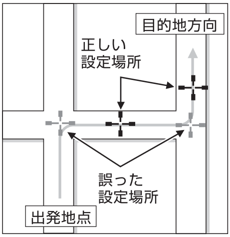
2. 施設を経由地として設定した場合、経由地までの道路が細街路のときは、施設近くの経路対象道路を通るルートが計算されます。

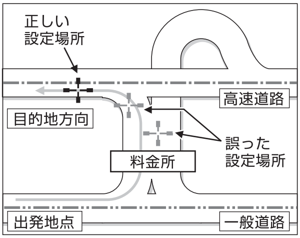


3. 上下線や一方通行路に経由地を設定するときは、車線を正確に設定してください。

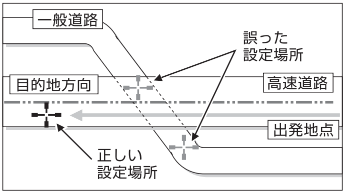


4. 交差点やインターチェンジなどに経由地を設定しないでください。交差点やインターチェンジ付近に経由地を設定したい場合は、目的地方向に少し離れた道路上に設定してください。





5. 高速道路と一般道路が交差している場所や、高速道路が一般道路上に高架になっている道路には、経由地を設定しないでください。



お知らせ

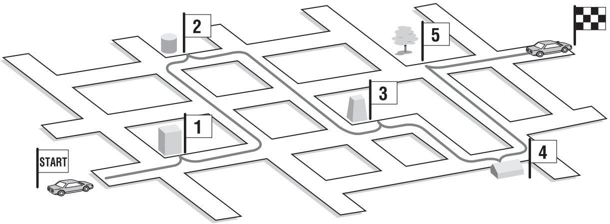
- 設定した経由地を通過しないで先に進んだ場合、通過しなかった経由地に向かって、ルートが自動的に設定されることがあります。
- ルート編集後に計算条件画面で **計算** をタッチせずに終了すると、設定済みのルートは計算されず、ルート誘導は始まりません。

経由地を追加する

ルートに経由地を追加できます。

お知らせ

- 経由地を設定すると、複数ルートの計算や、出発時刻を指定しての計算はできません。
- 経由地の設定時に気をつけていただきたいことがあります。詳しくは、「経由地を設定する」（P.127）をご覧ください。



1 ナビゲーションコントロールバーの **ルート** ➡ **ルート編集** をタッチする

アドバイス

- 地点メニューの **経由地追加** をタッチし、手順3に進んでも同様の操作です。

2 **地点追加** をタッチする

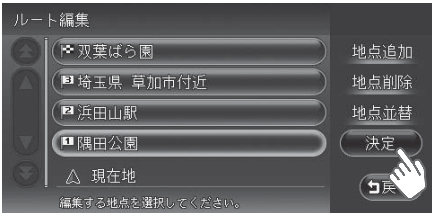
3 以下の画面が表示されたら、追加したい箇所の **◀追加** をタッチする

4 経由地を探す

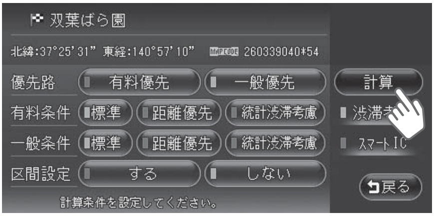
アドバイス

- 探し方は、目的地を探す方法と同様です。「目的地・地点を探す」（P.69）をご覧ください。

5 決定 をタッチする



6 計算 をタッチする



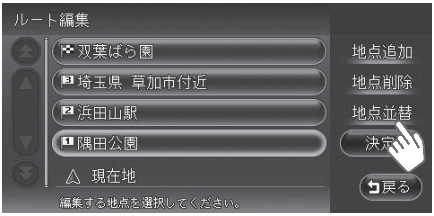
経由地が追加されます。

経由地の順番を並べ替える

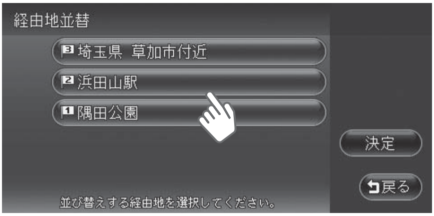
複数の経由地を設定した場合、経由地の順番を並べ替えられます。

1 ナビゲーションコントロールバーの **ルート** ➡ **ルート編集** をタッチする

2 **地点並替** をタッチする

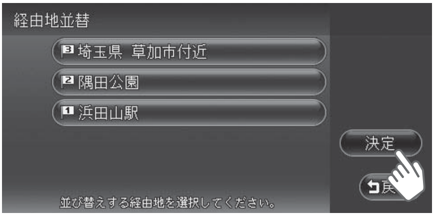


3 順番を変えたい地点をタッチする

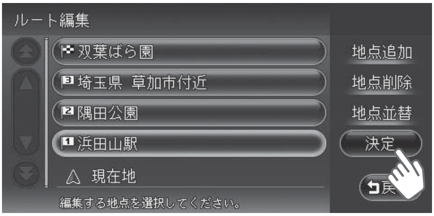


4 地点を移動したい位置の **◀移動** をタッチする

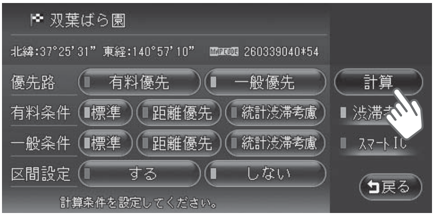
5 決定 をタッチする



6 決定 をタッチする



7 計算 をタッチする



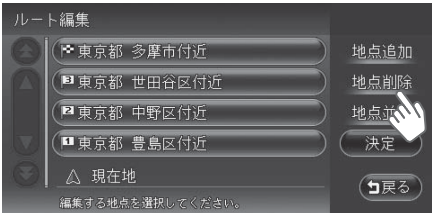
経由地の順番が変わり、新しいルートが設定されます。

経由地を消す

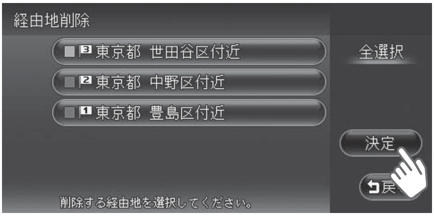
設定した経由地をルートから消せます。

1 ナビゲーションコントロールバーの **ルート** ➡ **ルート編集** をタッチする

2 **地点削除** をタッチする



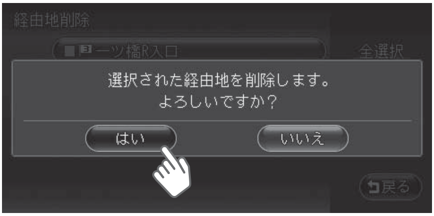
3 消したい地点を選び、**決定** をタッチする



アドバイス

- 地点をタッチするごとに選んだり、選ぶのを取りやめたりできます。
- 複数の地点を選べます。
- **全選択** をタッチすると、すべての地点を選べます。**選択解除** をタッチすると、すべての地点が選ばれていない状態になります。

4 **はい** をタッチする



経由地が消えます。

次の操作は… 「経由地の順番を並べ替える」（P.132）の手順6以降をご覧ください。

ルートを設定しルート誘導に従う

ルート沿いの施設を探す

設定したルート沿いにある施設を探し、立寄地として設定できます。なお、立寄地は、目的地までのルート沿いにある施設です。経由地とは異なります。

お知らせ

- 立寄地に近づくと、メロディなどの音声で案内されます。
- ルートを再計算すると、立寄地が解除されます。

1 → 周辺検索 をタッチする

2 ルートサイド をタッチする

3 ジャンルをタッチする

アドバイス

- 選んだジャンル内に詳細なジャンルがない場合は、施設リストが表示されます。手順6に進んでください。
- キーワードを入力して探すこともできます（P.77）。

4 施設のジャンルをタッチする

アドバイス

- 選んだジャンル内に詳細なジャンルがない場合は、施設リストが表示されます。手順6に進んでください。
- 詳細 をタッチすると、さらにジャンルを選べます。ジャンルをタッチして、手順6に進んでください。

5 施設をタッチする

アドバイス

- 施設の名前の横に施設までの距離と方向が表示されます。

6 立寄地に設定 をタッチする

アドバイス

- 前施設 をタッチすると候補の前の施設、次施設 をタッチすると、候補の次の施設が表示されます。

地図上の立寄り地に 立寄地点 というアイコンが表示されます。

目的地周辺の施設を探す

目的地周辺の施設を探し、目的地を変えられます。本操作を行うには、目的地が設定されている必要があります。

1 〔目的地〕 ➡ **周辺検索** をタッチする

2 **目的地周辺** をタッチする

3 ジャンルをタッチする

アドバイス

- 選んだジャンル内に詳細なジャンルがない場合は、施設リストが表示されます。手順5に進んでください。
- キーワードを入力して探すこともできます（P.77）。

4 施設のジャンルをタッチする

アドバイス

- 選んだジャンル内に詳細なジャンルがない場合は、施設リストが表示されます。手順5に進んでください。
- **詳細** をタッチすると、さらにジャンルを選べます。ジャンルをタッチして、手順5に進んでください。

5 施設をタッチする

アドバイス

- 施設の名前の横に施設までの距離と方向が表示されます。
- 個別に詳細情報を持っている施設は、右側に **情報** が表示されます。**情報** をタッチすると、施設情報が表示されます（P.102）。
- **エリア**、**文字抽出** をタッチすると、項目を絞り込めます（P.438）。

6 決定 をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

アドバイス

- **前施設** をタッチすると候補の前の施設、**次施設** をタッチすると、候補の次の施設が表示されます。
- **施設情報** をタッチすると、施設の情報が表示されます（P.102）。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

目的地周辺にある高速道路の出口を探す

目的地周辺にある高速道路の出口を探せます。

1 （目的地ボタン） ➡ **その他** をタッチする

2 **ハイウェイ** をタッチする

3 **目的地周辺施設** をタッチする

4 施設をタッチする

アドバイス

- 出口までの距離が表示されます。
- **路線選択**、**文字抽出** をタッチすると、項目を入力して絞り込めます(P.438)。

5 **決定** をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

アドバイス

- **前施設** をタッチすると候補の前の施設、**次施設** をタッチすると、候補の次の施設が表示されます。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」(P.106) をご覧ください。

目的地周辺で駐車場を探す

目的地に最も近い駐車場を目的地として設定できます。目的地の半径800m以内にある駐車場を最大10件まで探します。

1 ➡ **周辺検索** をタッチする

アドバイス

- 地点メニューで **P** をタッチしても同様の操作です。

2 **駐車場ニアピン** をタッチする

3 駐車場をタッチする

アドバイス

- 駐車場の名前の横に駐車場までの距離が表示されます。
- 個別に詳細情報を持っている施設は、右側に **情報** が表示されます。
  情報 をタッチすると、施設情報が表示されます（P.102）。

4 **決定** をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

アドバイス

- **前の駐車場** をタッチすると候補の前の駐車場、**次の駐車場** をタッチすると、候補の次の駐車場が表示されます。
- **施設情報** をタッチすると、駐車場の情報が表示されます。
- 目的地は黄色い旗、駐車場は白い旗で表示されます。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

別の駐車場を探す（駐車場リレー）

ジャンル、お好み最短、駐車場ニアピンで、目的地として駐車場を設定した場合、駐車場が満車のときは、別の駐車場を探せます。

お知らせ

- 以下の場合には、駐車場リレーは解除されます。
  - ・目的地を解除した場合
  - ・目的地を変えた場合
  - ・**他の駐車場**が表示されている状態で車のエンジンスイッチを切った場合
  - ・一度目的地に近づいてから1km以上離れた場合
- 目的地周辺に駐車場が1件しかない場合は、本操作を行えません。

1 目的地に接近中の画面で、**他の駐車場** をタッチする

2 行きたい駐車場を選んで、**決定** をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

アドバイス

- 周辺の駐車場が、地図上に10件まで表示されます。
- 目的地は黄色い旗、駐車場は白い旗で表示されます。
- **前の駐車場** をタッチすると前の駐車場、**次の駐車場** をタッチすると、次の駐車場が表示されます。
- 一度行った駐車場は、水色だったアイコンがグレーで表示されます。目的地を解除するか、エンジンを切ると、アイコンの色区別は解除されます。

次の操作は… 「目的地を見つけたら…」（P.106）をご覧ください。

目的地、経由地の位置を修正する

ルートに設定した目的地や経由地の位置を変えたり、調整できます。

目的地、経由地を調整する

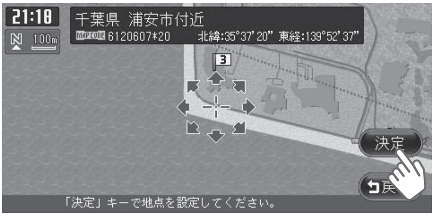
目的地や経由地の位置を調整できます。

1 ナビゲーションコントロールバーの ルート ➡ ルート編集 をタッチする

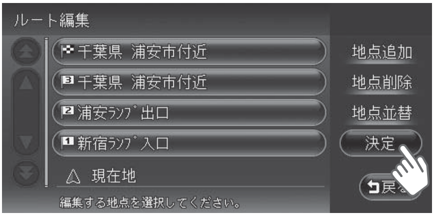
2 位置を調整したい地点をタッチする

3 位置調整 をタッチする

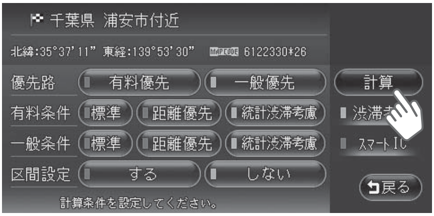
4 地図をスクロールして、決定 をタッチする



5 決定 をタッチする



6 計算 をタッチする



目的地または経由地の位置が調整され、ルートが計算されます。

目的地、経由地の位置を変える

目的地、経由地の地点を変えられます。

1 ナビゲーションコントロールバーの ルート ➡ ルート編集 をタッチする

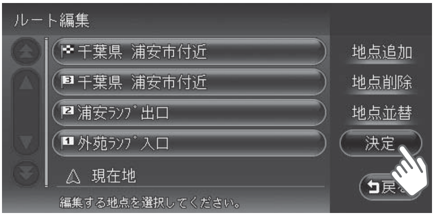
2 位置を変えたい地点をタッチする

3 検索から変更 をタッチする

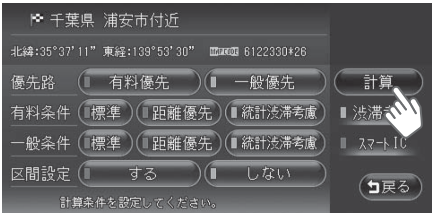
4 新しい目的地・経由地を探す（P.69）

5 決定 をタッチする

6 決定 をタッチする



7 **計算** をタッチする



出発時刻を指定してルートを再計算する

出発日時を指定して、最適なルートを再計算できます。

1 ナビゲーションコントロールバーの **ルート** をタッチする

2 **出発時刻指定** をタッチする

3 出発日時、時刻を入力し、 **決定** をタッチする

アドバイス

- **クリア** をタッチすると入力した数字を消せます（P.431）。
- **クリア** をタッチし続けると、入力した数字をすべて消せます（P.432）。
- **◀**、**▶** をタッチすると、カーソルを移動できます。

ルートを設定しルート誘導に従う

4 出発時刻を示すいずれかのキーをタッチする

5 案内開始 をタッチする

ルートを確認する

走行する前に設定したルートを確認できます。目的地が設定されている場合に行えます。

お知らせ

- 走行中にルートの確認はできません。必ず車を安全なところに停車して操作してください。
- 地図をスクロールした状態では、ルートの確認はできません。

60km以内の誘導情報を確認する

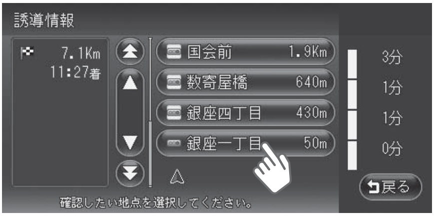
60km以内にある、信号の有無、案内地点といったルート上の情報を確認できます。

お知らせ

- 表示される料金は、実際の料金と異なる場合があります。

1 ナビゲーションコントロールバーの **経路情報** ➡ **誘導情報** をタッチする

2 案内地点をタッチする



案内地点確認画面が表示されます。

アドバイス

- 以下の情報が表示されます。
  目的地までの距離／到着予想時間／全料金／有料道路施設の名前／自車位置から案内地点までの距離／交差点の名前／信号機の有無／案内区間の渋滞情報／案内区間の所要時間
- 、 は、以下の場合に表示されます。
  ルートが増加した車線を通る／ 5車線以上ある交差点／ 5差路以上ある交差点／ルートが狭角で右左折する案内地点

地図上でルートを確認する

地図上でルートを確認できます。

1 ナビゲーションコントロールバーの ルート ➡ ルート確認 をタッチする

ルート確認画面が表示されます。

アドバイス

- 立体地図表示時は、自動的に平面地図に切り替わって表示されます。

自動後退 、自動前進 ：ルートを自動的に前進または後退させます。解除 をタッチすると自動後退、自動前進が止まります。

後退 、前進 ：タッチしている間、ルートを前進または後退させます。

- 走行を始めると、ルート確認は解除され、現在地地図画面が表示されます。
- 自動前進または自動後退時に、地図を拡大・縮小（P.52）できますが、詳細に大きさを変えられません。

ルートの全体を確認する

現在地から目的地までの全ルートを表示して確認できます。

1 ナビゲーションコントロールバーの ルート ➡ ルート確認 をタッチする

2 全ルート表示 をタッチする

全ルート確認画面が表示されます。

アドバイス

- 地図を拡大・縮小（P.52）、スクロール（P.46）できます。

ルートをデモ走行する

設定したルートを、地図上でデモ走行させられます。

1 ナビゲーションコントロールバーの **ルート** ➡ **走行デモ** をタッチする

デモ走行が自動的に始まります。

アドバイス

- デモ走行中でも地図スクロールやメニューの操作を行えます。
- **デモ中止** をタッチすると、デモ走行を中止できます。
- 再度 **走行デモ** をタッチすると、デモ走行を中止できます。
- 走行を始めると、ルート確認は解除され、現在地地図画面が表示されます。

ルート誘導を取りやめる

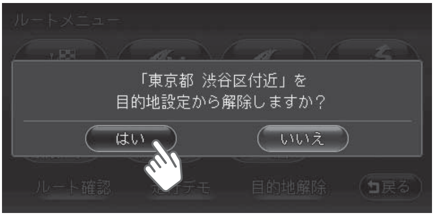
設定したルートを解除して、ルート誘導を取りやめられます。

1 ナビゲーションコントロールバーの **ルート** ➡ **目的地解除** をタッチする

アドバイス

- ( ) ➡ **目的地解除** をタッチしても同様の操作です。

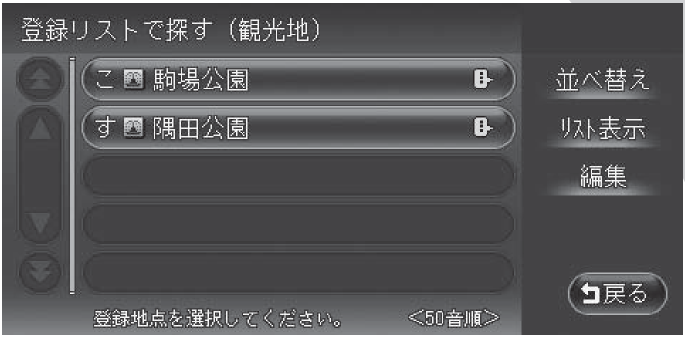
2 **はい** をタッチする



目的地が解除され、ルート誘導が中止されます。

よく行く地点・よく使うジャンルを登録する

よく行く地点やよく使うジャンルを登録しておくと、後からかんたんに呼び出せて便利です。



登録リストを編集する……………………………………………… 154
マイリストを登録する……………………………………………… 162
MYスポットを消す ………………………………………………… 164
よく使うジャンルを設定する（お好み設定）……………………… 166

登録リストを編集する

よく行く地点を200件まで登録リストに登録できます。登録した地点は登録リストから呼び出せます。ここでは、登録リストの編集方法を説明しています。

アドバイス

- 本機の登録リストに登録した地点を250件までSDカードに書き出せます。詳しくは､「SDカードに登録地点を書き出す」（P.382）をご覧ください。
- 目的地として設定した地点を、自動で登録リストに登録できます。詳しくは、「ナビゲーション設定について」（P.225）をご覧ください。

登録リストに登録する

登録リストによく行く地点を登録できます。200件までの地点を登録できます。

1 登録したい地点を探す（P.69）

2 地点登録 をタッチする

アドバイス

- 手順2の後に表示される画面で 決定 をタッチすると、登録した地点を目的地に設定できます。
- 登録リストに登録した地点を編集できます。詳しくは､「登録地を編集する」（P.158）をご覧ください。
- 登録リストに登録した地点にグループを設定できます。詳しくは､「登録リストのグループを設定する」（P.155）をご覧ください。
- 登録リストに登録した地点を消せます。詳しくは、「登録地を消す」（P.160）をご覧ください。
- 登録リストの地点を目的地に設定できます。詳しくは「登録リストから探す」（P.84）をご覧ください。

登録リストのグループを設定する

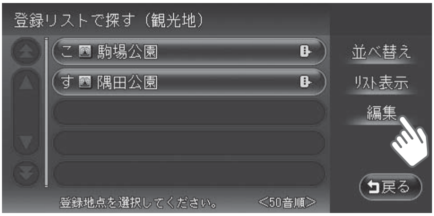
登録リストにグループを設定できます。

グループに登録地を所属させる

登録リストに登録した地点をグループに所属させられます。

1 → **登録リスト** をタッチする

2 **編集** をタッチする

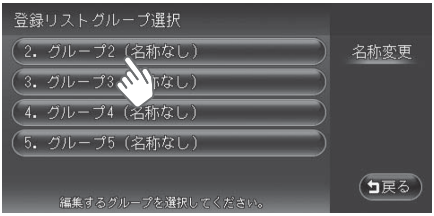


アドバイス

- すでにグループが作成され、新たにグループを追加したい場合は、いずれかのグループを選んでから**編集**をタッチし、手順3に進んでください。

3 **グループ編集** をタッチする

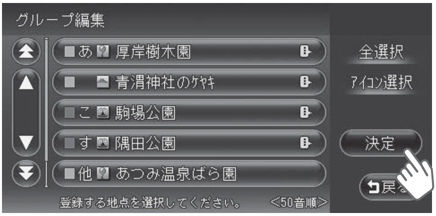
4 グループをタッチする



アドバイス

- **名称変更**をタッチすると、グループの名前を変えられます（P.157）。

5 グループに所属させたい登録地を選び、決定 をタッチする



選んだ地点がグループに所属して設定されます。

アドバイス

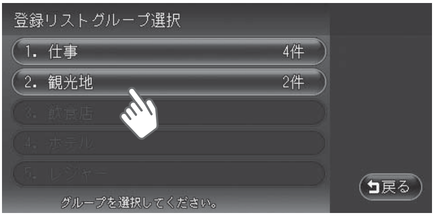
- 登録地点をタッチするごとに、登録地点を選んだり、選ぶのをやめたりできます。
- **全選択** をタッチすると、すべての地点を選べます。
- **アイコン選択** をタッチすると、アイコンを選んで登録地を絞り込めます。

グループの名前を変える

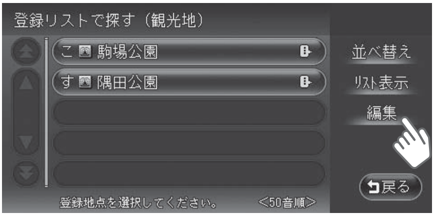
グループの名前を変えられます。

1 ➡ 登録リスト をタッチする

2 いずれかのグループをタッチする

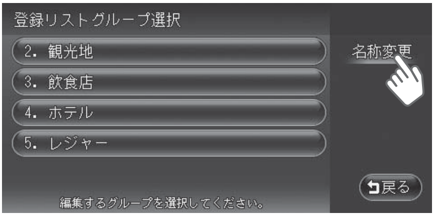


3 編集 をタッチする

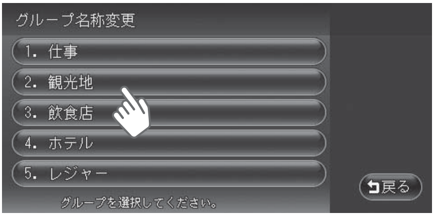


4 グループ編集 をタッチする

5 名称変更 をタッチする



6 名前を変えたいグループをタッチする



アドバイス

- グループをタッチすると、グループに所属させる登録地を変えられます。

7 名前を入力して、決定 をタッチする

グループの名前が変わります。

アドバイス

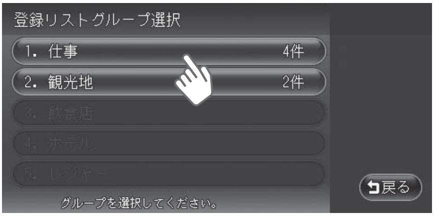
- クリア をタッチすると入力した数字を消せます（P.431）。
- クリア をタッチし続けると、入力した数字をすべて消せます（P.432）。
- ◀、▶ をタッチすると、カーソルを移動できます
- 入力文字 をタッチすると、文字の種類を変えられます（P.434）。

登録地を編集する

登録リストの登録地を編集できます。

1 → **登録リスト** をタッチする

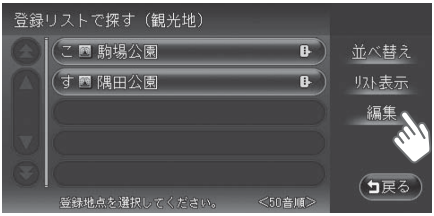
2 編集したいグループをタッチする



アドバイス

- グループを設定していない場合は、手順3に進んでください。

3 **編集** をタッチする



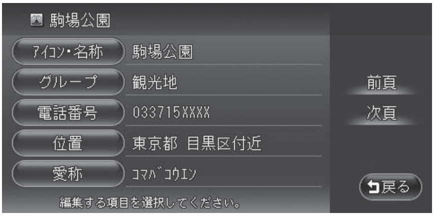
4 **データ編集** をタッチする

5 編集したい登録地をタッチする

アドバイス

- **並べ替え** をタッチすると、現在地から近い順、または50音順に登録地を並べ替えられます（P.447）

6 編集したい項目をタッチする



アドバイス

- **前頁**、**次頁**をタッチすると、ページを移動できます。

登録地の内容が編集されます。

項目名	設定内容と操作
アイコン・名称	登録地のアイコンと名前を編集できます。 タッチするとアイコン選択画面が表示されます。アイコンを選んで**決定**をタッチすると、名前を入力する画面が表示されます。※
グループ	登録地が所属するグループを編集できます。 タッチすると、グループ選択画面が表示されます。登録地を所属させるグループを選んで**決定**をタッチします。
電話番号	登録地の電話番号を編集できます。 タッチすると、電話番号入力画面が表示されます。電話番号を入力して、**決定**をタッチします。
位置	登録地の位置を編集できます。 タッチすると、位置調整画面が表示されます。位置を調整して、**決定**をタッチします。
愛称	登録地の愛称を編集できます。 タッチすると、カナ入力画面が表示されます。愛称を入力して**決定**をタッチします。
音声選択	車が登録地に近づいたときの音声案内の種類を設定できます。 タッチすると、音声選択画面が表示されます。音声を選んで**決定**をタッチします。

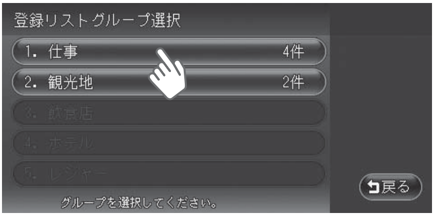
※自宅に設定した登録地のアイコンは、変えられません。登録地アイコンは、140種類から選べます。

登録地を消す

登録地を消せます。

1 [メニュー] ➡ **登録リスト** をタッチする

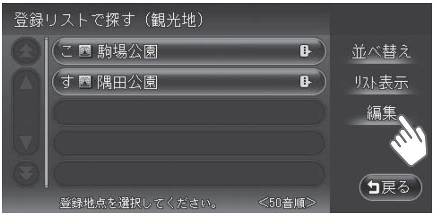
2 グループをタッチする



アドバイス

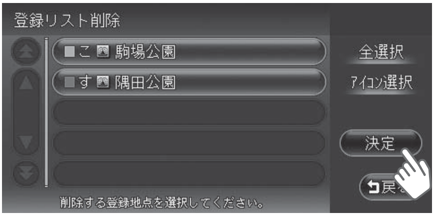
- グループを設定していない場合は、手順3に進んでください。

3 **編集** をタッチする



4 **地点削除** をタッチする

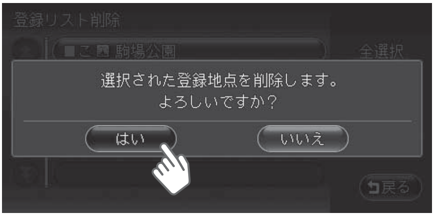
5 消したい地点を選んで、**決定** をタッチする



アドバイス

- 登録地点をタッチするごとに、登録地点を選んだり、選ぶのをやめたりできます。
- 画面上部のひらがなをタッチすると、タッチしたひらがなで始まる地点が表示されます。
- **全選択** をタッチすると、すべての地点を選べます。
- **アイコン選択** をタッチすると、アイコンを選んで登録地を絞り込めます。

6 **はい** をタッチする



登録地が消えます。

マイリストを登録する

登録リストから、特によく使う地点を選んでマイリストに登録できます。マイリストに登録した地点は、目的地を探すときにすばやく呼び出せます。マイリストには、4つまでの登録地を登録できます。

お知らせ

- 走行中は、本操作を行えません。

アドバイス

- マイリストは消せません。マイリストに登録した地点を消したい場合は、他の地点をマイリストに登録して上書きしてください。マイリストへの登録方法については、「マイリストを登録する」（P.162）をご覧ください。

1 → **マイリスト** をタッチする

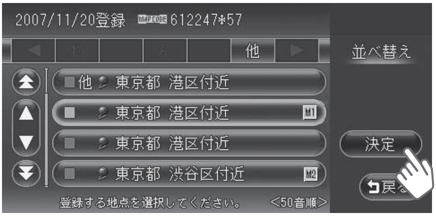
2 **リスト編集** をタッチする

3 登録したいマイリストをタッチする

アドバイス

- 「未設定」と表示されているマイリストには、地点が登録されていません。
- 地名が表示されているマイリストには、すでに地点が登録されています。地名が表示されているマイリストを選ぶと地点が上書きされます。

4 マイリストに登録したい地点を選んで、決定 をタッチする



登録地がマイリストに登録されます。

アドバイス

- すでにマイリストに登録されている登録地には、M1〜M4が表示されます。
- 画面上部のひらがなをタッチすると、タッチしたひらがなで始まる登録地が表示されます。
- 並べ替え をタッチすると、日付順、現在地から近い順、アイコン順、50音順、またはよく使う順に登録地を並べ替えられます（P.447）。
- マイリストから目的地・地点を探す方法については、「マイリストから探す」（P.85）をご覧ください。

MYスポットを消す

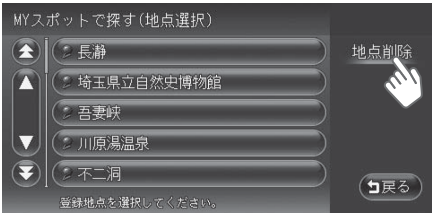
SDカード内のMYスポットを選んで消せます。
MYスポットについて詳しくは、「MYスポットを取り込む」（P.396）、「MYスポットから探す」（P.98）をご覧ください。

1 → その他 → MYスポット をタッチする

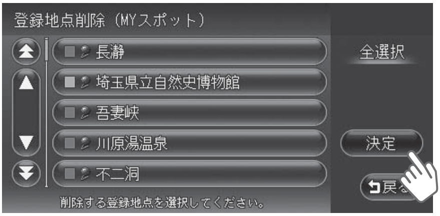
アドバイス

- 「録音中です」と表示された場合は、ミュージックキャッチャーの録音中です。録音を中止してSDカード内のMYスポットを消す場合は、はい をタッチしてください。

2 地点削除 をタッチする



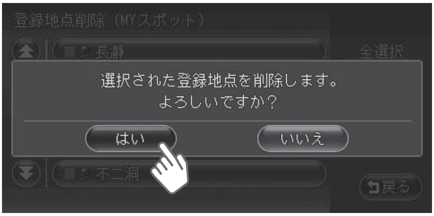
3 消したいMYスポットを選んで、決定 をタッチする



アドバイス

- MYスポットをタッチすると、オン／オフが切り替わります。オンの状態にすると、選べます。
- 全選択 をタッチすると、すべてのMYスポットを選べます。選択解除 をタッチすると、すべてのMYスポットが選ばれていない状態になります。

4 はい をタッチする



アドバイス

- 一度消したMYスポットを元には戻せません。

選んだMYスポットが消えます。

よく使うジャンルを設定する（お好み設定）

よく使う施設のジャンルを登録しておくと、目的地をジャンルで探すときにすばやく呼び出せて便利です。

よく使うジャンルを登録する

よく使う施設のジャンルを5つまで登録できます。コンビニやガソリンスタンドは、店名まで指定して登録することもできます。

1 （目的地ボタン） ➡ **周辺検索** をタッチする

2 **お好み変更** をタッチする

3 登録したいお好み番号をタッチする

アドバイス

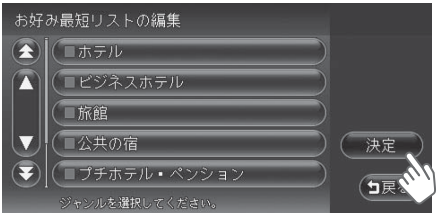
- 「未設定」と表示されているお好み番号には、ジャンルが登録されていません。
- ジャンルが表示されているお好み番号には、すでにジャンルが登録されています。ジャンルが表示されているお好み番号を選ぶとジャンルが上書きされます。
- **お好み削除** をタッチすると、お好み設定に登録したジャンルを消せます（P.168）。

4 登録したいジャンルをタッチする

アドバイス

- 決定 をタッチすると選んだジャンル内のすべてのジャンルが登録されます。

5 登録したいジャンルを選んで、決定 をタッチする



アドバイス

- 詳細 をタッチすると、コンビニやガソリンスタンドの店名を設定できます。

よく使うジャンルが登録されます。周辺検索メニュー画面にアイコンが表示されます。

よく使うジャンルを消す

よく使うジャンルの設定を消せます。

1 ナビゲーションコントロールバーの 周辺検索 をタッチする

アドバイス

- （ボタン）を押し、周辺検索 をタッチしても同様の操作です。

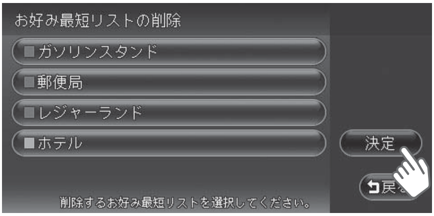
2 お好み変更 をタッチする

3 お好み削除 をタッチする

アドバイス

- お好み番号にタッチすると、お好み設定のジャンルを変えられます

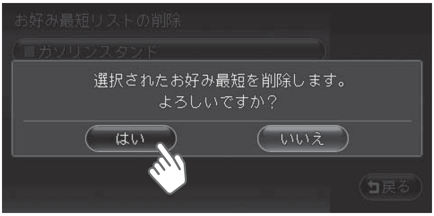
4 消したいお好み設定を選んで、決定 をタッチする



アドバイス

- お好み設定をタッチするごとに選んだり選ぶのを取りやめたりできます。
- 複数のお好み設定を選べます。

5 はい をタッチする



よく使うジャンルがお好み設定から消えます。周辺検索メニューからアイコンが消えます。

ナビゲーションを使う

情報を利用しよう

FM VICS情報やビーコンVICS情報など、さまざまな交通情報を受信して、ドライブに役立てられます。車のメンテナンス情報やSDD（Silicon Disk Drive）の情報、ETC履歴の情報などもご活用ください。

FM VICS情報を利用する ………… 172
ビーコンVICS情報を利用する ………… 177
ラジオの交通情報を聞く………… 182
メモリー情報を見る………… 183
製品情報を見る………… 184
メンテナンス情報を利用する………… 185
ETC情報を利用する ………… 189

FM VICS情報を利用する

VICSとは、日本道路交通情報センターからの情報を基にした道路情報サービスです。
また、VICS画面、VICS情報のランドマーク、受信マークについては、「VICS情報画面」(P.51)をあわせてご覧ください。

FM VICS情報について

VICS(Vehicle Information and Communication System)とは、日本道路交通情報センターからの情報をもとにした道路情報サービスです。
渋滞情報、所要時間、事故情報、道路工事情報などが数分ごとに更新され、更新された情報が本機に表示されます。
本機は、内蔵のFM多重受信機でNHK-FMなどのFM文字多重放送を受信し、広域の交通情報を表示します。

お願い

- 表示されるFM VICS情報は、あくまでも参考です。実際の交通規制や道路状況を確認してください。

アドバイス

- VICS画面、VICS情報のランドマークおよび受信マークについては、「VICS情報画面」(P.51)をご覧ください。
- サービスの提供区域については、「VICS情報有料放送サービス契約約款」のサービス提供区域[別表I](P.480)をご覧ください。

FM VICS情報の更新に伴う表示変更について

ナビゲーションおよび地図ソフトを購入して3年ほど経過すると、地図画面で渋滞情報が表示されない場所が出る場合が次第に増えます。この現象が起きるのは、レベル3の地図情報のみで、レベル1の文字情報・レベル2の図形情報では従来どおり表示されます。
この現象の原因は、VICSセンターの採用するVICSリンク（主要交差点ごとに道路を区切った単位）というデータ方式にあります。道路の新設や改築、信号機の設置などで交通情報が変化する場合は、適宜VICSリンクの追加や変更が行われます。そのため、新しいVICSリンクによって提供された情報は、変更前のVICSリンクでは表示されなくなります。ただし、情報提供サービス維持のため、変更後の3年間は、旧VICSリンクにも従来どおりの情報を提供する仕組みになっています。
VICSリンクは毎年更新されますので、できるだけ新しい地図のご利用をおすすめいたします。
現在お使いのナビゲーションまたは地図ソフトの対応などにつきましては、弊社「お客様相談室」にお問い合わせください。また詳しくは、「VICSシステムの問い合わせ先」（P.479）をご覧ください。

VICS情報	詳細
情報提供時間※1	FM多重、VICS光・電波ビーコンともに24時間
情報の種類	渋滞情報：渋滞区間を表示します。
	所要時間情報：主要地点間の現在の所要時間を表示します。
	交通障害情報：事故、故障車、路上障害物、工事、作業などについてお知らせします。
	交通規制情報：通行止め、速度規制、車線規制などの臨時規制とその原因についてお知らせします。
	駐車場情報：駐車場、SA/PAの満車・空車情報についてお知らせします。
情報画面の種類※2	文字情報※3（レベル1）
	図形情報（レベル2）
	地図情報（レベル3）

※1　メンテナンスなどで、情報提供を休止する場合があります。
※2　画面例については、P.51をご覧ください。
※3　発信していない地域もあります。

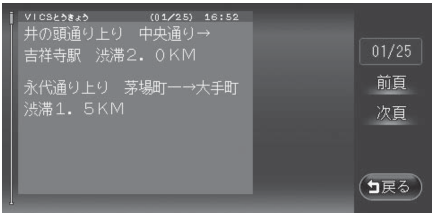
情報を利用しよう

FM VICS情報の種類

本機で表示できるFM VICS情報画面は、以下のとおりです。

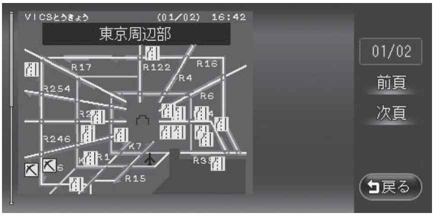
■文字情報

渋滞情報などが文字で表示されます。



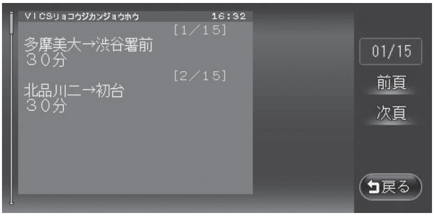
■図形情報

渋滞情報が図形で表示されます。



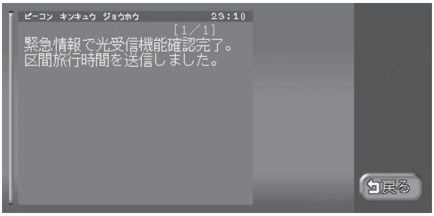
■所要時間

各地への所要時間が表示されます。



■緊急情報

緊急情報が表示されます。



FM VICS情報を表示する

FM VICS情報を見られます。ここでは、文字情報で渋滞情報を表示させる手順を例として説明しています。NHK-FM受信時の操作です。

お知らせ

- 民放のFM文字多重放送局を受信しているときは、タッチキーが「見えるラジオ」や「アラジン」と表示され、FM VICS以外の情報を楽しめます。
- FM VICS情報を受信する放送局の設定については、「FM VICS・ビーコンVICS・ETCの設定をする」(P.233)をご覧ください。
- 地図の大きさを詳細に変えているときは、各FM VICS情報が表示されない場合があります。
- FM VICS情報が更新されていない場合は、更新前に受信した情報が表示されます。
- エンジンスイッチを切って約1時間経過した場合、または新たにFM VICS情報を受信できない場合、VICS情報は消去されます。
- VICS情報を受信すると、『VICS情報を受信しました』とアナウンスされるよう設定することもできます。2回目以降のアナウンスは『ポーン』という音でお知らせします。アナウンスを設定したい場合は、「FM VICS・ビーコンVICS・ETCの設定をする」(P.233)をご覧ください。

アドバイス

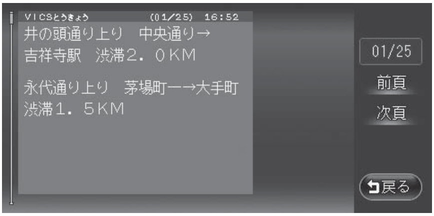
- VICS情報を非表示にすることもできます。詳しくは「FM VICS・ビーコンVICS・ETCの設定をする」(P.233)をご覧ください。

1 → **FM VICS** をタッチする

2 見たい情報をタッチする

3 見たい項目の番号をタッチする

FM VICS情報が表示されます。



アドバイス

- **前頁**、**次頁**をタッチすると、ページを移動できます。

ビーコンVICS情報を利用する

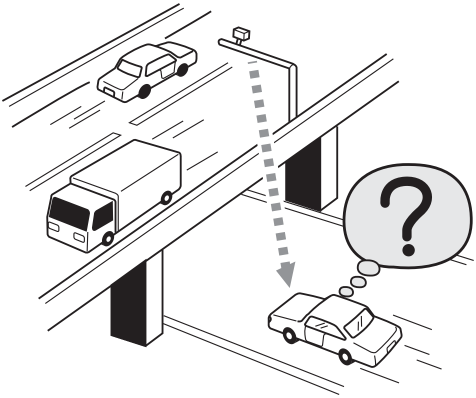
別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時に受信できるビーコンVICS情報について説明しています。

ビーコンVICS情報について

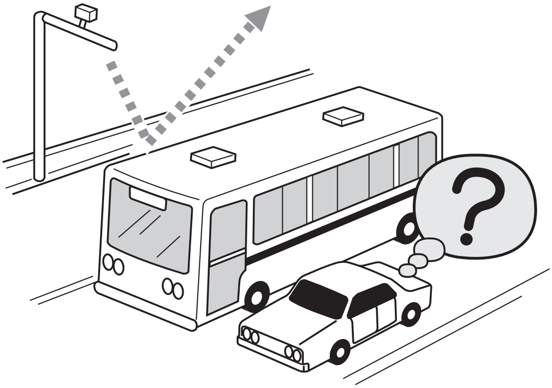
VICS光・電波ビーコンユニットから受信した最新の簡易図形情報や災害発生時の緊急情報は、自動的に表示され、しばらくすると消えます。また、音声でもお知らせされます。
消えた後に、再度最新VICS情報を表示させるには、P.175からの手順で手動で表示させます。
ビーコンVICS情報は、車の走行状態や状況により、受信できなかったり、誤受信することがあります。
ビーコン情報の受信については、以下の点にご注意ください。

一般道路走行中には

● **高速道路と交差する道路や、近くを平行して走る道路などでは、高速道路のVICS情報を受信することがあります。**

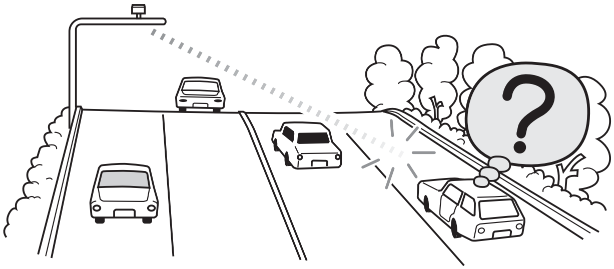


- 道路に設置されているVICS光・電波ビーコン発信機との間に大型車輌などがいる場合には、VICS情報を受信できないことがあります。
- VICS光・電波ビーコン受信状況により、VICS情報が受信しにくかったり、対向車線のVICS情報を受信することがあります。



高速道路走行中には

- トンネル内や幅員の広い道路では、VICS情報を受信できないことがあります。
- 道路に設置されているVICS光・電波ビーコン発信機との間に大型車輌などがいる場合には、VICS情報を受信できないことがあります。
- 豪雪や豪雨時などには、VICS情報を受信しにくいことがあります。



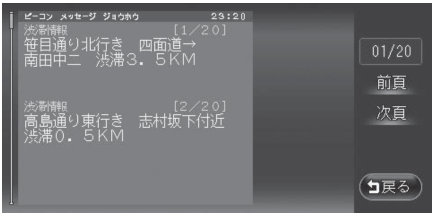
VICS光・電波ビーコンアンテナ（別売）の取り扱いについて

- 別売のVICS光・電波ビーコンアンテナの表面に、シールなどを貼らないでください。

ビーコンVICS情報の種類

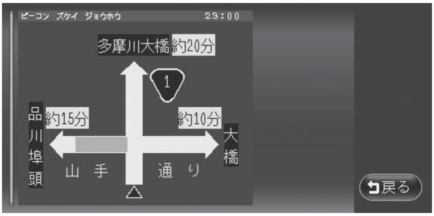
■文字情報

渋滞情報などの文字情報が表示されます。



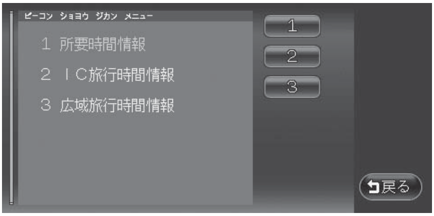
■図形情報

渋滞情報が簡易な図形で表示されます。



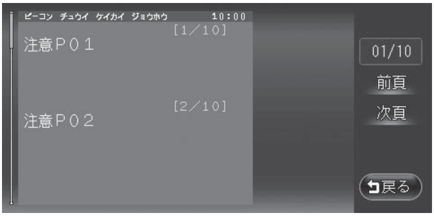
■所要時間

各地の所要時間が表示されます。



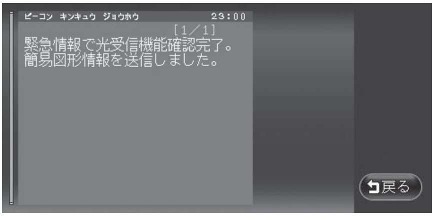
■注意警戒情報

通行止めなどの注意警戒情報が表示されます。



■緊急情報

警報発令などの緊急情報が表示されます。



ビーコンVICS情報を表示する

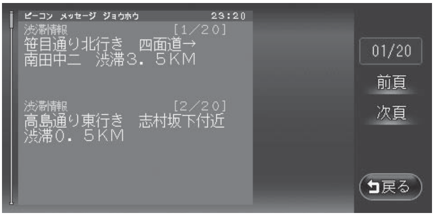
最新のビーコンVICS情報を表示できます。ここでは、ビーコンVICS情報の文字情報を見る方法を例として説明しています。

1 🔧 ➡ **ビーコン** をタッチする

2 見たい情報をタッチする

3 見たい項目の番号をタッチする

ビーコンVICS情報が表示されます。



アドバイス

- **前頁**、**次頁**をタッチすると、ページを移動できます。

情報を利用しよう

ラジオの交通情報を聞く

ラジオの交通情報を聞けます。

1

➡ 交通情報 をタッチする

交通情報が聞けます。

アドバイス

- AV操作キーに、「TI」と表示されます。
- オーディオコントロールバーから受信する周波数を選ぶときは、1620 または 1629 をタッチします。
- オーディオコントロールバーの 解除 をタッチすると、交通情報を聞く前に使っていたオーディオ・ビジュアルに戻ります。

メモリー情報を見る

本機の使っているメモリーの割合を見られます。

1 [icon] ➡ SDD情報 をタッチする

SDD情報（メモリー情報）画面が表示されます。

表示されるSDD※情報は、以下のとおりです。

※Silicon Disk Driveの略
フラッシュメモリ（半導体メモリ）を利用してハードディスクと同じような機能をもつ装置の総称です。

項目	項目説明
ROAD EXPLORER SDD	本機のアプリケーションのバージョンが表示されます。
ナビアプリ	ナビゲーションアプリケーションのバージョンが表示されます。
オーディオ	オーディオアプリケーションのバージョンが表示されます。
録音メモリー使用率	本機の使っているメモリーの割合が表示されます。

製品情報を見る

本機の製品コードやシリアル番号などの製品情報を見られます。

1 → SDD情報 → 次頁 をタッチする

製品情報が表示されます。

表示される製品情報は、以下のとおりです。

項目	項目説明
製品コード	本機の製品コードが表示されます。
シリアル番号	本機のシリアル番号が表示されます。
確認コード	地図のバージョンアップに使う確認コードが表示されます。

アドバイス

- コード をタッチすると製品情報をバーコード表示します。
- 製品情報は、弊社Webサイト「チズルとススム」(http://chizu-route-susumu.jp)で会員登録する際に必要となります。あらかじめ、製品コード、シリアル番号、確認コードをお控えになるか、コード をタッチして表示される2次元バーコード(QRコード)を携帯電話に読み取ってご用意ください。コードの読み取り操作については、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

メンテナンス情報を利用する

あらかじめ日付や距離を設定しておくことで、車のオイルや消耗品の交換、点検、免許更新などの時期を通知させられます。

お知らせ

- 走行中は、本操作を行えません。
- お車を使った状況により、お知らせされるメンテナンス時期と実際に必要なメンテナンス時期に誤差が生じる場合があります。

メンテナンスのお知らせ設定をする

メンテナンス時期を設定する方法について説明しています。
設定できるメンテナンス項目は、以下のとおりです。各項目に対して、日付、距離、お知らせ設定、更新間隔設定／更新機能を設定できます。

メンテナンス項目	
オイル関連	エンジンオイル交換
	オイルフィルター交換
	ミッションオイル交換
	ブレーキオイル交換
タイヤ関連	空気圧チェック
	タイヤローテーション
	タイヤ交換
消耗品	ワイパーブレード
	エアクリーナー
	クーラント
	バッテリー
	ブレーキパッド
点検・車検	車検※1
	定期点検※1
免許証・保険	免許証更新
	自動車保険更新
オリジナル1※1※2	
オリジナル2※1※2	
オリジナル3※1※2	

※1 日付とお知らせ設定のみを設定できます。
※2 任意の項目を設定できます。

ここでは、エンジンオイル交換のメンテナンス時期を設定する方法を例として説明しています。

1 → メンテナンス → 設定項目（例：オイル関連）をタッチする

アドバイス

- オリジナル1 、 オリジナル2 、 オリジナル3 をタッチした場合は、手順3に進んでください。

2 詳細な設定項目（例：エンジンオイル）をタッチする

3 各項目を設定する

アドバイス

- クリア をタッチすると入力した文字を消せます（P.431）。
- クリア をタッチし続けると、入力した文字をすべて消せます（P.432）。
- 更新 をタッチすると、お知らせ日が設定した更新間隔で更新され、走行距離が0に戻ります。

設定項目※1	設定内容
お知らせ表示	メンテナンス時期をお知らせ表示するかどうかを設定できます。
更新間隔	1ヶ月単位でお知らせする更新間隔を設定できます。
お知らせ日	お知らせする日を設定できます。
お知らせ距離	お知らせする走行距離を設定できます。 計測される走行距離と実際の走行距離では誤差が生じる場合があります。
名称※2	メンテナンス項目の名前を設定できます。

※1　設定項目の内容は、メンテナンス項目によって異なります。

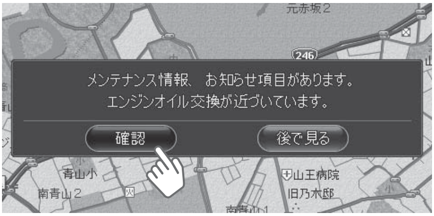
※2　手順1で オリジナル1 、 オリジナル2 、 オリジナル3 を選んだときのみ表示されます。

設定した年月日や走行距離に達すると、次に本機を起動したときにメッセージが表示されます。詳しくは、「メンテナンス時期がお知らせされたら・・・」（P.187）をご覧ください。

メンテナンス時期がお知らせされたら・・・

メンテナンス項目が設定され、メンテナンス時期に達すると、お知らせのメッセージが表示されます。

1 確認 をタッチする



アドバイス

- 後で見る をタッチすると、後からメンテナンス項目を確認できます。「メンテナンスのお知らせ設定をする」（P.186）の手順1、2で が表示されている項目がお知らせされた項目です。更新 をタッチすると、 は消えます。

2 項目をタッチする

アドバイス

- お店へ行く をタッチすると、販売店までのルートが設定されます。あらかじめ販売店の情報を登録しておく必要があります（P.188）。

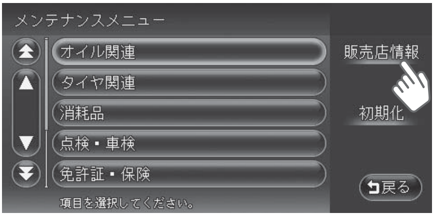
次のメンテナンス時期を設定します。詳しくは、「メンテナンスのお知らせ設定をする」（P.185）をご覧ください。

販売店情報を登録する

販売店の情報を登録しておくと、メンテナンス情報お知らせ時に販売店へのルートを設定できます。

1 → メンテナンス をタッチする

2 販売店情報 をタッチする



3 販売店登録 をタッチする

アドバイス

- すでに販売店の情報が登録されている場合は、お店へ行く をタッチすると、販売店へのルートが設定されます。
- すでに販売店の情報が登録されている場合は、名称、電話番号、担当者、位置 をタッチすると、販売店情報を編集できます。

4 販売店を探す（P.69）

5 決定 をタッチする

6 はい をタッチする

販売店が登録されます。

アドバイス

- 販売店の名前や電話番号、担当者を設定したい場合は、販売店情報画面で各項目を入力してください。

ETC情報を利用する

別売のETC車載器を接続すると表示される情報です。ETC車載器について詳しくは、ETC車載器付属の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- 本操作を行うには、ETC車載器にETCカードがセットされている必要があります。

ETC情報とは

ETC情報とは、ETC車載器が受信する、ETCの料金情報や予告案内、警告情報です。料金所ゲートを通過するときに、ETC情報を受信し、画面表示と音声で案内されます。
案内の画面表示時間を変えたり、音声案内をするかしないかの設定については、「FM VICS・ビーコンVICS・ETCの設定をする」(P.233)をご覧ください。

ETC情報の画面表示

ETC車載器からの料金情報受信すると、料金案内が表示されます。表示内容は、ナビゲーション画面、オーディオ・ビジュアル画面とも同様です。

アドバイス

- 地図をスクロールするかいずれかのキーをタッチすると、ETC情報は消えます。

予告案内／警告表示

ETC車載器からの予告案内、警告情報を受信すると、予告案内または警告情報が表示されます。内容は以下のとおりです。

■予告案内

料金所に予告アンテナ／ETCカード未挿入お知らせアンテナが設置されている場合のみ表示されます。

「ETCがご利用できません」

「ETCがご利用可能です」

■警告

「ETCカードを確認してください」

ETCカードが故障、またはカードがETCカードでないときに表示されます。

「ETCに異常が検出されました販売店に連絡してください」

ETC車載器の異常により、本機との接続ができないときに表示されます。

「ETCカードを挿入してください」

「ETCの設定をする」（P.233）のETCカード入れ忘れ警告を「する」に設定した場合、本機起動時に表示されます。

「ETCユニットがセットアップされていません」

ETC車載器本体がセットアップされていないときに表示されます。

ETCレーン図

料金所の2km手前にさしかかると、ETCレーン図が自動的に表示されます。ETCレーン表示は時間帯によって異なることがあるので、必ず実際の表示に従ってください。

お知らせ

- ETCレーン図は、表示されない場合があります。
- ETCレーン図は、ETC車載器未接続時にも表示されます。

■料金案内

ETCゲート通過時のみ、音声で料金案内されます。料金所手前では料金案内されません。

ETC情報の履歴を見る

ETC情報の履歴を見られます。

走行中に ETC をタッチしても、ETCメニューは表示されません。最後に課金されたETCの金額が再度音声で案内されます。

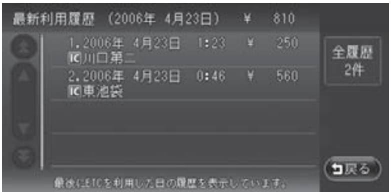
1 → ETC をタッチする

2 履歴 または 最新利用履歴 をタッチする

ETC情報が表示されます。

アドバイス

- 精算 をタッチすると、1日分のETC情報の履歴と合計金額が表示されます。
- セットアップ情報 をタッチすると、ETCユニットのセットアップ情報が表示されます。



お知らせ

- 走行中に ETC をタッチしても、ETCメニューは表示されず、最後に課金されたETCの金額が再度音声で案内されます。

アドバイス

- ETC情報の履歴は、ETCカードが差し込まれている場合に、新しい利用履歴から最大100件分を確認できます。

情報を利用しよう

ETC料金を割り勘にする

ETC情報の履歴の中から履歴を指定して、希望の人数で割った金額を算出できます。また、駐車料金などの調整金額を含めて算出することもできます。

お知らせ

- ETC履歴のICランプ情報が不明の場合、または料金所が新規追加され情報が不足している場合は、「情報なし」と表示され、算出できない場合があります。
- 走行中はETC料金の精算はできません。

1 → ETC をタッチする

2 精算 をタッチする

3 精算したい履歴を選んで、決定 をタッチする

アドバイス

- タッチするごと履歴を選んだり、選ぶのをやめたりできます。
- 日＋をタッチするごとに1日分ずつの履歴が選ばれます。
- 日－をタッチするごとに選んだ履歴を1日分ずつ解除します。

4 ＋、－ をタッチして、精算人数を入力する

5 ETC以外にかかった料金がある場合は、金額入力（¥0） をタッチする

アドバイス

- ETC以外にかかった料金がない場合は、1人当たりの金額を確認します。

6 金額を入力して、決定 をタッチする

1人当たりの金額が表示されます。

ナビゲーションの設定をするには

ナビゲーションシステムの設定方法を説明しています。

地図表示の主な設定をする…… 196
ルート誘導の主な設定をする…… 205
音声の主な設定をする…… 209
FM VICSの主な設定をする …… 211
ビーコンVICSの主な設定をする …… 213
その他の主な設定をする…… 214
ナビゲーション設定について…… 225

地図表示の主な設定をする

地図の表示に関する主な設定方法を説明しています。
詳しくは、「ナビゲーション設定について」(P.225)をご覧ください。

地図の色を変えるには …… 196
地図に表示させる文字を設定するには …… 197
速度や走行距離を表示させるには …… 198
時刻や日付の表示方法を変えるには …… 199
立体地図の空に星座を表示させるには …… 199
地図にランドマークを表示させるには …… 200
走行軌跡を消すには …… 201
立体地図の角度を調整するには …… 202
自車位置を調整するには …… 203
ナビゲーション画面の画質を調整するには …… 204

地図の色を変える

昼画面、夜画面のそれぞれの地図の色を設定できます。夜画面とは、車のスモールランプを点灯させたときの地図画面です。ここでは、昼画面地図色を変える方法を例として説明しています。

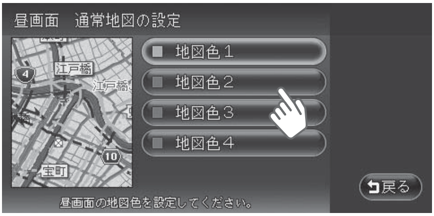
1 ➡ **各種設定** ➡ **ナビ設定** ➡ **画面** をタッチする

2 「昼画面の地図色」または「夜画面の地図色」の **通常(xxx)** をタッチする

アドバイス

- (xxx)内には、現在選ばれている地図色の番号が表示されます。

3 お好みの地図色をタッチする



選んだ地図色が左の地図に表示されます。

地図に表示させる文字を設定する

地図上に表示させる文字の大きさや文字量について設定できます。

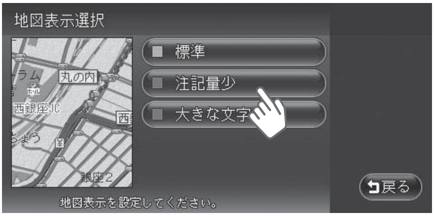
1 ➡ **各種設定** ➡ **ナビ設定** ➡ **画面** をタッチする

2 「地図表示選択」の **表示選択（xxx）** をタッチする

アドバイス

- （xxx）内には、現在選ばれている設定が表示されます。

3 お好みの文字設定をタッチする



文字の表示方法が設定され、設定内容が左の地図に表示されます。

アドバイス

- **標準** をタッチすると、文字の大きさと情報量が標準に設定されます。
- **注記量少** をタッチすると、文字の大きさが標準に、文字の情報量を少なく設定されます。
- **大きな文字** をタッチすると、文字が大きく、文字の情報量が少なく設定されます。

速度や走行距離を表示する

地図画面に速度や走行距離などの情報を表示できます。

アドバイス

- 以下の情報が表示されます。
  Spd：走行速度
  Avg：平均速度
  Max：最高速度
  Odo：走行距離

1 → **各種設定** → **ナビ設定** → **画面** → **次頁** をタッチする

2 「マルチメーター表示」の **する** をタッチする

地図画面に速度や走行距離などの情報が表示されます。

アドバイス

- **しない** をタッチすると、地図画面に表示されていた速度や走行距離などの情報を消せます。
- 目的地を設定したり、ルートを取りやめると、表示された情報はリセットされます。

時刻や日付の表示方法を変える

画面左上に表示される、時刻や日付の表示方法を変えられます。

1 🔧 ➡ **各種設定** ➡ **ナビ設定** ➡ **画面** ➡ **次頁** **をタッチする**

2 **「時刻／日付表示」のいずれかの項目をタッチする**

時刻や日付の表示方法が変わります。

アドバイス

- **12時間** をタッチすると、時刻が12時間形式で表示されます。
- **24時間** をタッチすると、時刻が24時間形式で表示されます。
- **日付** をタッチすると、日付が表示されます。VICS情報提供時間などは、本設定を変える前の時間形式で表示されます。

立体地図の空に星座を表示する

立体（3D）地図表示のときに、地図の空に星座を表示させられます。

1 🔧 ➡ **各種設定** ➡ **ナビ設定** ➡ **画面** ➡ **次頁** **をタッチする**

2 **「3Dマップ星座表示」の する をタッチする**

3D地図の空に星座が表示されます。

アドバイス

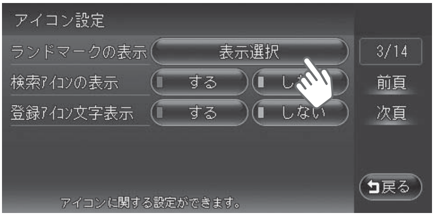
- 昼画面でも星座が表示されます。
- **しない** をタッチすると、3D地図表示の空に星座を表示させないよう設定できます。

地図にランドマークを表示する

地図上に表示させるランドマークアイコンの種類を設定できます。

1 （設定ボタン）➡ **各種設定** ➡ **ナビ設定** ➡ **アイコン** をタッチする

2 「ランドマークの表示」の **表示選択** をタッチする



3 表示させたいジャンルを選ぶ

地図上に選んだランドマークのアイコンが表示されます。

アドバイス

- タッチするごとにジャンルのオン／オフの状態が切り替わります。オンの状態にすると選べます。
- 複数のジャンルを選べます。
- **全選択** を選ぶと、すべてのジャンルを選べます。
- **詳細** をタッチすると、ジャンル内のブランドまで指定できます。

走行軌跡を消す

地図上に表示されている走行軌跡を消せます。

アドバイス

- 軌跡は、最大1000まで保存されます。

1 🔧 ➡ 各種設定 ➡ ナビ設定 ➡ 軌跡設定 をタッチする

2 「軌跡の消去」の 消去 をタッチする

3 はい をタッチする

軌跡が消えます。

立体地図の角度を調整する

立体（3D）地図表示時に地図を俯瞰する角度を調整できます。2画面表示時の左、右地図の両方の角度を調整できます。

アドバイス

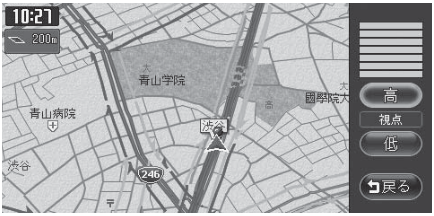
- 2画面表示の右地図の角度を調整するには、右地図をタッチして 角度調整 をタッチし、手順3に進んでも同様に操作できます。

1 ➡ 各種設定 ➡ ナビ設定 ➡ VIEW設定 ➡ 次頁 をタッチする

2 「左地図角度調整」または「右地図角度調整」の 角度調整 をタッチする

3 高 または 低 をタッチして、角度を調整する

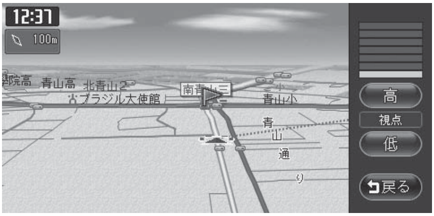
● 高 をタッチして、視点を高くした場合

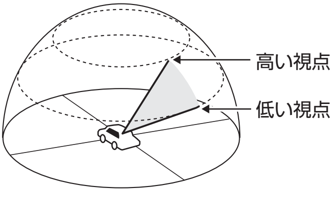


アドバイス

- 高 をタッチすると、視点が高くなります。
- 低 をタッチすると、視点が低くなります。

● 低 をタッチして、視点を低くした場合





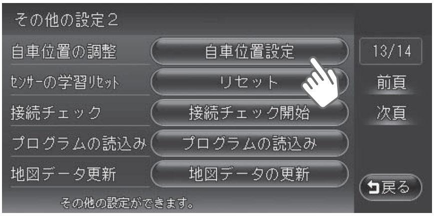
立体地図の角度が調整されます。

自車位置を調整する

自車位置（現在地）が実際の位置とずれている場合、位置を調整できます。

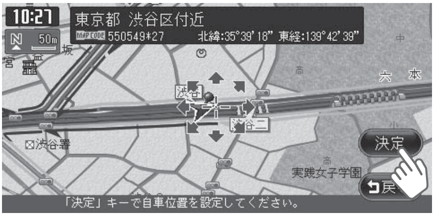
1 🔧 ➡ **各種設定** ➡ **ナビ設定** ➡ **その他** ➡ **次頁** をタッチする

2 「自車位置の調整」の **自車位置設定** をタッチする

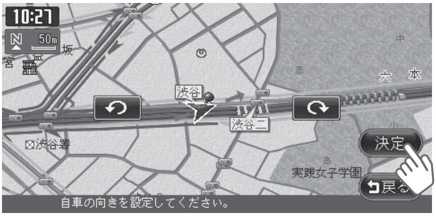


3 正しい自車位置を探す（📖P.69）

4 **決定** をタッチする



5 ↺ または ↻ をタッチして、車の向きを調整し、**決定** をタッチする



自車位置が調整され、現在地地図画面に戻ります。

ナビゲーション画面の画質を設定する

ナビゲーション画面の明るさを設定できます。

1 （現在地ボタン）を押す

地図画面が表示されます。

2 （設定・情報ボタン）➡ **各種設定** ➡ **モニター設定** をタッチする

3 **明** または **暗** をタッチして、画質を調整する

アドバイス

- **明** をタッチすると、画面が明るくなります。
- **暗** をタッチすると、画面が暗くなります。

ナビゲーション画面の画質が設定されます。

ルート誘導の主な設定をする

ルート誘導中の画面表示に関する設定ができます。
詳しくは、「ナビゲーション設定について」（P.225）をご覧ください。

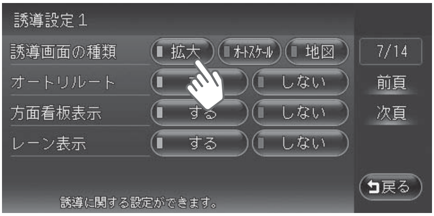
ルート案内の表示種類を変えるには ………………………… 205
到着予想時刻の設定をするには ……………………………… 206
割り込み表示案内を設定するには …………………………… 207
自宅の位置を変えるには ……………………………………… 208

ルート案内の表示種類を変える

ルート誘導中の交差点および都市高速道路入口での案内表示の種類を設定できます。
案内表示の種類について詳しくは、「交差点の手前で出る案内表示」（P.110）、「交差点直前で出る案内表示」（P.112）をご覧ください。

1 → **各種設定** → **ナビ設定** → **誘導設定** をタッチする

2 「誘導画面の種類」で、**拡大**、**オートスケール**、**地図** のいずれかをタッチする



案内表示の種類が設定されます。

アドバイス

- **拡大** をタッチすると、交差点や都市高速道路の入口で、画面左側に拡大地図、拡大イラストが表示されます。
- **オートスケール** をタッチすると、交差点の約300m手前で100mスケールに、約140m手前で50mスケールに変わり、表示案内されます
- **地図** をタッチすると、交差点の手前でも通常の地図画面が表示されます。

到着予想時間の設定をする

到着予想時間の計算時に基準となる速度を設定できます。

1 ➡ **各種設定** ➡ **ナビ設定** ➡ **誘導設定** ➡ **次頁** をタッチする

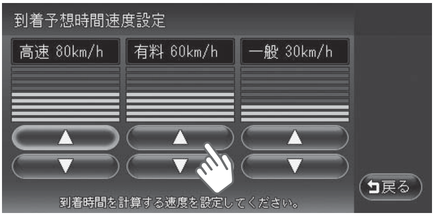
2 「到着予想渋滞考慮」の **しない** をタッチする

アドバイス

- **する** をタッチすると、到着予想速度設定の内容は無効となります。

3 「到着予想速度設定」の **速度設定** をタッチする

4 各設定の ▲ または ▼ をタッチして、速度を設定する



到着予想速度が設定されます。

アドバイス

- 高速：高速道路走行時の速度を60～100km/hに設定できます。
- 有料：有料道路走行時の速度を40～80km/hに設定できます。
- 一般：一般道路走行時の速度を20～60km/hに設定できます。

割り込み表示案内を設定する

交差点案内などの表示を割り込み表示するかどうかを設定できます。DVD、地上デジタル放送（ワンセグ）などの映像やオーディオ・ビジュアルのリスト表示中にも案内が割り込み表示されるようになります。

1 → **各種設定** → **ナビ設定** → **誘導設定** → **次頁** をタッチする

2 「AV画面での割込み」の **する** または **しない** をタッチする

アドバイス

- **する** をタッチすると、案内表示を割り込みさせます。
- **しない** をタッチすると、案内表示が割り込みされません。

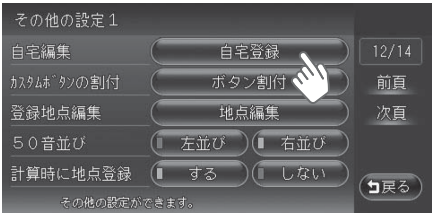
割り込み表示設定がされます。

自宅の位置を変える

すでに設定した自宅の位置を変えられます。

1 ⚙ ➡ **各種設定** ➡ **ナビ設定** ➡ **その他** をタッチする

2 「自宅編集」の **自宅登録** をタッチする



3 自宅の場所を探す（P.69）

4 **決定** をタッチする

5 **はい** をタッチする

自宅の位置が変わります。

音声の主な設定をする

ナビゲーションの音声に関する主な設定ができます。
詳しくは、「ナビゲーション設定について」（P.225）をご覧ください。

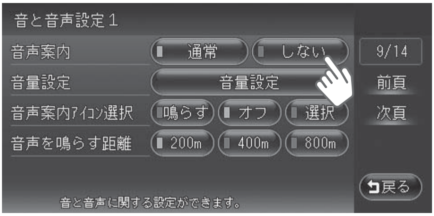
音声案内を消すには ………………………… 209
音声案内の音量を調整するには ………………… 209
操作音を消すには ………………………… 210

音声案内を消す

音声案内などのナビゲーション音声を消せます。

1 → **各種設定** → **ナビ設定** → **音と音声** をタッチする

2 「音声案内」の **しない** をタッチする



アドバイス

・**通常** をタッチすると、案内音声を出力するよう設定できます。

音声案内が出力されないよう設定されます。

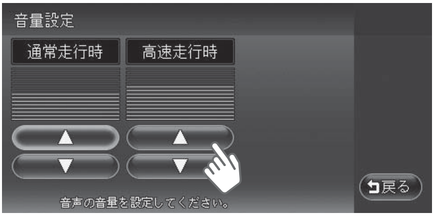
音声案内の音量を調整する

音声案内の音量を、通常走行時と高速道路走行時に分けて調整できます。走行速度が80km/hを超えると、高速道路走行時の音量設定で音声案内がされます。

1 → **各種設定** → **ナビ設定** → **音と音声** をタッチする

2 「音量設定」の **音量設定** をタッチする

3 各設定の ▲ または ▼ をタッチして、音量を調整する



「この音量で設定します」と音声案内され、ナビゲーションシステムの音量が設定されます。

アドバイス

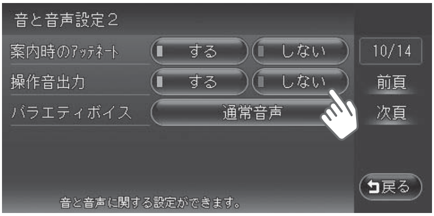
- 通常走行時：80km/h未満で走行中の音声案内の音量を設定できます。
- 高速走行時：80km/h以上で走行中の音声案内の音量を設定できます。

操作音を消す

タッチキーをタッチしたときなどの操作音を消せます。

1 🔧ℹ ➡ 各種設定 ➡ ナビ設定 ➡ 音と音声 ➡ 次頁 をタッチする

2 「操作音出力」の しない をタッチする



操作音が出力されないよう設定されます。

アドバイス

- する をタッチすると、操作音を出力するよう設定できます。

FM VICSの主な設定をする

FM VICSの主な設定について説明しています。
詳しくは、「ナビゲーション設定について」（P.225）をご覧ください。

受信するFM VICSの周波数を設定するには……………… 210
表示させるFM VICS情報項目を設定するには…………… 212

周波数を設定する

FM VICS情報を受信する周波数を設定できます。

1 → **各種設定** → **ナビ設定** → **VICS/ETC** または **VICS** をタッチする

2 「周波数設定」の **周波数設定** をタッチする

3 放送局をタッチする

周波数が設定されます。

アドバイス

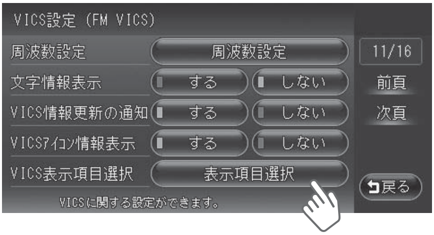
- ⏮または⏭をタッチすると、周波数が切り替わります。
- ⏮または⏭をタッチし続けると、受信できる放送局を見つけます。
- **自動追尾** をタッチするごとに、オン／オフを切り替えられます。**自動追尾** がオンの状態だと、NHK-FMを受信中に、放送エリアから外れてしまった場合でも、そのエリアのNHK-FMを自動的に探して受信します。
- NHK-FM以外の放送局を受信すると、**自動追尾** はオフになります。
- FM VICS情報を放送している放送局には が表示されます。

表示させるFM VICS項目を設定する

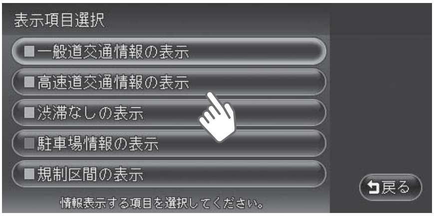
受信したFM VICS情報の文字情報を表示する際に、表示する項目を選べます。

1 ⓘ ➡ **各種設定** ➡ **ナビ設定** ➡ **VICS/ETC** または **VICS** をタッチする

2 「VICS表示項目選択」の **表示項目選択** をタッチする



3 各項目をタッチして、表示させたい項目をオンにする



表示させるFM VICS項目が設定されます。設定した内容は、ビーコンVICSにも適用されます。

アドバイス

- タッチするごとに、項目の状態のオン／オフを切り替えられます。項目の内容は以下のとおりです。
  - ・一般道交通情報の表示
  - ・高速道交通情報の表示
  - ・渋滞なしの表示
  - ・駐車場情報の表示
  - ・規制区間の表示

ビーコンVICSの主な設定をする

ビーコンVICS情報の主な設定について説明しています。本設定は、別売のVICS光･電波ビーコンユニットが接続されているときに行えます。
詳しくは、「ナビゲーション設定について」（P.225）をご覧ください。

ビーコンVICSの割り込み表示時間を設定する

VICS光・電波ビーコンからのビーコンVICS情報を、画面に割り込み表示させる時間を設定できます。

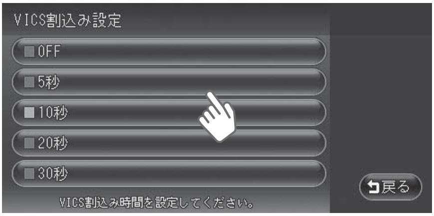
1 ➡ **各種設定** ➡ **ナビ設定** ➡ **VICS/ETC** または **VICS** ➡ **次頁** をタッチする

2 「VICS割込み時間」の **割込み時間設定（xx秒）** をタッチする

アドバイス

- （xx秒）には、現在選ばれている設定が表示されます。

3 表示させたい時間をタッチする



ビーコンVICS情報の割り込み時間が設定されます。

アドバイス

- **OFF** をタッチすると、ビーコンVICS情報は割り込み表示されません。
- VICS割り込み時間として、以下を選べます。
  OFF／5秒／10秒／20秒／30秒

その他の主な設定をする

その他のナビゲーションに関する主な設定ができます。
詳しくは、「ナビゲーション設定について」（P.225）をご覧ください。

各機器の接続状況をチェックするには …… 214
よく使う機能をカスタムボタンに割り当てるには …… 215
ETC料金表示の割り込み表示時間を設定するには …… 217
センサーの学習記録を初期化するには …… 218
プログラムを最新の状態にするには …… 218
地図データを最新の状態にするには …… 220
車輌の設定をするには …… 221

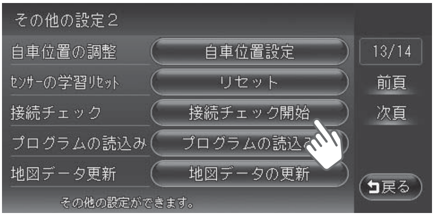
接続状況を確認する

各機器の接続状況を確認できます。

1 ➡ **各種設定** ➡ **ナビ設定** ➡ **その他** ➡ **次頁** をタッチする

2 「接続チェック」の **接続チェック開始** をタッチする

各機器との接続情報が表示されます。



アドバイス

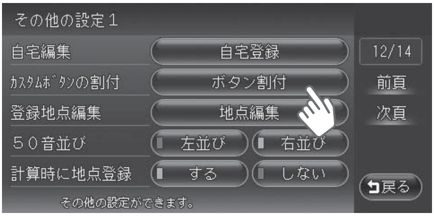
- 「OK」と表示されている機器は、正しく接続されています。
- 画面右上にGPSの接続状況が表示されます。GPSが測位できていない場合は、「高度」、「衛星数」が空欄となります。
- ▲ をタッチすると、1つ前の項目が表示されます。
- ▼ をタッチすると、次の項目が表示されます。
- ⏶ をタッチすると、前のページが表示されます。
- ⏷ をタッチすると、次のページが表示されます。

カスタムキーを割り付ける

カスタムキーによく使う機能を割り付けられます。

1 ➡ 各種設定 ➡ ナビ設定 ➡ その他 をタッチする

2 「カスタムボタンの割付」の ボタン割付 をタッチする



3 割り付けたいカスタムキーをタッチする

アドバイス

- すでに割り付けられているカスタムキーを選ぶと、機能が上書きされます。

4 割り付けたい機能をタッチする

アドバイス

- 設定系 または 情報系 をタッチすると、該当する機能が表示されます。
- 機能をタッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。オンの状態の機能がカスタムキーに割り付けられます。

●設定系

ナビゲーションに関する設定をカスタムキーに登録しておくと、設定画面をすばやく呼び出せます。

昼画面の地図色設定	左地図設定	操作音出力
夜画面の地図色設定	右地図設定	文字情報表示
地図表示選択	3Dマップ角度調整	VICS情報更新通知
一般道の経路色選択	右地図3Dマップ角度調整	VICSアイコン情報表示
有料道の経路色選択	一方通行表示	VICS表示項目選択
自車位置マーク設定	誘導画面の種類	VICS割込み時間※2
マルチメーターの表示	オートリルート	渋滞考慮計算※2
時刻表示の選択	方面看板表示	計算と同時に地点登録
3Dマップ星座表示	レーン表示	コントロールバー自動消し
スクロール位置情報表示	AV画面での割込み	ETC音声ガイド※3
検索アイコンの表示	到着予想渋滞考慮	ETCカード入れ忘れ警告※3
登録アイコン文字表示	到着予想時間速度設定	ETC本体ブザー音※3
軌跡の表示	音声案内	ETCアイコン表示※3
軌跡の間隔	音量設定	ETC割込み時間※3
軌跡マーク	音声案内アイコン選択※1	50音の並び設定
ハイウェイモード自動切替	音声を鳴らす距離	スクリーン選択
シティモード自動切替	案内時のアッテネート	検索アイコン消し

●情報系

ナビゲーションに関する設定をカスタムキーに登録しておくと、設定画面をすばやく呼び出せます。

FM多重文字情報	NHK所要時間	ビーコン図形情報※2
FM多重図形情報	ビーコン文字情報※2	ビーコン所要時間※2

※1 走行中にはアイコンを選べません。

※2 別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時に表示されます。

※3 別売のETC車載器接続時に表示されます。

ETCの料金表示の割り込み時間を設定する

別売りのETC車載器が接続されている場合、料金表示を割り込み表示させる時間を設定できます。
地図上に表示させる文字の大きさや文字量について設定できます。

お知らせ

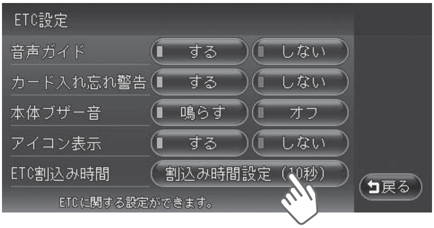
- ETC車載器が接続されていない場合は、本操作を行うことはできません。

1 [メニュー] ➡ ETC ➡ ETC設定 をタッチする

アドバイス

- [メニュー] ➡ 各種設定 ➡ ナビ設定 ➡ VICS/ETC ➡ 次頁 ➡ 次頁 をタッチしても同様の操作です。VICS光・電波ビーコンが接続されている場合は、さらに 次頁 をタッチします。

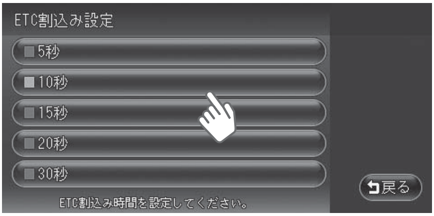
2 「ETC割込み時間」の 割込み時間設定（xx秒） をタッチする



アドバイス

- （xx秒）内には、現在選ばれている設定が表示されます。

3 割り込み時間をタッチする



アドバイス

- 以下の時間を選べます。
  5秒／10秒／15秒／20秒／30秒

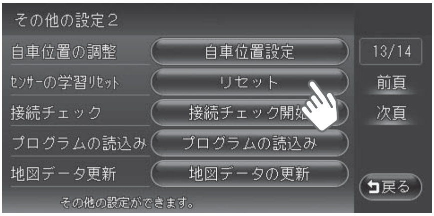
ETC割り込み時間が変わります。

センサーの学習記録を初期化する

距離係数と3Dセンサーの学習記録を初期化（リセット）できます。

1 ➡ **各種設定** ➡ **ナビ設定** ➡ **その他** ➡ **次頁** をタッチする

2 「センサーの学習リセット」の **リセット** をタッチする



3 **はい** をタッチする

センサーの学習記録がリセットされます。

プログラムを読み込む

今後、アプリケーションのバージョンアップが必要になった時にのみ使用する機能です。SDカードからプログラムを読み込んで本機を最新の状態にします。

お知らせ

- プログラムが保存されたSDカードが必要です。

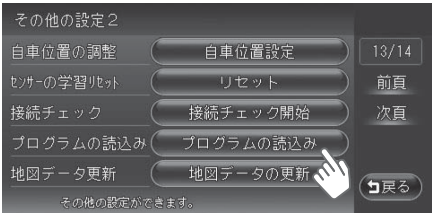
1 プログラムを保存したSDカードをセットする

アドバイス

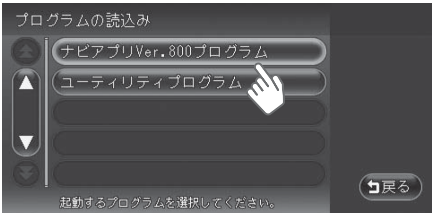
- SDカードをセットする方法については、「SDカードをセットする」（P.245）をご覧ください。

2 [アイコン] ➡ **各種設定** ➡ **ナビ設定** ➡ **その他** ➡ **次頁** をタッチする

3 「プログラムの読込み」の **プログラムの読込み** をタッチする



4 読み込みたいプログラムをタッチする



5 **はい** をタッチする

プログラムの読み込みが始まります。

お知らせ

- 電源を切らないでください。
- SDカードを取り出さないでください。

6 画面の指示に従って、プログラムの読込が終わったら、エンジンをかけなおす

本機が再起動されます。

地図データを最新の状態にする

新しい地図データを読み込み、本機の地図データを最新の状態にできます。

お知らせ

- 地図データが保存されたSDカードが必要です。

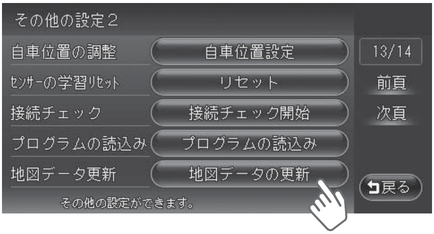
1 地図データが保存されたSDカードをセットする

アドバイス

- SDカードをセットする方法については、「SDカードをセットする」(P.245)をご覧ください。

2 ➡ 各種設定 ➡ ナビ設定 ➡ その他 ➡ 次頁 をタッチする

3 「地図データ更新」の 地図データの更新 をタッチする



4 はい をタッチする

お知らせ

- 電源を切らないでください。
- SDカードを取り出さないでください。

5 確認 をタッチする

本機が再起動されます。

車輌の設定をする

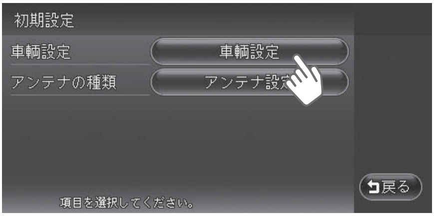
高速道路の料金などをより正しく計算するために、車輌の設定をすることをおすすめします。

お知らせ

- ここでの設定は、ルート計算には反映されません。

1 → **各種設定** → **ナビ設定** → **初期設定** をタッチする

2 「車輌設定」の **車輌設定** をタッチする



3 車輌の種類をタッチする

車輌が設定されます。

アドバイス

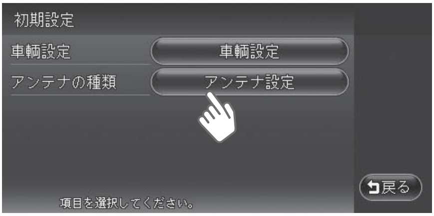
- 選べる車輌の種類は以下のとおりです。
  - ・軽車輌（軽自動車）
  - ・小型車輌（5/7ナンバー）
  - ・普通車輌（3ナンバー）
  - ・大型車輌（1ナンバー）
  - ・特定車輌（8ナンバー）
  - ・大型特定車輌（8ナンバー）

オートアンテナの設定をする

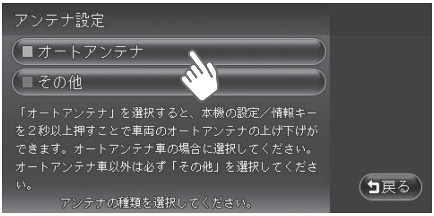
を2秒以上押すと、アンテナを自動で上げ下げできます。この機能をオートアンテナと呼びます。

1 → **各種設定** → **ナビ設定** → **初期設定** をタッチする

2 「アンテナの種類」の **アンテナ設定** をタッチする



3 **オートアンテナ** をタッチする



アドバイス

オートアンテナ車以外は **その他** をタッチしてください。

本機を初期状態に戻す

本機の各項目を選んで初期状態に戻すことができます。

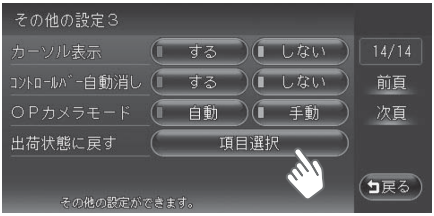
お知らせ

- 初期状態に戻したデータや履歴、設定は、元に戻すことはできません。

1 → **各種設定** → **ナビ設定** → **その他** をタッチする

2 **次頁** → **次頁** をタッチする

3 「出荷状態に戻す」の **項目選択** をタッチする

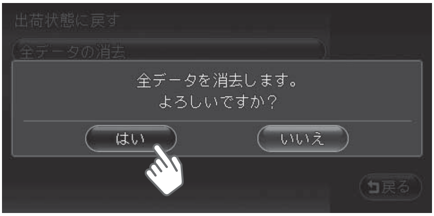


4 初期状態に戻したい項目をタッチする

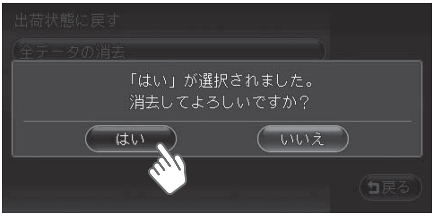
アドバイス

- **全データの消去** をタッチすると、登録地や軌跡、履歴、設定内容などすべてのデータが消えます。
- **登録地点・軌跡データの消去** をタッチすると、登録地点や軌跡データが消えます。
- **検索履歴の消去** をタッチすると、目的地・地点を探した履歴が消えます。
- **各種設定の初期化** をタッチすると、設定値が初期状態に戻ります。

5 はい をタッチする



6 はい をタッチする



お知らせ

- 手順で 全データの消去 を選んだ場合は、エンジンをかけなおして本機を再起動してください。

ナビゲーション設定について

本機でナビゲーションの設定をする方法を説明しています。

1 ➡ **各種設定** をタッチする

2 **ナビ設定** をタッチする

3 設定したい内容に従って操作する

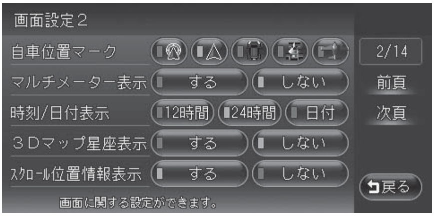
※ **販売店** はお使いいただけないキーです。

タッチキー	設定の内容	参照先
	ナビゲーション画面に関する設定を行います。	「画面の設定をする」(P.226)
	地図上に表示されるアイコンに関する設定を行います。	「地図画面上のアイコンの設定をする」(P.227)
	地図上に表示される軌跡（車の走行跡）に関する設定を行います。	「走行軌跡の設定をする」(P.228)
	ルート誘導時の画面表示に関する設定を行います。	「ルート誘導時の地図の設定をする」(P.229)
	ルート誘導時の案内表示に関する設定を行います。	「ルート誘導時の案内表示の設定をする」(P.230)
	ルート誘導時の音声案内に関する設定を行います。	「音声案内の設定をする」(P.232)
※	VICS情報に関する設定と別売のETC車載器接続時の設定を行います。	「FM VICS・ビーコンVICS・ETCの設定をする」(P.233)
	その他、便利な設定を行います。	「その他ナビゲーションの設定をする」(P.235)
初期設定	車輌やオートアンテナの設定を行います。	「車輌の設定をする」(P.221)、「オートアンテナの設定をする」(P.222)

※ ETC車載器が接続されている場合は、**VICS/ETC** が表示されます。

画面の設定をする

→ **各種設定** → **ナビ設定** → **画面** をタッチすると、画面設定画面が表示されます。



アドバイス

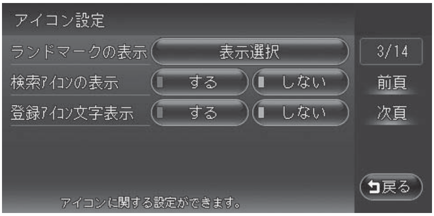
- **前頁** 、 **次頁** をタッチすると、ページを移動できます。

画面設定項目一覧 ※は、工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値	参照先
昼画面の地図色	昼画面の地図表示色を選べます。 車のスモールランプを消灯させると、昼画面に切り替わります。	地図色1※～４	「地図の色を変える」（P.196）
夜画面の地図色	夜画面の地図表示色を選べます。 車のスモールランプを点灯させると、夜画面に切り替わります。	地図色1※～４	「地図の色を変える」（P.196）
地図表示選択	地図画面に表示させる文字の大きさや文字情報量を選べます。	標準※／注記量少／大きな文字	「地図に表示させる文字を設定する」（P.197）
一般道の経路色	一般道路の誘導ルートの色を選べます。	黄※／緑／オレンジ／紫／水色	—
有料道の経路色	有料道路の誘導ルートの色を選べます。	黄／緑／オレンジ／紫／水色※	—
自車位置マーク	地図画面に表示させる自車位置（現在地）のマークを選べます	※／／／／	—
マルチメーター表示	マルチメーター（走行速度や平均速度）を表示するかどうかを選べます。	する／しない※	「速度や走行距離を表示する」（P.198）
時刻／日付表示	時刻／日付の表示形式を選べます。	12時間／24時間※／日付	—
3Dマップ星座表示	立体（3D）地図表示の空に星座や月を表示するかどうかを選べます。	する／しない※	「立体地図の空に星座を表示する」（P.199）
スクロール位置情報表示	スクロール先の地図の住所や緯度・経度、マップコードといった情報を表示するかどうかを選べます。	する※／しない	—

地図画面上のアイコンの設定をする

→ **各種設定** → **ナビ設定** → **アイコン** をタッチすると、アイコン設定画面が表示されます。



アドバイス

- **前頁** 、**次頁** をタッチすると、ページを移動できます。

アイコン設定項目一覧　　※は、工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値	参照先
ランドマークの表示	地図上に表示されるランドマーク（施設を示すアイコン）の種類を選べます。	初期設定では、以下を表示しないよう設定されています。 ・その他のコンビニエンスストア ・ファーストフード	「地図にランドマークを表示する」（P.200）
検索アイコンの表示	周辺検索（P.81、P.82）で探した施設にアイコンを表示するかどうかを選べます。	する※／しない	—
登録アイコン文字表示	登録アイコンに表示される名前を表示するかどうかを選べます。	する※／しない	—

走行軌跡の設定をする

 ➡ **各種設定** ➡ **ナビ設定** ➡ **軌跡設定** をタッチすると、軌跡設定画面が表示されます。

アドバイス

- **前頁** 、 **次頁** をタッチすると、ページを移動できます。

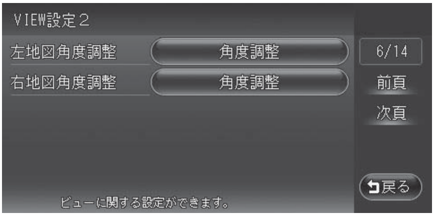
軌跡設定項目一覧

※は、工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値	参照先
軌跡の表示	走行軌跡を表示するかどうかを選べます。	する／しない※	—
軌跡の間隔	走行軌跡の間隔を設定できます。 走行軌跡のポイントは、1,000を超えると古いものから順に消えます。軌跡の間隔を長く設定すると、長い距離の軌跡を表示できるようになります。	50m ／ 100m ／ 200m※／ 500m	—
軌跡マーク	走行軌跡のマークを選べます。	（青）※／（赤）／（緑）／（黄）／（足跡）	—
軌跡の消去	走行軌跡を消せます。一度消した走行軌跡は再度表示できません。	—	「走行軌跡を消す」（P.201）

ルート誘導時の地図の設定をする

⚙ ➡ **各種設定** ➡ **ナビ設定** ➡ **VIEW設定** をタッチすると、VIEW設定画面が表示されます。



アドバイス

- **前頁**、**次頁**をタッチすると、ページを移動できます。

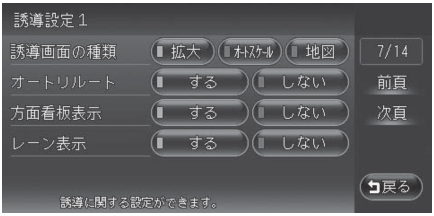
VIEW設定項目一覧

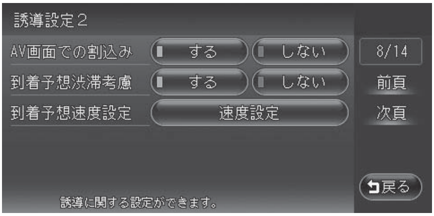
※は、工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値	参照先
ハイウェイモード自動切替	ハイウェイモード（📖P.62）を自動的に表示させるかどうかを選べます	する※／しない	—
シティモード自動切替	シティモード（📖P.66）を自動的に表示させるかどうかを選べます。	する／しない※	—
左地図設定	1画面の地図、または2画面の左地図の表示方法を選べます。	H-UP（進行方向を上向きに表示）／N-UP（北を上向きに表示）※	—
右地図設定	2画面の右地図の表示方法を選べます。	H-UP（進行方向を上向きに表示）※／N-UP（北を上向きに表示）	—
一方通行表示	一方通行の表示をするかどうかを選べます。	する※／しない	—
左地図角度調整	立体地図表示時に、1画面の地図、または2画面の左地図の角度を調整できます。	—	「立体地図の角度を調整する」（📖P.202）
右地図角度調整	立体地図表示時に、2画面の右地図の角度を調整できます。	—	「立体地図の角度を調整する」（📖P.202）

ルート誘導中の案内表示の設定をする

➡ **各種設定** ➡ **ナビ設定** ➡ **誘導設定** をタッチすると、誘導設定画面が表示されます。





アドバイス

- **前頁** 、**次頁** をタッチすると、ページを移動できます。

誘導設定項目一覧　　※は、工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値	参照先
誘導画面の種類	ルート誘導中の交差点および都市高速道路入口での表示案内画面の表示方法を選べます。 表示方法について詳しくは、「交差点直前で出る案内表示」（P.112）をご覧ください。	拡大※／オートスケール／地図	「ルート案内の表示種類を変える」（P.205）
オートリルート	ルート誘導中に、ルートを外れてしまったときに、自動的に目的地までのルートを再設定するかどうかを選べます。	する※／しない	—
方面看板表示	方面看板案内を表示するかどうかを選べます。 方面看板案内について詳しくは、「交差点の手前で出る案内表示」（P.111）をご覧ください。	する※／しない	—
レーン表示	レーン表示をするかどうかを選べます。 レーン表示について詳しくは、「交差点の手前で出る案内表示」（P.111）をご覧ください。	する※／しない	—
AV画面での割込み(*)	交差点案内を割り込み表示するかどうかを選べます。	する※／しない	「割り込み案内表示を設定する」（P.207）
到着予想渋滞考慮	到着予想時間を計算するときに、渋滞の統計データ（**）を考慮して計算するかしないかを選べます。	する※／しない	—

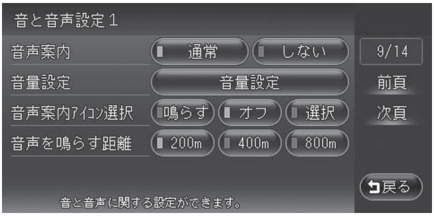
設定項目	設定内容	設定値	参照先
到着予想速度設定	到着予想時刻を計算するための速度を設定できます。 「到着予想渋滞考慮」が「しない」に設定されている場合にのみ有効です。	高速：高速道路での走行速度を設定します。60～100km/hを設定します。 有料：有料道路での走行速度を設定します。40～80km/hを設定します。 一般：一般道路での走行速度を設定します。20～60km/hを設定します。	「到着予想時間の設定をする」(📖P.206)

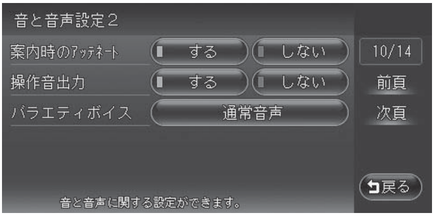
(*)　「する」を設定すると、オーディオ･ビジュアル画面がオフの状態でも交差点案内は表示されます。

(**)　「する」を設定すると、「到着予想速度設定」は無効となります。

音声案内の設定をする

（メニューアイコン）➡ **各種設定** ➡ **ナビ設定** ➡ **音と音声** をタッチすると、音と音声設定画面が表示されます。





アドバイス

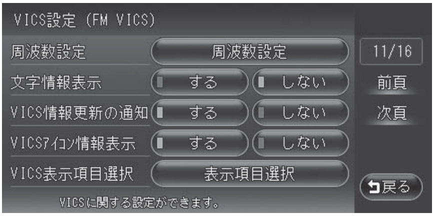
- **前頁**、**次頁**をタッチすると、ページを移動できます。

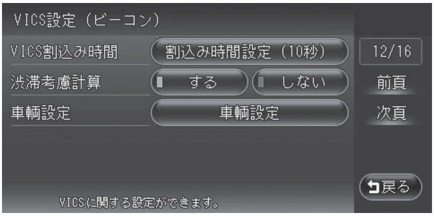
音と音声設定項目一覧　　※は、工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値	参照先
音声案内	音声案内などのナビゲーション音声を出力するかしないかを選べます。「しない」を設定した場合でも、目的地到着案内、渋滞・規制の交通案内は出力されます。	通常※／しない	「音声案内を消す」(P.209)
音量設定	音声案内の音量を、通常走行時と高速走行時とに分けて設定できます。走行速度が80km/hを超えると、高速走行時の音量設定で音声案内がされます。	レベル1～15（一般走行時：レベル8、高速走行時：レベル8）※	「音声案内の音量を調整する」(P.209)
音声案内アイコン選択	登録リストの登録地に近づいたときの音声案内を設定します。登録地に設定されたアイコンにより、音声案内をする登録地を指定できます。	鳴らす：音声案内がされます オフ※：音声案内がされません 選択：音声案内をするアイコンを指定します	—
音声を鳴らす距離	音声案内を出力するアイコンと現在地の距離を設定します。	200m※／400m／800m	—
案内時のアッテネート	音声案内時、一時的にオーディオ・ビジュアルの音量を下げるかどうかを選べます。	する※／しない	—
操作音出力	ボタンやタッチキーを操作したときにビープ音を鳴らすかどうかを選べます。	する※／しない	「操作音を消す」(P.210)
バラエティボイス	音声案内の声を選べます。	通常音声※／英語	—

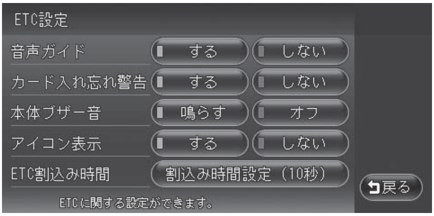
FM VICS・ビーコンVICS・ETCの設定をする

→ **各種設定** → **ナビ設定** → **VICS/ETC** または **VICS** をタッチすると、FM VICS設定画面が表示されます。





（VICS光・ビーコン電波チューナーが接続されているときに表示されます。）



（ETC車載器が接続されているときに表示されます。）

アドバイス

・ETC設定画面は、 → **ETC** → **ETC設定** をタッチしても表示されます。

アドバイス

・ **前頁** 、 **次頁** をタッチすると、ページを移動できます。

FM VICS設定項目一覧　　※は、工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値	参照先
周波数設定	FM VICS情報やFM多重放送の受信放送局を設定できます。		「周波数を設定する」（P.211）
文字情報表示	受信したFM VICS文字情報の渋滞情報を地図上に表示するかしないかを選べます。FM VICS文字情報は、目的地が設定されていないときに表示されます。	する／しない※	—
VICS情報更新の通知 (*)	FM VICS情報を更新したときに、音声でお知らせするかしないかを選べます。	する／しない※	—
VICSアイコン情報表示 (*)	地図上にVICSアイコンの情報を表示するかしないかを選べます。	する※／しない	—
VICS表示項目選択 (*)	表示するFM VICS情報の項目を選べます。	一般交通情報の表示※／高速道交通情報の表示※／渋滞なしの表示／駐車場情報の表示※／規制区間の表示	「表示させるFM VICS項目を設定する」（P.212）

(*)　設定内容は、ビーコンVICSにも適用されます。

（次ページへつづく）

ビーコンVICS設定項目一覧（別売のVICS光・電波ビーコンユニットが接続されたときに有効です）

※は、工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値	参照先
VICS割込み時間 (*)	VICS光・電波ビーコンからのVICS情報を、画面に割り込み表示させる時間を設定できます。	OFF／5秒／10秒※／20秒／30秒	「ビーコンVICSの割り込み表示時間を設定する」(P.213)
渋滞考慮計算 (*)	VICS光・電波ビーコンからVICS情報をもとに、渋滞箇所を考慮したルートを計算できます。	する／しない※	—
車輌設定	VICS光・電波ビーコン接続時に正しく料金を計算するために、本機をお使いいただく車輌の種類を選びます。	軽車輌（軽自動車）／小型車輌（5/7ナンバー）／普通車輌（3ナンバー）／大型車輌（1ナンバー）／特殊車輌（8ナンバー）／大型特定車輌（8ナンバー）	「車輌の設定をする」(P.221)

(*)　設定内容は、ビーコンVICSにも適用されます。

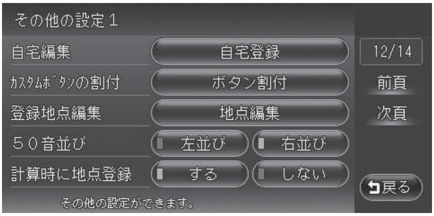
ETC設定項目一覧（別売のETC車載器が接続されたときに有効です）

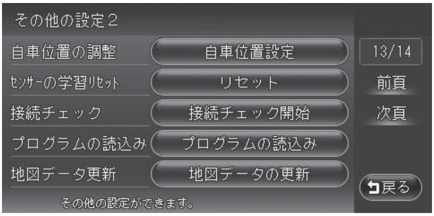
※は、工場出荷時の初期設定です。

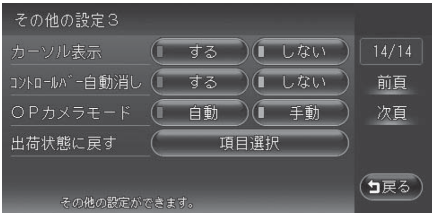
設定項目	設定内容	設定値	参照先
音声ガイド	ETC車載器からの音声ガイドを出力させるかどうかを選べます。	する※／しない	—
カード入れ忘れ警告	ETC車載器にETCカードを入れ忘れたときに警告させるかどうかを選べます。	する※／しない	—
本体ブザー音	ETC車載器本体のブザー音を鳴らすかどうかを選べます。	鳴らす※／オフ	—
アイコン表示	地図上にETCアイコンの情報を表示させるかどうかを選べます。	する※／しない	—
ETC割込み時間	ETC車載器からの情報を、画面に割り込み表示させる時間を設定できます。	5秒／10秒※／15秒／20秒／30秒	「ETCの料金表示の割り込み時間を設定する」(P.217)

その他ナビゲーションの設定をする

➡ **各種設定** ➡ **ナビ設定** ➡ **その他** をタッチすると、その他の設定画面が表示されます。







アドバイス

- **前頁** 、 **次頁** をタッチすると、ページを移動できます。

その他設定項目一覧　　※は、工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値	参照先
自宅編集	自宅の位置を登録できます。	登録方法について詳しくは、「自宅を登録する」（P.44）をご覧ください。	「自宅の位置を変える」（P.208）
カスタムボタンの割付	よく使う機能を、10個までカスタムキーに割り付けられます。割り付けた機能は、ナビゲーションコントロールバーの **カスタム** から呼び出せます。	音量設定／音声案内／VICS表示項目選択／文字情報表示／誘導画面の種類／検索アイコンの表示	「カスタムキーを割り付ける」（P.215）
登録地点編集	登録リストの登録地を変えたり、消せます。また、登録地をグループに所属させたり、マイリストに追加もできます。	**データ編集** をタッチすると、登録地点地点を編集できます。 **グループ編集** をタッチすると、登録リストのグループを編集できます。 **マイリスト編集** をタッチすると、マイリストを編集できます。 **地点削除** をタッチすると、登録地点を消せます。	「登録リストを編集する」（P.154）、「マイリストを登録する」（P.162）を参考にしてください。

（次ページへつづく）

設定項目	設定内容	設定値	参照先
50音並び	項目を並べ替えるときの50音並び表示を左並び／右並びに切り替えられます。	左並び／右並び※	—
計算時に地点登録	目的地を設定すると同時に、地点として登録するかどうかを選べます。	する※／しない	—
自車位置の調整	現在地を調整できます。	—	「自車位置を調整する」(P.203)
センサーの学習リセット	距離係数と3Dセンサーの学習記録を初期化（リセット）できます。	—	「センサーの学習記録を初期化する」(P.218)
接続チェック	各機器と本機との接続状況を確認できます。GPSの接続状態も確認できます。	—	「接続状況を確認する」(P.214)
プログラムの読込み	本機のアプリがバージョンアップされた場合に、プログラムを読み込んで最新の状態にできます。	—	「プログラムを読み込む」(P.218)
地図データ更新	本機の地図データがバージョンアップされた場合に、地図データを読み込んで最新の状態にできます。	—	「地図データを最新の状態にする」(P.220)
カーソル表示	画面上で選んでいる項目をハイライト表示させるかどうかを選べます。	する／しない※	—
コントロールバー自動消し	ナビゲーションコントロールバー、オーディオコントロールバーの表示を自動的に消すかどうかを選べます。	する／しない※	—
OPカメラモード	オプションカメラ接続時にオプションカメラの映像表示を自動／手動のどちらで行うかを設定します。	自動／手動※	「オプションカメラの表示方法を設定する」(P.410)
出荷状態に戻す	本機のデータや設定を初期状態に戻せます。	—	「本機を初期状態に戻す」(P.223)

音と映像を楽しむ

音と映像を楽しむには…… 239

本機で音と映像をお楽しみいただくために知っておいていただきたいことを説明しています。

ラジオを聴く…… 249

AM・FMラジオを受信して聴けます。

地上デジタル放送（ワンセグ）のテレビを観る…… 261

地上デジタル放送（ワンセグ）のテレビを観られます。

DVDを観る（NX308のみ）…… 277

市販のDVD VIDEO、ご家庭で録画したDVD-R/RW（VRモード）を観られます。

CD・MP3ディスク・SDカードの音楽データを聴く…… 309

CD、MP3形式の音楽データを保存したディスク、MP3形式の音楽データを保存したSDカードをセットして、音楽を聴けます。

ミュージックキャッチャーを聴く…… 327

CDを本機に録音できます。録音した音楽を呼び出して聴けます。

iPod（別売）を聴く／観る …… 355

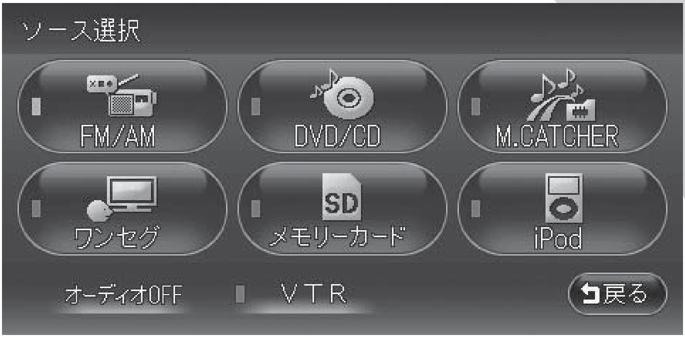
別売のiPodを接続して、iPod内の音楽データを聴いたり、iPodビデオを観られます。

音と映像の設定をする…… 369

音と映像に関する設定できます。

音と映像を楽しむには

本機でオーディオ・ビジュアル機能を使って、音と映像をお楽しみいただく前に、知っておいていただきたいことを説明しています。



画像は、NX308のものです。

オーディオ・ビジュアルをオン／オフする………………………… 240
本機で使えるオーディオ・ビジュアルメディア…………………… 242
ディスクをセットする……………………………………………… 243
SDカードをセットする ……………………………………………… 245
オーディオ・ビジュアルを選んで楽しむ………………………… 247
オーディオ・ビジュアルの音量を調整する………………………… 248

オーディオ・ビジュアルをオン／オフする

オーディオ・ビジュアルをオン／オフできます。オーディオ・ビジュアルをオフにした時もナビゲーションの音声案内は出力されます。

オーディオ・ビジュアルをオンにする

オーディオ･ビジュアルがオフ（AV操作キーに「Off」と表示されている）のときにオンにする方法を説明しています。

1 ◎♪ を押す

アドバイス

- 「Off」と表示されているAV操作キーをタッチしても、オーディオ・ビジュアルをオンにできます。

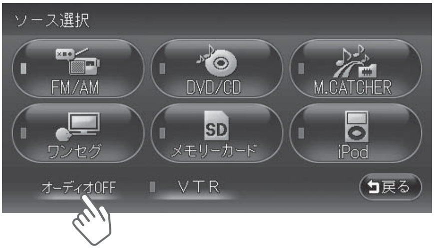
オフにする前に使っていたオーディオ・ビジュアル機能がオンになります。

オーディオ・ビジュアルをオフにする

オーディオ･ビジュアルがオン（AV操作キーに「Off」以外が表示されている）のときにオフにする方法を説明しています。

1 （◎♪）押す

2 ソース選択画面で オーディオOFF をタッチする



アドバイス

- 画像は、NX308のものです。

地図画面が表示され、AV操作キーの表示が「Off」になります。

本機で使えるオーディオ・ビジュアルメディア

本機でお使いいただけるオーディオ・ビジュアルメディアは以下のとおりです。
本機へのセット方法は各メディア説明の参照先をご覧ください。

DVD VIDEO （NX308のみ）		市販されているDVDです。 本機へのセット方法は、「ディスクをセットする」（P.243）をご覧ください。 本機でDVD VIDEOをお楽しみいただくには、「DVDを観る」（P.277）をご覧ください。
DVD-R/RW（VRモード） （NX308のみ）		ご家庭で録画した映像を保存したDVDです。 本機へのセット方法は、「ディスクをセットする」（P.243）をご覧ください。 本機でDVD-R/RW（VRモード）をお楽しみいただくには、「DVDを観る」（P.277）をご覧ください。
CD		市販されているCDです。 本機へのセット方法は、「ディスクをセットする」（P.243）をご覧ください。 本機でCDをお楽しみいただくには、「CD・MP3ディスク・SDカードの音楽データを聴く」（P.309）をご覧ください。
MP3ディスク （NX308のみ）		MP3形式の音楽データをCD-R/RWやDVD-R/RWに保存したものです。 本機へのセット方法は、「ディスクをセットする」（P.243）をご覧ください。 本機でMP3ディスクをお楽しみいただくには、「CD・MP3ディスク・SDカードの音楽データを聴く」（P.309）をご覧ください。
SDカード		SDカードにMP3形式の音楽データを保存して音楽を聴けます。 本機へのセット方法は、「SDカードをセットする」（P.245）をご覧ください。 本機でSDカード内の音楽をお楽しみいただくには、「CD・MP3ディスク・SDカードの音楽データを聴く」（P.309）をご覧ください。

ディスクをセットする

CD、MP3ディスク、DVD（NX308のみ）をお楽しみいただくには、ディスクを本機にセットします。

ディスクを挿入する

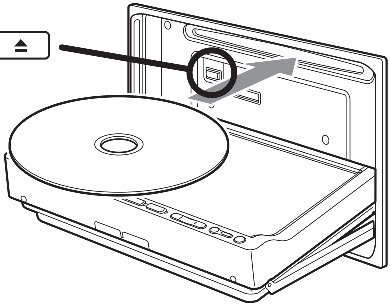
ディスクの挿入方法を説明しています。

1 **Ⓐ を押す**

操作パネルが開きます。

2 **本体の⏏マークが消灯していることを確認し、ディスクを挿入口に差し込む**

（ディスクイジェクトボタン）⏏



ディスクが取り込まれ、操作パネルが自動的に閉じます。しばらくすると、ディスクの再生が始まります。

お知らせ

- ⏏マークが点灯しているときは、すでにディスクがセットされています。セットされたディスクを取り出してから、ディスクを挿入してください。
- ある程度差し込むと、ディスクは自動的に取り込まれます。ディスクが取り込まれない場合は、すでにディスクがセットされています。ディスクを無理やり挿入せず、セットされたディスクを取り出してから、ディスクを挿入してください。
- ディスクの記録面（光沢のある面）を下にして差し込んでください。
- ディスクの記録面（光沢のある面）に触れないでください。

ディスクを取り出す

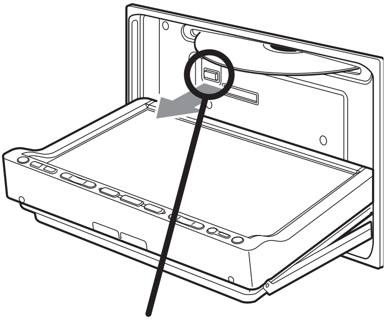
ディスクを取り出す方法を説明しています。

1 **を押す**

操作パネルが開きます。

2 **本体の ⏏ を押す**

3 **ディスクを取り出す**



⏏（ディスクイジェクトボタン）

お知らせ

- ディスクの記録面（光沢のある面）に触れないでください。
- 取り出した後、ディスクを挿入すると、自動的に操作パネルが閉じます。

アドバイス

- ディスクを取り出さないまま、しばらくすると、自動的にディスク取り込まれ、操作パネルが閉じます。

4 **を押す**

操作パネルが閉まります。

SDカードをセットする

SDカード内のMP3データをお楽しみいただくには、SDカードを本機にセットします。

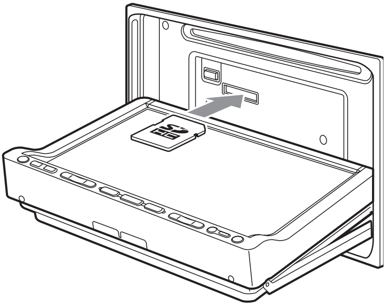
SDカードを挿入する

SDカードの挿入方法を説明しています。

1 **Ⓐ を押す**

操作パネルが開きます。

2 **SDカードを挿入口に差し込む**



お知らせ

- SDカードのラベル面を上にして差し込んでください。
- SDカードが止まるまで、しっかりと奥まで差し込んでください。
- SDカードの端子面に触れないでください。

操作パネルが閉まります。

お知らせ

- SDメモリーカードが正しく差し込まれていないと操作パネルを閉じることはできません。正しく差し込まれていれば、[▲]を押さなくても、操作パネルは自動的に閉じます。

音と映像を楽しむには

SDカードを取り出す

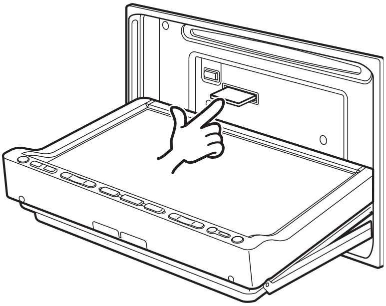
SDカードを取り出す方法を説明しています。

1 **⑩ を押す**

操作パネルが開きます。

2 **SDカードを押す**

SDカードが少し飛び出します。



お知らせ

- SDカードを取り出すときは、指でSDカードをしっかりつまんでください。SDカードが飛び出す恐れがあります。
- SDカードの端子面に触れないでください。

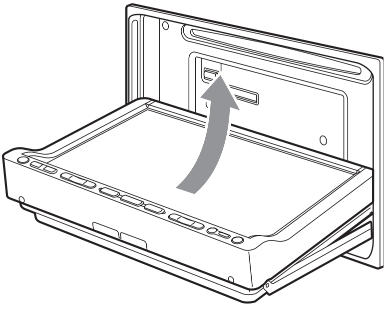
3 **SDカードを取り出す**

アドバイス

- SDカードが正しくセットされていない（少し飛び出した状態）と、操作パネルは閉まりません。必ずSDカードを取り出してから手順4を行ってください。

4 **⑩ を押す**

操作パネルが閉まります。

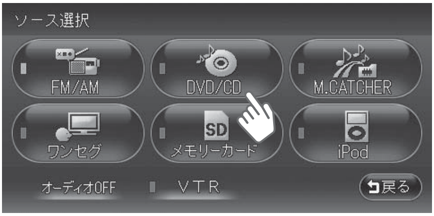


オーディオ・ビジュアルを選んで楽しむ

本機では、ラジオ、地上デジタル放送（ワンセグ）、DVD（NX308のみ）など、視聴したいソースを選んでお楽しみいただけます。ソースとは、オーディオ・ビジュアル機能でお使いいただける映像源・音源のことです。

1 (◎♪) を押す

2 お好みのソースをタッチする



選んだソースをお楽しみいただけます。

アドバイス

- 画像は、NX308のものです。
- DVD(NX308のみ)、CD、MP3ディスク（NX308のみ）、SDカード内の音楽データをお楽しみいただくには、各ディスクまたはSDカードを本機にセットする必要があります(P.243、P.245)。
- iPodをお楽しみいただくには、お手持ちのiPodを別売のコードで本機に接続する必要があります（P.356)。
- ビデオをお楽しみいただくには、お手持ちのVTR機器／ポータブルオーディオを接続する必要があります(P.406)。

アドバイス

- [FM/AM] FMラジオ、AMラジオを聴くには......250
- [DVD/CD] (NX308) DVDを観る／ CD・MP3ディスクを聴くには※...278、310
- [CD] (NX208) CDを聴くには......310
- [M.CATCHER] ミュージックキャッチャーの音楽を聴くには......335
- [ワンセグ] 地上デジタル放送（ワンセグ）を観るには......264
- [メモリーカード] SDカード内の音楽データを聴くには......310
- [iPod] iPodを接続して、音楽データを聴く／ビデオを観るには......357、365
- [オーディオOFF] オーディオ・ビジュアルをオフにするには......241
- [VTR] VTR機器／ポータブルオーディオを接続して、ビデオを観るには......406

※セットされたディスクにより参照先や操作方法が異なります。

オーディオ・ビジュアルの音量を調整する

オーディオ・ビジュアルの音量を調整する方法を説明しています。

オーディオ・ビジュアルの音量を大きくする

1 **[+] を押す**

音量が大きくなります。

アドバイス

- [+]を押し続けると、連続して音量が大きくなります。
- ナビゲーションの音声案内の音量調整については、「音声案内の音量を調整する」(P.209) をご覧ください。

オーディオ・ビジュアルの音量を小さくする

1 **[−] を押す**

音量が小さくなります。

アドバイス

- [−]を押し続けると、連続して音量が小さくなります。
- ナビゲーションの音声案内の音量調整については、「音声案内の音量を調整する」(P.209) をご覧ください。

ラジオを聴く

本機では、FMラジオ・AMラジオを受信してお楽しみいただけます。

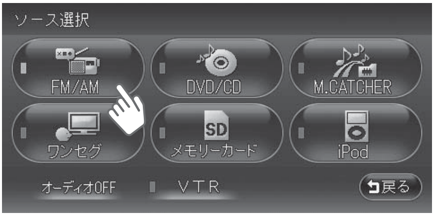
ラジオを選んで聴く…… 250
ラジオコントロールバーについて…… 251
AM ／ FMを切り替える …… 252
放送局を選んで聴く…… 253
ラジオの放送局リストに登録する…… 256
受信エリアを切り替える…… 260

ラジオを選んで聴く

ラジオを聴く方法を説明しています。

1 を押す

2 FM/AM をタッチする



アドバイス

- 画像は、NX308のものです。

ラジオが受信され、AV操作キーの表示が「FM」または「AM」に変わります。

アドバイス

- AMラジオとFMラジオを切り替えるには、「AM ／ FMを切り替える」（P.252）をご覧ください。
- 放送局を選んでラジオを聴くには、「放送局を選んで聴く」（P.253）をご覧ください。

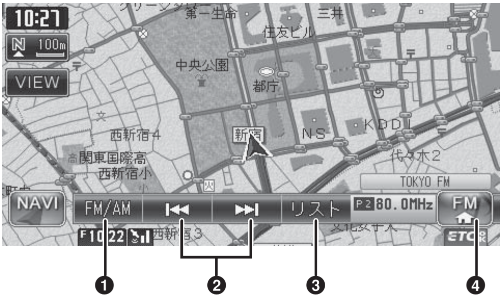
ラジオコントロールバーについて

ラジオを聴いている時のAVコントロールバーの表示について説明しています。

アドバイス

- 地図画面では、AV操作キーに「FM」または「AM」と表示されます。

地図画面のコントロールバー

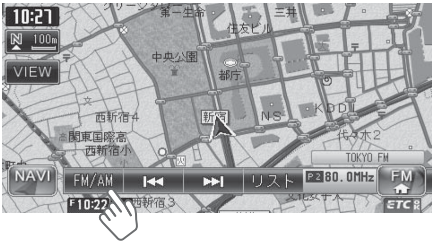


No.	タッチキー	機　能
❶	FM/AM	AMラジオとFMラジオを切り替えられます。 (P.252)
❷	⏮、⏭	受信する周波数を切り替えます。 (P.254)
❸	リスト	プリセットされた放送局リストを表示して操作できます。 (P.254)
❹	FM	AVコントロールバーを表示できます。

AM ／ FMを切り替える

AM ／ FMを切り替えて、ラジオを聴けます。

1 AVコントロールバーの FM/AM をタッチする



AMラジオとFMラジオが切り替わります。

アドバイス

- 周波数を設定してラジオを聴くには、「放送局を選んで聴く」（P.253）をご覧ください。

放送局を選んで聴く

周波数を手動で設定したり、プリセット（あらかじめ周波数を本機に記憶させておくこと）された放送局をさまざまな方法で選んでラジオを聴けます。

アドバイス

- 放送局をプリセットするには、「手動でラジオの放送局を登録する」（P.256）、「自動でラジオの放送局を登録する」（P.257）をご覧ください。

周波数を設定して聴く

周波数を手動で設定できます。

1 放送局リスト画面、またはAVコントロールバーの ⏮ または ⏭ をタッチする

タッチするごとに、周波数が切り替わります。

アドバイス

- AMラジオ、FMラジオを切り替えるには、「AM ／ FMを切り替える」（P.252）をご覧ください。

受信できる放送局を探して聴く

受信できる放送局を探して聴けます。

1 放送局リスト画面、またはAVコントロールバーの ⏮ または ⏭ をタッチし続ける

2 「ピッピッ」と音がしたら、キーから指を離す

放送局が受信されます。

アドバイス

- AMラジオ、FMラジオを切り替えるには、「AM ／ FMを切り替える」（P.252）をご覧ください。

前／次の放送局を選んで聴く

放送局リストの前または次の放送局を選んで聴けます。

1

＜ または ＞ を押す

押すごとに、プリセットされた放送局が切り替わります。

アドバイス

- AMラジオ、FMラジオを切り替えるには、「AM ／ FMを切り替える」（P.252）をご覧ください。
- 放送局リストのモードを切り替えるには、「ラジオのホーム・お出かけモードを切り替える」（P.255）をご覧ください。

放送局リストから選んで聴く

プリセットされた放送局を、放送局リストから選んで聴けます。

1

AVコントロールバーの リスト をタッチする

2

放送局をタッチする

選んだ放送局が受信されます。

アドバイス

- AMラジオ、FMラジオを切り替えるには、「AM ／ FMを切り替える」（P.252）をご覧ください。
- 放送局リストのモードを切り替えるには、「ラジオのホーム・お出かけモードを切り替える」（P.255）をご覧ください。

ラジオのホーム・お出かけモードを切り替える

AMラジオ、FMラジオのそれぞれに、「ホーム」、「お出かけ」の2種類の放送局リストがあります。地域によって放送局が異なる場合に、その受信エリア内の放送局を「ホーム」、「お出かけ」の2種類の放送局リストにそれぞれ登録することで、受信バンドをワンタッチで切り替えて利用できます。
たとえばお住まいのエリアが東京で、よく大阪に出かけられる場合、「ホーム」に東京、「お出かけ」に大阪の放送局を登録しておけば、お出かけ時にもワンタッチでお好みの放送局を受信することができます。

アドバイス

- 放送局リストの登録方法について詳しくは、「ラジオの放送局リストに登録する」(P.256)をご覧ください。
- AMラジオ、FMラジオを切り替えるには、「AM ／ FMを切り替える」(P.252)をご覧ください。

1 AVコントロールバーの リスト をタッチする

2 ホーム または お出かけ をタッチする

選んだモードの放送局リストが表示されます。

ラジオを聴く

ラジオの放送局リストに登録する

よく聴く放送局を放送局リストにプリセット（あらかじめ周波数を本機に記憶させておくこと）できます。放送局リストは、AMラジオ、FMラジオともに、ホームモードとお出かけモードの2種類があります。登録できるプリセットキーは、それぞれのモードで8つまでです。

アドバイス

- ホームモード、お出かけモードについては、「ラジオのホーム･お出かけモードを切り替える」(P.255) をご覧ください。

手動でラジオの放送局を登録する

放送局リストのプリセットキーに、手動で放送局を登録できます。プリセットキーは上書きされます。

1 AVコントロールバーの リスト をタッチする

2 登録したい放送局を受信する

アドバイス

- 放送局を選ぶ方法については、「放送局を選んで聴く」(P.253) をご覧ください。

3 「ピーッ」という音がするまでプリセットキーをタッチし続ける

選んだ放送局が受信されます。

アドバイス

- プリセットした放送局を聴くには、「放送局を選んで聴く」(P.253) をご覧ください。

自動でラジオの放送局を登録する

放送局リストのプリセットキーに、受信できる放送局を自動で登録できます。プリセットキーは上書きされます。

1 AVコントロールバーの リスト をタッチする

2 AS をタッチする

3 はい をタッチする

アドバイス

- 本操作中は、放送局を選べません。終了するまでお待ちください。中止するには、AS中止をタッチすると、放送局の自動登録を取りやめます。

自動的にプリセットキーが上書きされて登録されます。

アドバイス

- プリセットした放送局を聴くには、「放送局を選んで聴く」(P.253)をご覧ください。

登録した放送局名を変える

プリセットキーに登録された放送局の名前を変えられます。

お知らせ

- 走行中は、本操作を行えません。

1 AVコントロールバーの リスト をタッチする

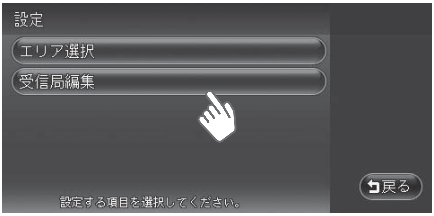
2 名前を変えたいプリセットキーをタッチする

アドバイス

- AMラジオ、FMラジオを切り替えるには、「AM／FMを切り替える」(P.252) をご覧ください。
- ホーム 、 お出かけ モードを切り替えるには、「ラジオのホーム・お出かけモードを切り替える」(P.255) をご覧ください。

3 設定 をタッチする

4 受信局編集 をタッチする



アドバイス

- エリア選択 をタッチすると、受信する地域を指定できます (P.260)。

5 放送局名 をタッチする

6 放送局を入力し、決定 をタッチする

アドバイス

- ◀、▶ をタッチすると、カーソルを移動できます。
- クリア をタッチすると入力した文字を消せます（P.431）。
- クリア をタッチし続けると、入力した文字をすべて消せます（P.432）。
- 入力文字 をタッチすると、文字の種類を変えられます（P.434）。

受信エリアを切り替える

受信エリアを正しく設定することで、受信中の放送局名を自動的に表示できます。

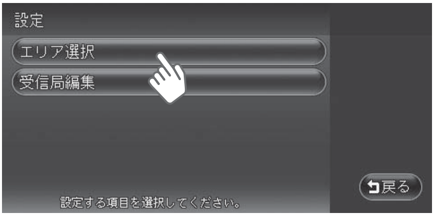
お知らせ

- 走行中は、本操作を行うことはできません。

1 AVコントロールバーの **リスト** をタッチする

2 **設定** をタッチする

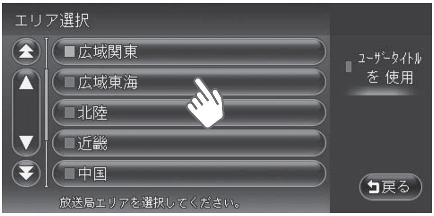
3 **エリア選択** をタッチする



アドバイス

- **受信局編集** をタッチすると、放送局名を変えられます (P.258)。

4 エリアをタッチする



アドバイス

- **ユーザータイトルを使用** をタッチすると、ご自分で登録した放送局名 (P.258) を表示できます。

放送局エリアが切り替わります。

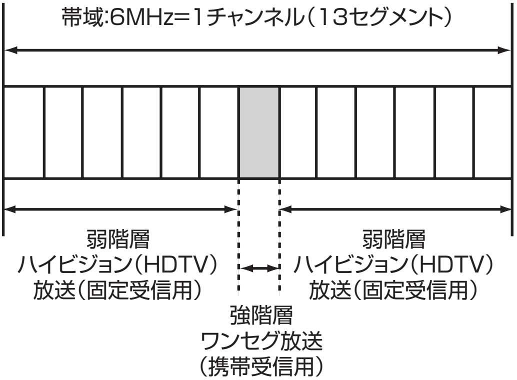
地上デジタル放送（ワンセグ）のテレビを観る

本機では地上デジタル放送（ワンセグ）のテレビをお楽しみいただけます。

地上デジタル放送（ワンセグ）とは………………………………… 262
地上デジタル放送（ワンセグ）を選んで観る……………………… 264
地上デジタル放送（ワンセグ）画面について……………………… 266
放送局を選んで観る………………………………………………… 267
番組案内を見る……………………………………………………… 268
地上デジタル放送（ワンセグ）の放送局リストに登録する……… 271
地上デジタル放送（ワンセグ）の受信設定を変える……………… 273

地上デジタル放送（ワンセグ）とは

地上デジタル放送はUHF帯域の電波を使っており、6MHzを1つのチャンネルとして割り当てられています。これを13のセグメントに分割して、画質により携帯受信向けの簡易動画放送（強階層）、固定受信向けのHDTV放送（弱階層）に分類しています。このうちのモバイル端末（携帯電話など）の強階層に割り当てられている「1つのセグメント」を使って放送を行うことから「ワンセグ放送」と呼ばれています。



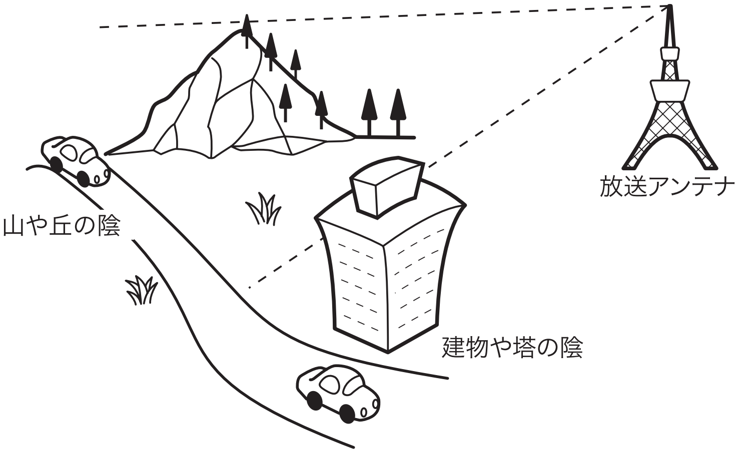
地上デジタル放送（フルセグ）を観るには

本機では、地上デジタル放送（ワンセグ）をお楽しみいただけますが、地上デジタル放送（フルセグ･12セグ）をお楽しみいただくには、別売の地上デジタル放送チューナーが必要です。本機でご利用いただける地上デジタル放送チューナーについては、販売店にお問い合わせください。

テレビ放送の受信について

テレビをご覧になるにあたって、以下のような現象が起こることがあります。

- ●車の移動によって、建物や山などの障害物に影響されて電波の強さが変わり、受信状態が悪くなることがあります。
- ●放送エリアから離れると、電波が弱くなり、受信状態が悪くなります。
- ●電車の架線や高圧線、信号機などの外部要因により、画像が乱れたりする場合があります。



アナログ放送からデジタル放送への移行について

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは、順次拡大されます。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。

地上デジタル放送（ワンセグ）を選んで観る

地上デジタル放送（ワンセグ）を観る方法を説明しています。

お願い

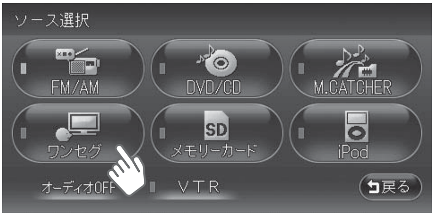
- 運転者が地上デジタル放送（ワンセグ）を観るときは、必ず安全な場所に停車させてください。
- 本機は安全のため、停車時のみテレビの映像をご覧いただけます。走行中は、音声だけをお楽しみいただけます。

アドバイス

- 地上デジタル放送（ワンセグ）受信中に音量を調節した場合、他のソース（ラジオ、DVDなどの音源・映像源）に切り替えて音量を変えても、次回地上デジタル放送（ワンセグ）を受信したときに元の音量で観られます。
- 地上デジタル放送（ワンセグ）受信時に（主に弱電界）画像が乱れることがありますが、故障ではありません。
- また画像が一時止まる場合がありますが、デジタル処理によるもので故障ではありません。

1 （◎♪）を押す

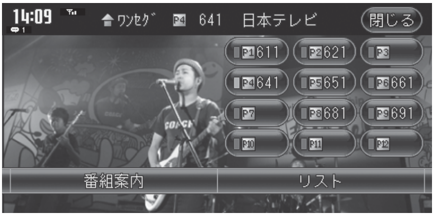
2 ワンセグ をタッチする



アドバイス

- 画像は、NX308のものです。

地上デジタル放送（ワンセグ）画面が受信されます。



アドバイス

- 初めて地上デジタル放送（ワンセグ）をお使いになる場合は、「初めて地上デジタル放送（ワンセグ）を観る」（P.265）をご覧ください。

画面のキーに触れないまま5秒が経過すると、画面に表示されているキーが消えます。

アドバイス

- 再度キーを表示させたい場合は画面をタッチします。

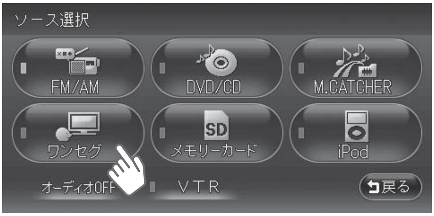
アドバイス

- 地図画面では、AV操作キーに「1SEG」と表示されます。
- 放送局を選んで地上デジタル放送（ワンセグ）を観るには、「放送局を選んで観る」（P.267）をご覧ください。

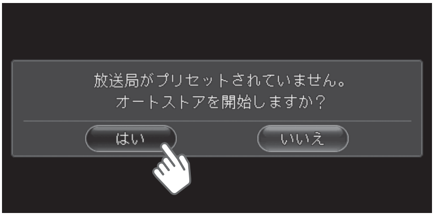
初めて地上デジタル放送（ワンセグ）を観る

初めて地上デジタル放送（ワンセグ）を観るときは、受信できる放送局を探して記憶する「オートストア」が行われます。

1 ➡ ワンセグ をタッチする



2 はい をタッチする



アドバイス

- オートストアが終了するまでしばらくお待ちください。

地上デジタル放送（ワンセグ）が受信されます。

地上デジタル放送（ワンセグ）画面について

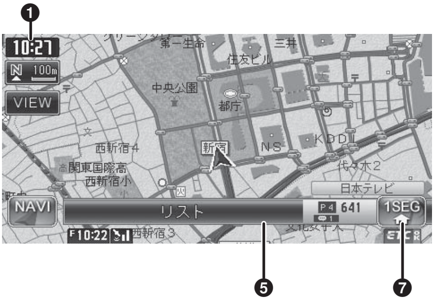
地上デジタル放送（ワンセグ）視聴時のタッチキーなどの表示について説明しています。タッチキーを操作せずに5秒以上が経過すると、タッチキーは消えます。再度タッチキーを操作したい場合は、画面上をタッチしてください。

アドバイス

- 地図画面では、AV操作キーに「1SEG」と表示されます。

地上デジタル放送（ワンセグ）画面

地図画面のコントロールバー



No.	タッチキー	機　　能
❶	時計が表示されます（P.427）。	
❷	プリセット（あらかじめ周波数を本機に記憶させておくこと）チャンネル番号が表示されます。	
❸	プリセットチャンネルキー	放送局リストに登録されている放送局を受信できます（P.253）。
❹	番組案内	受信している放送の番組案内を表示できます（P.268）。
❺	リスト	放送局リストを表示して操作できます（P.270）。
❻	閉じる	タッチキーを消します。
❼	1SEG	AVコントロールバーを表示できます。

放送局を選んで観る

放送局リストにプリセット（あらかじめ周波数を本機に記憶させておくこと）された放送局を、さまざまな方法で選べます。

アドバイス

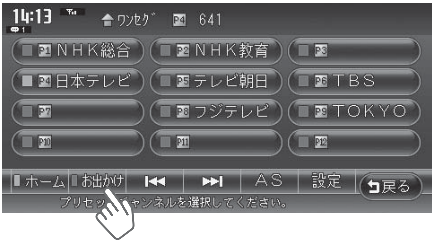
- 放送局リストの登録方法について詳しくは、「地上デジタル放送（ワンセグ）の放送局リストに登録する」（P.271）をご覧ください。

地上デジタル放送（ワンセグ）のホーム・お出かけモードを切り替える

ワンセグでは、「ホーム」、「お出かけ」の2種類の放送局リストがあります。それぞれのモードを切り替えることで、異なる放送局リストを扱えます。「ホーム」には自宅周辺の放送局を、「お出かけ」にはよく行く先の放送局を登録しておくと便利です。たとえばお住まいのエリアが東京で、よく大阪に出かけられる場合、「ホーム」に東京、「お出かけ」に大阪の放送局を登録しておけば、大阪にお出かけ時でもワンタッチでお好みの放送局を受信することができます。

1 地上デジタル放送（ワンセグ）画面、またはAVコントロールバーの **リスト** をタッチする

2 **ホーム** または **お出かけ** をタッチする



選んだモードの放送局リストが表示されます。

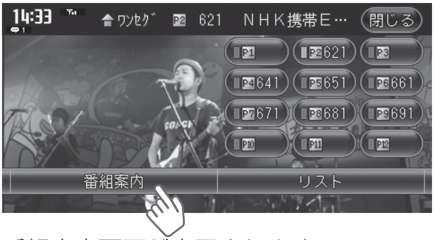
番組案内を見る

受信している地上デジタル放送（ワンセグ）の番組案内を見られます。番組案内には、チャンネル番号、放送局名、放送時間、番組のジャンル、番組名などが表示されます。現在受信中の番組案内だけでなく、次の番組案内も表示されます。

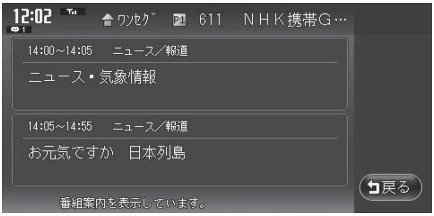
アドバイス

- 走行中は、本操作を行えません。

1 地上デジタル放送（ワンセグ）画面の **番組案内** をタッチする



番組案内画面が表示されます。



受信できる放送局を選局して観る

受信できる放送局を手動で選局します。

1 地上デジタル放送（ワンセグ）画面、またはAVコントロールバーの **リスト** をタッチする

2 地上デジタル放送（ワンセグ）リスト画面の **⏮** または **⏭** をタッチし、観たいチャンネルに合わせる

受信できる放送局を探して観る

受信できる放送局を自動で探して観られます。

1 **地上デジタル放送（ワンセグ）画面、またはAVコントロールバーの リスト をタッチする**

2 **地上デジタル放送（ワンセグ）リスト画面の ⏮ または ⏭ をタッチし続ける**

3 **「ピッピッ」と音がしたら、タッチパネルから指を離す**
放送局が受信されます。

プリセットした放送局を選んで観る

あらかじめ放送局をプリセットした放送局リストから、地上デジタル放送（ワンセグ）の放送局を選んで観られます。

アドバイス

- 放送局をプリセットするには、「地上デジタル放送（ワンセグ）の放送局リストに登録する」（P.271）をご覧ください。

前／次の放送局を選んで観る

放送局リストの前または次の放送局を選んで観られます。

1 **< または > を押す**
押すごとに、プリセットされた放送局が切り替わります。

アドバイス

- 放送局リストのモードを切り替えるには、「地上デジタル放送（ワンセグ）のホーム・お出かけモードを切り替える」（P.255）をご覧ください。

放送局リストから選んで観る

地上デジタル放送（ワンセグ）を放送局リストから選んで観られます。

1 地上デジタル放送（ワンセグ）画面、またはAVコントロールバーの リスト をタッチする

アドバイス

- 映像画面をタッチしても、右側に小さく放送局リストが表示されます。

2 放送局をタッチする

アドバイス

- 放送局リストのモードを切り替えるには、「地上デジタル放送（ワンセグ）のホーム・お出かけモードを切り替える」（P.267）をご覧ください。

選んだ放送局の番組が受信されます。

地上デジタル放送（ワンセグ）の放送局リストに登録する

よく観る放送局を放送局リストにプリセット（あらかじめ周波数を本機に記憶させておくこと）できます。放送局リストは、ホームモードとお出かけモードの2種類があります。登録できるプリセットキーは、それぞれのモードで12個までです。

アドバイス

- ホーム 、 お出かけ をタッチして、モードを切り替えると、2種類の放送局リストを登録できます。

手動で地上デジタル放送（ワンセグ）の放送局を登録する

放送局リストのプリセットキーに、手動で放送局を登録できます。プリセットキーは上書きされます。

1 地上デジタル放送（ワンセグ）画面、またはAVコントロールバーの リスト をタッチする

2 登録したい放送局を受信する

アドバイス

- 放送局を選ぶ方法については、「放送局を選んで観る」（P.267）をご覧ください。

3 「ピーッ」という音がするまでプリセットキーをタッチし続ける

プリセットキーに選んだ放送局が登録されます。

アドバイス

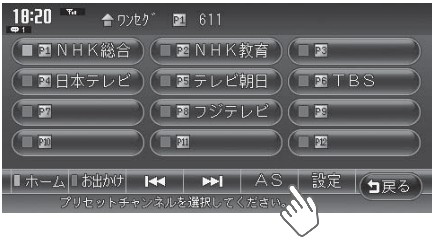
- プリセットした放送局を聴くには、「プリセットした放送局を選んで観る」（P.269）をご覧ください。

自動で地上デジタル放送（ワンセグ）の放送局を登録する

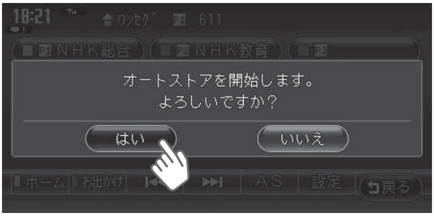
放送局リストのプリセットキーに、受信できる放送局を自動で登録できます。プリセットキーは上書きされます。この機能をオートストアと呼びます。

1 地上デジタル放送（ワンセグ）画面、またはAVコントロールバーの リスト をタッチする

2 AS をタッチする



3 はい をタッチする



アドバイス

- 本操作中は、放送局を選べません。終了するまでお待ちください。

自動的にプリセットキーが上書きされて登録されます。

アドバイス

- プリセットした放送局を聴くには、「プリセットした放送局を選んで観る」（P.269）をご覧ください。

地上デジタル放送（ワンセグ）の受信設定を変える

複数音声放送、音声多重放送の音声の切り替えやエリアの設定など、地上デジタル放送（ワンセグ）の設定できます。

お知らせ

- 走行中は、本操作を行えません。

音声を切り替える

複数音声放送、音声多重放送で音声を切り替える方法を説明しています。

複数音声放送の音声を切り替える

複数音声放送を観るときに、優先する音声を選べます。

1 地上デジタル放送（ワンセグ）画面、またはAVコントロールバーの リスト をタッチする

2 設定 をタッチする

3 「音声切替」のいずれかをタッチする

アドバイス

- 第1音声 、 第2音声 のいずれかを選べます。

複数音声放送の音声が切り替わります。

音声多重放送の音声を切り替える

音声多重放送を観るときに、優先する音声を選べます。

1 地上デジタル放送（ワンセグ）画面、またはAVコントロールバーの リスト をタッチする

2 設定 をタッチする

3 「MAIN/SUB切替」の MAIN または SUB をタッチする

アドバイス

- MAIN（主音声）、SUB（副音声）のいずれかを選べます。

音声多重放送の音声が切り替わります。

優先エリアを切り替える

県境などで自動で放送局を登録（オートストア）した場合、同じチャンネルに複数の放送局が重なってしまうことがあります。優先エリアを正しく設定することで、優先エリアのチャンネルを選べます。

お知らせ

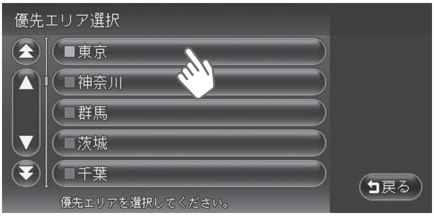
- 優先エリアの初期設定値は東京です。東京以外を優先エリアとして選んだ場合は、必ずその地域でオートストアを実行してください。
- 県境などでオートストアを実行した場合、エリア選択で優先された地域の放送局は、そのエリアの決められたプリセットチャンネルに登録されます。ただし、同時に検出された放送局が存在する場合は、未登録のプリセットチャンネルにそれぞれが割り振られます。
- 放送局が12局以上検出された場合は、13局目以降の放送局設定は破棄されます。

1 地上デジタル放送（ワンセグ）画面、またはAVコントロールバーの リスト をタッチする

2 設定 をタッチする

3 「優先エリア」の 優先エリア選択 をタッチする

4 エリアをタッチする



優先エリアが切り替わります。

音と映像を楽しむ

DVDを観る（NX308のみ）

本機では、市販されているDVD VIDEOとご家庭などで録画されたDVD-R/RW（VRモード）をお楽しみいただけます。

DVDを再生する …… 278
DVD画面について …… 280
DVDのタイトル・チャプターを選ぶ …… 283
DVD再生をコントロールする …… 287
画面サイズを切り替える …… 291
字幕・音声・アングル・状態表示を切り替える …… 292
DVD VIDEOの初期設定を変える …… 297

DVDを再生する

本機でDVDを再生する方法を説明しています。ここでは、DVD VIDEOを再生する方法を例として説明しています。

お知らせ

- 本機では市販のDVD VIDEO、ご家庭で映像を保存されたDVD-R/RW（VRモード）を再生できます。DVD-R/RW（VRモード）を再生する場合は、あらかじめお持ちのレコーダーでディスクをファイナライズしておく必要があります。

すでにセットされたDVDを再生するには 278
DVDをセットして再生するには 279

セットされたDVDを再生する

すでに本機にセットされたDVDを再生できます。

1 ➡ DVD/CD をタッチする

本機にセットされたDVDが再生されます。

画面のキーに触れないまま5秒が経過すると、画面に表示されているキーが消えます。

アドバイス

- 再度キーを表示させたい場合は画面をタッチしてください。

アドバイス

- 地図画面では、AV操作キーに「DVD」または「DVD VR」と表示されます。

DVDをセットして再生する

ディスクをセットしてDVDを再生できます。

1 DVDをセットする

アドバイス

- DVDをセットする方法は、「ディスクをセットする」(P.242)をご覧ください。

自動的にDVDが再生されます。

画面のキーに触れないまま5秒が経過すると、画面に表示されているキーが消えます。

アドバイス

- 再度キーを表示させたい場合は画面をタッチしてください。

アドバイス

- 地図画面では、AV操作キーに「DVD」または「DVD VR」と表示されます。

DVD画面について

DVDを再生すると、DVD映像とともにタッチキーが表示されます。DVD画面のタッチキー、地図画面のAVコントロールバー、操作パネルを使って、DVD映像をコントロールしたり、設定を行います。タッチキーを操作せずに5秒以上が経過すると、タッチキーは消えます。再度タッチキーを操作したい場合は、画面上をタッチしてください。

アドバイス

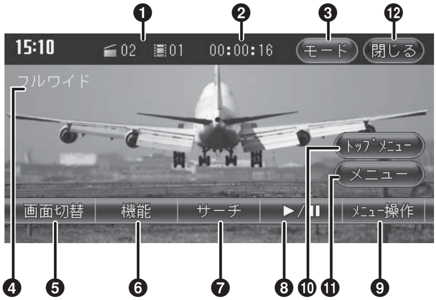
- 市販のDVD（DVD VIDEO）とご家庭で録画されたDVD（DVD-R/RW（VRモード））の画面は異なります。

市販のDVD（DVD VIDEO）再生時の画面について 280
ご家庭で録画されたDVD（DVD-R/RW（VRモード））
　再生時の画面について 282

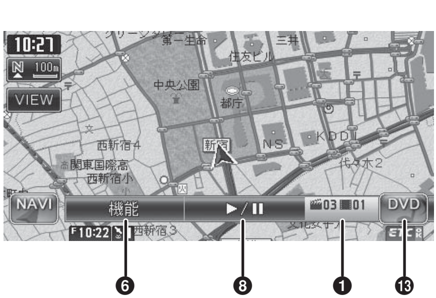
市販のDVD（DVD VIDEO）の画面

市販のDVD（DVD VIDEO）を再生したときのタッチキーなどの表示について説明しています。

DVD VIDEO画面



地図画面のコントロールバー



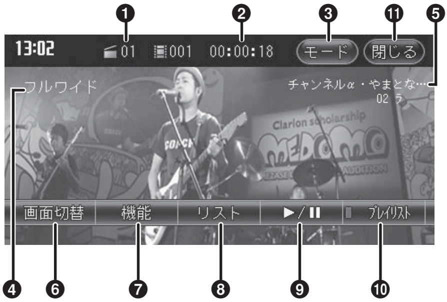
No.	タッチキー	機　能
❶	再生中の映像のタイトル番号、チャプター番号が表示されます。	
❷	チャプターの再生時間が表示されます。	
❸	モード	字幕言語、音声言語、アングルを切り替えられます（P.292、P.293）。
❹	画面サイズが表示されます。	
❺	画面切替	画面サイズを切り替えられます（P.291）。
❻	機能	リピート再生、スキャン再生する（P.290）ための機能メニューやDVDの初期設定画面を表示できます（P.297）。

No.	タッチキー	機　能
❼	サーチ	DVDのタイトルやチャプターを選べます。
❽	▶/❚❚	DVD再生を一時停止（P.287）、停止（P.288）できます。スロー再生（P.289）時にも使います。
❾	メニュー操作	メニュー操作画面を表示できます（P.284）。
❿	トップメニュー	DVD VIDEOのメニュー操作画面を表示できます（P.284）。
⓫	メニュー	再生中のチャプター・タイトルを含むメニューを表示できます（P.284）。
⓬	閉じる	タッチキーを消します。
⓭	DVD	AVコントロールバーを表示できます。

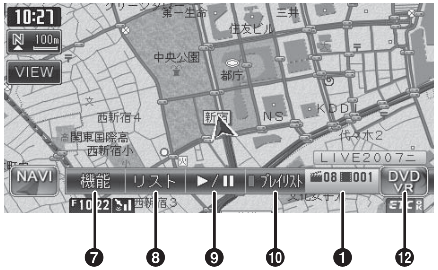
ご家庭で録画したDVD（DVD-R/RW（VRモード））の画面

ご家庭で録画したDVD（DVD-R/RW（VRモード））を再生したときのタッチキーなどの表示について説明しています。

DVD-R/RW（VRモード）画面



地図画面のコントロールバー



No.	タッチキー	機　能
❶	再生中の映像のタイトル番号、チャプター番号が表示されます。プレイリストを利用しているときのタイトル番号には、Pと表示されます。	
❷	タイトルまたはプレイリストの再生時間が表示されます。	
❸	モード	字幕言語、音声言語を切り替えられます（P.292、P.293）。
❹	画面サイズが表示されます。	
❺	タイトル名（またはプレイリスト名）、録画年月日が表示されます（P.294）。	
❻	画面切替	画面サイズを切り替えられます（P.291）。
❼	機能	リピート再生、スキャン再生や状態表示設定をするための機能メニューを表示できます（P.290）。
❽	リスト	DVDのタイトルをリスト表示させて、選べます（P.285）。
❾	▶/❚❚	DVD再生を一時停止（P.287）、停止（P.288）できます。スロー再生（P.289）時にも使います。
❿	プレイリスト	DVD-R/RW（VRモード）に記録されたプレイリストを使うかどうかを選べます（P.285）。
⓫	閉じる	タッチキーを消します。
⓬	DVD VR	AVコントロールバーを表示できます。

DVDのタイトル・チャプターを選ぶ

DVDのタイトルやチャプターを選んで再生できます。DVD VIDEOとDVD-R/RW（VRモード）では操作方法が異なります。DVDに該当する箇所をご覧ください。

DVD VIDEOの場合 283

DVD-R/RW（VRモード）の場合 284

DVD VIDEOのタイトル・チャプターを選ぶ

DVD VIDEO再生時にタイトルやチャプターを選んで再生する方法について、説明しています。

タイトル・チャプター番号から選ぶ

DVD VIDEO再生時に、タイトルまたはチャプターの番号を選んで再生することができます。

1 DVD VIDEO画面で、 サーチ をタッチする

2 タイトル番号またはチャプター番号を入力し、 決定 をタッチする

アドバイス

- チャプター をタッチすると、チャプター番号を選んで入力できます。
- タイトル をタッチすると、タイトル番号を選んで入力できます。
- クリア をタッチすると入力した文字を消せます（P.431）。
- クリア をタッチし続けると、入力した文字をすべて消せます（P.432）。

3 戻る をタッチする

選んだタイトルまたはチャプターが再生されます。

DVDを観る

メニューを操作して選ぶ

DVD VIDEO再生時にメニューを操作できます。

1 DVD VIDEO画面で、メニュー操作 ➡ トップメニュー または メニュー をタッチする

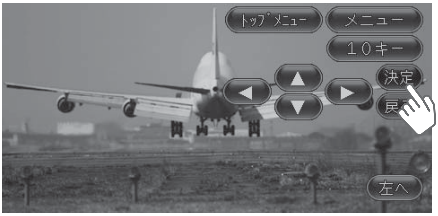
アドバイス

- 「操作はできません」と表示された場合は、DVD VIDEOのディスク自体にメニューが設定されていません。

2 メニュー操作 をタッチする

トップメニューまたは再生中のチャプターのメニューが表示されます。

2 ▲、◀、▶、▼ をタッチして、選びたいメニューにカーソルを移動し、決定 をタッチする



メニュー項目が選ばれます。

アドバイス

- トップメニュー をタッチすると、トップメニューが表示されます。
- メニュー をタッチすると、再生中のチャプターのメニューが表示されます。
- 10キー をタッチすると、メニュー番号を直接入力してメニュー項目を選べます。

DVD-R/RW（VRモード）のタイトル・プレイリストを選ぶ

DVD-R/RW（VRモード）再生時に、タイトルを選んで再生できます。また、DVD-R/RW（VRモード）に記録されたプレイリストを使った再生もできます。プレイリストとは、DVD映像の好みのシーンだけに編集し、独自に作成したタイトルのことです。
プレイリストを使って再生した場合は、プレイリストをリストから選んだり、番号を指定して選べます。プレイリストがDVD-R/RW（VRモード）に記録されていない場合は、プレイリストを選べません。

プレイリストを使って再生する

プレイリストを使ってDVD-R/RW（VRモード）を再生できます。

1 **DVD画面の プレイリスト をタッチする**

プレイリストを使って再生されます。

アドバイス

- プレイリスト をタッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。
  プレイリスト がオンの状態のとき、プレイリストを使います。

リストからタイトル・プレイリストを選ぶ

通常再生時にタイトルを選んでDVD-R/RW（VRモード）を再生できます。また、プレイリスト再生時にプレイリストを選んでDVD-R/RW（VRモード）を再生できます。

1 **DVD画面で リスト をタッチする**

2 **タイトルまたはプレイリストをタッチする**

アドバイス

- 番号指定 をタッチするとタイトルまたはプレイリストを番号で指定して再生できます（P.286）。

選んだタイトルまたはプレイリストが再生されます。

3 **戻る をタッチする**

再生中の映像が表示されます。

タイトル番号・プレイリスト番号から選ぶ

通常再生時にタイトル番号を指定してDVD-R/RW（VRモード）を再生できます。また、プレイリスト再生時にプレイリスト番号を指定してDVD-R/RW（VRモード）を再生できます。

1 DVD画面で **リスト** をタッチする

2 **番号指定** をタッチする

3 タイトル番号またはプレイリスト番号を入力して、**決定** をタッチする

アドバイス

- **クリア** をタッチすると入力した文字を消せます（P.431）。
- **クリア** をタッチし続けると、入力した文字をすべて消せます（P.432）。

4 タイトルまたはプレイリストをタッチする

選んだタイトルまたはプレイリストが再生されます。

5 **戻る** をタッチする

再生中の映像が表示されます。

DVD再生をコントロールする

DVDの再生をコントロールできます。ここでは、DVD VIDEOの再生をコントロールする方法を例として説明しています。

お知らせ

- DVD VIDEOの場合、メニュー中に一時停止や再生開始などのキー操作ができない場合があります。メニュー操作をタッチして、DVDメニューの操作キーから操作を行ってください。

再生を一時停止するには 287
再生を停止するには 288
再生を早戻しするには 288
再生を早送りするには 288
スロー再生するには 289
リピート・スキャン再生するには 290

DVDの再生を一時停止する

DVDの再生を一時停止できます。

1 DVD画面、またはAVコントロールバーの ▶II をタッチする

再生が一時停止します。

アドバイス

- 一時停止中に ▶II をタッチすると、再生が始まります。
- 一時停止中に ▶II をタッチし続けると、再生が停止します。
- 一時停止中に以下の状況が発生した場合は、一時停止が解除され、再生が始まります。
  - ・交通情報を聴いた場合

DVDの再生を停止する

DVDの再生を停止できます。

1 **DVD画面、またはAVコントロールバーの [▶II] をタッチし続ける**

再生が停止します。

2 **タッチパネルから指を離す**

アドバイス

- 停止中に[▶II]をタッチすると、再生が始まります。
- 停止中に[▶II]をタッチし続けると、再生が完全に停止されます。次に再生したときは、ディスクの先頭から再生されます。

DVDの再生を早戻しする

DVDの再生を早戻しできます。

1 **[<] を押し続ける**

再生が早戻しされます。

アドバイス

- [<]から指を離すと、通常の再生に戻ります。

DVDの再生を早送りする

DVDの再生を早送りできます。

1 **[>] を押し続ける**

再生が早送りされます。

アドバイス

- [>]から指を離すと、通常の再生に戻ります。

DVDをスロー再生する

DVDをスロー再生することができます。

1 DVD画面、またはAVコントロールバーの ▶/II をタッチする

再生が一時停止します。

2 ＞ を押し続ける

スロー再生が始まります。

アドバイス

- ＞から指を離すと、通常の再生に戻ります。
- スロー再生中は、再生情報表示部に「1/4」と表示されます。

DVDをリピート・スキャン再生する

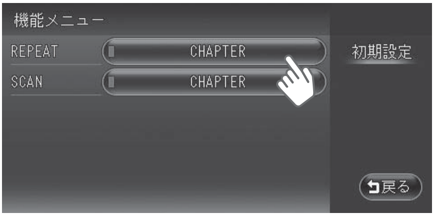
1つのチャプターまたはタイトルを繰り返して再生したり、10秒間ずつ順に再生できます。

お知らせ

- DVD-R/RW（VRモード）でプレイリストを利用して再生している場合、リピート再生、スキャン再生を行えません。

1 DVD画面、またはAVコントロールバーの 機能 をタッチする

2 「REPEAT」の CHAPTER ／ TITLE または「SCAN」の CHAPTER ／ TITLE をタッチする



選んだとおりの再生が始まります。

アドバイス

- 「REPEAT」の CHAPTER ／ TITLE をタッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。オンにすると、チャプターまたはタイトルがリピート再生されます。
- 「SCAN」の CHAPTER ／ TITLE をタッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。オンにすると、チャプターまたはタイトルの先頭から順に10秒間ずつ再生されます。

3 戻る をタッチする

再生中の映像が表示されます。

アドバイス

- 通常再生に戻すには、手順1～2を操作して、CHAPTER または TITLE をタッチしてオフの状態にします。
- スキャン再生は、早送り／早戻ししたときに自動的に解除されます。

画面サイズを切り替える

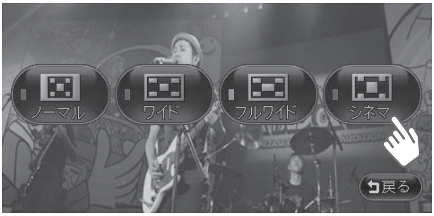
再生中のDVD映像の画面サイズを切り替えられます。

お知らせ

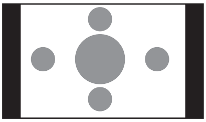
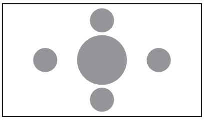
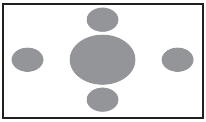
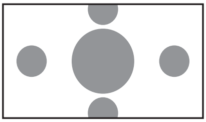
- 状態表示をオンに設定している場合は、画面サイズは常に「フルワイド」で表示されます。画面サイズを切り替える場合は、状態表示をオフに設定してください。DVD VIDEO再生時に状態表示を切り替える場合は「再生状態の表示を設定する」(P.308)、DVD-R/RW（VRモード）再生時に状態表示を切り替える場合は「DVD-R/RW（VRモード）の状態表示を切り替える」(P.296）をご覧ください。

1 画面切替 をタッチする

2 画面の表示方法をタッチする



選んだサイズで画面が表示されます。

設定項目	設定内容	
ノーマル		映像が縦横の比率を変えずに中央に表示されます。映像と画面のサイズが異なる場合、画面の余った部分が黒く表示されます。
ワイド		映像の左右部分が横に広がって画面いっぱいに表示されます。映像と画面のサイズが異なる場合に違和感を少なく表示できます。
フルワイド		映像が画面いっぱいに表示されます。映像と画面のサイズが異なる場合、映像の比率が変わって表示されます。
シネマ		通常のテレビでシネスコサイズやビスタサイズの映像を表示するときに使います。映像と画面のサイズが異なる場合、映像の横部分と画面の横縦部分の大きさを合わせて表示されます。上下の余った部分が黒く表示されます。

字幕・音声・アングル・状態表示を切り替える

再生中のDVDの画面サイズ、字幕言語、音声言語、映像のアングル、状態表示を切り替えられます。DVD VIDEOとDVD-R/RW（VRモード）では操作方法が異なります。DVDに該当する箇所をご覧ください。

DVD VIDEOの場合
「DVD VIDEOの字幕・音声・アングルを切り替える」........................ 292
DVD-R/RW（VRモード）の場合
「DVD-R/RW（VRモード）の字幕・音声、状態表示を切り替える」... 294

DVD VIDEOの字幕・音声・アングルを切り替える

DVD VIDEO再生時に、字幕言語、音声言語、映像のアングルを切り替えられます。

DVD VIDEOの字幕言語を切り替える

再生中のDVD映像に表示される字幕言語を切り替えられます。DVDに字幕が収録されている場合のみ有効です。

1 DVD VIDEO画面で、 モード をタッチする

2 字幕 をタッチする

字幕が選んだ言語で表示されます。

アドバイス

- タッチするごとに字幕言語が切り替わります。
- 初期設定（P.297）で設定できる言語以外の字幕言語が収録されている場合は、「その他」と表示されます。
- 「OFF」を表示させると、字幕を消せます。

3 戻る をタッチする

再生中の映像が表示されます。

DVD VIDEOの音声言語を切り替える

再生中のDVD映像に表示される音声言語を切り替えられます。DVDに字幕が収録されている場合のみ有効です。

1 DVD VIDEO画面で、 モード をタッチする

2 音声 をタッチする

音声が選んだ言語で出力されます。

アドバイス

- タッチするごとに音声言語が切り替わります。
- 初期設定（P.297）で設定できる言語以外の音声言語が収録されている場合は、「その他」と表示されます。

3 戻る をタッチする

再生中の映像が表示されます。

アングルを切り替える

再生中のDVD映像の表示アングルを変えられます。

1 DVD VIDEO画面で、 モード をタッチする

2 アングル をタッチする

選んだアングルで映像が再生されます。

アドバイス

- タッチするごとにアングルが切り替わります。

3 戻る をタッチする

再生中の映像が表示されます。

DVD-R/RW（VRモード）の字幕・音声・状態表示を切り替える

DVD-R/RW（VRモード）再生時に、字幕表示、音声言語、状態表示を切り替えられます。

DVD-R/RW（VRモード）の字幕表示を切り替える

再生中のDVD映像に表示される字幕言語の表示を切り替えられます。DVDに字幕が収録されている場合のみ有効です。

1 DVD-R/RW（VRモード）画面で、 モード をタッチする

2 字幕 をタッチする

字幕設定したとおりに表示されます。

アドバイス

- 画面上部に、字幕表示の状態として、「字幕ON」または「字幕OFF」表示されます。
- タッチするごとに字幕表示の設定のオン／オフが切り替わります。オンの状態にすると、字幕が表示されます。

3 戻る をタッチする

再生中の映像が表示されます。

DVD-R/RW（VRモード）の音声を切り替える

再生中のDVD映像に表示される音声を切り替えられます。DVDに複数音声が収録されている場合のみ有効です。

1 DVD-R/RW（VRモード）画面で、 モード をタッチする

2 音声 をタッチする

音声が選んだ言語で出力されます。

アドバイス

- タッチするごとに音声が以下のとおりに切り替わります。
  ストリーム1→ストリーム2→出力チャンネルLL→出力チャンネルRR→出力チャンネルLR→ストリーム1
- 画面上部右側に、選ばれた音声情報が以下のとおりに表示されます。
  ストリームNO、コーディングフォーマット、記録チャンネル、出力チャンネル

3 戻る をタッチする

再生中の映像が表示されます。

DVD-R/RW（VRモード）の状態表示を切り替える

再生中のDVD映像に再生状態を表示できます。

お知らせ

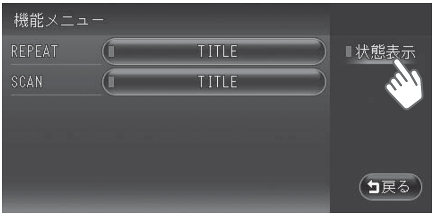
• 走行中は、本操作を行えません。

1 DVD画面、またはAVコントロールバーの **機能** をタッチする

アドバイス

• 状態表示では、以下の情報が表示されます。
 ・オーディオフォーマット
 ・記録チャンネル
 ・サンプリングレート
 ・タイトル番号（またはプレイリスト番号）
 ・チャプター番号
 ・再生時間

2 **状態表示** をタッチする



アドバイス

• **状態表示** をタッチするごとに、状態のオン／オフが切り替わります。オンにすると、再生状態がDVD映像上に表示されます。

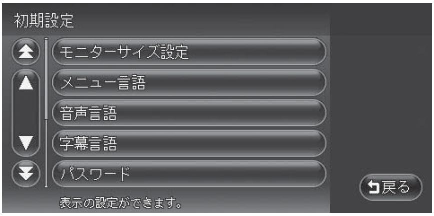
状態表示が設定されます。

DVD VIDEOの初期設定を変える

メニュー言語やパレンタルレベル（視聴制限）の設定など、DVDに関する設定をすることができます。

お知らせ

- 以下の初期設定画面から各設定画面に移動すると、DVDの再生は停止します。設定終了後は、DVDの再生が始まりますが、設定内容によって再生が始まる位置が異なります。DVDの先頭から再生されることもあれば、設定前の場所から再生が始まることもあります。
- 以下の初期設定画面で何もせずに画面を閉じると、設定前の場所から再生が始まります。



アドバイス

- 音質の設定に関しては、「音質を調整をする」（P.371）をご覧ください。

優先的に表示する画面サイズを設定するには 298
優先的に表示するメニュー言語を切り替えるには 299
優先的に出力する音声言語を切り替えるには 299
優先的に表示する字幕言語を切り替えるには 299
パレンタルレベルを設定するには 300
再生状態の表示を設定するには 308

画面サイズを設定する

DVD VIDEO再生時に優先する画面サイズを設定できます。

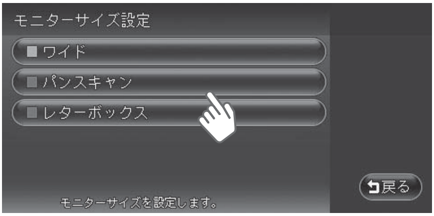
お知らせ

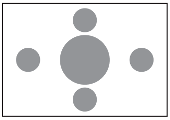
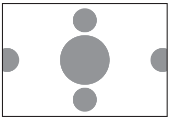
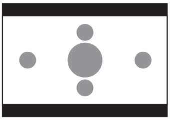
- 収録されている画面サイズは、DVDごとに異なります。モニターサイズを「フルワイド」または「シネマ」に設定しても、DVDによっては自動的に設定していない画面サイズで再生される場合があります。

1 DVD VIDEO画面、またはAVコントロールバーの 機能 ➡ 初期設定 をタッチする

2 モニターサイズ設定 をタッチする

3 優先的に再生する画面サイズをタッチする



設定項目	設定内容	
ワイド		映像が画面にぴったり納まります。映像と画面の比率が違う場合は、変形して表示されます。映像が切れる部分はありません。
パンスキャン		画面の上下と映像の高さが合わせて表示されます。映像と画面の比率が違う場合は、映像の左右が切れて表示されます。
レターボックス		画面の横幅と映像の幅が合わせて表示されます。映像と画面の比率が違う場合は、上下に黒い帯が表示されます。

メニュー・音声・字幕言語の設定をする

DVD VIDEO再生時に優先する言語を、メニュー言語、音声言語、字幕言語のそれぞれについて設定できます。ここでは、メニュー言語の設定を例として説明しています。

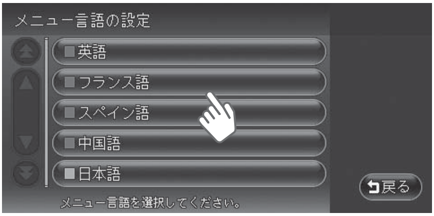
お知らせ

- 本設定は、DVD再生時に優先する言語の設定です。必ずしも切り替えた言語で再生されるわけではありません。

1 DVD VIDEO画面、またはAVコントロールバーの 機能 ➡ 初期設定 をタッチする

2 メニュー言語 、 音声言語 、 字幕言語 のいずれかをタッチする

3 言語をタッチする



アドバイス

- 英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語から選べます。

パレンタルレベルとパスワードを設定する

パレンタルレベルとは、お子様に対しDVDの視聴を制限させるために設定するものです。パレンタルレベルの設定には、パスワードが必要です。

● 視聴制限（パレンタルレベル）について

DVD VIDEOには、「視聴制限（パレンタルレベル）」が設定されているものがあります。パレンタルレベルはレベル1～8まであり、数字が小さくなるほど視聴制限が厳しくなります。レベル1が最も制限が厳しいパレンタルレベルです。視聴制限が設定されているディスクは、本機のパレンタルレベル設定によっては再生できないことがあります。

例：DVDの視聴制限がレベル3の場合
本機で設定したパレンタルレベルが、「レベル1～3」の場合のみ、再生できます。
本機で設定したパレンタルレベルが、「レベル4～8」の場合は、再生しようとすると「パレンタルレベル変更」の警告メッセージが表示されます。

また、パレンタルレベルは国によって異なるため、カントリーコードを設定しないと、視聴制限がうまく機能しない場合があります。

お知らせ

- 初期設定は「パレンタルレベル OFF」です。
- パレンタルレベルは、DVDのパッケージなどに記載されています。パッケージにパレンタルレベルが記載されていないディスクは、パレンタルレベルを設定しても視聴制限はかけられません。

アドバイス

- 初めてパレンタルレベルの設定をする場合は、「初めてパレンタルレベルのパスワードを設定する」（P.301）をご覧ください。

初めてパレンタルレベルのパスワードを設定する

パレンタルレベルとは、お子様に対しDVDの視聴を制限させるために設定するものです。パレンタルレベルの設定には、パスワードが必要です。パレンタルレベルを設定する前にパスワードを設定する必要があります。

1 DVD VIDEO画面、またはAVコントロールバーの 機能 ➡ 初期設定 をタッチする

2 パスワード をタッチする

3 パスワードを入力して、 決定 をタッチする

アドバイス

- 4桁の数字を入力します。入力されたパスワードは、「※※※※」と表示されます。
- クリア をタッチすると入力した数字を消せます（P.431）。
- クリア をタッチし続けると、入力した数字をすべて消せます（P.432）。

4 手順3で入力したものと同じパスワードを入力して、 決定 をタッチする

パスワードが設定されます。

アドバイス

- パスワードの編集画面が表示された場合は、「パレンタルレベルのパスワードを変える」の手順4に進みます。
- 4桁の数字を入力します。入力されたパスワードは、「※※※※」と表示されます。
- クリア をタッチすると入力した数字を消せます（P.431）。
- クリア をタッチし続けると、入力した数字をすべて消せます（P.432）。

次の操作は… 「パレンタルレベルの設定をする」（P.305）をご覧ください。

パレンタルレベルのパスワードを変える

パレンタルレベルのパスワードを変えられます。本操作は、すでにパスワードが設定されている場合に行います。

1 DVD VIDEO画面、またはAVコントロールバーの 機能 ➡ 初期設定 をタッチする

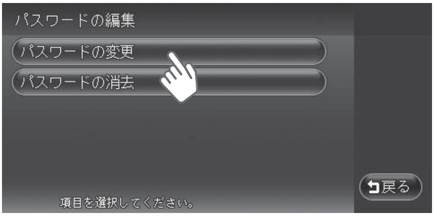
2 パスワード をタッチする

3 パスワードを入力して、決定 をタッチする

アドバイス

- 4桁の数字を入力します。入力されたパスワードは、「※※※※」と表示されます。
- クリア をタッチすると入力した数字を消せます（P.431）。
- クリア をタッチし続けると、入力した数字をすべて消せます（P.432）。

4 パスワードの変更 をタッチする



アドバイス

- パスワードの消去 をタッチすると、パスワードを消せます(P.304)。

5 新しいパスワードを入力して、決定 をタッチする

アドバイス

- 4桁の数字を入力します。入力されたパスワードは、「※※※※」と表示されます。
- **クリア** をタッチすると入力した数字を消せます（P.431）。
- **クリア** をタッチし続けると、入力した数字をすべて消せます（P.432）。

6 手順5で入力したものと同じパスワードを入力して、決定 をタッチする

新しいパスワードが設定されます。

アドバイス

- 4桁の数字を入力します。入力されたパスワードは、「※※※※」と表示されます。
- **クリア** をタッチすると入力した数字を消せます（P.431）。
- **クリア** をタッチし続けると、入力した数字をすべて消せます（P.432）。

次の操作は… 「パレンタルレベルの設定をする」（P.305）をご覧ください。

パレンタルレベルのパスワードを消す

パレンタルレベルのパスワードを消せます。本操作は、すでにパスワードが設定されている場合に行います。

アドバイス

- パスワードを消した後に、再度パスワードを設定する場合は、「初めてパレンタルレベルのパスワードを設定する」(P.301)をご覧ください。

1 DVD VIDEO画面、またはAVコントロールバーの **機能** ➡ **初期設定** をタッチする

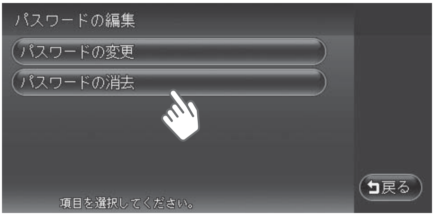
2 **パスワード** をタッチする

3 パスワードを入力して、**決定** をタッチする

アドバイス

- 4桁の数字を入力します。入力されたパスワードは、「※※※※」と表示されます。
- **クリア** をタッチすると入力した数字を消せます(P.431)。
- **クリア** をタッチし続けると、入力した数字をすべて消せます(P.432)。

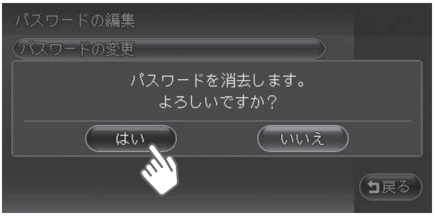
4 **パスワードの消去** をタッチする



アドバイス

- **パスワードの変更** をタッチすると、パスワードを変えられます(P.304)。

5 **はい** をタッチする



パスワードが消えます。

パレンタルレベルの設定をする

パレンタルレベルのパスワードを変えられます。本操作は、すでにパスワードが設定されている場合に行います。

アドバイス

- パレンタルレベルを変えるときの警告で「パレンタルレベル変更」をタッチしても、同様の操作ができます。
- パレンタルレベルは、DVDのパッケージなどに記載されています。パッケージにパレンタルレベルが記載されていないディスクは、パレンタルレベルを設定しても視聴制限はかけられません。

1 DVD VIDEO画面、またはAVコントロールバーの **機能** ➡ **初期設定** をタッチする

2 **パレンタルレベル** をタッチする

3 パスワードを入力して、決定をタッチする

アドバイス

- 4桁の数字を入力します。入力されたパスワードは、「※※※※」と表示されます。
- クリアをタッチすると入力した数字を消せます（📖P.431）。
- クリアをタッチし続けると、入力した数字をすべて消せます（📖P.432）。

4 パレンタルレベルをタッチする

パレンタルレベルが設定されます。

アドバイス

- パレンタルレベルの数字が大きくなるほど制限が厳しくなります。
- パレンタルレベルOFFをタッチすると、パレンタルレベルは設定されず、すべてのDVD VIDEOのパレンタルレベルに対して視聴制限が解除されます。

カントリーコードを設定する

パレンタルレベルは国によって内容が異なります。本機でパレンタルレベルを正しくお使いになるには、DVDのカントリーコードを設定する必要があります。カントリーコードは、国を識別するためのコードです。カントリーコードについて詳しくは、「カントリーコード一覧」(P.498)をご覧ください。

1 **DVD VIDEO画面、またはAVコントロールバーの 機能 ➡ 初期設定 をタッチする**

2 **カントリーコード をタッチする**

3 **DVDに記録してある国(または地域)のカントリーコードを入力して、決定 をタッチする**

カントリーコードが設定されます。

アドバイス

- 4桁の数字を入力します。入力されたパスワードは、「※※※※」と表示されます。
- 初期状態では、「7480(JAPAN)」が設定されています。
- クリア をタッチすると入力した数字を消せます(P.431)。
- クリア をタッチし続けると、入力した数字をすべて消せます(P.432)。

再生状態の表示を設定する

DVDの再生画面に、常に再生状態（チャプター番号、再生時間）を表示しておけます。

1 DVD VIDEO画面、またはAVコントロールバーの 機能 ➡ 初期設定 をタッチする

2 状態表示 をタッチする

3 常に状態を表示する をタッチする

DVDの再生状態の表示が設定されます。

アドバイス

- 常に状態を表示する をタッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。オンの状態にすると、DVD再生画面に再生状態が表示されます。

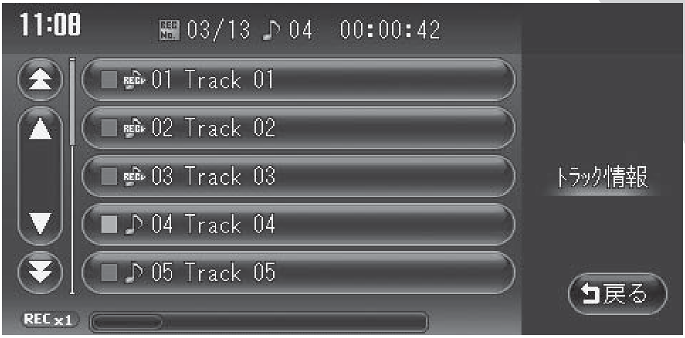
アドバイス

- リア席モニター接続時、再生状態を表示するよう設定すると、リア席モニターにも再生状態が表示されます。なお、映像をリア席モニターから本機の画面に切り替えたときに、リア席モニターの再生状態の一部が本機の画面に残ることがあります。

音と映像を楽しむ

CD・MP3ディスク・SDカードの音楽データを聴く

本機では、CD、MP3形式の音楽データを保存したディスク（NX308のみ）、MP3形式の音楽データを保存したSDカードをお楽しみいただけます。



CD・MP3ディスク・SDカードの音楽を再生する ……………… 310
CD・MP3ディスク・SDカードのコントロールバーについて … 313
CD・MP3音楽データのトラックを選ぶ ………………………… 315
CD・MP3ディスク・SDカードの再生をコントロールする …… 319
CD・MP3音楽データのトラック情報を表示する ……………… 325
CD-TEXT・ID3タグを優先して表示する ……………………… 326

CD・MP3ディスク・SDカードの音楽を再生する

CD、MP3形式の音楽データ（以下、MP3音楽データ）を保存したディスク（以下、MP3ディスク）、MP3音楽データを保存したSDカードを再生する方法を説明しています。

お知らせ

- MP3ディスクは、NX308のみ対応しています。
- 本機では、CD-DA以外のCDには対応していません。CD-DA以外のCD（オーバーバーンCDなど）は正常に再生されません。
- 本機では、MIX MODE CDには対応していません。
- 再生中のディスクおよびトラックタイトルなどの情報は、本機内にあるGracenote®Music Recognition Service℠の情報です。またCD-TEXT対応ディスクであれば、ディスク内の情報を表示できます。
- Gracenote® Music Recognition Service℠からタイトル情報が得られない場合や、CDからCD-TEXTの情報が得られない場合は、トラックタイトルは表示されず、「Track01」などの番号が表示されます。
- Gracenoteについて詳しくは、「Gracenote® Music Recognition Service℠について」(P.505）をご覧ください。
- ノンストップCD（トラックとトラックがつながっているCD）を再生すると、トラックとトラックの間に2～3秒の無音部が空いて再生されます。

CD、MP3ディスクを再生するには……310、311
MP3音楽データを保存したSDカードを再生するには……312

セットされた音楽ディスクを再生する

すでに本機にセットされたCD、MP3ディスクを再生できます。ここでは、CDの再生方法を例として説明しています。

1 (◎♪) ➡ DVD/CD または CD をタッチする

本機にセットされたCD、MP3ディスクが再生されます。

アドバイス

- 地図画面のAV操作キーには、「CD」と表示されます。

音楽ディスクをセットして再生する

ディスクをセットしてCDまたはMP3ディスクを再生できます。ここでは、CDの再生方法を例として説明しています。

1 CDまたはMP3ディスクをセットする

アドバイス

- CDまたはMP3ディスクをセットする方法は、「ディスクをセットする」(P.243)をご覧ください。

自動的にCDまたはMP3ディスクが再生されます。

アドバイス

- 地図画面のAV操作キーには、「CD」と表示されます。
- 本機に録音されていないCDをセットすると、自動的に録音が始まる場合があります。詳しくは、「ミュージックキャッチャーを聴く」(P.335)をご覧ください。

SDカード内のトラックを再生する

MP3音楽データを保存したSDカード内のトラックを再生する方法を説明しています。

1 SDカードをセットする

アドバイス

・SDカードをセットする方法については、「SDカードをセットする」(P.245)をご覧ください。

2 (◎♪) ➡ メモリーカード をタッチする

SDカード内のMP3音楽データが再生されます。

アドバイス

・地図画面のAV操作キーには、「CARD」と表示されます。

CD・MP3ディスク・SDカードのコントロールバーについて

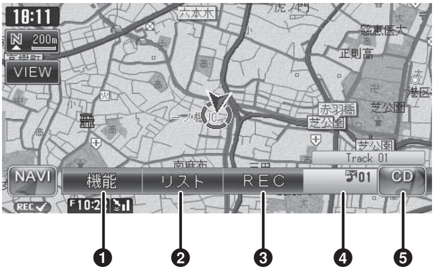
CD、MP3ディスク、SDカード内の音楽再生時に表示されるAVコントロールバーについて説明しています。CDとMP3音楽データではAVコントロールバーが異なります。

CD再生時のAVコントロールバーについて 313
MP3ディスク再生時のAVコントロールバーについて 314
SDカード内のMP3音楽データ再生時のAVコントロールバーについて...... 314

CD再生時のAVコントロールバー

CD再生時のAVコントロールバーについて説明しています。

CD再生時のAVコントロールバー



No.	タッチキー	機　　能
❶	機能	リピート再生（P.320)、スキャン再生（P.320)、ランダム再生（P.321）するための機能メニューや初期設定(P.326）画面を表示できます。
❷	リスト	CDのトラックをリスト表示できます（P.316)。
❸	REC	CDのトラックを録音できます。詳しくは、「ミュージックキャッチャーを聴く」(P.335）をご覧ください。
❹	再生中のトラックのトラック番号が表示されます。	
❺	CD	AVコントロールバーを表示できます。

MP3音楽データ再生時のAVコントロールバー

MP3ディスク、SDカード内のMP3音楽データ再生時のAVコントロールバーについて説明しています。

MP3ディスク再生時のAVコントロールバー

SDカード内MP3音楽データ再生時のAVコントロールバー

No.	タッチキー	機能
❶	機能	リピート再生（P.322）、スキャン再生（P.323）、ランダム再生（P.324）するための機能メニューや初期設定（P.326）画面を表示できます。
❷	前フォルダ 次フォルダ	前のフォルダ、または次のフォルダのトラックを再生できます（P.315）。
❸	リスト	フォルダのトラックをリスト表示できます（P.316）。
❹	再生中の音楽のフォルダ番号、トラック番号が表示されます。	
❺	CD ／ CARD	AVコントロールバーを表示できます。

CD・MP3音楽データのトラックを選ぶ

再生するトラックを選べます。

お知らせ

- 本機では、CDを録音して後から再生できるミュージックキャッチャーという機能があります。初期状態では、CDを挿入すると、自動的に録音が始まるよう設定されています。録音時にオーディオ・ビジュアルの操作を行うと、「録音中です」というメッセージが表示されます。必要に応じて はい または いいえ をタッチしてください。 はい をタッチすると、録音は一時中断されます。再開したい場合は、録音メニューで録音するよう操作してください。録音について詳しくは、「手動で録音する」（P.335）をご覧ください。

CD・MP3音楽データの前／次のトラックを選ぶ

CD、MP3音楽データ再生時に前または次のトラックに移動して再生できます。

1 ＜ または ＞ を押す

前または次のトラックが再生されます。

アドバイス

- ＜を押すとトラックの先頭に戻り、さらに＜を押すごとに前のトラックに移動します。
- ＞を押すごとに次のトラックに移動します。

前／次のフォルダ内のトラックを選ぶ

MP3音楽データ再生時に前または次のフォルダの先頭トラックに移動して再生できます。

1 AVコントロールバーの 前フォルダ または 次フォルダ をタッチする

前または次のフォルダ内の先頭トラックが再生されます。

アドバイス

- 前フォルダ をタッチするごとに、前のフォルダに移動し、フォルダ内の先頭のトラックが再生されます。
- 次フォルダ をタッチするごとに、次のフォルダに移動し、フォルダ内の先頭のトラックが再生されます。

CD・MP3ディスク・SDカードの音楽データを聴く

CD・MP3音楽データのリストからトラックを選ぶ

トラックのリストを表示して、リストからトラックを選んで再生できます。ここではMP3ディスクの再生を例として説明しています。

お知らせ

- 走行中はリストのページを移動することはできません。

1 AVコントロールバーの リスト をタッチする

2 フォルダをタッチする

アドバイス

- CDにフォルダが設定されていない場合は、手順3に進んでください。
- MP3音楽データの場合、番号指定 をタッチすると、フォルダ番号を指定してトラックを再生できます(P.317)。

3 トラックをタッチする

選んだトラックが再生されます。

アドバイス

- MP3音楽データの場合、番号指定 をタッチすると、トラック番号を指定してトラックを再生できます(P.317)。
- トラック情報 または TAG情報 をタッチすると、トラックの情報が表示されます(P.325)。

フォルダ番号、トラック番号からトラックを選ぶ

MP3音楽データの場合、フォルダ番号、トラック番号を指定して再生できます。

1 AVコントロールバーの リスト をタッチする

2 番号指定 をタッチする

アドバイス

- フォルダ番号を指定しない場合は、手順5へ進んでください。

3 フォルダ番号を入力し、決定 をタッチする

指定した番号のフォルダが、リストの一番上に表示されます。

アドバイス

- クリア をタッチすると入力した数字を消せます（P.431）。
- クリア をタッチし続けると、入力した数字をすべて消せます（P.432）。

4 フォルダをタッチする

アドバイス

- フォルダが設定されていない場合は、手順5に進んでください。

5 番号指定 をタッチする

6 トラック番号を入力し、決定 をタッチする

指定した番号のトラックが、リストの一番上に表示されます。

アドバイス

- クリア をタッチすると入力した数字を消せます（P.431）。
- クリア をタッチし続けると、入力した数字をすべて消せます（P.432）。

7 トラックをタッチする

選んだトラックが再生されます。

アドバイス

- TAG情報 をタッチすると、トラックの情報が表示されます（P.325）。

CD・MP3ディスク・SDカードの再生をコントロールする

トラックの再生をコントロールできます。CDとMP3音楽データでは操作方法が異なります。

CD再生をコントロールするには.. 319
MP3ディスク再生をコントロールするには.. 321
SDカード内のMP3音楽データ再生をコントロールするには 321

CDの再生をコントロールする

CDの再生をコントロールする方法を説明しています。

CDの再生を早戻しする

再生中のCDのトラックを早戻しできます。

1 **[<] を押し続ける**

再生が早戻しされます。

アドバイス

・[<] から指を離すと、通常の再生に戻ります。

CDの再生を早送りする

再生中のCDのトラックを早送りできます。

1 **[>] を押し続ける**

再生が早送りされます。

アドバイス

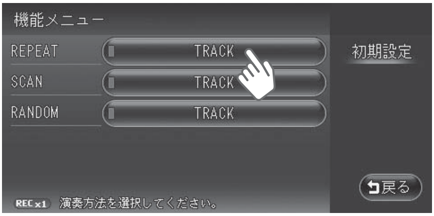
・[>] から指を離すと、通常の再生に戻ります。

CDをリピート再生する

トラックを繰り返し聴けます。

1 **AVコントロールバーの 機能 をタッチする**

2 **「REPEAT」の TRACK をタッチする**



トラックのリピート再生が設定されます。

アドバイス

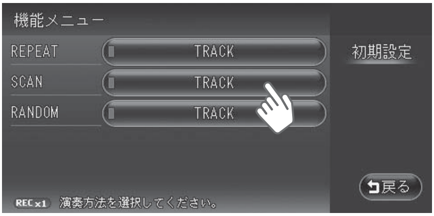
- タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。
- 「REPEAT」の TRACK をオンの状態にすると、現在再生中のトラックが繰り返し再生されます。
- 初期設定 をタッチすると、CD-TEXT表示に関する設定を行えます。

CDをスキャン再生する

CDのトラックの先頭部分を次々と聴けます。

1 **AVコントロールバーの 機能 をタッチする**

2 **「SCAN」の TRACK をタッチする**



トラックのスキャン再生が設定されます。

アドバイス

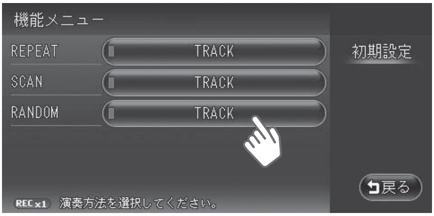
- タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。
- 「SCAN」の TRACK をオンの状態にすると、CD内のトラックが次々と先頭から10秒間再生され続けます。
- 初期設定 をタッチすると、CD-TEXT表示に関する設定を行えます。

CDをランダム再生する

CDのトラックをランダムに聴けます。

1 **AVコントロールバーの 機能 をタッチする**

2 **「RANDOM」の TRACK をタッチする**



トラックのランダム再生が設定されます。

アドバイス

- タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。
- 「RANDOM」の TRACK をオンの状態にすると、CD内のすべてのトラックが、ランダムに再生されます。
- 初期設定 をタッチすると、CD-TEXT表示に関する設定を行えます。

MP3音楽データの再生をコントロールする

MP3ディスク、SDカード内のMP3音楽データの再生をコントロールする方法を説明しています。

MP3音楽データの再生を早戻しする

再生中のMP3ディスク、SDカード内のトラックを早戻しできます。

1 **＜ を押し続ける**

再生が早戻しされます。

アドバイス

- ＜ から指を離すと、通常の再生に戻ります。

MP3音楽データの再生を早送りする

再生中のMP3ディスク、SDカード内のトラックを早送りできます。

1

[>] を押し続ける

再生が早送りされます。

アドバイス

・[>] から指を離すと、通常の再生に戻ります。

MP3音楽データの再生をリピートする

フォルダ内のトラック、または1つのトラックを繰り返し聴けます。

1

AVコントロールバーの 機能 をタッチする

2

「REPEAT」の FOLDER または TRACK をタッチする

フォルダまたはトラックのリピート再生が設定されます。

アドバイス

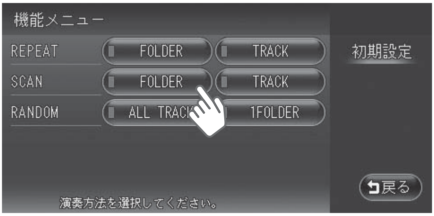
・タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。
・「REPEAT」の FOLDER をオンの状態にすると、現在再生中のフォルダ内のトラックが繰り返し再生されます。
・「REPEAT」の TRACK をオンの状態にすると、現在再生中のトラックが繰り返し再生されます。
・「REPEAT」の 初期設定 をタッチすると、ID3タグ表示に関する設定を行えます。

MP3音楽データをスキャン再生する

すべてのフォルダ内のトラック、または1つのフォルダ内のトラックの先頭部分を次々と10秒ずつ聴けます。

1 AVコントロールバーの 機能 をタッチする

2 「SCAN」の FOLDER または TRACK をタッチする



フォルダまたはトラックのスキャン再生が設定されます。

アドバイス

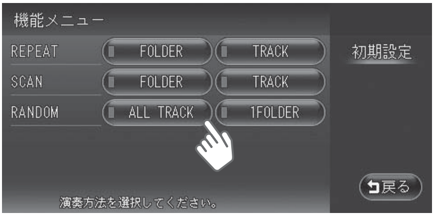
- タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。
- 「SCAN」の FOLDER をオンの状態にすると、MP3ディスクまたはSDカード内にあるすべてフォルダの先頭トラックが10秒ずつ次々と再生されます。
- 「SCAN」の TRACK をオンの状態にすると、現在再生中のフォルダ内のトラックが10秒ずつ次々と再生されます。
- 「SCAN」の 初期設定 をタッチすると、ID3タグ表示に関する設定を行えます。

MP3音楽データをランダム再生する

すべてのトラック、または1つのフォルダ内のトラックをランダムに聴けます。

1 AVコントロールバーの 機能 をタッチする

2 「RANDOM」の ALL TRACK または 1FOLDER をタッチする



フォルダまたはトラックのランダム再生が設定されます。

アドバイス

- タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。
- 「RANDOM」の ALL TRACK をオンの状態にすると、MP3ディスクまたはSDカード内のすべてのトラックが、ランダムに再生されます。
- 「RANDOM」の 1FOLDER をオンの状態にすると、現在再生中のフォルダ内のトラックがランダムに再生されます。
- 初期設定 をタッチすると、ID3タグ表示に関する設定を行えます。

CD・MP3音楽データのトラック情報を表示する

再生中のトラックの情報を表示できます。ここではMP3ディスクの情報表示を例として説明しています。

お知らせ

- 走行中はリストのページを移動できません。

1 AVコントロールバーの リスト をタッチする

2 フォルダをタッチする

アドバイス

- CDの場合、フォルダが設定されていない場合は、手順3に進んでください。
- 番号指定 をタッチすると、フォルダ番号を指定してトラックを再生できます（P.317）。

3 TAG情報 または トラック情報 をタッチする

タグ情報、またはトラック情報として、アルバム名、トラック名、アーティスト名が表示されます。

アドバイス

- MP3音楽データ再生中は、TAG情報 と表示されます。
- CD再生中は、トラック情報 と表示されます。
- 番号指定 をタッチすると、トラック番号を指定してトラックを再生できます（P.317）。

CD-TEXT・ID3タグを優先して表示する

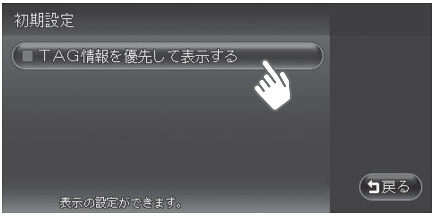
リスト画面以外のタイトル表示部にCD-TEXTやID3タグを表示できます。ここではMP3ディスクでの設定を例として説明しています。

CDの場合	：CD-TEXTがある場合、優先的にCD-TEXTが表示されます。
MP3音楽データの場合	：TAG情報がある場合は、優先的にTAG情報が表示されます。TAG情報がない場合は、「タイトルなし」と表示されます。

1 AVコントロールバーの **機能** をタッチする

2 **初期設定** をタッチする

3 **TAG情報を優先して表示する** または **CD-TEXTを優先して表示する** をタッチする



優先的なタグ情報表示の設定がされます。

アドバイス

- タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。
- **TAG情報を優先して表示する** をオンの状態にすると、タイトル表示部にTAG情報が優先して表示されます。
- **CD-TEXTを優先して表示する** をオンの状態にすると、タイトル表示部にCD-TEXTが優先して表示されます。

ミュージックキャッチャー®を聴く

本機では、CDを録音して、再生できるミュージックキャッチャーをお楽しみいただけます。

ミュージックキャッチャーとは…… 328
ミュージックキャッチャーに録音する前に…… 329
ミュージックキャッチャーに録音する…… 331
ミュージックキャッチャーを再生する…… 335
ミュージックキャッチャーコントロールバーについて…… 335
ミュージックキャッチャーのアルバム／トラックを選ぶ…… 336
ミュージックキャッチャーの再生をコントロールする…… 341
ミュージックキャッチャーのアルバム情報を表示する…… 344
ミュージックキャッチャーの情報を編集する…… 345

ミュージックキャッチャー® とは

ミュージックキャッチャー（M.CATCHER）とは、CDのトラックを本機に録音し、再生する機能のことです。CDを本機にセットしなくても、ミュージックキャッチャーに録音してあれば、そのCDのトラックを聴けます。

ミュージックキャッチャーの仕様は、以下のとおりです。

録音可能曲トラック	最大500トラック（アルバムは最大99枚、1つのアルバムに収録できるトラック数：最大99トラック） ※ただし、録音可能時間の範囲内のみ (*)
録音できる音源音楽	CDのみ**
音質	ATRAC3という音声圧縮技術を採用しています。 CDの音質を損なわず、容量を約1/10に圧縮できます。

(*)　録音可能時間については、「メモリー情報を見る」（P.183）をご覧ください。

(**) 録音できるCDについては、「CDについて」（P.494）をご覧ください。

本機は、SCMS（シリアルコピーマネージメントシステム：Serial Copy Management System）の規格に準拠したデジタルオーディオ機器です。SCMSでは、各種デジタルオーディオ機器の間で「デジタル信号をデジタル信号のまま録音する」というデジタル信号同士のコピーを＜1世代まで＞と規制しております。
したがって、以下の操作を本機で行えません。

- ●本機に録音したCDの曲をデジタル出力、デジタルコピーすること
- ●デジタル録音およびコピーの禁止されているCDを録音すること
- ●CDからデジタル録音したCD-RとCD-RWから録音すること

ミュージックキャッチャー®に録音する前に

ミュージックキャッチャーをお使いいただく前には、まずCDを本機に録音します。

録音する前に必ずお読みください

録り直しのきかない録音の場合は、正しく録音されていることを確認してください。
本機の故障や誤作動および不具合により録音に失敗した場合、録音内容および消失した録音データの補償については、ご容赦願います。
録音したデータは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使えません。
録音したデータは、いかなる記憶媒体にも転送できません。
ノンストップCD（トラックとトラックがつながっているCD）では、トラックとトラックの間に2～ 3秒の無音部をはさんで録音されます。

タイトル表示について

CDを本機に録音すると、本機内蔵のGracenote® Music Recognition Service℠のデータベースからタイトル・読み・アーティスト名・ジャンルの情報が取得され、画面上に表示されます。
情報を取得できなかったCDには録音した日付が表示されます。
また、CDや曲によっては、情報の取得ができない場合があります。

アドバイス

- Gracenote® Music Recognition Service℠のデータベースは、インターネット上のGracenoteデータベースから最新の情報に更新できます。
  詳しくは、「SDカード内のアルバム情報を管理する」（P.388）をご覧ください。

録音についてのご注意

録音時の状態について

以下のような場合には、音声が途切れたり音が飛んで録音されることがあります。

- 録音中にCDの音が飛んだ
- 傷があるなどCDの状態が悪い
- 録音中に振動の激しい悪路を走行した

録音中の操作について

録音中に以下の操作を行うと、録音中止の確認メッセージが表示されます。
録音を中止する場合は はい を、続行する場合は いいえ をタッチします。

- トラックキーまたはリストからの選曲（ダイレクトトラック選択）
- REC をタッチする
- リピート／スキャン／ランダム再生

お知らせ

- 録音中は早送り、早戻し、トラックのアップ／ダウン操作はできません。

また、録音中に以下の操作を行うと、録音中のトラックが消えます。

- エンジンを切る
  次回エンジンをかけると、前回録音していたトラックの先頭から録音が始まります。

- CDを取り出す
  自動録音時：
  録音速度によって録音状態が異なります。
  ・1倍速で録音する場合：同じCDを再び挿入すると、CDの1曲目から再生され、録音されていないトラックの再生が始まると同時に録音が始まります。
  ・2倍速で録音する場合：同じCDを再び挿入すると、録音されていないトラックの録音が始まります。
  手動録音時：
  曲が消えると同時に録音設定がキャンセルされます。同じCDを再び挿入するときは、録音設定を行ってください。詳しくは、「手動録音の設定をする」（P.332）をご覧ください。
  手動で録音を再開する場合は、録音メニューで録音の操作をします。詳しくは「手動で録音する」（P.334）をご覧ください。

ミュージックキャッチャー® に録音する

ミュージックキャッチャーにCDを録音する方法を説明しています。

ミュージックキャッチャーの録音設定をする

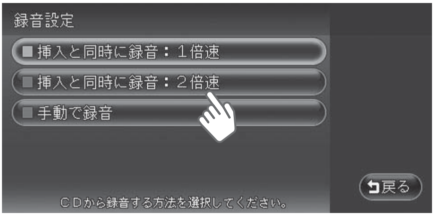
ミュージックキャッチャーにCDを録音するには、自動録音、手動録音の2つの方法があります。初期状態では、自動録音に設定されています。
録音方法を変えるには、以下の操作を行ってください。

自動録音の設定をする

CDを再生すると、自動でミュージックキャッチャーに録音するよう設定できます。

1 ➡ **各種設定** ➡ **録音設定** をタッチする

2 **挿入と同時に録音：1倍速** または **挿入と同時に録音：2倍速** をタッチする



自動録音の設定がされます。

アドバイス

- タッチするごとに、オン／オフの状態が切り替わります。
- **挿入と同時に録音：1倍速** をオンの状態にすると、CD再生時に1倍速でCDが録音されます。
- **挿入と同時に録音：2倍速** をオンの状態にすると、CD再生時に2倍速でCDが録音されます。2倍速で録音中は、CDの音声はお楽しみいただけません。

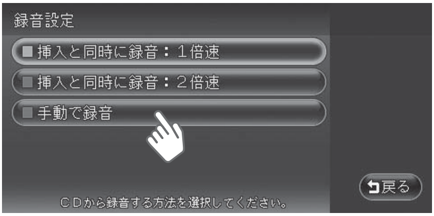
次の操作は… 「自動で録音する」（P.333）をご覧ください。

手動録音の設定をする

CDを再生中に手動でミュージックキャッチャーに録音するよう設定できます。

1 ➡ **各種設定** ➡ **録音設定** をタッチする

2 **手動で録音** をタッチする



アドバイス

- タッチするごとに、オン／オフの状態が切り替わります。**手動で録音**をオンの状態にすると、CD再生時に**REC**をタッチして録音できます。

手動録音の設定がされます。

次の操作は… 「手動で録音する」（P.334）をご覧ください。

録音速度を変える

録音速度を設定できます。録音速度は1倍速または2倍速を選べます。

1 CD再生中にAVコントロールバーの REC をタッチする

アドバイス

- CDの再生方法については、「CD・MP3ディスク・SDカードの音楽を再生する」(P.310)をご覧ください。

2 1倍速で録音 または 2倍速で録音 をタッチする

録音時の速度が設定されます。

自動で録音する

CDを再生すると、自動的に録音されます。

アドバイス

- 初期状態では自動録音が設定されています。録音設定について詳しくは、「自動録音の設定をする」(P.331)をご覧ください。
- 録音時は、画面左下に REC×1 または REC×2 が表示されます。

1 CDを再生する

自動的に録音が始まります。

アドバイス

- CDの再生方法については、「CD・MP3ディスク・SDカードの音楽を再生する」(P.310)をご覧ください。
- 録音速度を変えることができます。詳しくは、「録音速度を変える」(P.333)をご覧ください。

手動で録音する

CDを再生中に、ミュージックキャッチャーに録音できます。

アドバイス

・あらかじめ手動録音の設定を行う必要があります。詳しくは、「手動録音の設定をする」(P.332)をご覧ください。

1 CD再生中にAVコントロールバーの REC をタッチする

アドバイス

・CDの再生方法については、「CD・MP3ディスク・SDカードの音楽を再生する」(P.310)をご覧ください。

2 録音モードをタッチする

アドバイス

・ 1倍速で録音 または 2倍速で録音 をタッチすると、録音速度を変えられます(P.333)。

録音が始まります。

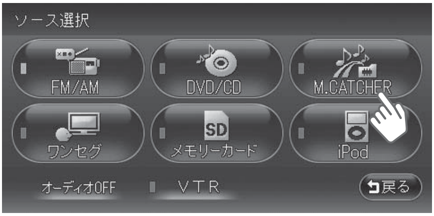
設定・表示項目	設定・内容
	再生中のCDのすべてのトラックを録音できます。確認画面で はい をタッチすると、アルバムの先頭から録音されていないトラックの再生・録音が始まります。
	再生中のトラックを録音できます。トラックの先頭に戻り、再生・録音が始まります。
	録音したいトラックをリストから選んで録音できます。複数のトラックを選べます。リストからトラックを選び 決定 をタッチすると、先頭に近い曲から順に再生・録音が始まります。
録音するCD	録音するCDのトラック数が表示されます。
再生時間	再生中のアルバムの再生時間が表示されます。
CD録音済み	録音されたアルバム数が表示されます。
録音メモリー使用率	録音に使われたメモリーの割合が表示されます。

ミュージックキャッチャー® を再生する

ミュージックキャッチャーに録音したトラックを再生できます。

1 **(◎♪) ➡ M.CATCHER をタッチする**

ミュージックキャッチャー内のトラックが再生されます。



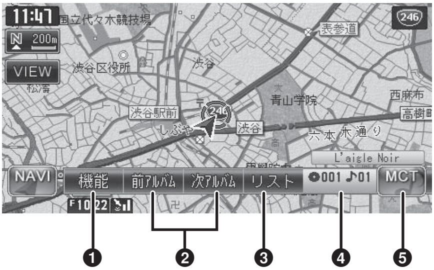
アドバイス

- 画像は、NX308のものです。
- 地図画面のAV操作キーには、「MCT」と表示されます。

ミュージックキャッチャー®コントロールバーについて

ミュージックキャッチャー再生時に表示されるAVコントロールバーについて説明しています。

ミュージックキャッチャー再生時のAVコントロールバー



No.	タッチキー	機　　能
❶	機能	リピート再生（📖P.342）、スキャン再生（📖P.342）、ランダム再生（📖P.343）するための機能メニューを表示できます。
❷	前アルバム　次アルバム	前のアルバム、または次のアルバムのトラックを再生できます（📖P.336）。
❸	リスト	CDのトラックをリスト表示できます（📖P.337）。
❹	アルバム番号、トラック番号が表示されます。	
❺	MCT	AVコントロールバーを表示できます。

ミュージックキャッチャー® のアルバム／トラックを選ぶ

ミュージックキャッチャーのアルバムやトラックを選んで再生できます。

ミュージックキャッチャーの前／次のトラックを選ぶ

ミュージックキャッチャー再生時に前または次のトラックに移動して再生できます。

1 ［<］または［>］を押す

前または次のトラックが再生されます。

アドバイス

- ［<］を押すとトラックの先頭に戻り、さらに［<］を押すごとに前のトラックに移動します。
- ［>］を押すごとに次のトラックに移動します。

前／次のアルバムを選ぶ

ミュージックキャッチャー再生時に前または次のアルバムを選んで再生できます。

1 AVコントロールバーの［前アルバム］または［次アルバム］をタッチする

前または次のアルバムの先頭トラックが再生されます。

アドバイス

- ［前アルバム］をタッチするごとに、前のアルバムに移動し、アルバム内の先頭のトラックが再生されます。
- ［次アルバム］をタッチするごとに、次のアルバムに移動し、アルバム内の先頭のトラックが再生されます。

ミュージックキャッチャーのリストから選ぶ

ミュージックキャッチャーのリストからアルバムやトラックを選んで再生できます。

アドバイス

- 走行中はリストのページを移動できません。

1 AVコントロールバーの リスト をタッチする

2 アルバムをタッチする

アドバイス

- アーティスト検索 をタッチすると、アーティスト名からアルバムを探して再生できます（P.338）。
- 編集 をタッチすると、アルバム名、アーティスト名を編集したり（P.345）、複数のアルバムの再生を指定したり（P.339）、アルバムを消したり（P.347）並べ替えたり（P.348）できます。
- アルバム情報 をタッチすると、アルバムの情報を表示できます（P.344）。

3 トラックをタッチする

アドバイス

- 編集 をタッチすると、トラック情報を編集できます（P.348）。

選んだトラックが再生されます。

アーティスト名からアルバムを選ぶ

アーティスト名からアルバムを探して再生できます。

お知らせ

- 走行中はリストのページを移動できません。

1 AVコントロールバーの リスト をタッチする

2 アーティスト検索 をタッチする

アドバイス

- 編集 をタッチすると、アルバム名、アーティスト名を編集したり（P.345）、複数のアルバムの再生を指定したり（P.339）、アルバムを消したり（P.347）並べ替えたり（P.348）できます。
- アルバム情報 をタッチすると、アルバムの情報を表示できます（P.344）。

3 アーティスト名をタッチする

4 アルバムをタッチする

選んだアルバムが再生されます。

条件から複数のアルバムを選ぶ

複数のアルバムを指定して再生できます。アルバムリストからアルバムを指定する方法とアーティストのすべてのアルバムを指定する方法があります。ここでは、アルバムリストから複数のアルバムを指定して再生する方法を例として説明しています。

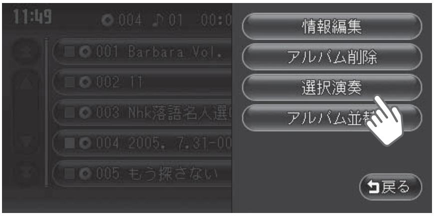
1 AVコントロールバーの **リスト** をタッチする

2 **編集** をタッチする

アドバイス

- **アーティスト検索** をタッチすると、アーティスト名からアルバムを探して再生できます（P.338）。
- **アルバム情報** をタッチすると、アルバムの情報を表示できます（P.344）。

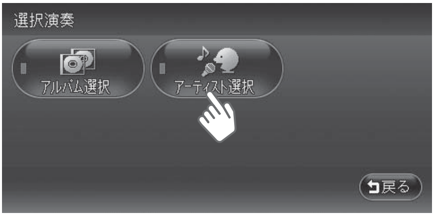
3 **選択演奏** をタッチする



アドバイス

- **情報編集** をタッチすると、ミュージックキャッチャーのアルバム情報を編集できます（P.345）。
- **アルバム削除** をタッチすると、ミュージックキャッチャーからアルバムを消せます（P.347）。
- **アルバム並替** をタッチすると、アルバムの並び順を変えられます（P.348）。

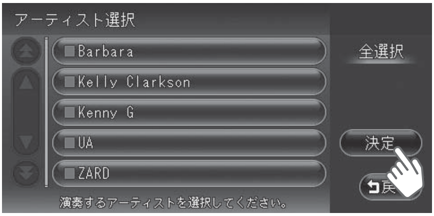
4 アルバム選択 または アーティスト選択 をタッチする



アドバイス

- アルバム選択 をタッチすると、リスト表示されたアルバムから複数のアルバムを選んで指定できます。
- アーティスト選択 をタッチすると、リスト表示されたアーティストのすべてのアルバムを指定できます。
- すでに選択演奏が設定されているときは、選択演奏解除 が表示されます。選択演奏解除 をタッチすると、選択演奏をやめられます。

5 アルバムまたはアーティスト名を選んで、決定 をタッチする



選んだアルバムが再生されます。

アドバイス

- タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。オンの状態にすると、再生するアルバムとして選ばれます。
- 全選択 をタッチすると、すべてのアルバムが選ばれます。選択解除 をタッチすると、すべてのアルバムを選んでいない状態にします。

ミュージックキャッチャー® の再生をコントロールする

ミュージックキャッチャーの再生をコントロールできます。

ミュージックキャッチャーの再生を早戻しする

再生中のミュージックキャッチャーのトラックを早戻しできます。

1 **[<] を押し続ける**

再生が早戻しされます。

アドバイス

- [<] から指を離すと、通常の再生に戻ります。

ミュージックキャッチャーの再生を早送りする

再生中のミュージックキャッチャーのトラックを早送りできます。

1 **[>] を押し続ける**

再生が早送りされます。

アドバイス

- [>] から指を離すと、通常の再生に戻ります。

ミュージックキャッチャーの再生をリピートする

アルバム内のトラック、または1つのトラックを繰り返し聴けます。

1 AVコントロールバーの 機能 をタッチする

2 「REPEAT」の ALBUM または TRACK をタッチする

アルバムまたはトラックのリピート再生が設定されます。

アドバイス

- タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。
- 「REPEAT」の ALBUM をオンの状態にすると、現在再生中のアルバム内のトラックが繰り返し再生されます。
- 「REPEAT」の TRACK をオンの状態にすると、現在再生中のトラックが繰り返し再生されます。

ミュージックキャッチャーをスキャン再生する

すべてのアルバム内の先頭トラック、またはアルバム内のトラックを10秒ずつ次々と聴けます。

1 AVコントロールバーの 機能 をタッチする

2 「SCAN」の ALBUM または TRACK をタッチする

アルバムまたはトラックのスキャン再生が設定されます。

アドバイス

- タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。
- 「SCAN」の ALBUM をオンの状態にすると、すべてのアルバムの先頭トラックが10秒ずつ再生されます。
- 「SCAN」の TRACK をオンの状態にすると、現在再生中のアルバム内のトラックが10秒ずつ再生されます。

ミュージックキャッチャーをランダム再生する

すべてのトラック、またはアルバム内のトラックをランダムに聴けます。

1 AVコントロールバーの 機能 をタッチする

2 「RANDOM」の ALL TRACK または 1ALBUM をタッチする

アルバムまたはトラックの再生が設定されます。

アドバイス

- タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。
- 「RANDOM」の ALL TRACK をオンの状態にすると、ミュージックキャッチャーのすべてのトラックが、ランダムに再生されます。
- 「RANDOM」の 1ALBUM をオンの状態にすると、現在再生中のアルバム内のトラックがランダムに再生されます。

ミュージックキャッチャー® のアルバム情報を表示する

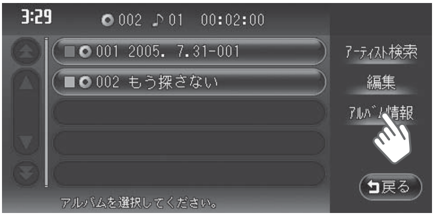
ミュージックキャッチャーで再生中のアルバム名とアーティスト名を表示できます。

お知らせ

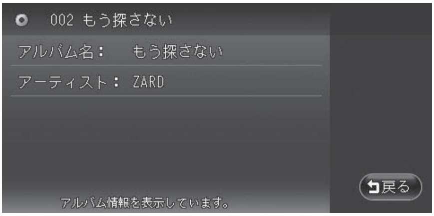
- 走行中はリストのページを移動できません。

1 AVコントロールバーの リスト をタッチする

2 アルバム情報 をタッチする



アルバム情報が表示されます。



アドバイス

- アーティスト検索 をタッチすると、アーティスト名からアルバムを探して再生できます（P.338）。
- 編集 をタッチすると、アルバム名、アーティスト名を編集したり（P.345）、複数のアルバムの再生を指定したり（P.339）、アルバムを消したり（P.347）並べ替えたり（P.348）できます。

ミュージックキャッチャー®の情報を編集する

ミュージックキャッチャー内のアルバム・トラック情報を編集できます。

アルバム情報を編集する

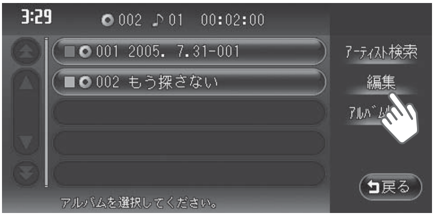
ミュージックキャッチャー内のアルバム情報を編集できます。

お知らせ

- 走行中はリストのページを移動できません。

1 AVコントロールバーの **リスト** をタッチする

2 **編集** をタッチする



アドバイス

- **アーティスト検索** をタッチすると、アーティスト名からアルバムを探して再生できます（P.338）。
- **アルバム情報** をタッチすると、アルバムの情報を表示できます（P.344）。

3 **情報編集** をタッチする

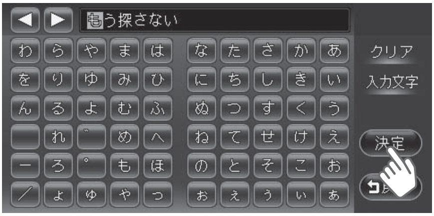
アドバイス

- **アルバム削除** をタッチするミュージックキャッチャーからアルバムを消せます（P.347）。
- **選択演奏** をタッチすると、アルバムを指定して再生できます（P.339）。
- **アルバム並替** をタッチすると、アルバムの並び順を変えられます（P.348）。

4 編集したいアルバムをタッチする

5 アルバム名 または アーティスト をタッチする

6 アルバム名またはアーティスト名を入力して、決定 をタッチする



アルバム情報が編集されます。

アドバイス

- アルバム名、アーティスト名には全角・半角で20文字まで入力できます。
- クリア をタッチすると入力した文字を消せます（P.431）。
- クリア をタッチし続けると、入力した文字をすべて消せます（P.432）。
- 入力文字 をタッチすると、文字の種類を変えられます（P.434）。

アルバムを消す

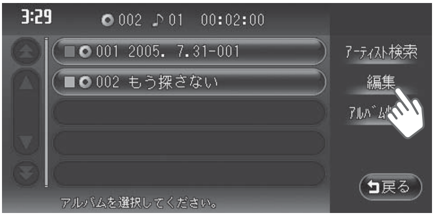
ミュージックキャッチャー内のアルバムを消せます。

お知らせ

- 走行中はリストのページを移動できません。
- 一度消したアルバムは元に戻せません。

1 AVコントロールバーの リスト をタッチする

2 編集 をタッチする



アドバイス

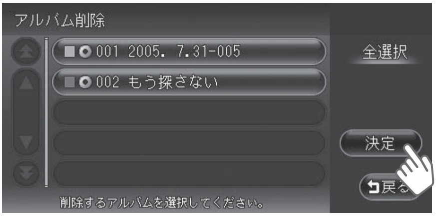
- アーティスト検索 をタッチすると、アーティスト名からアルバムを探して再生できます（P.338）。
- アルバム情報 をタッチすると、アルバムの情報を表示できます（P.344）。

3 アルバム削除 をタッチする

アドバイス

- 情報編集 をタッチするミュージックキャッチャーのアルバム情報、アーティスト情報を編集できます（P.345）。
- 選択演奏 をタッチすると、アルバムを指定して再生できます（P.339）。
- アルバム並替 をタッチすると、アルバムの並び順を変えられます（P.348）。

4 消したいアルバムを選んで、 決定 をタッチする



アドバイス

- 複数のアルバムを選べます。
- 全選択 をタッチするとすべてのアルバムを選べます。 選択解除 をタッチすると、すべてのアルバムを選んでいない状態にします。
- アルバムをタッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。消したいアルバムをオンの状態にします。

5 はい をタッチする

ミュージックキャッチャーから選んだアルバムが消えます。

アルバムの順番を並べ替える

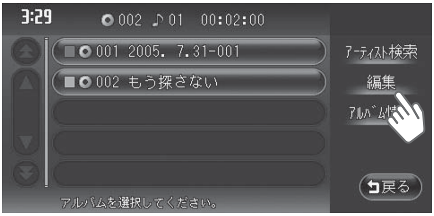
ミュージックキャッチャー内のアルバムの順番を並べ替えられます。

お知らせ

- 走行中はリストのページを移動できません。

1 AVコントロールバーの リスト をタッチする

2 編集 をタッチする



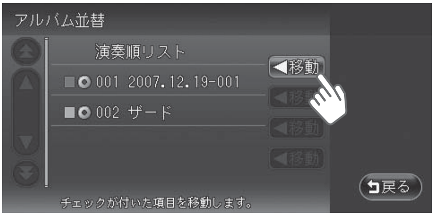
アドバイス

- アーティスト検索 をタッチすると、アーティスト名からアルバムを探して再生できます（P.338）。
- アルバム情報 をタッチすると、アルバムの情報を表示できます（P.344）。

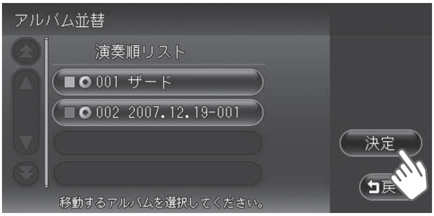
3 アルバム並替 をタッチする

4 移動するアルバムをタッチする

5 移動先の ◀移動 をタッチする



6 決定 をタッチする



選んだアルバムの順番が並び変わります。

アドバイス

- 情報編集 をタッチすると、ミュージックキャッチャーのアルバム情報、アーティスト情報を編集できます(P.345)。
- 選択演奏 をタッチすると、アルバムを指定して再生できます(P.339)。
- アルバム削除 をタッチすると、アルバムを消せます(P.347)。

トラック名を編集する

ミュージックキャッチャーのトラック名を編集できます。

お知らせ

- 走行中はリストのページを移動することはできません。

1 AVコントロールバーの リスト をタッチする

2 アルバムをタッチする

アドバイス

- アーティスト検索 をタッチすると、アーティスト名からアルバムを探して再生できます（P.338）。
- アルバム情報 をタッチすると、アルバムの情報を表示できます（P.344）。

3 編集 をタッチする

4 情報編集 をタッチする

アドバイス

- トラック削除 をタッチすると、トラックを消せます（P.352）。

5 編集したいトラックをタッチする

6 トラック名 をタッチする

7 トラック名を入力して、決定 をタッチする

トラック情報が編集されます。

アドバイス

- トラック名には全角・半角で20文字まで入力できます。
- クリア をタッチすると入力した文字を消せます（P.431）。
- クリア をタッチし続けると、入力した文字をすべて消せます（P.432）。
- 入力文字 をタッチすると、文字の種類を変えられます（P.434）。

トラックを消す

ミュージックキャッチャーのトラックを消せます。

お知らせ

- 走行中はリストのページを移動できません。
- 一度消したトラックは元に戻せません。

1 AVコントロールバーの リスト をタッチする

2 アルバムをタッチする

アドバイス

- アーティスト検索 をタッチすると、アーティスト名からアルバムを探して再生できます（P.338）。
- アルバム情報 をタッチすると、アルバムの情報を表示できます（P.344）。

3 編集 をタッチする

4 トラック削除 をタッチする

アドバイス

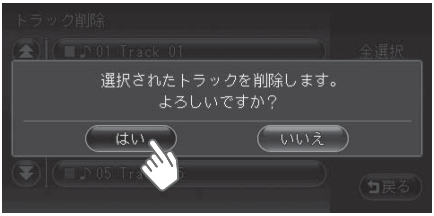
- 情報編集 をタッチすると、トラック名を変えられます（P.345）。

5 消したいトラックをタッチして、決定 をタッチする

アドバイス

- 複数のトラックを選べます。
- 全選択 をタッチすると、アルバム内のトラックをすべて選べます。選択解除 をタッチすると、すべてのアルバムを選んでいない状態にします。
- トラックをタッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。消したいトラックをオンの状態にします。

6 はい をタッチする



選んだトラックが消えます。

音と映像を楽しむ

iPod（別売）を聴く／観る

本機では、iPod（別売）を接続して、iPod内の音楽データやビデオ映像をお楽しみいただけます。

iPodを接続する …… 356
iPodを聴く …… 357
iPodコントロールバー …… 358
iPodのトラックを選ぶ …… 359
iPodのトラック再生をコントロールする …… 362
iPodのトラック情報を表示する …… 364
iPodビデオを観る …… 365
iPodの設定をする …… 367

iPodを接続する

本機でiPodをお楽しみいただくには、本機にiPodを接続する必要があります。

接続できるiPodのタイプ

本機は第5世代iPod、iPod classic、iPod nano、iPod touchに対応しています。詳細は以下の表をご覧ください。iPodは本機に付属していません。お手持ちのiPodをお使いください。iPodを本機に接続するには、別売のiPod接続コードが必要です。

接続可能なiPod	備考
iPod（第5世代）	ビデオ再生可
iPod classic	ビデオ再生可
iPod nano（第1世代、第2世代）	
iPod nano（第3世代）	ビデオ再生可
iPod touch※1, ※2	ビデオ再生不可

※1　ビデオ再生には対応していません。ミュージックモードのみでお使いください。

※2「On-The-Go」は再生できません。iTunesと同期後はプレイリストとして再生できます。

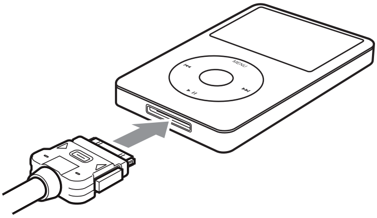
お知らせ

- iPodを使うときは、最新のソフトウェアバージョンに更新してください。
- iPodは、ヘッドフォンを外してから接続してください。音が出なくなるなど、正常に動作しなくなることがあります。
- iPodの動作が停止した場合、カテゴリーリストから曲やビデオを選択することによって操作可能になる場合があります。
- iPodモードのときに、iPodを着脱しないでください。雑音が発生し、スピーカー破損の原因となる場合があります。
- iPodのトラックリピート機能を設定している場合は、正しく動作しない場合があります。
- iPodのシャッフル機能を設定していると正しく動作しない場合があります。その場合は、シャッフル機能の設定を解除してからご利用ください。
- エラーメッセージが表示された場合は、一度本機からiPodを取り外して再度接続してください。
- iPodが操作不能になった場合は、iPod本体をリセットし、再度接続してください。
  リセット方法の例
  ・iPodの場合　　　　：「センター」ボタンと「メニュー」ボタンを、Appleのロゴが表示されるまで同時に押し続けます。
  ・iPod touchの場合：「スリープ／スリープ解除」ボタンと「ホーム」ボタンを、Appleのロゴが表示されるまで同時に押し続けます。
  ※iPodをリセットして再接続しても動作しない場合は、リセット後、iPod単体で動作することを確認してから接続するようにして下さい。
- 車のエンジンを切ったあとは、必ずiPodを取り外してください。接続したままではiPodの電源が切れない場合があるため、iPodの電源を消耗する恐れがあります。

本機とiPodを接続する

本機とiPodを接続する方法を説明しています。iPod接続コードについて詳しくは、iPod接続コードの取扱説明書をご覧ください。

1 本機に接続されたiPod接続コードをiPod本体に接続する



2 iPodを安全な場所に置く

お知らせ

- 本機とiPodを接続すると、iPodからは操作できません。

iPodを聴く

正しく接続されたiPod内のトラックを聴く方法を説明しています。

1 (◎♪) ➡ iPod をタッチする

iPod内のトラックが再生されます。

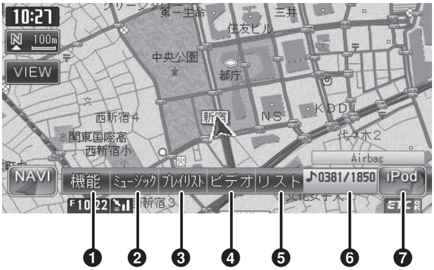
アドバイス

- 地図画面のAV操作キーには、「iPod」と表示されます。

iPodコントロールバー

iPod再生時に表示されるAVコントロールバーについて説明しています。

iPod再生時のAVコントロールバー



No.	タッチキー	機　能
❶	機能	リピート再生（P.363）、シャッフル再生（P.363）したり、AVコントロールバーをカスタマイズさせる（P.367）ための機能メニューを表示できます。
❷	ミュージック	iPodからトラックを探せます。(P.361)。走行中に操作できません。
❸	プレイリスト	プレイリストを呼び出せます。走行中に操作できません。また、iPodビデオ再生中は、表示されません。 このキーには他の機能も割り付けられます（P.367）。他の機能を割り付けた場合は、表示が変わります。
❹	ビデオ	iPodからビデオトラックを探せます（P.365）。走行中に操作できません。 ビデオ機能に対応していないiPodが接続されているときは、ビデオは表示されません。
❺	リスト	iPodのトラックリストを表示できます（P.359）。iPodビデオ再生時には表示されません。
❻	アルバム番号、トラック番号が表示されます。	
❼	iPod	AVコントロールバーを表示できます。

iPodのトラックを選ぶ

iPodのトラックを選んで聴く方法を説明しています。

iPodの前／次のトラックを選ぶ

iPod再生時に前または次のトラックに移動して再生できます。

1

＜ または ＞ を押す

前または次のトラックが再生されます。チャプターの存在するトラックを再生している場合は、前または次のチャプターの先頭トラックが再生されます。

アドバイス

- ＜を押すとトラックの先頭に戻り、さらに＜を押すごとに前のトラックに移動します。
- ＞を押すごとに次のトラックに移動します。

iPodのリストからトラックを選ぶ

iPodのリストを表示して、リストからトラックを選んで再生できます。

お知らせ

- 走行中はリストのページを移動できません。

1

AVコントロールバーの リスト をタッチする

2

トラックをタッチする

選んだトラックが再生されます。

アドバイス

- 番号指定 をタッチすると、トラック番号を指定してトラックを表示します。
- トラック情報 をタッチすると、トラック情報を表示させられます。

トラック番号からiPodのトラックを選ぶ

トラック番号を指定して、iPodのトラックを聴けます。

お知らせ

- 走行中はリストのページを移動できません。

1 AVコントロールバーの リスト をタッチする

2 番号指定 をタッチする

アドバイス

- トラック情報 をタッチすると、トラック情報を表示できます（P.364）。

3 トラック番号を入力して、決定 をタッチする

アドバイス

- クリア をタッチすると入力した文字を消せます（P.431）。
- クリア をタッチし続けると、入力した文字をすべて消せます（P.432）。

4 トラックをタッチする

アドバイス

- 手順3で入力したトラック番号のトラックが一番上に表示されます。

指定したトラック番号のトラックリストが表示されます。お好みのトラックをタッチするとトラックが再生されます。

条件を指定してiPodのトラックを選ぶ

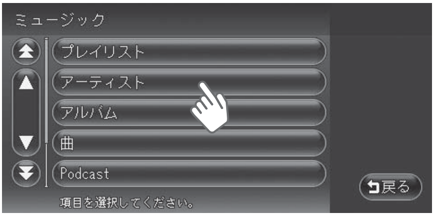
さまざまな条件からiPodのトラックを探して聴けます。ここではアーティスト名からトラックを探す方法を例として説明しています。

お知らせ

- 走行中はリストのページを移動できません。

1 AVコントロールバーの ミュージック をタッチする

2 お好みの項目をタッチする



アドバイス

- 選べる項目は以下のとおりです。
  プレイリスト／アーティスト／アルバム／曲／ Podcast ／ジャンル／作曲者

3 さらにお好みの項目をタッチする

4 トラックをタッチする

選んだトラックが再生されます。

iPodのトラック再生をコントロールする

iPodのトラック再生をコントロールする方法を説明しています。

iPodの再生を早戻しする

再生中のiPodのトラックを早戻しできます。

1 **[<] を押し続ける**

再生が早戻しされます。

アドバイス

- [<] から指を離すと、通常の再生に戻ります。

iPodの再生を早送りする

再生中のiPodのトラックを早送りできます。

1 **[>] を押し続ける**

再生が早送りされます。

アドバイス

- [>] から指を離すと、通常の再生に戻ります。

iPodをリピート再生する

iPodの1つのトラックを繰り返し聴けます。

お知らせ

- iPodの機種によっては、リピート再生がされない場合があります。

1 AVコントロールバーの 機能 をタッチする

2 「REPEAT」の TRACK をタッチする

アドバイス

- タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。TRACK をオンの状態にすると、現在再生中のトラックが繰り返し再生されます。

トラックのリピート再生が設定されます。

iPodをシャッフル再生する

すべてのトラック、またはアルバム内のトラックをシャッフルして聴けます。

1 AVコントロールバーの 機能 をタッチする

2 「SHUFFLE」の ALBUM または TRACK をタッチする

アドバイス

- タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。
- ALBUM をオンの状態にすると、iPod内のアルバムがランダムに選ばれ、選ばれたアルバム内の先頭トラックから再生されます。
- TRACK をオンの状態にすると、再生中のアルバム内のトラックがシャッフル再生されます。

アルバムまたはトラックのシャッフル再生が設定されます。

iPodのトラック情報を表示する

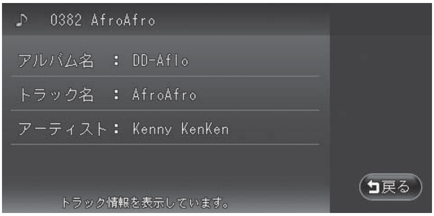
iPodトラック情報を表示できます。ここでは、AVコントロールバーからトラックリストを表示して、再生中のトラック情報を表示させる方法を例として説明しています。

1 以下のいずれかの操作を行い、トラックリストを表示する

- AVコントロールバーの リスト をタッチする
- 条件を指定してトラックを再生する（P.361）

2 トラック情報 をタッチする

トラック情報が表示されます。



アドバイス

- 番号指定 をタッチすると、トラック番号を指定してトラックリストを表示します。

iPodビデオを観る

iPodビデオの映像を本機で観られます。ここでは、ミュージックビデオを観る方法を例として説明しています。

お知らせ

- 走行中は音声のみをお楽しみいただけます。
- iPodビデオに対応していないiPodを接続しているときは、本操作を行えません。
- iPod touchは対応しておりません。

1 AVコントロールバーの ビデオ をタッチする

2 お好みの項目をタッチする

iPodビデオが再生されます。

お願い

- 万が一iPodが操作不能になってしまったときはiPodをリセットしてください。iPodのリセット方法は、iPodの取扱説明書などで確認してください。
- オーディオファイル再生中のiPodを本機に接続した場合、再生していた曲の続きから再生されます。ビデオ対応iPodにおいてビデオ再生中に接続した場合は、オールトラックリストの先頭から再生されます。

お知らせ

- 走行中は、iPodビデオの映像は表示されません。

注 意

走行中は、iPod本体の操作は行わないでください。

iPodの設定をする

iPodのAVコントロールバーをカスタマイズできます。

iPodのAVコントロールバーをカスタマイズする

AVコントロールバーの中央にあるタッチキー（初期状態ではプレイリスト）に、他の機能を割り付けられます。ここでは、「アーティスト」を割り付ける方法を例として説明しています。

アドバイス

- iPodの種類によっては、割り付けられない機能があります。

1 AVコントロールバーの **機能** をタッチする

2 「機能選択」の **機能の選択（xxx）** をタッチする

アドバイス

- （xxx）には、現在の設定項目が表示されます。

3 割り付けたい機能をタッチする

AVコントロールバーに割り付けた機能のタッチキーが表示されます。

アドバイス

- 割りつけられる機能は以下のとおりです。
  プレイリスト／アーティスト／アルバム／曲／ Podcast ／ジャンル／作曲者

音と映像を楽しむ

音と映像の設定をする

音と映像をお楽しみいただくためのオーディオ・ビジュアル機能に関する設定について説明しています。

映像の画質を調整する………………………………………………………… 370
音質を調整する………………………………………………………………… 371

映像の画質を調整する

地上デジタル放送（ワンセグ）やDVDの画質を調整できます。

お知らせ

・走行中は、本操作を行えません。

1 [⊚♪] ➡ [ワンセグ] または [DVD/CD] （NX308）をタッチする

アドバイス

・DVDの場合は、本機にDVDがセットされている必要があります。DVDがセットされていない場合は、DVDを挿入して、手順2に進んでください。DVDのセット方法について詳しくは、「ディスクをセットする」（P.243）をご覧ください。

地方デジタル放送（ワンセグ）またはDVDの映像が表示されます。

2 [設定] ➡ [各種設定] ➡ [モニター設定] をタッチする

3 各タッチキーをタッチして、画質を調整する

画質が調整されます。

設定項目	設定内容
ブライト	[＋]をタッチすると明るさと暗さの差がはっきりします。[－]をタッチすると明るさと暗さの差が少なくなります。
色濃度	[濃]をタッチすると、色が濃くなります。[薄]をタッチすると、色が薄くなります。
色合い	[緑]をタッチすると、緑がかかった色合いになります。[赤]をタッチすると、赤がかった色合いになります。
明るさ	[明]をタッチすると、画面が明るくなります。[暗]をタッチすると、画面が暗くなります。

音質を調整する

オーディオ・ビジュアル視聴時の音質を設定できます。

お知らせ

• オーディオOFF時は、設定できません。オーディオをONにしてから設定してください。

音量バランスを設定する

前後左右の音量バランスを調整できます。

1 → **各種設定** → **オーディオ設定** をタッチする

2 画面左の調整エリア内をタッチして、お好みのバランス／フェダーを調整する

音量のバランスが調整されます。

アドバイス

• ↑、←、→、↓をタッチしても、音量のバランスを調整できます。
• 「BALANCE」、「FADER」の右側に設定値が表示されます。「L」または「R」と数値で示される「BALANCE」は、左右のバランスの設定です。「F」または「R」で示される「FADER」は前後のフェダーの設定です。

Zエンハンサープラスの設定をする

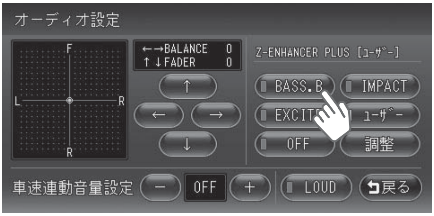
低音域・高音域を強調し、迫力あるサウンドをお楽しみいただけます。
3種類の音質効果メモリーからお好みのものを選べるほか、さらにお好みにあった音質効果メモリーを調整できます。

音質効果メモリーを選んで設定する

あらかじめ設定された音質効果メモリーを選んでお好みのサウンドをお楽しみいただけます。音質効果メモリーは、さらにお好みに調整できます。

1 ➡ **各種設定** ➡ **オーディオ設定** をタッチする

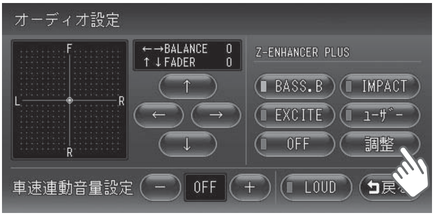
2 **BASS.B** 、**IMPACT** 、**EXCITE** のいずれかをタッチする



アドバイス

- **BASS.B** をタッチすると、低音を重視したサウンドになります。
- **IMPACT** をタッチすると、低音と高音を強調したサウンドになります。
- **EXCITE** をタッチすると、さらに低音と高音を強調したサウンドになります。
- **OFF** をタッチすると、Zエンハンサープラスの設定をオフにできます。

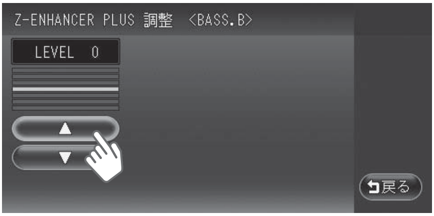
3 さらに音質効果メモリーを調整したい場合は、**調整** をタッチする



アドバイス

- 「Z-ENHANCER PLUS調整」と表示され、**調整** をタッチできないことがあります。しばらく走行して「Z-ENHANCER PLUS調整」の表示が「Z-ENHANCER PLUS」に変わってから、同じ操作を行ってください。

4 [▲] または [▼] をタッチして、音質効果メモリーのレベルを調整する



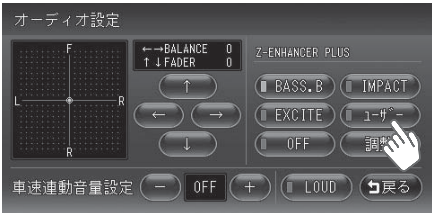
お好みのサウンドが設定されます。

お好みの音質効果を調整する

あなただけの音質効果メモリーを作成して保存することができます。ユーザー設定として後から呼び出せます。

1 [メニュー] ➡ [各種設定] ➡ [オーディオ設定] をタッチする

2 [ユーザー] をタッチする



アドバイス

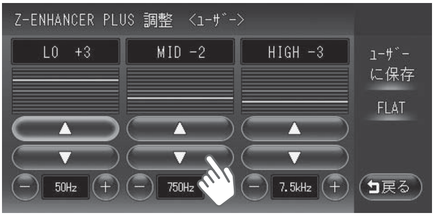
- [ユーザー] をタッチすると、詳細にサウンドを調整できます。
- [OFF] をタッチすると、Zエンハンサープラスの設定をオフにできます。

3 さらに音質効果メモリーを調整したい場合は、調整 をタッチする

お知らせ

- 「Z-ENHANCER PLUS調整」と表示され、調整をタッチできないことがあります。車速パルスを学習中設定値が保存されていない状態です。しばらく走行して「Z-ENHANCER PLUS調整」の表示が「Z-ENHANCER PLUS」に変わってから、同じ操作を行ってください。

4 各タッチキーをタッチして、音質効果メモリーの設定を調整する

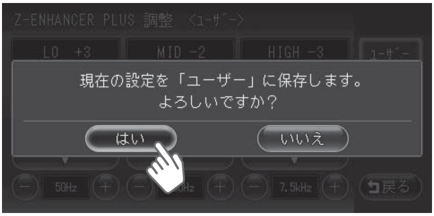


アドバイス

- FLATをタッチすると、すべての設定が初期値に戻ります。
- 「LO」の▲または▼をタッチして、低音の強弱を調整します。＋または－をタッチして周波数を設定します。
- 「MID」の▲または▼をタッチして、中音の強弱を調整します。＋または－をタッチして周波数を設定します。
- 「HIGH」の▲または▼をタッチして、高音の強弱を調整します。＋または－をタッチして周波数を設定します。

5 ユーザーに保存 をタッチする

6 はい をタッチする



アドバイス

- 「ユーザー」に保存すると、次回からは手順2で同じ設定を呼び出せます。

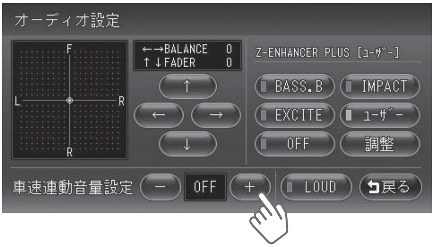
お好みのサウンドが設定されます。

速度にあわせて音量を調整する

加速すると音量が自動で上昇し、減速すると音量が自動で下降する調整ができます。

1 ➡ **各種設定** ➡ **オーディオ設定** をタッチする

2 **車速連動音量設定** の **−** または **+** をタッチして、音量を調整する



車速連動音量が調整されます。

アドバイス

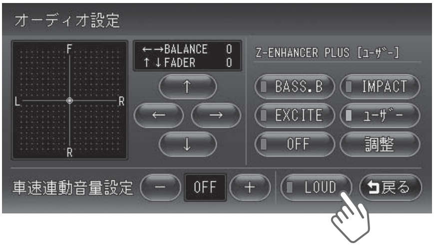
- **LO** ➡ **MID** ➡ **HIGH** の順で、速度が上がった時の音量の上がる幅が大きくなります。OFFに設定すると、速度が上がっても音量は変化しません。
- 初期状態では、**MID**が設定されています。

高音と低音を強調する

高音と低音を強調して、メリハリのあるサウンドをお楽しみいただけます。

1 (アイコン) ➡ 各種設定 ➡ オーディオ設定 をタッチする

2 LOUD をタッチする



高音と低音の強調が設定されます。

アドバイス

- LOUD をタッチするごとに、オン／オフの状態が切り替わります。LOUD をオンの状態にすると、低音と高音を強調できます。

機器を利用する

SDカード、リモコンなど、本機に接続してお使いいただけるさまざまな機器があります。お手持ちの機器の取扱説明書と併せてご覧ください。

本機に接続できる機器………………………………………………… 378

本機に接続してお使いいただける機器の種類を説明しています。

SDカード（別売）を使う ………………………………………… 379

別売のSDカードを使って、登録地や施設情報やオープニング映像を取り扱えます。

その他の便利な機器を使う…………………………………………… 399

その他、リモコン、ビデオなど、本機で使える便利な機器について説明しています。

本機に接続できる機器

本機に接続してお使いいただける機器について説明しています。

● SDカード（別売）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.380

SDカードを本機にセットして、登録地やオープニング画面などを取り扱えます。

● リモコン（別売） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.400

リモコンを使って、楽な姿勢で本機を操作していただけます。

● ビデオ（別売） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.406

VTR機器／ポータブルオーディオを接続して、ビデオを観られます。

● リア席モニター（別売） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.408

後部座席でもDVD映像や地上デジタル放送（ワンセグ）を観られます。

● オプションカメラ（別売） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.409

● リアカメラシステム（別売） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.414

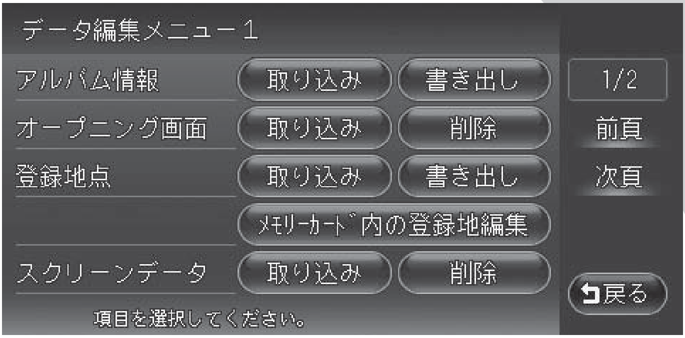
リアカメラシステムを使うと、後方を確認しやすくなり、発車･停車をより安全に行えます。

● 地上デジタル放送チューナー（別売） ・・・・・・・・・・・・・・・ P.262

地上デジタル放送チューナーを接続して地上デジタル放送（フルセグ · 12セグ）を観られます。

SDカード（別売）を使う

SDメモリーカード（以下、SDカード）を使って登録地や施設情報、オープニング画面などを取り扱い、本機の楽しみをもっと広げられます。



利用可能なSDカード …… 380
SDカード内の登録地を管理する …… 382
SDカード内のアルバム情報を管理する …… 388
SDカード内のオープニング画面を管理する …… 390
SDカード内のスクリーンを管理する …… 393
SDカード内のMYスポット／走行軌跡を管理する …… 395

利用可能なSDカード

本機には、SDカードは付属していません。別途ご購入いただく必要があります。ご購入の際は、規格に準拠した市販品をお選びください。
本機でお使いいただけるSDカードは以下のとおりです。
本機ではSDカードと互換のない記録メディアには対応していません。

- **SDメモリーカード**
- **SDHCメモリーカード**
- **miniSDカード**※
- **microSDカード**※

※専用のアダプターが必要です。

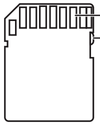
お知らせ

- miniSDアダプター、microSDアダプターを本機内に残さないでください。
- 本機では、DRM（デジタル著作権管理）で保護されたデータの再生はできません。

SDカードに関するご注意

SDカードをお使いの際は、以下のようなことにご注意ください。

- **SDカードは、ダッシュボードの上や直射日光のあたる場所など、高温になる場所に放置しないでください。変形、故障の原因となります。**
- **SDカードの端子部に、手や金属で触れないでください。**
- **SDカードの最適化は行わないでください。**
- **書き込み中や読み込み中にSDカードを抜いたり、エンジンを切らないでください。また、静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所では使わないでください。データが破壊されることがあります。**
- **SDカード内のデータは圧縮しないでください。**
- **操作パネルの開閉動作中や、操作パネルの角度を調整した状態では、SDカードを取り出さないでください。記録したデータが破損、消滅することがあります。**
- **SDカード内の大切なデータは、バックアップをとっておくことをおすすめします。**
- **SDカードへアクセスしている状態では、操作パネルを開けないでください。**
- **SDカードのロックスイッチを「LOCK」にすると、記録・消去ができなくなります。**



SDメモリーカード

ナビマスター Sについて

本機に取り込む画像のサイズ調整や、アルバム情報の更新には、弊社で提供しておりますパソコン用の専用アプリケーション「ナビマスター S」が必要です。
「ナビマスター S」は、以下の弊社ホームページからダウンロードできます。

http://www.clarion.com

※「サポート」メニューの「ダウンロード（SDDナビ）」を選択すると、ダウンロードページが表示されます。

「ナビマスター S」の操作方法は、アプリケーションの提供と併せてご案内します。

SDカード内の登録地を管理する

SDカードに登録地を保存し、取り扱えます。あらかじめSDカードを本体にセットしておく必要があります。詳しくは、「SDカードをセットする」(P.245)をご覧ください。

SDカードから登録地点を取り込む

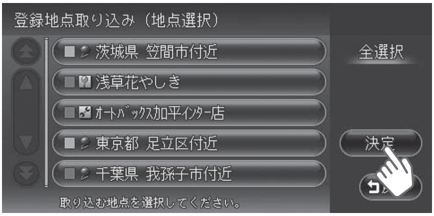
SDカード内の登録地を本機の登録リストに最大200件まで取り込めます。SDカード内に登録地が保存されている必要があります。

1 → **各種設定** → **データ編集** をタッチする

2 「登録地点」の **取り込み** をタッチする

3 グループをタッチする

4 取り込みたい登録地を選んで **決定** をタッチする



登録地が取り込まれます。

アドバイス

- タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。オンの状態にすると、取り込む登録地として選ばれます。
- **全選択** をタッチすると、すべての登録地を選べます。

SDカードに登録地点を書き出す

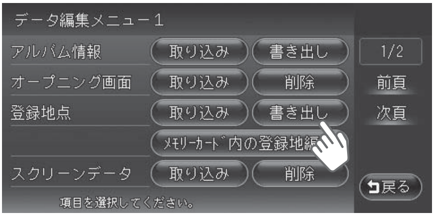
本機の登録リストから登録地を選んで、SDカードに書き出せます。SDカードに保存できる登録地点の数は、最大2,500です。最大10グループ、かつ、1グループにつき250まで登録できます。

お知らせ

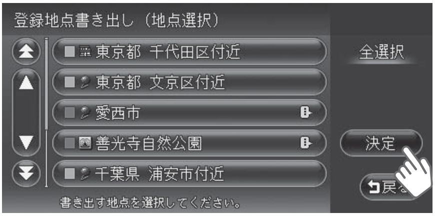
- 登録地点の書き出しはバックアップとして保存できます。MYスポットとして書き出す場合は、「MYスポットを書き出す」（P.396）を参照してください。

1 ➡ **各種設定** ➡ **データ編集** をタッチする

2 「登録地点」の **書き出し** をタッチする



3 書き出したい登録地を選んで、決定 をタッチする

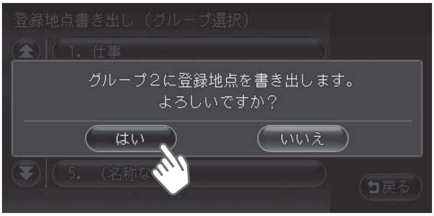


アドバイス

- タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。オンの状態にすると、書き出す登録地として選ばれます。
- 全選択 をタッチすると、すべての登録地を選べます。

4 グループをタッチする

5 はい をタッチする



登録地が書き出されます。

SDカードの登録地点を編集する

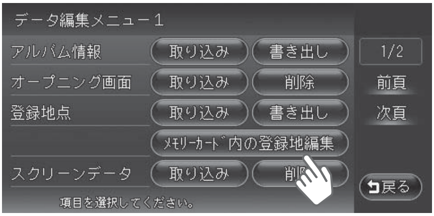
SDカード内の登録地のグループ名を変えたり、登録地を消せます。

SDカード内のグループ名を変える

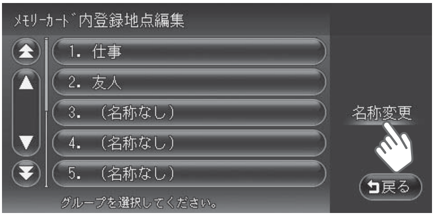
SDカード内の登録地のグループ名を変えられます。

1 ➡ 各種設定 ➡ データ編集 をタッチする

2 「登録地点」の メモリーカード内の登録地編集 をタッチする



3 名称変更 をタッチする



アドバイス

- グループをタッチすると、地点を確認したり、削除できます。

4 名前を変えたいグループをタッチする

5 名前を入力して、決定 をタッチする

グループ名が変わります。

アドバイス

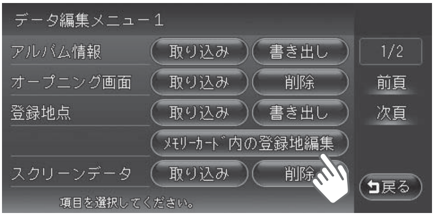
- ◀、▶ をタッチすると、カーソルを移動できます。
- クリア をタッチすると入力した文字を消せます（P.431）。
- クリア をタッチし続けると、入力した文字をすべて消せます（P.432）。
- 入力文字 をタッチすると、文字の種類を変えられます（P.434）。

SDカード内の登録地を消す

SDカード内の登録地を消せます。

1 → 各種設定 → データ編集 をタッチする

2 「登録地点」の メモリーカード内の登録地編集 をタッチする

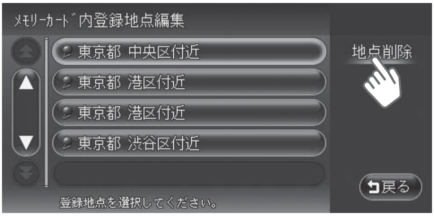


3 消したい登録地が所属するグループをタッチする

アドバイス

- 名称変更 をタッチすると、グループの名前を変えられます（P.156）。

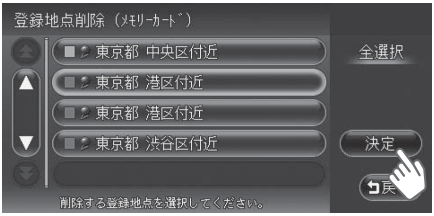
4 地点削除 をタッチする



アドバイス

- 地点をタッチすると、地点を地図で確認できます。

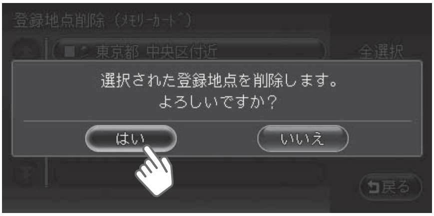
5 消したい登録地を選んで、決定 をタッチする



アドバイス

- タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。オンの状態にすると、消す登録地として選ばれます。
- 全選択 をタッチすると、すべての登録地を選べます。

6 はい をタッチする



SDカード内の登録地が消えます。

SDカード内のアルバム情報を管理する

ミュージックキャッチャーのアルバム情報をSDカードから取り込んだり、SDカードに書き出せます。SDカードとパソコンを使ってアルバム情報を更新できます。
録音の際に、本機に内蔵のGracenote® Music Recognition Service℠から取得したアルバム情報をSDカードとパソコンを使って、インターネットのGracenote®のデータベースから最新の情報に更新できます。
本機能を使うには、インターネットに接続できるパソコン、情報を取得するためのパソコン用専用アプリケーション「ナビマスター S」が必要になります。ナビマスター Sについて詳しくは、「ナビマスター Sについて」（P.381）をご覧ください。

SDカードからアルバム情報を取り込む

ミュージックキャッチャーのアルバム情報をSDカードから取り込めます。

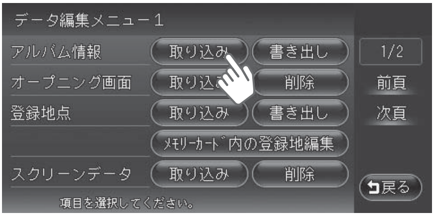
1 オーディオ・ビジュアルをミュージックキャッチャーに切り替える

アドバイス

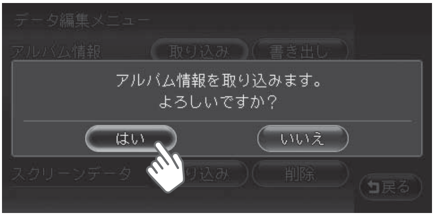
- ミュージックキャッチャーについて詳しくは、「ミュージックキャッチャーを再生する」(P.335)をご覧ください。

2 ➡ 各種設定 ➡ データ編集 をタッチする

3 「アルバム情報」の 取り込み をタッチする



4 はい をタッチする



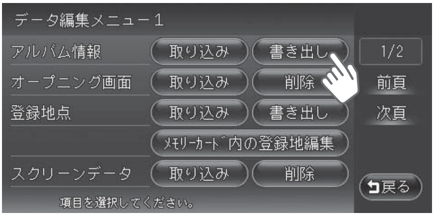
SDカード内のアルバム情報が本機に取り込まれます。

SDカードにアルバム情報を書き出す

本機のミュージックキャッチャーのアルバム情報を選んで、SDカードに書き出せます。アルバム情報の書き出しは、ミュージックキャッチャーを使っているときのみ有効になります。

1 (アイコン) ➡ **各種設定** ➡ **データ編集** をタッチする

2 「アルバム情報」の **書き出し** をタッチする

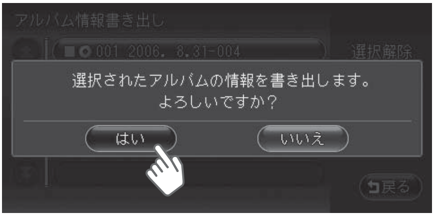


3 書き出したいアルバムを選んで **決定** をタッチする

アドバイス

- タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。オンの状態にすると、書き出す登録地として選ばれます。
- **選択解除** をタッチすると、すべてが選ばれていない状態になります。

4 **はい** をタッチする



選んだアルバム情報がSDカードに書き出されます。

SDカード（別売）を使う

SDカード内のオープニング画面を管理する

本機を起動したときに表示されるオープニング画面をSDカードから取り込めます。

● **オープニング画面とは**

オープニング画面とは、本機起動時に画面に表示される画像のことです。デジタルカメラなどで撮影したお好みの画像ファイルをオープニング画面としてお使いいただけます。オープニング画面として取り込んだ画像を他の用途には使えません。

取り込んだオープニング画面を本機で使うには、「オープニング画面を設定する」(P.451)をご覧ください。

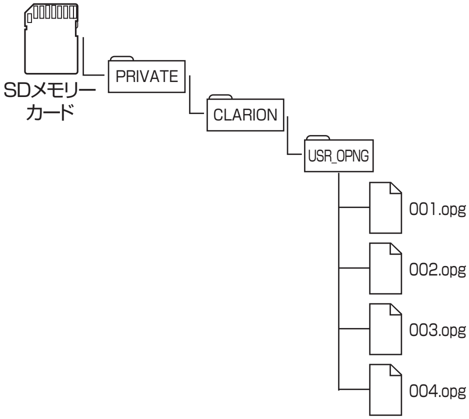
SDカードを使って、新しいオープニング画面を弊社の以下のホームページからダウンロードすることができます。

http://www.clarion.com

オープニング画面ファイルについて

オープニング画面として画像を扱うには、以下の条件をすべて満たす必要があります。

- パソコン用の専用アプリケーション「ナビマスター S」で作成した画像データを「OPG」形式で保存したもの。詳しくは「ナビマスター Sについて」(P.381)をご覧ください。
- 以下のファイル構造でファイルが保存されていること。

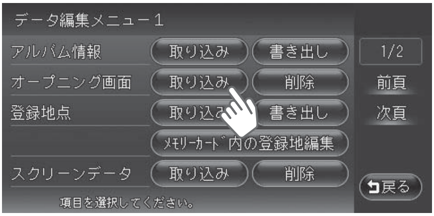


SDカードからオープニング画面を取り込む

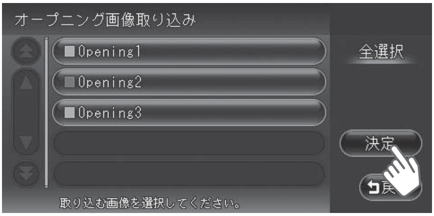
オープニング画面は、20個まで取り込めます。オープニング画面として扱える画像については、「オープニング画面ファイルについて」（P.390）をご覧ください。

1 → **各種設定** → **データ編集** をタッチする

2 「オープニング画面」の **取り込み** をタッチする



3 取り込みたいオープニング画面を選んで、**決定** をタッチする



オープニング画面が取り込まれます。

アドバイス

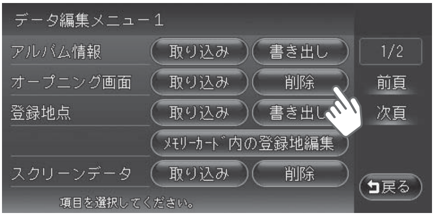
- タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。オンの状態にすると、取り込む登録地として選ばれます。
- **全選択** をタッチすると、すべての登録地を選べます。

本機に取り込んだオープニング画面を消す

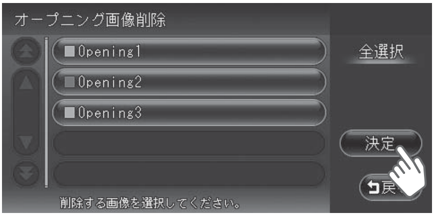
本機に取り込んだオープニング画面を消せます。

1 (設定アイコン) ➡ 各種設定 ➡ データ編集 をタッチする

2 「オープニング画面」の 削除 をタッチする



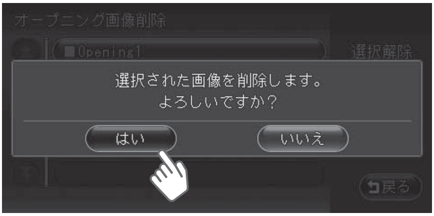
3 消したいオープニング画面を選んで、決定 をタッチする



アドバイス

- タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。オンの状態にすると、消すオープニング画面として選ばれます。
- 全選択 をタッチすると、すべてのオープニング画面を選べます。

4 はい をタッチする



選んだオープニング画面が消えます。

SDカード内のスクリーンを管理する

バラエティスクリーンをSDカードから取り込みます。取り込めるスクリーンは2つまでです。

● スクリーンとは

スクリーンとは、ナビゲーションやオーディオ・ビジュアルのメニュー画面を、お好みのデザイン（メニューのベース色、タッチキーの色合い、イラスト表示、形状など）に設定できるテンプレート（ひな形）です。また、目的地メニューの配置（レイアウト）もお好みのものを設定できます。初期状態では、オーバル、タイル、スクウェアの3つのスクリーンに、それぞれ2つのレイアウトを用意しています。
SDカードを使って、新しいスクリーンを弊社の以下のホームページからダウンロードすることができます。
http://www.clarion.com

アドバイス

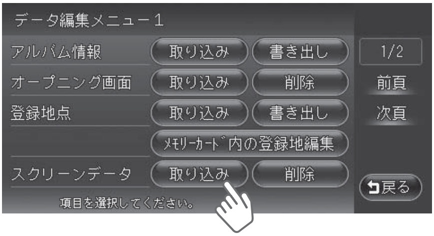
- 取り込んだスクリーンを本機で使うには、「スクリーンの設定をする」（P.452）をご覧ください。

スクリーンを取り込む

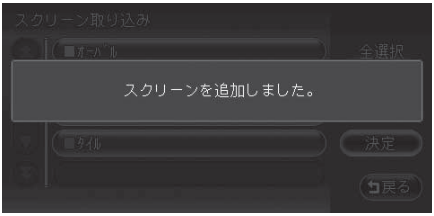
スクリーンは、2つまで取り込めます。

1 [各種設定] ➡ [データ編集] をタッチする

2 「スクリーンデータ」の [取り込み] をタッチする



3 取り込みたいスクリーンを選んで、[決定] をタッチする



アドバイス

- リストの4つ目と5つ目に取り込めます。すでに取り込んだスクリーンがある場合は、上書きされます。

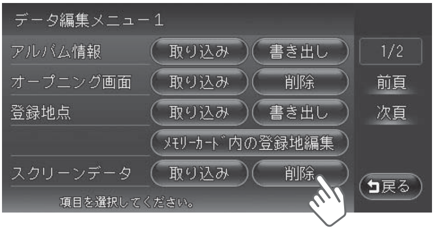
スクリーンが取り込まれます。

スクリーンを消す

本機に取り込んだスクリーンを消せます。

1 [icon] ➡ 各種設定 ➡ データ編集 をタッチする

2 「スクリーンデータ」の 削除 をタッチする

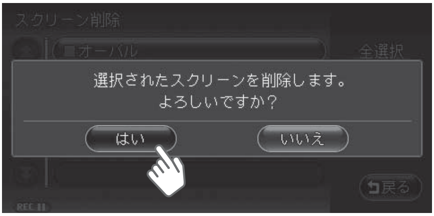


3 消したいスクリーンを選んで、決定 をタッチする

アドバイス

- あらかじめ本機に設定されている「オーバル」、「タイル」、「スクウェア」は消せません。

4 はい をタッチする



スクリーンが消えます。

SDカード内のMYスポット／走行軌跡を管理する

本機では200カ所のMYスポット（地点登録を含む）を保存できますが、SDカードには最大250件までMYスポットを書き出せます。
SDカードに保存したMYスポットを表示させたり、SDカードから本機にMYスポットを取り込むことができます。

アドバイス

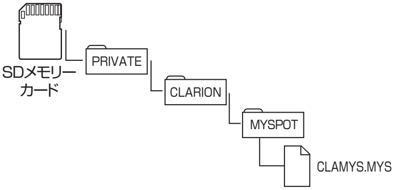
- 弊社Webサイト「チズルとススム」から取得したMYスポットを本機に取り込みます。「チズルとススム」について詳しくは、以下をご覧ください。
  http://chizu-route-susumu.jp

MYスポットについて

地図上で登録した地点の情報を、本機からSDカードにMYスポットとして書き出せます。また、SDカードに書き出した登録地点情報を、MYスポットとして再度本機に取り込むこともできます。
スクロール画面で登録された地点を、MYスポットとして書き出すことができます。
MYスポット書き出しでは各種検索から登録した地点情報は表示されません。

MYスポットのファイルについて

「チズルとススム」からMYスポットを取り込むには、以下のフォルダ構造でファイルが保存されている必要があります。



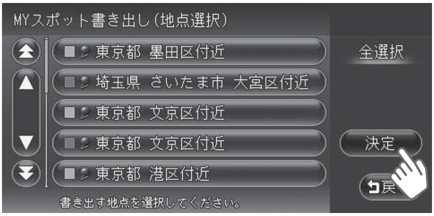
MYスポットを書き出す

本機からSDカードにMYスポットを書き出すことができます。

1 → 各種設定 → データ編集 → 次頁 をタッチする

2 「MYスポット」の 書き出し をタッチする

3 書き出したいMYスポットを選んで、決定 をタッチする



4 はい をタッチする

SDカードにMYスポットが書き出されます。

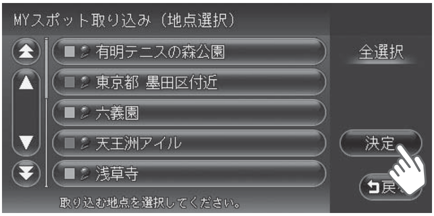
MYスポットを取り込む

SDカードから本機にMYスポットを取り込むことができます。

1 → 各種設定 → データ編集 → 次頁 をタッチする

2 「MYスポット」の 取り込み をタッチする

3 取り込みたいMYスポットを選んで、決定 をタッチする



4 はい をタッチする

本機にMYスポットが取り込まれます。

走行軌跡を書き出す

本機に保存された軌跡情報、または表示中の軌跡情報をSDカードに書き出すことができます。

アドバイス

- 走行軌跡について詳しくは、「走行軌跡の設定をする」（P.228）をご覧ください。
- メモリーカードに書き出した軌跡情報をパソコン上で、弊社Webサイト「チズルとススム」に取り込み利用することができます。
  「チズルとススム」について詳しくは、以下をご覧ください。
  http://chizu-route-susumu.jp

1 ➡ **各種設定** ➡ **データ編集** ➡ **次頁** をタッチする

2 「走行軌跡の書き出し」の **書き出し** をタッチする

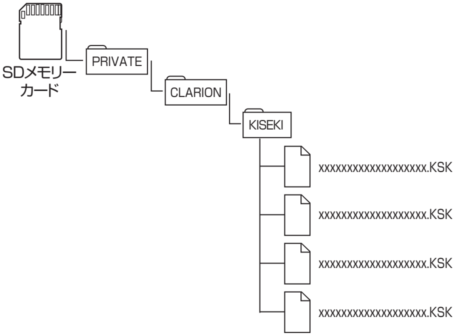
3 書き出したい軌跡情報を入力し、**決定** をタッチする

4 **はい** をタッチする

走行軌跡の情報が書き出されます。

走行軌跡のファイルについて

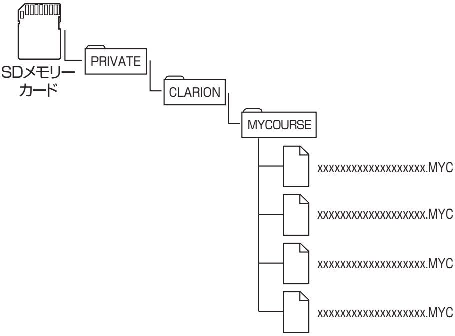
「チズルとススム」に走行軌跡を取り込むには、以下のフォルダ構造でファイルが保存されている必要があります。



※ファイル名は、半角全角ともに19文字以内（xxxxxxxxxxxxxxxxxxx.ksk）にしてください。

MYコースのファイルについて

MYコースを利用して、ルートを設定するには、以下のフォルダ構造でファイルが保存されている必要があります。



※ファイル名は、YYMMDD_全角14文字（半角28文字）.MYCにしてください。
YYMMDDには年月日が入ります。P.99の画面を参照してください。

機器を利用する

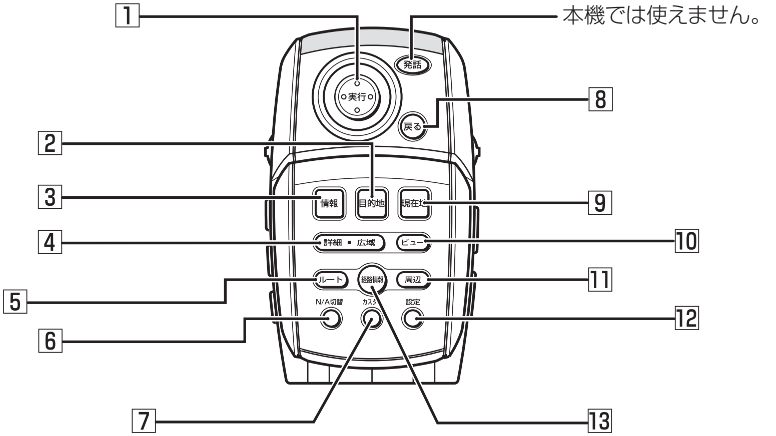
その他の便利な機器を使う

別売の便利な機器の使い方について説明しています。

リモコン（別売）を使う…… 400
ビデオを見る…… 406
リア席モニター（別売）を使う…… 408
オプションカメラ（別売）を使う…… 409
リアカメラシステム（別売）を使う…… 414

リモコン（別売）を使う

各部の名称とはたらき



1 **ジョイスティック（実行）ボタン**
地図ではスクロールや地点登録、メニューでは項目を選んだり決定するときに使います。

2 **（目的地）ボタン**
行き先を設定するための目的地メニューが表示されます。

3 **（情報）ボタン**
VICSなど、各種情報を見るための情報メニューが表示されます。

4 **（詳細）ボタン／（広域）ボタン**
地図の表示スケールを切り替えます。押し続けると拡大／縮小を細かく切り替えられます（フリースケール）。

5 **（ルート）ボタン**
ルートを編集するためのルートメニューが表示されます。

6 **（N/A 切替）ボタン**
ナビゲーションモード、オーディオモードを切り替えます。

7 **（カスタム）ボタン**
自由に設定できる10個の機能を簡単に呼び出せます。

8 **（戻る）ボタン**
前の画面に戻ります。

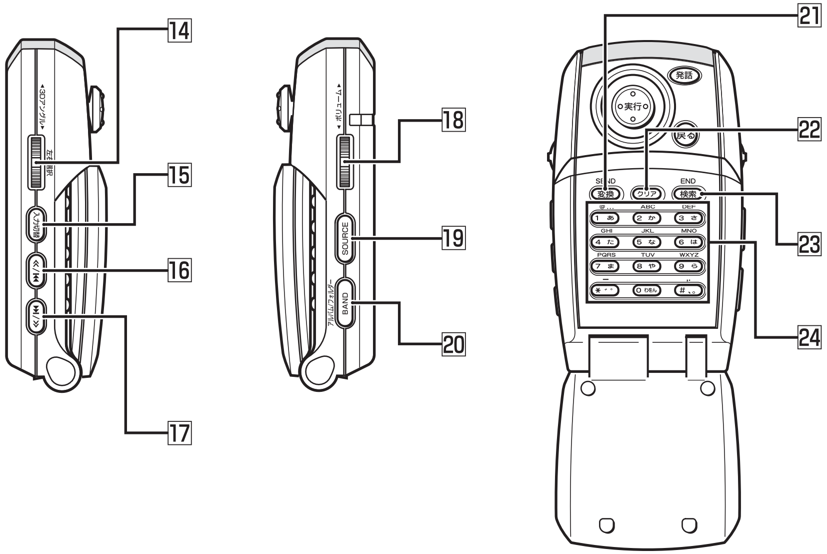
9 **（現在地）ボタン**
現在地地図画面が表示されます。

10 **（ビュー）ボタン**
地図の表示方法を変えます。

11 **（周辺）ボタン**
現在地周辺の施設を探します。

12 **（設定）ボタン**
各種設定を行うための設定メニューが表示されます。

13 **（経路情報）ボタン**
ルート上の各種情報が表示します。



14　**3Dアングルダイヤル**

回転すると、立体地図の視点が変わります。押すと、2画面表示時に左右どちらの画面を選ぶかが切り替わります。

15　**入力切替 ボタン**

入力文字種を切り替えます。

16　**＜＜ ボタン**

ワンセグ／ラジオ時：
　プリセットチャンネルアップ
CD／MP3ディスク※／DVD※／SDカード／ミュージックキャッチャー／iPod時：
　トラックアップ、トラックのサーチアップ

17　**＞＞ ボタン**

ワンセグ／ラジオ時：
　プリセットチャンネルダウン
CD／MP3ディスク※／DVD※／SDカード／ミュージックキャッチャー／iPod時：
　トラックダウン、トラックのサーチダウン

18　**ボリュームダイヤル**

回転すると、音量が調整されます。
押すと消音（ミュート）します。消音を解除する場合は、再度押します。

19　**SOURCE ボタン**

オーディオモードのソースを切り替えます。

20　**BAND ボタン**

ワンセグ、ラジオのバンド切り替えなどを行います。

21　**変換 ボタン**

入力されたかなを漢字に変換します。

22　**クリア ボタン**

入力された文字を消します。

23　**検索 ボタン**

文字入力検索時は検索を開始します。編集時は入力された文字を決定します。

24　**10キー**

文字や数字を入力します。

※ DVDの操作では、リモコンで操作できないメニューがあります。本機のタッチパネルで操作してください。
※ DVD／MP3ディスクの機能を使えるのは、NX308のみです。

リモコンを操作する

文字を入力する

リモコンの10キーを使って文字を入力できます。

■基本的な操作

操作内容	リモコンの操作
カーソルを右に移動する	3Dアングルダイヤルを上方向に回転する
カーソルを左に移動する	3Dアングルダイヤルを下方向に回転する
文字を消す	クリアボタンを押す
入力文字のの種類を切り替える	入力切替ボタンを押す
文字を変換する	変換ボタンを押す

※画面上のタッチキーをジョイスティックで選び、実行ボタンを押しても同じ操作ができます。

※目的地を探すときは、文字入力後に検索ボタンを押して探せます。

■入力文字と10キーの対応

モード／ボタン	かな漢字入力	カタカナ入力	英字入力	数字入力
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	@ : ; / . ～ ー _	1@:;/.～ー_
2	かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c	2
3	さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	G H I g h i	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o	6
7	まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	T U V t u v	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9
0	わをんゎ	ワヲンヮ		0
*	゛ ゜	゛ ゜	－ ＋ × ＝	－ ＋ × ＝
#	ー	、。ー～・！？（）「」	, . ～ ･ ! ? ( ) 「」	, . ～ ･ ! ? ( ) 「」

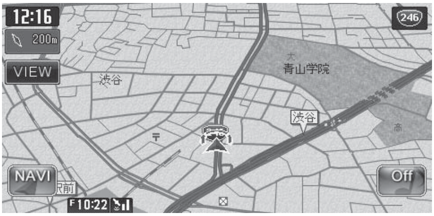
※地図画面で0ボタンを押すと、電話番号検索画面が表示されます。

立体地図の視点を変える

立体地図表示時にリモコンを使って視点の高さを変えられます。

1 立体地図表示中に3Dアングルダイヤルを回転する

下方向に回転すると、低い視点になります。



上方向に回転すると、高い視点になります。

電池を交換する

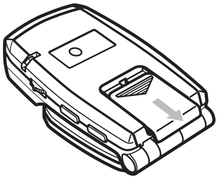
電池の交換方法を説明しています。

注 意

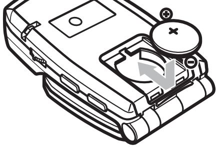
■電池に関するご注意

- **指定された電池以外は使用しない**
  電池の破裂や液漏れにより、火災やケガ、周囲を汚染する原因となることがあります。
- **リモコン内に電池を入れるときは、極性（⊕極と⊖極）に注意し、指示どおりに入れる**
  指示どおりに入れないと、電池の破裂や液漏れにより、ケガや周囲を汚染する原因となることがあります。
- **加熱・分解したり、火・水の中に入れない**
  電池の破裂や液漏れにより、火災やケガの原因となることがあります。
- **金属製のボールペン・ネックレス・コインなどと一緒に携帯または保管しない**
  電池の破裂や液漏れにより、火災やケガの原因となることがあります。
- **使用済みの電池は定められた方法および場所に廃棄する**

1 電池カバーを開ける

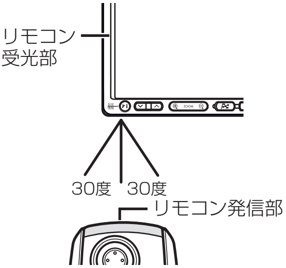


2 リチウム電池（CR2032）を⊕表示を上にして入れ、電池カバーを閉める



リモコン操作時の注意

- リモコンをお使いになるときは、以下にご注意ください。
- 本機のリモコン受信部（P.26）に直射日光があたっていると、操作ができないことがあります。このような場合は、直射日光をさえぎって操作してください。
- リモコンは、直射日光の当たるダッシュボードの上など、高温になる場所に放置しないでください。本体の変形や電池の液漏れなど、故障の原因となります。
- リモコンの発信距離が短くなったり、操作可能範囲が狭くなった場合は、リモコンの電池を交換してください（P.404）。
- リモコンの発信部は、上下左右30度の範囲で、リモコン受光部に向けて操作してください。



- リモコンを1ヶ月以上使用しないときは、液漏れ防止のため、電池をリモコンから取り出してください。液漏れした場合は、液をよく拭き、電池を交換してください（P.404）。

ビデオを見る

お手持ちのVTR機器／ポータブルオーディオを本機に接続して、ビデオを観られます。本機との接続には、別売のVTRコードをお使いください。

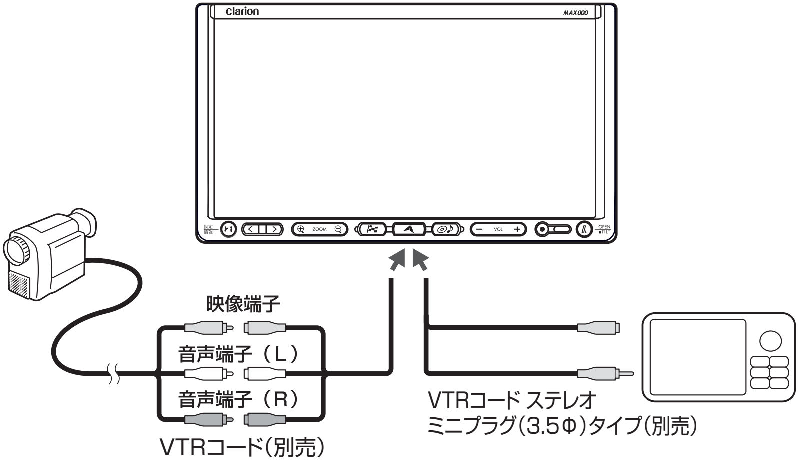
お願い

- 運転者がビデオを観るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。
- 本機は安全のため、停車時のみビデオの映像が見れます。走行中は、音声だけ聴けます。

1 別売のVTRコードで、本機とお手持ちのVTR機器／ポータブルオーディオを接続する

お知らせ

- 接続したVTR機器／ポータブルオーディオの取扱説明書を併せてお読みください。



アドバイス

- オーディオ・ビジュアル映像入力端子と音声入力端子を正しく確実に接続してください。

2 (◎♪) ➡ VTR をタッチする

3 VTR機器／ポータブルオーディオを操作する

VTR映像が再生されます。

ビデオの画面サイズを切り替える

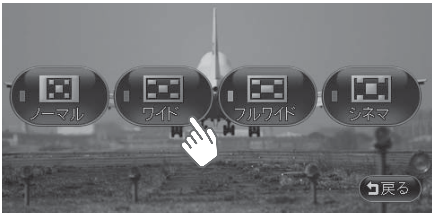
再生中のビデオ映像の画面サイズを切り替えられます。

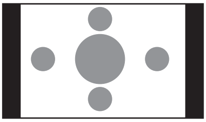
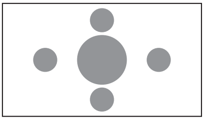
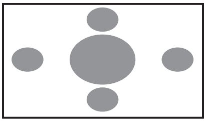
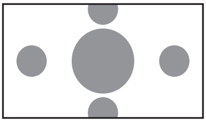
お知らせ

- 画面サイズを切り替えると、オリジナルの映像と見え方が異なる場合があります。

1 **画面切替** をタッチする

2 画面の表示方法をタッチする



設定項目	設定内容	
ノーマル		映像が縦横の比率を変えずに中央に表示されます。映像と画面のサイズが異なる場合、画面の余った部分が黒く表示されます。
ワイド		映像の左右部分が横に広がって画面いっぱいに表示されます。映像と画面のサイズが異なる場合に違和感を少なく表示できます。
フルワイド		映像が画面いっぱいに表示されます。映像と画面のサイズが異なる場合、映像の比率が変わって表示されます。
シネマ		通常のテレビでシネスコサイズやビスタサイズの映像を表示するときに使います。映像と画面のサイズが異なる場合、映像の横部分と画面の横縦部分の大きさを合わせて表示されます。上下の余った部分が黒く表示されます。

3 **戻る** をタッチする

選んだサイズで画面が表示されます。

リア席モニター（別売）を使う

車の後席に別売のリア席モニターを増設すれば、後席で映像をお楽しみいただけます。

お願い

- リア席モニターは、運転者が走行中に映像を見ることができない場所に設置してください。

お知らせ

- リア席モニターを本機に接続するには、リア席モニターとリア席モニター取付アタッチメントが必要です。
- 「再生状態の表示を設定する」（P.308）で状態表示を設定すると、リア席モニターにも再生状態の情報が表示されます。なお、映像を本機の画面からリア席モニターに切り替えたときに、本機の画面の再生情報の一部がリア席モニターに残る場合があります。

リア席モニターに表示できる映像

リア席モニターに表示できる映像は、以下のとおりです。リア席モニターにオーディオコントロールバーなどは表示されません。走行中／停車中に関係なく映像が表示されます。

- DVD VIDEO、DVD-R/RW（VRモード）（NX308のみ）
- 地上デジタル放送（ワンセグ）
- ビデオ
- iPodビデオ

アドバイス

- DVD、地上デジタル放送（ワンセグ）、ビデオ（VTR）、iPodビデオ以外のソース（音源・映像源）を選んでも、リア席モニターには何も表示されません。
- 本機の画面でナビゲーション画面を表示中でも、リア席モニターには、再生中の映像が表示されます。

オプションカメラ（別売）を使う

オプションカメラを接続すると、車の前方やコーナーをモニターで見ることができます。オプションカメラを本機に接続するには、別売のオプションカメラが必要です。

警 告

モニター画面だけを見ながら車を運転させることは、絶対にしないでください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、ゆっくりとした速度（徐行）でご使用ください。

注 意

- オプションカメラは、障害物などの確認のための補助手段として使用してください。
- 雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 画質の調整をするときは、必ず安全なところに停車してから操作してください。

初期状態では、オプションカメラ映像を表示させたいときに手動で映像を表示するよう設定されています。

停車時および低速走行中に自動的にオプションカメラの映像を表示するよう設定することもできます。詳しくは「オプションカメラの表示方法を設定する」（P.410）をご覧ください。

オプションカメラの表示方法を設定する

停車時および低速走行中にオプションカメラの映像を自動的に表示することができます。

1 （アイコン）➡ **各種設定** ➡ **ナビ設定** ➡ **その他** をタッチする

2 **次頁** ➡ **次頁** をタッチする

3 「OPカメラモード」の **自 動** または **手 動** をタッチする

※は、工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容
自動	停車時および低速走行中にオプションカメラ映像が自動的に表示されます。
手動※	オプションカメラは自動的に表示されません。手動によるオプションカメラ映像の表示方法については、「オプションカメラの映像を表示する」（P.410）をご覧ください。

オプションカメラの映像を表示する

オプションカメラは停車時および低速走行中に表示されます。停車時および低速走行中は、オプションカメラの映像をすばやく呼び出せます。停車時および低速走行時以外のときは、オプションカメラの映像表示を予約することができます。

アドバイス

- オプションカメラの表示方法を「自動」として設定している場合は、停車時および低速走行中に自動的にオプションカメラの映像が表示されます。オプションカメラの表示方法の設定については、「オプションカメラの表示方法を設定する」（P.410）をご覧ください。

■オプションカメラの映像をすばやく表示する

停車時および低速走行中で、かつオプションカメラ接続時に◎を押すと、オプションカメラの映像をすばやく呼び出せます。

アドバイス

- CAMは、OPカメラモードの設定を「自動」に設定している場合のほか、オプションカメラ表示予約時に表示されます。オプションカメラ予約については、「オプションカメラの映像を予約表示する」（P.412）をご覧ください。

1 停車時および低速走行中に ◎ を押す

オプションカメラの映像が表示されます。

アドバイス

- 停車時および低速走行時以外のときに◎を押すと、オプションカメラ予約のオン／オフが切り替えられます。詳しくは、「オプションカメラの映像を予約表示する」（P.412）をご覧ください。

注 意

- オプションカメラの映像だけを見ながらの運転は絶対に行わないでください。
- 道路端へ幅寄せするときは、直接目で周囲の安全を確認し、ゆっくりとした速度で運転してください。

■オプションカメラの映像を予約表示する

オプションカメラの映像をすばやく呼び出すには、停車または低速走行している必要があります。速度が出ている状態から停車および低速走行になったときに、自動的にオプションカメラの映像を表示することを、「予約する」と呼びます。停車時または低速走行時以外で、かつオプションカメラ接続時に◎を押すと、予約のオン／オフが切り替えられます。

1 停車時または低速走行時以外のときに、◎ を押す

オプションカメラ予約表示のオン／オフが切り替わります。

オプションカメラ予約時

オプションカメラ予約解除時

注 意

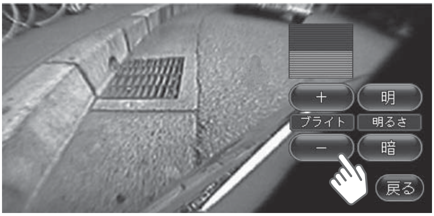
- オプションカメラの映像だけを見ながらの運転は絶対に行わないでください。
- 道路端へ幅寄せするときは、直接目で周囲の安全を確認し、ゆっくりとした速度で運転してください。

オプションカメラの画質を調整する

オプションカメラの映像表示中に画質を設定する方法を説明しています。

1 **[icon] を押す**

2 **各タッチキーをタッチして、画質を調整する**



画質が調整されます。

設定項目	設定内容
ブライト	＋をタッチすると明るさと暗さの差がはっきりします。－をタッチすると明るさと暗さの差が少なくなります。
明るさ	明をタッチすると、画面が明るくなります。暗をタッチすると、画面が暗くなります。

リアカメラシステム（別売）を使う

リアカメラシステムを接続すると、車の後方をモニターで見ることができます。リアカメラシステムを本機に接続するには、別売の後方確認カラーカメラ（CC-2013A）が必要です。リアカメラシステムの映像では、お乗りの車種専用のガイド（目安となる線）を設定し、表示することができます。ガイドを調整するには、お客様ご自身でガイドを調整していただく必要があります。ガイドの調整については、「リアカメラのガイドを調整する」（P.418）をご覧ください。

警告

モニター画面だけを見ながら車を後退させることは、絶対にしないでください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、ゆっくりとした速度（徐行）でご使用ください。

注意

- リアカメラシステムが映し出す範囲には限界があります。また、リアカメラシステムの画面上に表示されるガイドは、実際の車幅・距離間隔と異なる場合があります（ガイドは直線となります）。
- ガイドを表示する場合は、必ずお乗りのお車に合わせたガイドの調整を行ってください。
- リアカメラシステムの映像は、障害物などの確認のための補助手段として使用してください。雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 画質の調整やガイド表示の調整などをするときは、必ず安全なところに停車してから操作を行ってください。

● リアカメラの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使っているため、実際の距離と感覚が異なります。
- リアカメラの映像は鏡像です。鏡像とは、映し出される画像が車輌のバックミラーやサイドミラーで見るのと同じ左右反転させた画像です。
- 夜間または暗所ではリアカメラの映像が見えない、または見にくいことがあります。
- リアカメラは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。
- カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。
- 防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な画像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で、乾いた布などで強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。

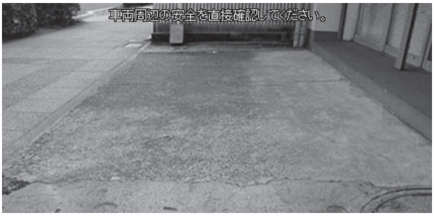
リアカメラ映像を表示する

リアカメラを起動して、映像を表示させる方法について説明しています。

1 エンジンをかける

2 シフトレバーを R（リバース）にする

リアカメラの映像がモニターに表示されます。



アドバイス

- オーディオ・ビジュアル関連の画像が表示されているときでも、リアカメラの映像が優先して表示されます。

お知らせ

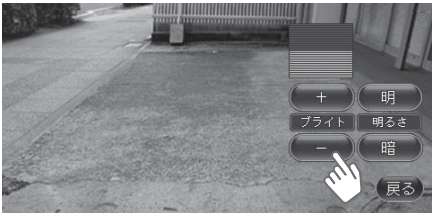
- カメラ表示中に操作できるのは、操作パネルの[i]、[<]、[>]、[◎♪]、[Ⅱ]、別売のリモコン（P.400）です。
- シフトレバーを R（リバース）にしているときのみ、ガイドの表示および調整を行えます。
- 別売のオプションカメラを同時に接続することもできます。（P.409）

リアカメラ映像の画質を調整する

リアカメラ映像表示中に、リアカメラの画質を調整する方法を説明しています。

1 を押す

2 各タッチキーをタッチして、画質を調整する



設定項目	設定内容
ブライト	＋をタッチすると明るさと暗さの差がはっきりします。－をタッチすると明るさと暗さの差が少なくなります。
明るさ	明 をタッチすると、画面が明るくなります。暗 をタッチすると、画面が暗くなります。

リアカメラのガイドラインを表示する

リアカメラ映像にガイドを表示させることができます。

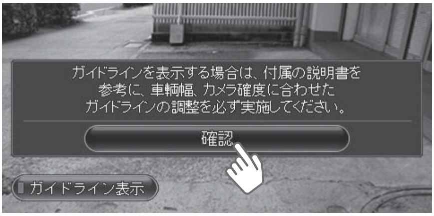
1 画面をタッチする

2 ガイドライン表示 をタッチする

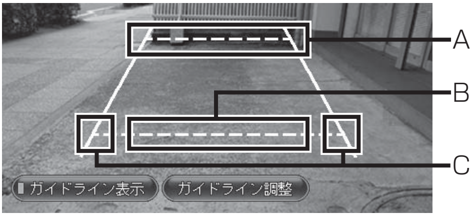
アドバイス

- 何もタッチしないまま3秒が過ぎると、ガイドライン表示 は消えます。
- ガイドライン表示 をタッチするごとに、オン／オフの状態が切り替わります。オンの状態にすると、リアカメラの映像にガイドが表示されます。オフの状態にすると、ガイドが消えます。
- ガイドライン調整 をタッチすると、ガイドラインの位置を調整することができます（P.418）。

3 確認 をタッチする



ガイドが表示されます。



A：車輌後端から約2mの位置を示します。

B：車輌後端より約50cmの位置を示します。

C：車幅+約20cmの目安（手順）を示します。

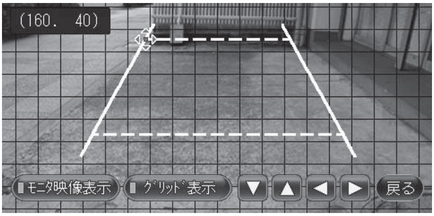
リアカメラのガイドを調整する

リアカメラに表示されたガイドを調整することができます。
ガイド調整をする場合は、地面に目印を付ける必要があります。ガムテープなど、地面に線を引くための道具をご用意ください。
ガイドを調整をする場合は、必ずお乗りの車輌に合わせた調整を行ってください。

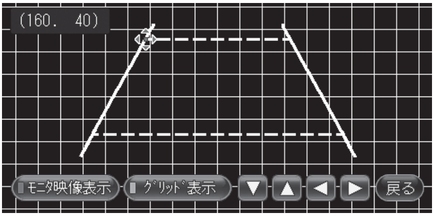
警 告

- ガイド線を調整する際には、安全な場所に停車して行ってください。
- 車を降りて目印をつける際には、必ずエンジンをお切りください。
- ガイド線はあくまで目安です。実際の運転では、必ずご自分で周囲の安全を確認してください。

ガイド調整時には、グリッド（格子）を表示したり、カメラ映像を消すこともできます。

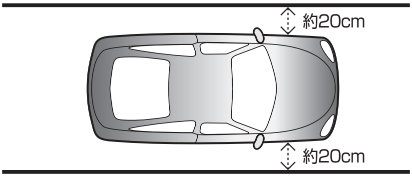


グリッド（格子）表示



カメラ映像なし（モニター映像表示オフ）

1 車輌の幅＋両側約20cmの位置（地面）に、直線の目印を付ける

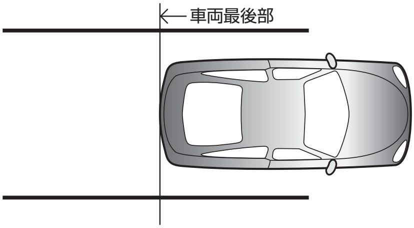


アドバイス

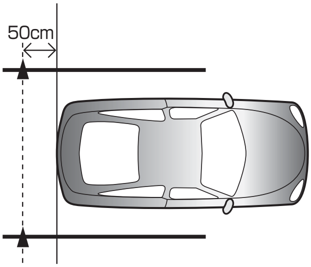
- 目印は、ガムテープなどで付けてください。
- 目印は、車輌の両側に付けてください。
- 目印は、車輌の長さより少し長めに付けてください。

2 車輌を約2.5m直進させます。

3 車輌最後部（地面）に、手順1に対し垂直に直線の目印を付けます。



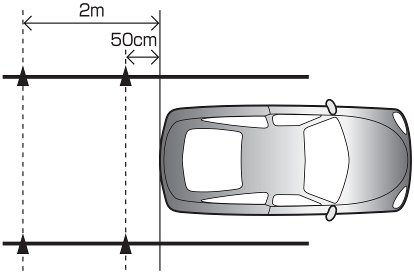
4 手順3の目印から、車輌と反対側に50cm離れた位置（目印）にマークを付ける



アドバイス

- 運転席から見やすいように、ガムテープなどで×印を付けることをおすすめします。
- マークは2箇所となります。

5 手順3の目印から、車輌と反対側に2m離れた位置（目印）を付ける

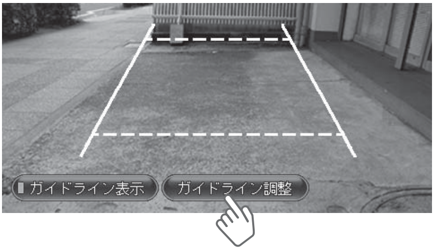


アドバイス

- 運転席から見やすいように、ガムテープなどで×印を付けることをおすすめします。
- マークは合わせて4箇所となります。

6 運転席に座り、ガイドラインを表示させる（P.416）

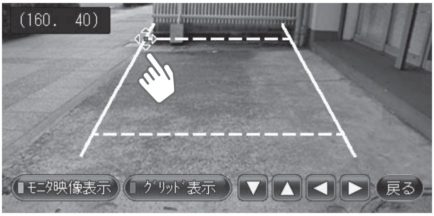
7 ガイドライン調整 をタッチする



アドバイス

- 何もタッチしないまま3秒が過ぎると、ガイドライン表示は消えます。
- ガイドラインを表示させないと、ガイドライン調整は表示されません（P.416）。

8 調整したいガイドポイントをタッチする



アドバイス

- ガイドポイントは4箇所あります。

9 ▼ 、▲ 、◀ 、▶ をタッチして、ガイドポイントを手順4、5で付けたマークと合わせる

アドバイス

- ▼、▲、◀、▶をタッチし続けると、連続してガイドポイントを移動させることができます。
- グリッド表示をタッチすると、グリッド表示のオン／オフの状態が切り替わります。グリッド表示をオンにすると、グリッド（格子）がモニタ上に表示されます。
- モニタ映像表示をタッチするとモニタ映像表示のオン／オフの状態が切り替わります。モニタ映像表示をオフにすると、リアカメラの映像が消えます。

10 手順8、9を繰り返して、すべてのガイドポイントを手順4、5で付けたマークに合わせる

11 戻る をタッチする

設定が保存され、通常のリアカメラの映像が表示されます。

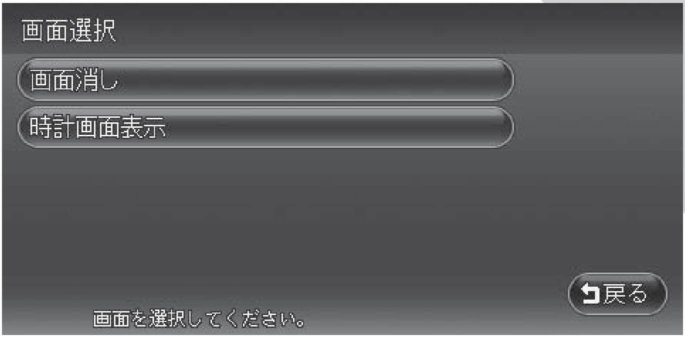
その他

画面の操作方法や文字の入力方法、その他の設定、製品を手放すときにご注意いただきたい事項などについて説明しています。

画面の表示を調整する…………………………………………………… 423
タッチパネルを操作しよう……………………………………………… 427
その他の設定をする……………………………………………………… 449

その他

画面の表示を調整する



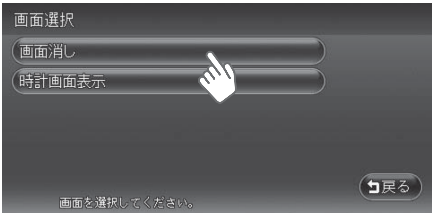
画面の表示を消す…… 424
画面に時計を表示する…… 425

画面の表示を消す

画面の表示を消せます。

1 (◎♪) を2秒以上押す

2 以下の画面が表示されたら、**画面消し** をタッチする



画面の表示が消えます。

アドバイス

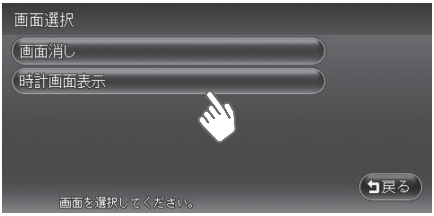
- 再度画面を表示させるには、以下のいずれかの操作を行います。
  - ・画面をタッチする
  - ・(◎♪)、(🔧i)、(🏁)、(▲)、◎のいずれかを押す
- 画面が消えた状態でエンジンを切っても、次にエンジンをかけたときには画面は表示されます。

画面に時計を表示する

画面に時計を表示させられます。

1 を2秒以上押す

2 以下の画面が表示されたら、**時計画面表示** をタッチする



画面に時計が表示されます。

アドバイス

- 通常画面を表示させるには、以下のいずれかの操作を行います。
  - ・画面をタッチする
  - ・、、、、のいずれかを押す
- 時計が表示された状態でエンジンを切っても、次にエンジンをかけたときには、通常画面が表示されます。

その他

タッチパネルを操作しよう

文字を入力しよう………… 428
リストから選ぼう………… 436

文字を入力しよう

タッチパネルを使って文字を入力する方法を説明しています。

アドバイス

・文字を入力する画面に表示されるキーは、使う機能により異なります。

1　画面上の文字をタッチする

2　続けて画面上の文字をタッチし、決定 または 確定 をタッチする

アドバイス

・文字を変換する場合は、「文字を変換する」（P.429）をご覧ください。

文字を変換する

文字を変換できる入力画面があります。文字の変換方法を説明しています。

アドバイス

- 施設名称検索などは、文字の変換は必要ありません。

1 画面上の文字をタッチする

2 **変換** をタッチする

3 **変換** をタッチする

アドバイス

- 変換された文字でよければ **確定** をタッチすると、変換は確定します。

4 変換候補をタッチする

5 決定 をタッチする

アドバイス

- すべての文字を入力後に 変換 をタッチして、目的の漢字やカタカナを選ぶこともできます。

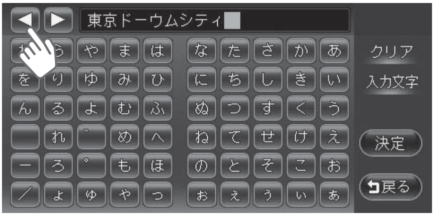
文字を編集する

入力した文字の編集方法について説明しています。

文字を選んで消す

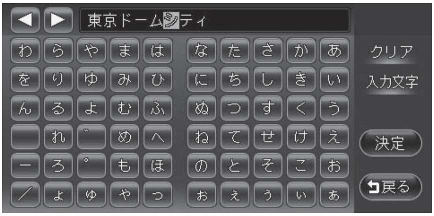
間違えて入力してしまったときは、文字を選んで消します。

1 ◀、▶ をタッチして、消したい文字にカーソルを移動する



2 クリア をタッチする

文字が1字消えます。



文字をすべて消す

文字をすべて消せます。

1 クリア をタッチし続ける

2 はい をタッチする

文字がすべて消えます。

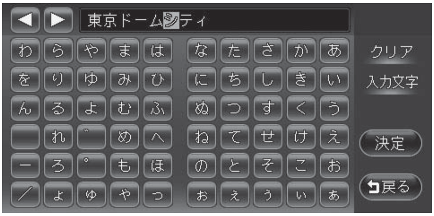
文字を挿入する

文字と文字の間に、文字を挿入できます。

1 ◀、▶ をタッチして、挿入したい位置の右にある文字にカーソルを移動する

2 挿入する文字をタッチする

文字が挿入されます。



アドバイス

- 必要があれば、入力した文字を変換します。

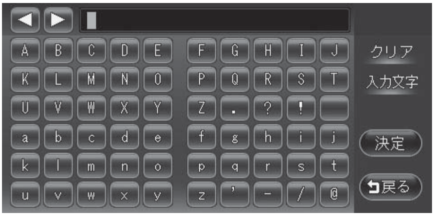
文字の種類を切り替える

ひらがな・漢字、カナ、アルファベットといった文字の種類を切り替えられる入力画面があります。文字の種類を切り替える方法を説明しています。

1 入力文字 をタッチする

2 入力したい文字の種類をタッチする

キーの表示が切り替わります。



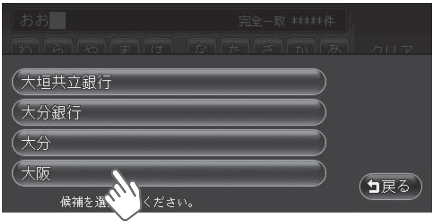
候補を表示させる

入力した文字で始まる語句の候補をリスト表示させせます。候補から文字を選ぶことで、変換を含む入力をすばやく行えます。

1 画面をタッチして文字入力する

2 候補を表示 をタッチする

3 候補リストから、目的の項目をタッチする



タッチした候補が文字入力欄に表示されます。

アドバイス

- 表示される候補は、それまでに入力した語句や、県名・ブランド名などよく入力される語句、また有名施設の名称などです。
- 候補画面の施設名に MAP が表示されている場合があります。
  MAP をタッチすると、その施設の地図と地点メニューが表示されます。

リストから選ぼう

リストから項目を選ぶために、さまざまな便利な方法があります。

リストをスクロールする

リストの項目が多い場合、複数のページとして表示されます。

■リストを1つ移動するには

1 ▲ をタッチして1つ前の項目を、▼ をタッチして次の項目を表示する

次の項目に移動した例です。

■リストのページを移動するには

1 をタッチして前のページを、 をタッチして次のページを表示する

> **アドバイス**
> ・ または をタッチし続けると、連続してページが移動します。リストの最後と最初の項目の間には、境界線が表示されます。

次のページに移動した例です。

リストの項目を選びやすくする

リストの項目数が多い場合、目的の項目を探し出すのが困難な場合があります。項目の頭文字でジャンプしたり、項目を絞り込むことで、項目が選びやすくなります。

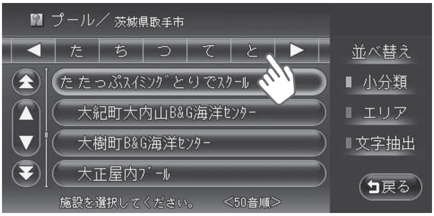
お知らせ

- 複数の絞り込みを行うと、前の絞り込みで除かれた項目は表示されません。例えば 文字抽出 と エリア で絞り込みを行った場合、文字抽出 で絞り込んだ項目に「東京都」がない場合は、エリア で絞り込んだ項目の中に「東京都」は表示されません。
- すべての絞り込みを解除したいときは、戻る をタッチしてください。

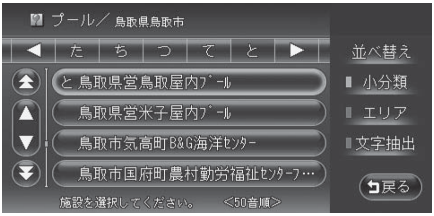
タブでリストをジャンプする

画面上部にひらがなのタブが表示されている場合は、タブをタッチすることで、語句の先頭の文字をリスト表示できます。ここでは、例として、リストから「と」ではじまる項目を絞り込む方法を説明しています。

1 ◀、▶ をタッチして、と をタッチする



「と」で始まる項目が表示されます。



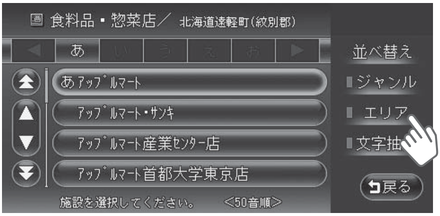
アドバイス

- 「あ」、「か」、「さ」、「た」、「な」など五十音の行頭が表示される場合があります。「と」の場合は「た」をタッチしてリストから該当する項目を探してください。
- リモコン（別売）の「3Dアングルダイヤル」を操作してもリストをジャンプできます。

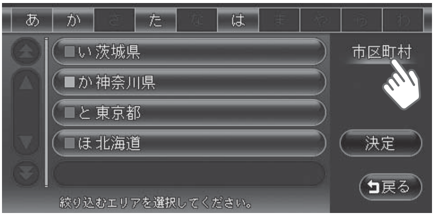
エリアを指定してリストを絞り込む

リストの項目数が多い場合、エリアを指定して項目を絞り込めます。

1 エリア をタッチする



2 都道府県名を選んで、 市区町村 をタッチする

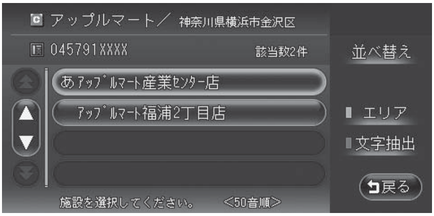


アドバイス

- タッチするごとに選んだり、選ぶのを取りやめたりできます。
- 5つまでの都道府県を選べます。
- 市区町村名が不明の場合は、 決定 をタッチすると都道府県で項目が絞り込まれます。

3 市区町村名をタッチして、 決定 をタッチする

項目が絞り込まれて表示されます。



アドバイス

- 再度 **エリア** をタッチして、エリアを絞り込むこともできます。その際、**解除** をタッチすると、エリア絞り込みで指定したエリアを解除できます。

ジャンルを指定してリストを絞り込む

リストの項目数が多い場合、ジャンルを指定して項目を絞り込めます。

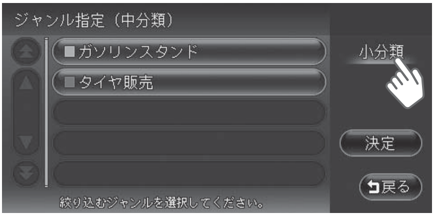
1 ジャンル をタッチする

2 大分類のジャンルを選んで、中分類 をタッチする

アドバイス

- タッチするごとに選んだり、選ぶのを取りやめたりできます。
- **決定** をタッチすると、選んだ大分類内のすべてのジャンルが絞り込みの対象となります。
- 大分類のジャンル内に中分類のジャンルが含まれていない場合は、選んだ大分類のジャンルで絞り込まれて項目が表示されます。

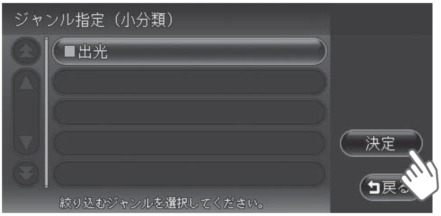
3 中分類のジャンルを選んで、小分類をタッチする



アドバイス

- タッチするごとに選んだり、選ぶのを取りやめたりできます。
- 決定をタッチすると、選んだ中分類内のすべてのジャンルが絞り込みの対象となります。
- 中分類のジャンル内に小分類のジャンルが含まれていない場合は、中分類のジャンルで絞り込まれて項目が表示されます。

4 小分類のジャンルを選んで、決定をタッチする



項目が絞り込まれて表示されます。

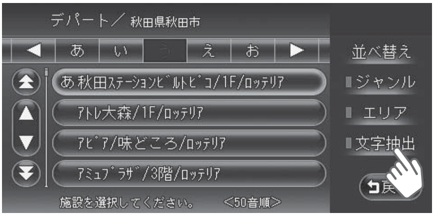
アドバイス

- 再度ジャンルをタッチして、ジャンルを絞り込めます。その際、解除をタッチすると、ジャンル絞り込みで指定したジャンルを解除できます。

文字でリストを絞り込む

リストの項目数が多い場合、施設名に含まれる文字を指定して項目を絞り込めます。1文字でも絞り込めます。

1 文字抽出 をタッチする



2 施設名に含まれる文字をタッチして、決定 をタッチする

項目が絞り込まれて表示されます。

アドバイス

- 再度 文字抽出 をタッチして、文字を指定し絞り込めます。その際、クリア をタッチすると、抽出に指定した文字を消せます。

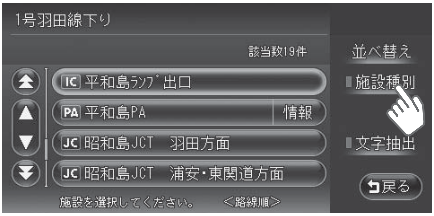
その他の方法でリストを絞り込む

その他、さまざまな方法でリストを絞り込めます。

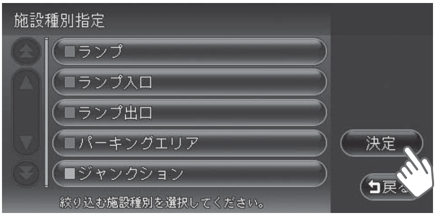
■ハイウェイの施設を絞り込む

ハイウェイの施設リストで、**施設種別** をタッチすると、インターチェンジ入口、サービスエリアといった施設の種別を絞り込めます。

1 **施設種別** をタッチする



2 施設種別を選んで、**決定** をタッチする



アドバイス

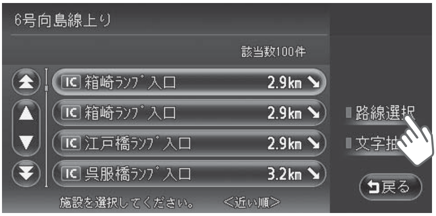
- タッチするごとに選んだり、選ぶのを取りやめたりできます。

項目が絞り込まれて表示されます。

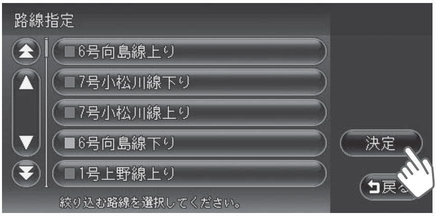
■ハイウェイの路線を絞り込む

ハイウェイの施設リストで、**路線選択** をタッチすると、新宿上り環状線方面、池袋線下り外環道方面といった路線を絞り込めます。

1 **路線選択** をタッチする



2 路線名を選んで、**決定** をタッチする



アドバイス

- タッチするごとに選んだり、選ぶのを取りやめたりできます。

項目が絞り込まれて表示されます。

■近くの都道府県を絞り込む

住所やハイウェイ施設から目的地を探すときに、 近隣県 をタッチすると、現在地周辺の都道府県を指定して絞り込めます。

1 近隣県 をタッチする

アドバイス

- 地名を入力 をタッチすると、地名を入力して目的地・地点を探せます。
- MAP をタッチすると、選んだ県の中心となる場所が地図で表示されます。

2 絞り込みたい県をタッチする

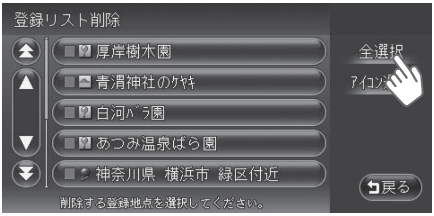
アドバイス

- MAP をタッチすると、選んだ県の中心となる場所が地図で表示されます。

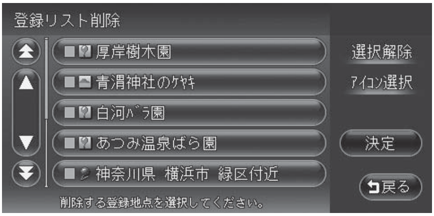
リスト内のすべての項目を選ぶ

全選択 というキーが表示されている場合は、すべての項目を選べます。

1 **全選択** をタッチする



すべての項目が選ばれます。



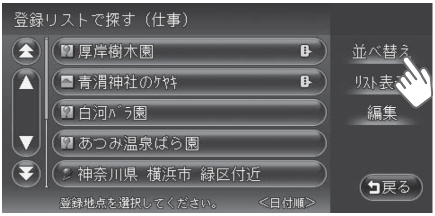
アドバイス

- **選択解除** をタッチすると、すべての選択を解除できます。

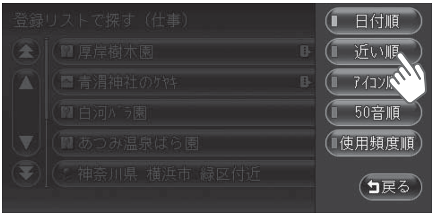
リストを並べ替える

リストの項目数が多い場合、リストの項目を並べ替えて、選びやすくできます。ここでは、例として、登録リストの項目をアイコンの順に並べ替える方法を説明しています。

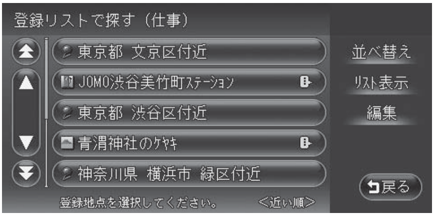
1 並べ替え をタッチする



2 並べ替える方法をタッチする



リストの項目が並べ替えられます。



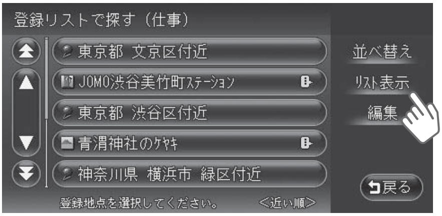
アドバイス

- **日付順** をタッチすると、登録した日付の新しい順に項目が並べ替えられます。
- **近い順** をタッチすると、現在地から近い順に項目が並べ替えられます。
- **アイコン順** をタッチすると、登録地に設定されたアイコンごとに項目が並べ替えられます。登録地が6以上ある場合は、アイコンのタブが表示されます。
- **50音順** をタッチすると、項目が50音順に並べ替えられます。50音のタブが表示されます。
- **使用頻度順** をタッチすると、よく使う順に項目が並べ替えられます。

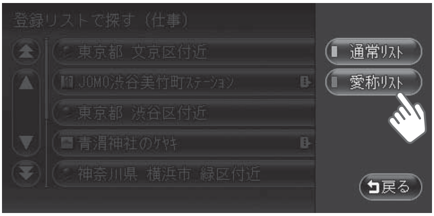
リストの表示方法を変える

登録リストでは、リストの表示方法を変えられます。ここでは、例として、登録リストを愛称リストで表示する方法を説明しています。

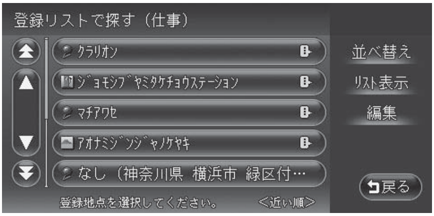
1 **リスト表示** をタッチする



2 **愛称リスト** をタッチする



リストが愛称リストで表示されます。

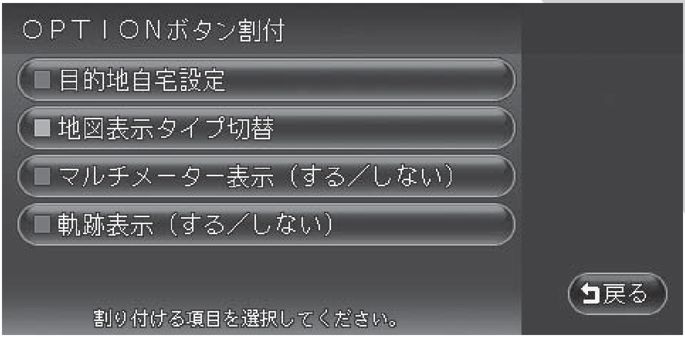


アドバイス

- **通常リスト** をタッチすると、通常リストの表示方法で表示されます。

その他

その他の設定をする



OPTIONボタンに機能を割り付ける …… 450
オープニング画面を設定する…… 451
スクリーンの設定をする…… 452
製品を廃棄・譲渡・転売するときは…… 454

OPTIONボタンに機能を割り付ける

オプションカメラ（別売）を接続していないとき、◎によく使う機能を割り付けられます。◎を押すと、割り付けた機能を呼び出せます。例として◎に「地図表示タイプ切替」機能を割り付けた場合、◎を押すごとに地図の表示タイプが切り替わります。

お知らせ

・オプションカメラ（別売）を接続しているときは、◎に機能を割り付けることができません。

1 ◎ を押し続ける

2 以下の画面が表示されたら、割り付けたい機能をタッチする

◎ に割り付けられる機能は以下のとおりです。

割り付けられる機能	機能内容
目的地自宅設定	◎を押すと自宅が目的地として設定されます。
地図表示タイプ切替	◎を押すと地図の表示タイプが切り替わります。
マルチメーター表示（する／しない）	◎を押すごとに、マルチメーター表示のオン／オフが切り替わります。
軌跡表示（する／しない）	◎を押すごとに軌跡表示のオン／オフが切り替わります。

選んだ機能が ◎ に設定されます。

アドバイス

・割り付けた機能を使うには、◎を押します。

オープニング画面を設定する

本機を起動したときに表示されるオープニング画面を設定できます。あらかじめSDカードを使って、オープニング画面を本機に取り込んでおく必要があります。詳しくは、「SDカード内のオープニング画面を管理する」（P.390）をご覧ください。

1

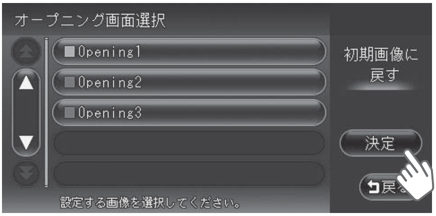
➡ **各種設定** ➡ **オープニング画面** をタッチする

アドバイス

- 「画像が登録されていません」と表示された場合は、SDカードを使ってオープニング画面を本機に取り込みます（P.391）。

2

設定したいオープニング画面を選んで、**決定** をタッチする

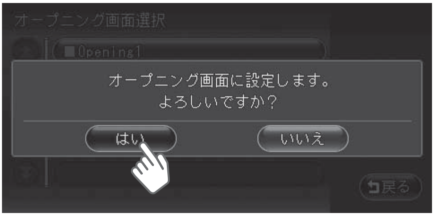


アドバイス

- タッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。オンの状態にすると、オープニング画面として選ばれます。
- **初期画像に戻す** をタッチすると、初期状態のオープニング画面が選ばれます。

3

はい をタッチする



オープニング画面が設定されます。

スクリーンの設定をする

スクリーンとは、ナビゲーションやオーディオ・ビジュアルのメニュー画面を、お好みのデザイン（メニューのベース色、タッチキーの色合い、イラスト表示、形状など）に設定できるテンプレート（ひな形）です。また、目的地メニューの配置（レイアウト）もお好みのものを設定できます。固定のスクリーンとして、オーバル、スクウェア、タイルの3つのデザインに、それぞれ2つのレイアウトを用意しています。初期状態では、オーバルのレイアウト1が選ばれています。
新しくスクリーンを追加する場合は、SDカードが必要です。詳しくは、「SDカード内のスクリーンを管理する」（P.393）をご覧ください。

例：オーバル・レイアウト1

例：オーバル・レイアウト2

例：スクウェア・レイアウト1

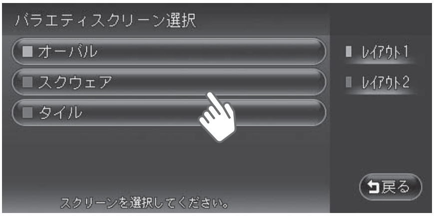
例：スクウェア・レイアウト2

例：タイル・レイアウト1

例：タイル・レイアウト2

1 🔧 ➡ 各種設定 ➡ スクリーン選択 をタッチする

2 お好みのスクリーンをタッチし、お好みのレイアウトをタッチする



アドバイス

- レイアウトが適用されるのは、目的地メニューのみです。

スクリーンが設定されます。

製品を廃棄・譲渡・転売するときは

本機（ナビゲーションシステム）を第三者に譲渡・転売、または廃棄される場合には以下の内容をご留意の上、すべてのデータを消していただきたく、お願い申し上げます。

● お客様のプライバシー保護のために・・・

メモリーに保存された個人情報を含むすべてのデータ（登録リスト、メンテナンス情報など）をお客様のプライバシー保護のために消していただくようお願い申し上げます。

● 著作権保護のために・・・

メモリー内に保存された画像データ、音楽データ（録音データ含む）などを、消していただくようお願い申し上げます。著作権があるデータを、著作権者の同意なく本機に残存させたまま譲渡（有償および無償）・転売されますと、著作権法上、著作権者の権利を侵害します。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害などに関しては、一切責任を負いかねますので、上記のとおりお客様の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

本機のデータをすべて消すには、「本機を初期状態に戻す」（📖P.223）をご覧になり、**全データの消去**を選んでください。

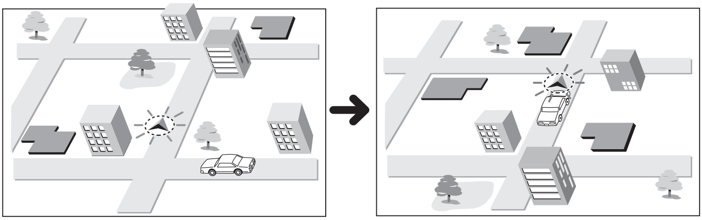
困ったときに…

ナビゲーション･オーディオの操作方法に困ったとき、エラーメッセージが表示されたときなどの対処方法について説明しています。

自車位置がずれていたら…… 456
故障かなと思ったら…… 461
よくある質問について（Q&A）…… 469
エラーメッセージ一覧…… 472

自車位置がずれていたら

本機は、車が走行することにより、そのデータから車が地図を進む距離や方向を学習して認識します（距離係数／学習機能）ので、ある程度の走行データが必要です。
従って、走行状態やGPS衛星の状態により、自車位置マークが実際の車の位置とずれることがありますが、故障ではありません。
そのまましばらく走行すると、自動的に現在位置を補正します。



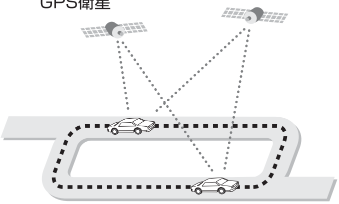
自車位置のずれを修正するには

はじめて使用するときなどは、走行データが少ないために誤差を生じますが、GPS衛星からの電波が良好に受信できる見通しのよい道（国道、主要地方道路、主要一般道路）をしばらく走行すると、自車位置マークが地図上を正確に進むようになりますので、次の方法により短時間で学習をさせることができます。

上空に障害物がない（GPSが受信できる）道で、約5分間、50km/h前後のスピードで定速走行を行う。

お知らせ

- 自車位置マークの精度や誤差について詳しくは、「自車位置の精度について」（P.458）をご覧ください。



3Dセンサーによる上下道路判定について

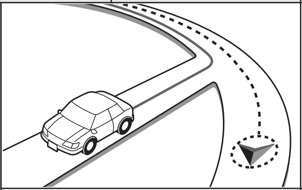
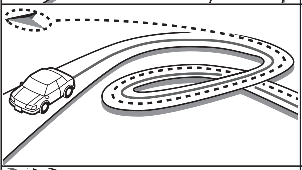
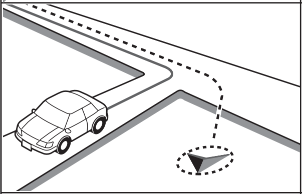
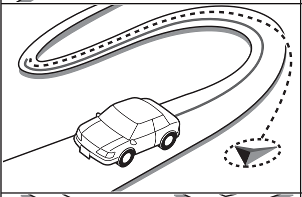
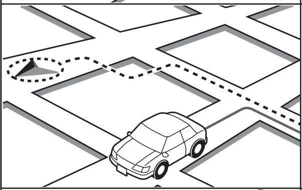
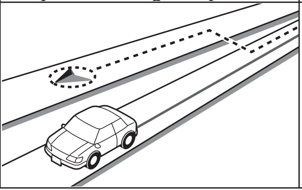
自車が都市高速などに乗った場合（降りた場合）などに、車の高さの変動や道路の傾斜を3Dセンサーで検出し、上下道路判定による自車位置測位を行います。

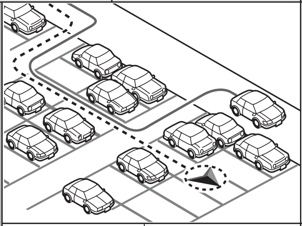
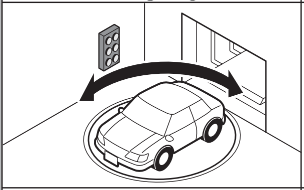
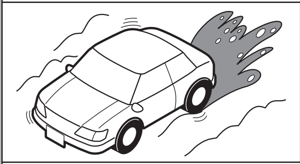
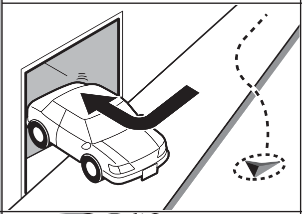
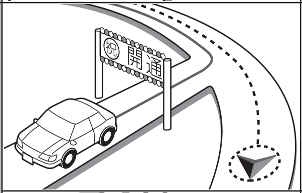
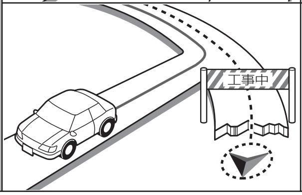
●上下道路判定は、3Dセンサー並びに高さデータを収録している地図データからの情報で行います。高さデータを収録している道路は、都市高速道路（首都・名古屋・阪神・広島・福岡・北九州)、東京外環自動車道などです。

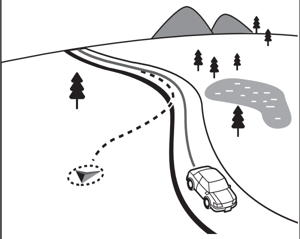
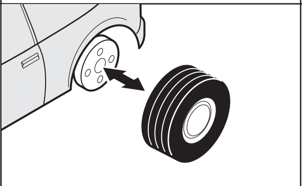
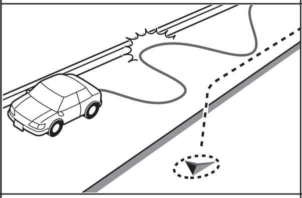
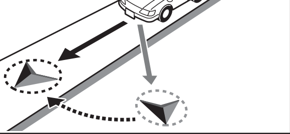
●高さデータ収録地域においても、道路形状や走行状況により、正しく上下移動判定ができない場合があります。（道路の傾斜が緩やかで高低差が少ない、ランプの長さが短い、センサーの学習が不十分な場合など）

自車位置の精度について

次のような道路状況、走行状態やGPS衛星の状態により、実際の車の位置と自車位置マークがずれ、正しく判定できない場合がありますが、そのまましばらく走行すると自動的に現在位置を補正します。

<table>
<tr><th>原因（状況）</th><th>━━━：走行中
- - - -：表示</th><th>走行条件</th><th>備考（処置など）</th></tr>
<tr><td rowspan="6">道路の形状</td><td></td><td>Y字路のように徐々に開いていくような分岐では、センサーにより推測される進行方向の誤差により、誤った道路上に自車位置マークが表示されることがあります。</td><td rowspan="6">10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は自車位置調整を、また必要に応じて方位修正を行ってください。「センサーの学習記録を初期化する」(P.218)、「自車位置を調整する」(P.203)をご覧ください。</td></tr>
<tr><td></td><td>ループ橋など、連続して大きく旋回する場合は、旋回角度の誤差の累積により、自車位置マークが道路からはずれることがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>直線および緩やかなカーブを長距離走行すると、マップマッチングの効果が完全には発揮されず、距離の誤差が大きくなり、その後、角を曲がったりすると、自車位置マークが道路からはずれることがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>つづら折れでは、方位の精度により近くの似た方位の道路上に誤ってマッチングし、その後、自車位置マークが道路からはずれることがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>碁盤目状道路では、近くに似た方位の道路が多いため、誤ってマッチングし、その後、自車位置マークが道路からはずれることがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>高速道と側道のように、近くに似た方位の道路があると、誤ってマッチングし、その後、自車位置マークが道路からはずれることがあります。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>原因（状況）</th><th>――――：走行中
- - - -：表示</th><th>走行条件</th><th>備考（処置など）</th></tr>
<tr><td rowspan="4">場所</td><td></td><td>駐車場など、地図上で道路のないところを走行すると、周辺の道路に誤ってマッチングし、道路に戻ったときに、自車位置マークが正しい位置からはずれていることがあります。また、旋回や切り返しを繰り返すと、方位誤差が累積し、正しく道路上に乗らないことがあります。</td><td rowspan="6">10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は自車位置調整を、また必要に応じて方位修正を行ってください。「センサーの学習記録を初期化する」（P.218）、「自車位置を調整する」（P.203）をご覧ください。</td></tr>
<tr><td></td><td>ターンテーブルで旋回すると、方位が狂い、自車位置マークが正しい道路に戻りにくいことがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>雪道、濡れた路面、砂利道など、タイヤがスリップしやすい道路では、距離の誤差が累積し、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>坂道の車庫入れやバンクした道路など、車輌が傾斜した状態で旋回すると、旋回角度に誤差が生じ、自車位置マークが道路からはずれることがあります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">地図データ</td><td></td><td>地図画面などに表示されていない新設道路などを走行すると、マップマッチングが正確に働かず、近くの道路に誤ってマッチングし、表示される道路に戻ったときには、自車位置マークが正しい道路からはずれていることがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>地図データに登録されている道路と実際の道路形状が違う場合は、マップマッチングが正常に働かず、近くの道路に誤ってマッチングし、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。</td></tr>
</table>

原因（状況）	───：走行中 - - - -：表示	走行条件	備考（処置など）
地図データ		詳細地図のない地域では、詳細地図のある地域と比較して、形状が正しく表現されていない場合があります。また、登録されている詳細な道路が少ないため、地図画面に表示されない道路を走行すると誤ってマッチングし、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は自車位置調整を、また必要に応じて方位修正を行ってください。 (📖**P.218、P.203**)をご覧ください)
車両		タイヤチェーンを装着したり、タイヤ交換をすると、距離が正しく検出されず、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	しばらく走行しても、なお距離がずれる場合は、**「センサーの学習記録を初期化する」**(📖**P.218**）を行ってください。
走りかた	無停止連続走行	長距離を停止せずに連続して走行すると、方位誤差が累積し、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	1度停止して、自車位置調整の方位修正を行ってください。
走りかた		ホイールスピンをするなどの乱暴な運転をすると、正しい検出ができず、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は位置修正を、また必要に応じて自車位置調整の方位修正を行ってください。
位置修正のしかた	自車位置調整時の精度	位置の設定の精度が悪いと、とくに道路が多い場所では、正しい道路を見つけられずに、精度が低下することがあります。	**注 意** **修正時は、可能な限り、詳細図で行ってください。**
位置修正のしかた	自車位置調整時の方位 	自車位置の移動時に車輌の方位が合っていないと、その後の精度が低下することがあります。	自車位置調整の方位修正機能で修正してください。

故障かなと思ったら

次のような症状は、故障ではないことがあります。修理を依頼される前に、もう一度次のことをお調べください。

ナビゲーション関連

	症　状	原　因	処　置
●ナビゲーション関連			
表示関連	GPS受信の表示がでない。	アンテナケーブルが接続されています。	アンテナケーブルを接続してください。
		障害物などにより、GPS衛星の電波を受信できません。	障害物などがなくなれば受信できます。
		受信可能なGPS衛星が少ない状態です。	衛星の配置が悪く、測位できない場合もあります。
		フェリーなどで大幅に移動した直後です。	走行することにより表示されるようになります。
	メニュー画面が表示されない。	走行中は、安全のため操作を禁止している項目のボタンは表示しない仕様です。	車を完全に停車させてください。
	アイコンがやたらに表示される。	周辺検索を行うと検索結果の表示として↓付きのアイコンが多数表示されます。	「目的地」メニューの「周辺検索」メニューを開いて「検索アイコン消去」を選ぶと表示を消せます。
	地図画面が乱れる。	電気的ノイズを発生する電装品（以下）を本機の近くで使っています。 ・高電圧を発生させて作動するもの ……マイナスイオン発生器など ・電磁波を発生するもの ……携帯電話、無線機など	本機からできるだけ遠ざけてお使いください。遠ざけても影響が出る場合は、お使いになるのをお控えください。
	電源投入直後、画面が見づらい。	気温が低いときは、液晶バックライトの特性上、輝度が低い場合があります。	バックライトが温まれば解消されます。
誘導音声関連	ルート誘導の音声が小さい（または大きい）。	音量が小さく（または大きく）設定されています。	**「音声案内の音量を調整する」**（P.209）をご覧になり、音量を調整してください。
	音声案内が出ない。	音声案内が、「しない」に設定されています。	**「音声案内を消す」**（P.209）をご覧になり、音声案内の設定を「する」にしてください。

	症　状	原　因	処　置
●ナビゲーション関連			
自車位置精度関連	自車位置がずれる。（購入直後）	車速パルスと距離の学習が不十分の可能性があります。	GPSの受信しやすい場所で、時速50km程度の速度を保ってしばらく走行すると精度が向上します。
	自車位置がずれる。（タイヤ交換後）	車速パルスと距離の関係値が交換前のタイヤに最適化されてしまっています。	**「センサーの学習記録を初期化する」**（P.218）を行ってください。
VICS関連	ＦＭ多重周波数が自動追尾されない。	周波数を変えると、自動追尾の設定は強制的に「オフ」になります。	**「周波数を設定する」**（P.211）をご覧になり、自動追尾の設定を「オン」に設定してください。
		出力の小さいローカル局など、電波状態が悪い場合は追尾しない場合があります。	**「周波数を設定する」**（P.211）をご覧になり、手動で放送局を選んでください。
	ビーコンの簡易図形が割込表示されない。	ビーコンから図形情報が提供されていないことがあります。	特定の場所で表示されない場合、VICSセンターにお問い合わせください。
		キー操作中やメニュー表示中は、図形情報が割込みません。	地図表示画面かオーディオモードの画面で割り込みが行われるかご確認ください。
	情報を見るメニューに **ビーコン** が表示されない。	VICS光・電波ビーコンが接続されていません。	別売のVICS光・電波ビーコンを接続してください。
ETC関連	情報を見るメニューに **ETC** が表示されない。	ETC車載器が接続されていません。	別売のETC車載器を接続してください。

オーディオ関連

症　状		原　因	処　置
●オーディオ関連			
表示関連	オーディオ画面が乱れる。	電気的ノイズを発生する電装品（以下）を本機の近くで使っています。 • 高電圧を発生させて作動するもの ……マイナスイオン発生器など • 電磁波を発生するもの ……携帯電話、無線機など	本機からできるだけ遠ざけてお使いください。遠ざけても影響が出る場合は、お使いになるのをお控えください。
ラジオ	雑音が多い。	放送局の周波数に合っていません。	**「周波数を設定して聴く」**（**P.253**）、**「受信できる放送局を探して聴く」**（**P.253**）をご覧になり、正しい周波数に合わせてください。
	自動で選局できない。	強い電波の放送局がありません。	**「周波数を設定して聴く」**（**P.253**）をご覧になり、手動で放送局を選んでください。
	放送局の名前が表示されない。	エリア選択で該当する地域を選択してください。その場合でもすべての放送局の名称が登録されているわけではありません。放送局名が出ないようであればユーザータイトルを入力してください。	**「登録した放送局名を変える」**（**P.258**）をご覧になり、ユーザータイトルを入力してください。
CD／DVD／MP3	ディスクを挿入しても音が出ない、またはディスクがすぐ出てしまう。 DVD-R/RW（VRモード）で記録した静止画の切り替えに時間がかかる。	ディスクの裏表を逆にセットしています。	ディスクのレーベル面を上にしてセットしてください。
		CD-R/RWで記録されたCDやコピーガード付きのCDを使っています。	CD-R/RWで記録されたCDやコピーガード付きのCDは使用できない場合があります。お使いのCDをもう一度ご確認ください。
		ファイナライズされていないディスクをセットしています。	ディスクをファイナライズしてから使用してください。
		MIX MODE CDをセットしています。	MIX MODE CDをは再生できませんのでディスクを取り出してください。
		DVD-R ／ RW（VRモード）をセットしています。	DVD-R ／ RW（VRモード）で記録した静止画の切り替えには時間がかかります。
	音飛びする。 ノイズなどが入る。	ディスクが汚れています。	ディスクをやわらかい布でふいてください。
		ディスクに大きな傷やソリがあります。	ディスクを無傷なものに交換してください。

	症　　状	原　　因	処　　置
●オーディオ関連			
CD／DVD／MP3	電源を入れた直後、音が良くない。	湿気の多いところに駐車すると、内部のレンズに水滴がつくことがあります。	電源を入れた状態にして、約1時間乾燥させてください。
	ディスクが挿入できない。	本機の中にすでにディスクがセットされています。	**「ディスクをセットする」（P.243）**をご覧になり、すでにセットされているディスクを取り出してから、聞きたいディスクを挿入してください。
	CD-TEXT・ID3タグが表示できない。	CD-TEXT・ID3タグ優先表示になっていない。	**「CD-TEXT・ID3タグを優先して表示する」（P.326）**をご覧になり、CD-TEXT優先表示に設定してください。
	CDタイトルが表示されない。	Gracenoteのデータベースよりも新しいCDを再生しています。	**「SDカードからアルバム情報を取り込む」（P.388）**をご覧になり、最新のアルバム情報を取り込んでください。
	MP3の音が飛ぶ。	MP3ファイルにエラーがあります。	パソコンなどで再生し、音飛びしないか確認してください。
	MP3の音切れがする／音が飛ぶ。	エンコードソフトとの相性が合っていません。	エンコードソフトを変えて録音してみてください。
	MP3の音が悪い。	圧縮率が大きく録音されています。	サンプリング周波数、ビットレートを上げて録音をしてみてください。
	再生できないファイルやフォルダがある。	8階層以上の深いフォルダに収録されている曲は再生できません。また、フォルダは最大255（ルートを含む）、ファイルは最大512（1フォルダには最大255ファイルまで）を越えた場合には、再生できません。また、TAG情報の中に画像やテキストファイルなど音楽データ以外の大きなデータが入っていると、ファイルが再生できない場合があります。	音楽データ以外のデータ部分を削除してファイルを作ってください。
	正しく表示されない。	正しく書き込まれていません。	ISO9660-LV1またはLV2に書き込み設定を変えて書き込みを行ってください。
	CD Extraに記録したMP3が再生できない。	CD Extraで第1セッション以外にMP3ファイルが書き込まれていません。	CD Extraの第1セッションにMP3ファイルが書き込まれたCDを再生してください。
	「ディスクを確認してください」の画面が表示される。	ディスクを表裏逆にセットしています。	ディスクのレーベル面を上にしてセットしてください。

	症　状	原　因	処　置
●オーディオ関連			
iPod	リストが表示されない。	32,767曲以上のトラックを保存したiPod Classic（160GB）でトラックを再生している。	リスト表示件数には上限があるため、リストが表示されない場合があります。故障ではありません。
ミュージックキャッチャー	タイトルが表示されない。	Gracenoteのデータベースよりも新しいCDを録音したためアルバム情報が古い状態です。	パソコン用の専用アプリケーション「ナビマスター S」を使った最新のアルバム情報をSDカードに保存し、**「SDカードからアルバム情報を取り込む」（P.388）**をご覧になり、アルバム情報を最新のものにしてください。 または、**「アルバム情報を編集する」（P.345）**、**「トラック名を編集する」（P.350）**をご覧になり、ユーザータイトルを入力してください。
	音が飛ぶ。	音飛びした状態で録音されたディスクです。	振動やディスクのキズにより音飛びした可能性があります。 ディスクを確認して、再度録音してください。
	録音ができない。	SDDの容量が不足しています。	**「アルバムを消す」（P.347）**、**「トラックを消す」（P.352）**をご覧になり、録音済みの曲を消してください。
		コピー禁止ディスクを使っています。	コピー可能ディスクを使って、録音してください。
		全曲録音済みのディスクを再生しています。	別のディスクをセットしてください。
		自動録音モードになっていません。	**「自動録音の設定をする」（P.331）**をご覧になり、自動録音モードに設定してください。
		SCMS（シリアルコピーマネージメントシステム）で2世代目のコピーになっています。	コピー可能ディスクを再生してください。
	録音したはずのアルバムが表示されない。	「編集」の「選択演奏」の「アルバム選択」でアルバムが選ばれていません。	**「条件から複数のアルバムを選ぶ」（P.339）**をご覧ください。
	表示されたタイトル（アーティスト／アルバム／トラックの各タイトル）が間違っている。	Gracenote®はTOC情報でタイトルを探しますが、あいまいに探してタイトルを割り当てるために、タイトルが合わないことがあります。	**「アルバムを消す」（P.347）**、**「トラックを消す」（P.352）**をご覧になり、タイトルを入力してください。

	症　状	原　因	処　置
●オーディオ関連			
SDカード	音がでない。	未対応のSDカードを使っています。	対応可能なSDカードを使ってください。
	SDカードが挿入できない。	SDカードを表裏逆に挿入しています。	SDカードのラベル面を上にして挿入してください。
	音が飛ぶ。	MP3ファイルにエラーがあります。	パソコンなどで再生し、音飛びしないか確認してください。
	音が悪い。	圧縮率が大き過ぎます。	サンプリング周波数、ビットレートを上げて録音してみてください。
	再生できないファイルやフォルダがある。	4階層目以外のフォルダに収録されている曲は再生できません。また、フォルダは最大500（ルートを含む）、ファイルは最大4000（1フォルダには最大99ファイルまで）を越えた場合には、再生できません。	PCを使用し、制限内に収まるよう再構成してください。
	ID3タグ（曲目）が表示されない。	ID3タグ表示優先になっていません。	**「CD-TEXT・ID3タグを優先して表示する」（P.326）**をご覧になり、ID3タグ表示を優先にしてください。
	操作パネルを開いたら再生が停止してしまった。	SDカード内のデータ保護のために操作パネルを開くとスロットの電源が切れます。	操作パネルを閉じると再生が再開されます。
	実際に入れているMP3ファイルの数が違う。	SDカードにMP3以外のファイルがあります。	MP3以外のファイルを消してください。
ワンセグ	放送局名が表示されない。	エリアを設定してません。	**「優先エリアを切り替える」（P.274）**をご覧になり、放送局エリアの設定をしてください。
		受信チャンネルのリストが取得できていません。	まず、**「優先エリアを切り替える」（P.274）**をご覧になり、放送局のエリアを設定します。次に**「自動で地上デジタル放送（ワンセグ）の放送局を登録する」（P.271）**をご覧になり、オートストアを実行してください。
		受信感度が悪い状態です。	放送局の情報は放送電波より取得するものがあります。電波環境のよいところに移動してください。

症　　状		原　　因	処　　置
●オーディオ関連			
ワンセグ	映りが悪い。	フロントガラスからフィルム（アンテナ）がはがれています。	フィルムは張り直しができませんので、販売店で新しいアンテナと交換してください。

オプションカメラシステム

症　　状	原　　因	処　　置
●オプションカメラシステム		
カメラ映像が表示されない。	車速が速いためです。	減速してください。
	加速したためです。	
カメラ映像の映りが悪い。	前面のレンズカバーが汚れています。	水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。

リアカメラシステム

症　　状	原　　因	処　　置
●リアカメラシステム		
カメラ映像が表示されない。	シフトレバーがＲの位置になっていない。	シフトレバーがＲの位置になっているか確認してください。
カメラ映像の映りが悪い。	前面のレンズカバーが汚れています。	水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。
カメラ映像に白い光の縦線が入る。	CCD 素子を使用したカメラの特性です。	故障ではありません。
リアカメラのガイドラインが表示されない。	ガイドライン表示が「ガイドOFF」になっています。	徐行もしくは停止した状態で（i）を押し、**ガイドON** をタッチしてください。
リアカメラのガイドラインが正しく合っていない。	ガイドラインが正しく調整されていません。	販売店での調整が必要です。
	乗車している人数や荷物、地形の影響などで車輌が傾いています。	平らな場所や荷物を降ろした状態でご確認ください。ガイドラインの調整が必要な場合は販売店にご相談ください。

その他

症　　状	原　　因	処　　置
●その他		
ディスプレイに「エラー表示」が出る。	自己診断機能がはたらき、障害が発生したことを知らせてます。	**「エラーメッセージ一覧」（📖 P.472）**を参照して、内容を確認してください。

よくある質問について（Q&A）

ナビゲーション編

Q: 目的地までの経路計算結果で、最適ではない経路を案内されましたが…

A: ナビゲーションが道路種別などを考慮して経路計算しますので、必ずしも最適な経路を引かない場合があります。経由地を設定したり計算条件を変えて計算を行ってみてください。

Q: 条件を変えても同じルートで案内されます。

A: 道路状況により、計算方法を変えても同じルートになる場合があります。ご希望のルート設定をするには、経由地を設定することをお勧めします。

Q: 複数ルート表示で8ルート表示されません。

A: 必ずしも8ルートが表示されるとは限りません。どうしてもあるルートが最適な場合は、他のルートが計算できないことがあります。また、経由地設定時には、複数ルート計算をしない仕様となっています。

Q: バイパス道路を案内されません。

A: あらかじめ設定された計算条件のルートの方の距離が短い場合は、あらかじめ設定された計算条件のルートを優先することがあります。

Q: 条件が「距離優先」なのに、最短距離と思われるルートで案内されません。また、複数ルート表示で、標準2のルートよりも距離優先のルートの方が距離が長いようです。

A: あくまでも距離「優先」であり、距離のみでルートを引いているわけではなく、道路種別なども考慮してルートを引いているためです。また、標準2は「標準」「距離優先」とは別に提示可能なルートを表示しているため、標準2よりも距離優先の方がルートの距離が長くなる場合もあります。

Q: 有料道路の料金表示はできますか？

A: 可能です。ただし、一部対応していない路線があります。（対象道路でも、開通時期などデータ整備上の問題で、料金が正しく表示されない場合があります。このような場合には、実際の料金に従ってください。）

Q: 個人宅検索をしたが、自宅がヒットせず、探せません。

A: 個人宅の電話番号は対象となりません。

Q: ナビ画面（地図画面）のVICS情報表示が実際と違うことがあります。

A: （1）情報は「5分ごとに更新」ですので、渋滞状況が急激に変化した場合、実状と違うことがあります。
（2）FM多重では、電波状態が悪いとデータが受信されず、内容が更新されない場合があります。
（3）新設された道路、細街路など、VICS情報が提供されていない道路では、渋滞情報は表示されません。

Q: 操作時に、その時々でボタンが出たり出なかったりすることがありますが？

A: 操作できないボタンは消える仕様になっています。画面上に表示されるボタンはそのときの状況により変化します。安全のため走行中に操作できないボタンは消えたり、タッチできないようになっています。

Q: 到着予想時刻の計算基準はなんですか？

A: **「到着予想渋滞考慮」**（P.206）を「する」に設定している場合には、渋滞の統計データを使います（渋滞の統計データとは、過去の１年分のVICS情報から、曜日、時間により分類し、統計処理したデータです）。
「しない」に設定している場合は、**「到着予想速度設定」**（P.206）を基準に算出します（こちらは、お好みの平均速度を設定することができます）。

Q: 一般道優先で計算したのに、高速道路に誘導されました。

A: 一般道路を使用すると極端に遠回りになるときは、有料道路を使うことがあります。これは、あくまでも一般道路「優先」であり、「使わない」とはしていないからです。

Q: 高速道路上で案内終了する経路を案内されました。

A: 原則としては高速道路上で案内終了する経路は案内しませんが、一部の一般有料道路については案内しています。案内が不適切な場合は、目的地の座標を適切な位置に移動してください。

Q: 案内がありません。案内が間違っています。

A: 収録されている地図データの形状から案内する方向を決めています。データの形状によって、案内しない場合や「右」を「斜め右」など方位が適切でない案内をする場合があります。

Q: Ｙ字路の案内がされません。

A: 地図データが道なりの場合、誘導しない仕様です。

Q: 進入禁止の道に誘導されました。一方通行を逆に案内されました。入れない道を案内されました。

A: 地図メーカよりデータの提供を受けていますが、メンテナンスが間に合っていない場合や、データが間違っている場合があります。実際の交通規制に従って走行してください。

Q: ハイウェイモードやシティモードが自動的に解除されます。

A: ビーコン受信時やルートを外れたときなどでリルートが発生した場合、計算が終了するまで通常地図に戻ります。計算終了後、新しいルート上を走行すれば、直前に設定していたモードに自動切り替えします。

Q: 「○○のある交差点を・・・」という案内をされたが、そのような施設が見当たらなかった。

A: 地図データ上の情報を基に案内していますが、発売後の移転や閉店などにより、当該施設がなくなっている場合があります。
また、現地の状況によってはお車から見えない場所にある施設を目印として案内してしまうこともございます。案内は、あくまでも参考程度にお考えくださるようお願いします。

オーディオ編

■DVD

Q:　メニュー画面が選べません。

A:　タッチパネルをタッチしてもメニューがうまく選べない場合は、⊕ZOOMまたはZOOM⊖を押してメニュー操作画面を表示し、メニュー操作画面からメニューを選んでください。

■ミュージックキャッチャー

Q:　「ミュージックキャッチャー」って何ですか？

A:　CDに入っている音楽を本機に録音、再生する機能です。ジュークボックス的な機能とお考えください。

Q:　録音できる曲数は？

A:　最大500曲です。ただし、録音する曲の長さなどにより、曲数は変化します。アルバム数は99以内、アルバム中の曲数は99曲以内の制限があります。

Q:　気に入ったアルバムだけ聴きたいのですが。

A:　**「ミュージックキャッチャーのリストから選ぶ」（P.337）、「アーティスト名からアルバムを選ぶ」（P.338）、「条件から複数のアルバムを選ぶ」（P.339）**をご覧になり、お好みのアルバムを選んで再生してください。

Q:　録音したアルバムのタイトル表示されず、録音した日時が表示されます。

A:　CD データベースに該当するアルバムの情報がありません。パソコン用の専用アプリケーション「ナビマスター S」を使用して最新の情報に更新してください。または、編集メニューの「情報編集」で手動で入力できます。

Q:　実際の曲名と表示される曲名が違う。

A:　SDカードにトラック情報を書き出し、パソコンからGracenoteサーバーにアクセスしてください。そこで候補アルバムから正しい曲名を選び、SDカードに保存し、その情報を本機に取り込んでください。
この方法でも曲名が違う場合は、トラック情報編集で各トラックの情報を入力してください。

Q:　SDカードから音楽データをコピーしたいのですが。

A:　著作権保護のためできない仕様になっています。

エラーメッセージ一覧

■画面にこんなメッセージが出たら

本機はシステム保護のため、各種の自己診断機能を備えています。
障害が発生したときは、各種のエラーが表示されますので、対処方法に従って障害を取り除いてください。障害を取り除けば、通常の動作に戻ります。

注 意

- 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態では使わないでください。

お願い

- 以下の処置を行う場合は、車を安全な場所に止めてから行ってください。
- 以下の処置を行ってもまた同様のメッセージが表示されるときには、お買い求めの販売店にご相談ください。

	エラー表示	原　因	処　置
CD／DVD／MP3	MECHANISM ERROR	メカニズムに障害が生じています。	ディスクを再度挿入し直すか、電源を入れ直してください。
	DISC ERROR	ディスクの向きが逆にセットされています	ディスクを交換してください。または、もう一度ディスクを挿入し直してください。
		再生可能なファイルが存在しないとき。	
		ブランクCD-R、DVD-Rがセットされています。	
		MIX MODE CDがセットされています。	
		CD-DA以外のCD（オーバーバーンCDなど）がセットされています。	
		ディスクが正しくセットされていません。	ディスクを正しく挿入してください。
	FOCUS ERROR ディスクを確認してください。	ディスクの傷などにより、フォーカスが合いません。	ディスクを交換してください。
	FORMAT ERROR このディスクは再生できません。	デッキ内のディスクに傷などがあり、再生できません。	ディスクを交換してください。
		ディスクのデータフォーマットに不正があります。	
		再生できないメディアがセットされています。	

	エラー表示	原　因	処　置
CD／DVD／MP3	WRONG REGION このディスクは再生できません。	挿入されたディスクのリージョンが設定と一致しません。	ディスクを交換してください。
	DISABLED FILE	拡張子が「.MP3」で、中身が再生できない形式（DRM含む）でファイルが保存されています。	ディスクを交換してください。
	PARENTAL VIOLATION ディスクを抜いてパレンタルレベルを変更してください。	設定されているパレンタルレベルより制限が厳しいコンテンツです。	**「パレンタルレベルの設定をする」**（**P.305**）をご覧になり、パレンタルレベルを変えてください。
SDカード	ACCESS ERROR	以下のいずれかの状態です。 ・SDカードと通信ができない ・SDカードが正しいフォーマットでない ・認識できるSDカードではない	SDカードを交換してください。
	NO FILE	SDカードにMP3ファイルが入っていません。	SDカードにMP3ファイルを入れてください。
	DSP ERROR	再生が継続できません。	他のモードに切り替え再度SDカードを選択してください。
ミュージックキャッチャー	SCMS ERROR このディスクは録音できません 録音をキャンセルします。	コピー不可ディスクを再生しています。	コピー可能なディスクを再生してください。
	DSP ERROR	再生が継続できません。	他のモードに切り替え再度ミュージックキャッチャーを選択してください。
iPod	iPodを確認してください。	iPodと通信ができません。	iPodとの接続を確認してください。
		iPod内にトラックがありません。	iPodにトラックを追加してください。
	認証できませんでした。	iPodが本機との認証に失敗しました（iPodビデオが再生できません）。	iPodを接続し直すか、iPodの接続を解除してiPod本体をリセットしてください。 それでも改善されない場合は、エンジン（アクセサリ電源）をOFFにし、再度ONにしてください。

困ったときに…

	エラー表示	原　因	処　置
SDD系	TEMP ERROR 低温のため正常な動作が出来ません、正常な動作をする温度になるまで、お待ちください。	車内温度が低いためにSDDにアクセスできません。	温度が正常になるまでお待ちください。
	TEMP ERROR 高温のため正常な動作が出来ません、正常な動作をする温度になるまで、お待ちください。	車内温度が高いためにSDDにアクセスできません。	温度が正常になるまでお待ちください。
	ACCESS ERROR SDDに異常がみられます、販売店にご相談ください。	SDDとの通信ができません。	販売店にご相談ください。
		SDDが壊れています。	

付録

ナビゲーションに関する情報…………………………………………… 476
地図に表示される色やマーク…………………………………………… 488
オーディオ・ビジュアルに関する情報………………………………… 493
お手入れ………………………………………………………………… 500
仕様……………………………………………………………………… 502
商標について…………………………………………………………… 504
「チズルとススム」について ………………………………………… 507
索引……………………………………………………………………… 508

ナビゲーションに関する情報

地図データについて

本機SDD内の情報は、以下を使用しています。

- 道路情報　：2007年9月現在
- ハイウェイ情報　：2007年12月現在
- 有料道路情報　：2007年12月現在
- 施設検索データ　：2007年11月現在
  （一部のジャンルは2006年10月現在のものです。）
- 住所・郵便番号検索データ　：2007年10月現在
- 交通規制データ　：2007年4月現在

※本機SDD内の各情報は、作成日の都合上、現状と異なる場合があります。

お知らせ

- ナビゲーションの動作状況によっては、文字やマークが読み取りにくくなることがあります。

■件数について

施設検索件数　：1000万件
住所データ　：3500万件

■交通規制データの保証について

本機SDDに使用している交通規制データは、道路交通法に基づき全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、（財）日本交通管理技術協会（TMT）が作成したものを使用しています。
（承認番号TMT08-44）

■年度バージョン表示と現場交通規制の優先について

本機SDDに使用している交通規制データは、2007年4月現在のものです。本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示などに従ってください。

■スマートICの営業時間情報について

本機SDDに使用しているスマートIC営業時間データは、2007年9月現在のものです。

■著作権および使用実施権について

本機SDDに使用している交通規制データの著作権は、（財）日本交通管理技術協会が有し、二次的著作物作成の使用実施権をインクリメントP（株）が取得しています。
「© 2007.TMT」

■複製および複写の禁止

本機に使用している交通規制データを無断で複写複製・加工または改変することはできません。

■ご使用の前に必ずお読みください

- データベース作成時点の関連で、表示される地図あるいは検索データが現状と異なることがありますが、ご了承ください。
- この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車等の規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。
- 自然災害による道路形状の変更等につきましては対応いたしかねます。
- 本品で表示される地図や検索結果データの内容が、誤字・脱字・位置ずれなど、現状と異なることがあっても、商品の取り替えや代金の返却は致しませんのであらかじめご了承ください。
- 本品を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求などにつきましても、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本品を弊社に無断で、複製・複写・加工・解析・業務上での使用や第三者への有償での譲渡・貸与を禁じます。またネットワークや他の方法などで複数の機器での同時使用を禁止します。
- この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。
（測量法第44条に基づく成果使用承認 90−063）
[2007年9月発行データ使用]
- 新刊地形図更新は2007年9月刊行分を反映しました。
- この地図は小田原市長の承認を得て、同市発行の2500分の1国土基本図を使用しました。（承認番号）小田原市指令第52号　平成10年4月2日承認
- この地図の作成に当たっては、知多市長の承認を得て、同市発行の2,500分の1の都市計画基本図を使用しました。（測量法第44条に基づく成果使用承認　平成12年度 知都発第170号）
- この地図は、養老町長の承認を得て、同町所管の2500分の1都市計画図を使用しました。
（平成12年　養建第1902号）
- この地図は、貴志川町長の承認を得て同町発行の2500分の1全図を使用し、調製しました。
（承認番号）平10．近公．第34号
- この地図は大木町の承認を得て、同町発行の5,000分の1の地形図を使用し調製したものです。
（承認番号）15大木建第734号
- この地図は、堀金村長の承認を得て1/2,500の都市計画図を参照して作成したものです。
（承認番号）16堀第5417号
- この地図は東近江市長の承認を得て、同市発行の地形図1/2,500使用し、調製したものです。
（承認番号　東開第111号　平成18年2月28日承認）
- この地図は、伊香保町長の承認を得て、平成7年度作成の10,000分の1の白図を使用し、調製したものです。
（承認番号）伊建農発229号　平成17年7月14日承認
- この地形図は、東京都都市整備局および東京デジタルマップの東京都縮尺1/2500地形図を使用して作成したものです。
（承認番号:18東デ共041号）
- この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものです。
（承認番号）18都市基交 第478号
- この地図は、津山市長の承認を得て、同市所管の測量成果津山市都市計画（1/2,500）を使用し調製したものです。
（承認番号 平成17年津山市使用承認第5号）
- この地図は、宇部市長の承認を得て平成13年作成の宇部市域図を使用したものです。
（承認番号）指令宇都第13号　平成18年5月15日承認
- この地図は、宇部市長の承認を得て平成13年作成の宇部市域図を使用したものです。
（承認番号）指令宇都第14号　平成18年5月31日承認
- この地図は、周防大島町長の承認を得て、周防大島町管内図を使用したものです。
（承認番号）周防建設第56号　平成18年5月12日承認
- この地図は、東かがわ市長の承認を得て、同市所管の測量成果である東かがわ市地形図1/10,000及び東かがわ市都市計画図1/2,500を使用して調製したものです。
（承認番号平成18年5月2日18建第107号）
- この測量の成果は、東温市長の承認により、平成17年3月作成の東温市都市計画図を使用して得たものです。
（承認番号 H18東温都第174号）
- この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものです。
（承認番号 林振第350号 平成18年9月19日承認）
- この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものです。
（承認番号 林振第611号 平成19年2月28日承認）
- この地図は秋田県知事の承認を得て森林基本図を複製したものです。
承認番号 平成19年3月7日 指令水緑-1258
- この地図は、山形県の森林基本図を複製したものです。
承認番号森第18-10号
- この地図は長岡市長の承認を得て、同市所管の地形図1/10,000を使用して調製したものです。
（長都政第477号 平成18年3月28日承認）
- この図面は山梨県が作成した測量成果をもとに作成したものです。
（使用承認 平成19年3月1日 森整第1561号）
- この地図は、長野県知事の承認を得て、長野県森林基本図を使用して作成したものです。
（承認番号 18森政第5-5号）
- この地図は島根県が作成した森林基本図1:5,000を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものです。
承認番号 平成18年11月24日付け森第1286号
- この地図は島根県が作成した森林基本図1:5,000を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものです。
（承認番号 平成19年2月27日付け森第1736号）
- この地図は、広島県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものです。
（広島県使用承認林振第115号 平成19年2月15日承認）
- この地図は、徳島県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものです。
（承認番号 林振第484号 平成19年1月30日承認）
- この地図は、佐賀県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものです。
（承認番号 森整第010634号 平成18年10月4日承認）
- この地図は、長崎県知事の承認を得て、長崎県森林基本図（1/5,000）を使用し調製したものです。
承認番号 18林第492号（平成18年10月6日）

- この地図は、熊本県知事の承認を得て5,000分の1の森林地形図を複製したものです。
（承認番号 森整第993号・平成19年2月14日）
- この地図は、熊本県知事の承認を得て5,000分の1の森林地形図を複製したものです。
（承認番号 森整第1079号・平成19年3月7日）
- この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000分の1森林基本図を使用し、調製したものです。
（承認番号林18-1 平成18年12月5日）
- この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000分の1森林基本図を使用し、調製したものです。
（承認番号林18-2 平成19年3月7日）
- この地図は宮崎県知事の承認を得て5000分の1森林基本図を使用し、調製したものです。
（承認番号 使18-1号 平成18年12月8日）
- この地図は宮崎県知事の承認を得て5000分の1森林基本図を使用し、調製したものです。
（承認番号 使18-3号 平成19年3月8日）
- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものです。
（承認番号 平18 林振第360号）
- この地図は、知覧町長の承認を得て、同町発行の1/5,000全図を使用し、調製したものです。
（承認番号）平成18年5月26日知耕第590号
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5千分の1国土基本図を使用したものです。
（承認番号　平19総使、第24号）
- 本品の内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

© 2007.TMT
© 2008.財団法人日本デジタル道路地図協会
© 2008.INCREMENT P CORP.

■VICSエリアについて

VICSエリアはVICSセンター提供の2006年9月データを使用します。

■ジャンル検索リスト

大分類の項目と、そのジャンルに分類される中・小分類の例です。

大分類	内容・例
交通機関	交通に関する施設です。→**駅・空港・フェリー乗り場**
カー＆ドライブ	車に関する施設です。→**ガソリンスタンド・駐車場・カーディーラー・カー用品店など**
遊ぶ・見る	レジャーに関する施設です。→**レジャーランド・観光ポイントなど**
食べる・飲む	食事に関する施設です。→**おすすめのグルメ情報・ファミリーレストランなど**
泊まる	旅行・宿泊に関する施設です。→**ホテル・旅館・ペンションなど**
お店	各種のお店です。→**コンビニ・スーパー・ホームセンターなど**
公共施設	公共の施設です。→**役所・学校・図書館など**
医療	各種病院や薬局です。→**総合病院・内科・小児科など**
金融機関	お金に関する施設です。→**都市銀行・信用金庫など**
その他	その他の施設です。→**結婚式場・葬儀場など**

VICSシステムの問い合わせ先

VICSは、受信した内容をそのまま表示するレベル1（文字情報）、レベル2（図形情報）の表示と、ナビゲーション機器が地図上に表示するレベル3を提供するサービスです。表示内容のお問い合わせについては以下のVICSセンターへ、その他の内容に関連するお問い合わせについては、弊社「お客様相談室」（連絡先は裏表紙をご覧ください）にご連絡ください。問い合わせ先は次のようになります。

問い合わせ先 / 問い合わせ項目	クラリオン お客様相談室	VICSセンター
VICSの概念、計画	－	○
レベル1（文字情報）の表示内容	－	○
レベル2（図形情報）の表示内容	－	○
レベル3（地図上に表示される情報）の表示内容	－	○
情報のサービスエリア	○	－
受信の可否	○	－
ナビゲーション機器の調子、機能、使いかた	○	－

VICSの概念、計画、または表示された情報内容に関することは（財）VICSセンターにお問い合わせください。

付録

■（財）VICSセンター

電話番号：0570-00-8831
※PHSからはご利用できません。

●PHSからの電話番号
（03）3592-2033（東京）／（06）6209-2033（大阪）
受付時間：9:30～ 17:45（土曜、日曜、祝祭日を除く）
FAX番号：（03）3592-5494（東京）
受付時間：24時間

●インターネット・ホームページ
http://www.vics.or.jp/

VICSリンクデータベースの著作権について

VICS情報のデータの著作権は、（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しております。

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章　総　　　　　則

（約款の適用）
第1条　財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

（約款の変更）
第2条　当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

（用語の定義）
第3条　この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

（1）VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、ＦＭ多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
（2）VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約
（3）加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者
（4）VICSデスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章　サービスの種類等

（VICSサービスの種類）
第4条　VICSサービスには、次の種類があります。

（1）文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

（2）簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

（3）地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

（VICSサービスの提供時間）
第5条　当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章　契　　　　　約

（契約の単位）
第6条　当センターは、VICSデスクランブラー１台毎に１のVICSサービス契約を締結します。

（サービスの提供区域）
第7条　VICSサービスの提供区域は、別表Iのとおりとします。
ただし、そのサービス提供区域内であっても、電波の伝わりにくいところでは、VICSサービスを利用することができない場合があります。

（契約の成立等）
第8条　VICSサービスは､VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

（VICSサービスの種類の変更）
第9条　加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

（契約上の地位の譲渡又は承継）
第10条　加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。
（加入者が行う契約の解除）
第11条　当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。
（1）加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
（2）加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

（当センターが行う契約の解除）
第12条　当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。
2　第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章　料　　　　　金

（料金の支払い義務）
第13条　加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表IIに定める定額料金の支払いを要します。
なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章　保　　　　　守

（当センターの保守管理責任）
第14条　当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

（利用の中止）
第15条　当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。

2　当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。
ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章　雑　　　　　則

（利用に係る加入者の義務）
第16条　加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

（免責）
第17条　当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。
また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。
但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2　VICSサービスは､FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります｡当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

VICS情報有料放送サービス契約約款より

［別表Ⅰ］
サービスの提供区域

北海道（札幌地区）
赤平市、芦別市、石狩市、岩見沢市、歌志内市、恵庭市、江別市、小樽市、北広島市、札幌市、砂川市、滝川市、伊達市、千歳市、苫小牧市、登別市、美唄市、三笠市、室蘭市、夕張市

北海道（旭川地区）
旭川市、士別市、名寄市、富良野市、留萌市

北海道（函館地区）
函館市

北海道（釧路地区）
釧路市、根室市、帯広市

北海道（北見地区）
網走市、北見市、紋別市

青森県	青森市、黒石市、五所川原市、十和田市、八戸市、弘前市、三沢市、むつ市
岩手県	一関市、大船渡市、釜石市、北上市、久慈市、遠野市、花巻市、宮古市、水沢市、盛岡市、陸前高田市
山形県	上山市、寒河江市、酒田市、新庄市、鶴岡市、天童市、長井市、南陽市、東根市、村山市、山形市、米沢市
秋田県	秋田市、大館市、男鹿市、能代市、本荘市、湯沢市
宮城県	石巻市、岩沼市、角田市、気仙沼市、塩竈市、白石市、仙台市、多賀城市、名取市、古川市
福島県	会津若松市、いわき市、喜多方市、郡山市、白河市、須賀川市、相馬市、二本松市、原町市、福島市
東京都	23区及び昭島市、あきる野市、稲城市、青梅市、清瀬市、国立市、小金井市、国分寺市、小平市、狛江市、立川市、多摩市、調布市、西東京市、八王子市、羽村市、東久留米市、東村山市、東大和市、日野市、府中市、福生市、町田市、三鷹市、武蔵野市、武蔵村山市
神奈川県	厚木市、綾瀬市、伊勢原市、海老名市、小田原市、鎌倉市、川崎市、相模原市、座間市、逗子市、茅ヶ崎市、秦野市、平塚市、藤沢市、三浦市、南足柄市、大和市、横須賀市、横浜市
千葉県	我孫子市、市川市、市原市、印西市、浦安市、柏市、勝浦市、鎌ヶ谷市、鴨川市、木更津市、佐倉市、白井市、袖ヶ浦市、館山市、千葉市、銚子市、東金市、流山市、習志野市、成田市、野田市、船橋市、松戸市、茂原市、八街市、八千代市、四街道市
埼玉県	上尾市、朝霞市、入間市、岩槻市、桶川市、春日部市、加須市、上福岡市、川口市、川越市、北本市、行田市、久喜市、熊谷市、鴻巣市、越谷市、さいたま市、坂戸市、幸手市、狭山市、志木市、草加市、秩父市、鶴ヶ島市、所沢市、戸田市、新座市、蓮田市、鳩ヶ谷市、羽生市、飯能市、東松山市、日高市、深谷市、富士見市、本庄市、三郷市、八潮市、吉川市、和光市、蕨市
茨城県	石岡市、笠間市、北茨城市、古河市、高萩市、土浦市、下館市、下妻市、日立市、常陸太田市、ひたちなか市、水戸市、結城市
栃木県	足利市、今市市、宇都宮市、大田原市、小山市、鹿沼市、黒磯市、佐野市、栃木市、日光市、真岡市、矢板市
群馬県	安中市、伊勢崎市、太田市、桐生市、渋川市、高崎市、館林市、富岡市、沼田市、藤岡市、前橋市
山梨県	塩山市、大月市、甲府市、都留市、韮崎市、富士吉田市、山梨市、南アルプス市
静岡県	熱海市、伊東市、磐田市、御殿場市、静岡市、島田市、下田市、裾野市、天竜市、沼津市、浜北市、浜松市、袋井市、富士市、藤枝市、富士宮市、三島市、焼津市
岐阜県	恵那市、大垣市、各務原市、岐阜市、関市、高山市、多治見市、土岐市、中津川市、羽島市、瑞浪市、美濃加茂市、山県市、瑞穂市
愛知県	安城市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、大府市、岡崎市、尾張旭市、春日井市、蒲郡市、刈谷市、江南市、小牧市、新城市、瀬戸市、高浜市、知多市、知立市、津島市、東海市、常滑市、豊明市、豊川市、豊田市、豊橋市、名古屋市、西尾市、日進市、半田市、尾西市、碧南市
長野県	飯田市、飯山市、伊那市、上田市、大町市、岡谷市、更埴市、駒ヶ根市、小諸市、佐久市、塩尻市、須坂市、諏訪市、茅野市、中野市、長野市、松本市
新潟県	小千谷市、柏崎市、加茂市、五泉市、三条市、新発田市、上越市、白根市、燕市、栃尾市、豊栄市、長岡市、新潟市、新津市、見附市、村上市、両津市
富山県	魚津市、小矢部市、黒部市、新湊市、高岡市、砺波市、富山市、滑川市、氷見市
石川県	金沢市、小松市、珠洲市、七尾市、羽咋市、松任市、輪島市

付録

福井県　大野市、小浜市、鯖江市、武生市、敦賀市、福井市

滋賀県　大津市、近江八幡市、草津市、彦根市、守山市、八日市市、栗東市

三重県　伊勢市、尾鷲市、亀山市、桑名市、鈴鹿市、津市、久居市、松阪市、四日市市

和歌山県　有田市、海南市、御坊市、新宮市、田辺市、和歌山市

奈良県　生駒市、橿原市、香芝市、御所市、桜井市、天理市、奈良市、大和郡山市、大和高田市

京都府　綾部市、宇治市、亀岡市、京田辺市、京都市、城陽市、長岡京市、福知山市、舞鶴市、宮津市、向日市、八幡市

大阪府　池田市、和泉市、泉大津市、泉佐野市、茨木市、大阪市、大阪狭山市、貝塚市、交野市、門真市、河内長野市、岸和田市、堺市、四条畷市、吹田市、摂津市、泉南市、大東市、高石市、高槻市、豊中市、富田林市、寝屋川市、羽曳野市、東大阪市、枚方市、藤井寺市、松原市、箕面市、守口市、八尾市

兵庫県　相生市、明石市、赤穂市、芦屋市、尼崎市、伊丹市、小野市、加古川市、加西市、川西市、神戸市、三田市、洲本市、高砂市、宝塚市、龍野市、豊岡市、西宮市、西脇市、姫路市、三木市

岡山県　井原市、岡山市、笠岡市、倉敷市、総社市、高梁市、玉野市、津山市、新見市

広島県　因島市、尾道市、呉市、竹原市、廿日市市、広島市、福山市、府中市、三原市、三次市

島根県　出雲市、江津市、大田市、浜田市、平田市、益田市、松江市、安来市

鳥取県　倉吉市、境港市、鳥取市、米子市

山口県　岩国市、宇部市、小野田市、下松市、下関市、長門市、萩市、光市、防府市、美祢市、柳井市、山口市、周南市

香川県　坂出市、善通寺市、高松市、丸亀市、さぬき市、東かがわ市

愛媛県　今治市、伊予市、伊予三島市、宇和島市、大洲市、川之江市、西条市、東予市、新居浜市、松山市、八幡浜市

徳島県　阿南市、小松島市、徳島市、鳴門市

高知県　安芸市、高知市、宿毛市、須崎市、土佐市、土佐清水市、中村市、南国市、室戸市

福岡県　飯塚市、大川市、大野城市、大牟田市、春日市、北九州市、久留米市、古賀市、田川市、太宰府市、筑後市、筑紫野市、中間市、直方市、福岡市、前原市、宗像市、柳川市、山田市、八女市、行橋市

宮崎県　小林市、西都市、日南市、延岡市、都城市、宮崎市

大分県　宇佐市、臼杵市、大分市、杵築市、佐伯市、竹田市、津久見市、中津市、日田市、別府市

佐賀県　伊万里市、鹿島市、唐津市、佐賀市、多久市、武雄市、鳥栖市

長崎県　諫早市、大村市、佐世保市、島原市、長崎市、平戸市、福江市、松浦市

熊本県　荒尾市、牛深市、宇土市、菊池市、熊本市、玉名市、人吉市、水俣市、八代市、山鹿市

鹿児島県　阿久根市、出水市、指宿市、大口市、鹿児島市、加世田市、鹿屋市、国分市、川内市、垂水市、西之表市、枕崎市

沖縄県　糸満市、浦添市、沖縄市、宜野湾市、名護市、那覇市

[別表Ⅱ]
視聴料金　315円（うち消費税15円）
ただし、車載機購入価格に含まれております。

メニューマップ

本機で操作できるメニューについて、一覧で記載しています。
使いたい機能を呼び出す方法がわからないときに、ご覧ください。

●ナビゲーションコントロールバーのメニュー

ナビゲーションコントロールバーは、現在地地図画面でNAVI操作キーをタッチすると表示されます。ナビゲーションコントロールバーのメニューから操作できる機能とその参照先を記載しています。

NAVI
▼
- ナビゲーションコントロールバー
  - カスタム ▶▶P.33,215
  - 周辺検索 ▶▶P.82,135,136
  - 地点登録 ▶▶P.154
  - 自宅 ▶▶P.101
  - ルート
    - 再計算 ▶▶P.120
    - 有料優先 ▶▶P.121
    - 一般優先 ▶▶P.121
    - 迂回計算 ▶▶P.122
    - 複数計算 ▶▶P.124
    - 計算条件 ▶▶P.125
    - ルート編集 ▶▶P.127
    - 出発時刻指定 ▶▶P.145
    - ルート確認 ▶▶P.148,149
    - 走行デモ ▶▶P.150
    - 目的地解除 ▶▶P.151
  - 経路情報
    - 目的地表示 ▶▶P.118
    - 次の案内 ▶▶P.119
    - 渋滞情報 ▶▶P.120
    - 再音声 ▶▶P.118
    - 誘導情報 ▶▶P.147
    - 誘導設定 ▶▶P.205

●目的地を探すメニュー

目的地を探すメニューは、(目的地ボタン)を押すと表示されます。目的地を探すメニューから操作できる機能とその参照先を記載しています。

- 目的地を探すメニュー
  - 電話 ▶▶P.70
  - 住所 ▶▶P.71
  - 名称 ▶▶P.73
  - ジャンル ▶▶P.75
  - 登録リスト ▶▶P.84
  - 周辺検索
    - お好み一括 ▶▶P.79
    - 自車周辺 ▶▶P.82
    - 目的地周辺 ▶▶P.136
    - 駐車場ニアピン ▶▶P.139
    - ルートサイド ▶▶P.134
    - 表示先周辺 ▶▶P.82
    - お好み変更 ▶▶P.166
  - 履歴 ▶▶P.86
  - その他
    - ハイウェイ ▶▶P.87
    - 緯度・経度 ▶▶P.92
    - 郵便番号 ▶▶P.93
    - マップコード ▶▶P.95
    - メモリーカードから ▶▶P.96
    - My スポット ▶▶P.98
    - My コース ▶▶P.99
  - マイリスト ▶▶P.85
  - 自宅へ戻る ▶▶P.101
  - 目的地解除 ▶▶P.105

●情報を見るメニュー

情報を見るメニューは、を押すと表示されます。情報を見るメニューから操作できる機能とその参照先を記載しています。

- 情報を見るメニュー
  - FM VICS ▶▶P.175
  - 交通情報 ▶▶P.182
  - SDD 情報 ▶▶P.183
  - メンテナンス
    - 販売店情報 ▶▶P.188
  - ビーコン ▶▶P.181
  - ETC
    - 履歴 ▶▶P.191
    - 最新利用履歴 ▶▶P.191
    - 精算 ▶▶P.192
    - ETC 設定 ▶▶P.217
    - セットアップ情報 ▶▶P.191
  - 昼画面 ▶▶P.60
  - VICS 設定 ▶▶P.233
  - 高速道交通情報 ▶▶P.61
  - 一般道交通情報 ▶▶P.61

●各種設定メニュー

各種設定メニューは、を押して 各種設定 をタッチすると表示されます。各種設定メニューから操作できる機能とその参照先を記載しています。

- 各種設定メニュー
  - ナビ設定
    - 画面 ▶▶P.226
    - アイコン ▶▶P.227
    - 軌跡設定 ▶▶P.228
    - VIEW 設定 ▶▶P.229
    - 誘導設定 ▶▶P.230
    - 音と音声 ▶▶P.232
    - VICS/ETC ▶▶P.233
    - その他 ▶▶P.235
    - 初期設定 ▶▶P.221
  - オーディオ設定 ▶▶P.371
  - 録音設定 ▶▶P.331
  - モニター設定 ▶▶P.204,370
  - スクリーン選択 ▶▶P.453
  - データ編集 ▶▶P.382
  - オープニング画面 ▶▶P.451
  - 昼画面 ▶▶P.60

●地点メニュー

地点メニューは、目的地・地点を探した後に地図上に表示されます。地点メニューから操作できる機能とその参照先を記載しています。

目的地・地点を探す
▼
地点メニュー

地点メニュー	参照先
ここに行く	▶▶P.106
複数計算	▶▶P.124
計算条件	▶▶P.108
地点登録	▶▶P.154
経由地追加	▶▶P.129
位置調整	▶▶P.142
コード	▶▶P.106

●ソース選択メニュー

ソース選択メニューは、を押すと表示されます。ソースとは、オーディオ・ビジュアルの音源・映像源のことです。ソース選択メニューから操作できる機能とその参照先を記載しています。

▼
ソース選択メニュー

ソース選択メニュー	参照先
FM/AM	▶▶P.250
CD	(N208) ▶▶P.310
DVD/CD	(N308) ▶▶P.278,310
M.CATCHER	▶▶P.335
ワンセグ	▶▶P.264
メモリーカード	▶▶P.310
iPod	▶▶P.357
オーディオ OFF	▶▶P.241
VTR	▶▶P.406

付録

地図に表示される色やマーク

VICS情報の受信マーク

F FM多重放送情報	光・電波ビーコン

VICS情報のランドマーク

事故	故障車	障害物・路上障害	工事
凍結	作業	通行止・閉鎖	片側交互通行
チェーン規制	進入禁止	駐車場・SA/PA 空車	駐車場・SA/PA 満車
駐車場・SA/PA 混雑	駐車場・SA/PA 不明	駐車場・SA/PA 閉鎖	対面通行
車線規制	その他の情報・規制	徐行	入口閉鎖
大型通行止め	入口制限	速度規制 10km/h	速度規制 20km/h
速度規制 30km/h	速度規制 40km/h	速度規制 50km/h	速度規制 60km/h
速度規制 70km/h	速度規制 80km/h		

地図凡例一覧

凡例の色は、印刷の都合上、本機で表示される色と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

一般地図凡例1

凡例は、画面色が「昼画面の地図色1」の場合の色です。

	都市間高速道路		細街路2
	都市高速道路		フェリー航路・航路
	有料道路・準都市高速道路		0m以上1000m未満
	国道・高速道（無料）		1000m以上1500m未満
	主要地方道		1500m以上2000m未満
	都道府県道		2000m以上2500m未満
	幹線		2500m以上3000m未満
	その他案内道		3000m以上3500m未満
	導入路		3500m以上4000m未満
	細街路1		

一般地図凡例2

凡例は、画面色が「昼画面の地図色1」の場合の色です。

	水系		公立図書館、美術館・博物館、文学館、科学館・資料館、ホール・劇場・文化施設
	公園、庭園、緑地、植栽地、山林、牧場、観光果樹園、観光牧場、観光農園		都道府県庁、市役所、町村役場、区役所、青年の家、官公署、裁判所、保健所、皇室施設、その他の公共施設、公民館
	工場の敷地、墓地、病院の敷地、その他の宗教施設、体験・学習館		病院
	射撃場、乗馬、サイクルスポーツセンター、ゴルフ練習場、その他スポーツ施設、総合スポーツ公園、陸上競技場、野球場、サッカー場、ラグビー場、テニスコート		警察署
			ホテル・公共宿泊施設
			道の駅
	鉱山・砂地		駅
	学校、テーマパーク、史跡・名勝、天然記念物、陵墓、動物園、植物園、水族館、遊園地、総合リゾート		駐車場
			河川、沢、谷
	堤外地、湿地		新幹線、JR線、第3セクター、貨物線、鉄道側線部、私鉄
	空港の敷地、民間飛行場の敷地、ヘリポートの敷地、自衛隊、米軍		地下鉄（地上）路線、モノレール、新交通、ケーブルカー、ロープウェイ
	工場、鉄道、その他鉄道施設、その他施設、発電所･変電所、刑務所、研究所、浄水場･終末処理場、倉庫、公設の研究所		防波堤
			国境線、都道府県界、郡・市（指定市含む）・町・村・支庁界
	その他の娯楽施設、展望台、健康ランド、ボウリング場、体育館、ヨットハーバー･マリーナ、競艇場、物産館･観光市場、専門店、市場、複合商業施設、飲食店･レストラン、ショッピングセンター、スーパー、DIY、百貨店、温泉		

地図ランドマーク一覧

ランドマークのデザインおよび名称などは、変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

- 都道府県庁
- 市役所・区役所
- 市区町村役場・刑務所・その他役所関係
- 官公署
- 裁判所
- 空港・民間飛行場
- ヘリポート
- フェリー乗り場
- 灯台
- 港
- インターチェンジ／ランプ
- スマートインターチェンジ
- サービスエリア
- パーキングエリア
- 料金所（高速・有料道）
- 信号機
- トンネル
- 関係者以外立入禁止区域
- 警察署
- 駐在所・交番
- 消防署
- 病院
- 大学
- 短期大学
- 高校・高専
- 中学校
- 小学校
- その他学校
- 郵便局
- 自衛隊
- 米軍
- 企業・法人・その他公的施設・工場・研究所など

- ホテル
- 公共宿泊施設
- デパートなど
- ショッピング街
- 衣料品店
- 駐車場
- 道の駅・旅の駅
- JA
- クラリオン関連会社
- 城・城跡
- 寺院
- 神社
- 教会
- ゴルフ場
- ゴルフ練習場
- 遊園地
- テーマパーク
- 動物園
- 植物園
- 水族館
- プール
- 観光遊覧船乗り場
- 健康ランド
- 展望台
- ボーリング場
- スタジアム・スポーツ施設
- 野球場
- テニスコート
- 乗馬
- ヨットハーバー・マリーナ
- 体育館
- モータースポーツ施設
- サイクルスポーツセンター
- 射撃場

- その他スポーツ施設
- 美術館
- 陵墓・博物館など・その他宗教施設
- 図書館
- ホール
- 牧場・観光牧場
- 競輪・競馬・競艇
- 主要都市
- 温泉
- 公園・庭園
- 史跡・名勝
- 霊園・墓地
- 海水浴場
- 山岳
- コスモ石油
- JOMO
- 出光
- エネオス
- エッソ石油
- 九州石油
- 昭和シェル石油
- キグナス石油
- ゼネラル石油
- モービル石油
- その他ガソリンスタンド
- ファミリーマート
- ローソン
- セブンイレブン
- サークルK
- サンクス
- ミニストップ
- デイリーヤマザキ
- セーブオン

- セイコーマート
- ポプラ
- スリーエフ
- am/pm
- ヤマザキYショップ
- ショップ99
- その他コンビニエンスストア
- ロイヤルホスト
- デニーズ
- すかいらーく
- ガスト
- ジョナサン
- バーミヤン
- 藍屋
- 夢庵
- CASA
- リンガーハット
- COCO'S
- ジョイフル
- その他ファミリーレストラン
- オートバックス
- スーパーオートバックス
- イエローハット
- コクピット
- タイヤ館
- オートテック
- オートハローズ
- オートアールズ
- タイヤセレクト
- ジェームス
- タイヤランド
- タイヤガーデン
- タイヤマン
- その他カー用品店
- りそな銀行・埼玉りそな銀行
- 三井住友銀行
- 三菱東京UFJ銀行
- みずほ銀行
- その他金融機関
- HondaCars
- スバル
- 日産
- マツダ
- アンフィニ
- マツダオートザム
- スズキ
- いすゞ
- ダイハツ
- トヨタ
- ネッツトヨタ
- レクサス
- 三菱自動車
- 三菱ふそう
- 日産ディーゼル
- 日野自動車
- フォード
- ヤナセ
- フォルクスワーゲン
- アウディ
- ポルシェ
- その他カーディーラー
- エックスレンタカー
- オリックスレンタカー
- ニッポンレンタカー
- マツダレンタカー
- ジャパレン
- 日産レンタカー
- バジェットレンタカー
- ジャパンレンタカー
- トヨタレンタリース
- その他レンタカー
- かっぱ寿司
- すしおんど
- スシロー
- くら寿司
- その他回転寿司
- マクドナルド
- モスバーガー
- ケンタッキーフライドチキン
- 吉野家
- ロッテリア
- ファーストキッチン
- ミスタードーナツ
- CoCo壱番屋
- 小僧寿し
- その他ファーストフード
- 西友
- ジャスコ
- ダイエー
- イトーヨーカドー（堂）
- 丸井
- 高島屋
- 三越
- パルコ
- スーパー・商業施設など
- ディスカウントストア
- 家電店
- DIY
- 各種学校・専修学校
- NTT
- 結婚式場

付録

■SA/PA図

- スナックコーナー
- お土産コーナー
- 休憩所
- レストラン
- ハイウェイ情報ターミナル
- スマートインターチェンジ
- インフォメーション
- FAX
- ポスト
- 障害者用トイレ
- トイレ
- 宿泊・休憩施設
- お風呂
- コインランドリー
- キャッシュディスペンサー
- シャワー
- ドッグラン
- セブンイレブン
- ファミリーマート
- サンクス
- サークルK
- ミニストップ
- デイリーヤマザキ
- マクドナルド
- ロッテリア
- モスバーガー
- 吉野家
- ミスタードーナツ
- ローソン
- セイコーマート
- ポプラ
- モービル石油
- 九州石油
- エネオス
- キグナス石油
- ゼネラル石油
- 昭和シェル石油
- 出光
- エッソ石油
- コスモ石油
- JOMO
- その他ガソリンスタンド

オーディオ・ビジュアルに関する情報

対応メディア・対応ファイルについて

●DVD/CD取り扱い上のご注意

・ディスク面にラベルを貼ったり、鉛筆やペンなどで文字を記入しないでください。
・ディスクは、表面に傷や指紋をつけないように扱ってください。
・セロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、はがした跡があるディスクは使用しないでください。そのまま本機に挿入すると、ディスクが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。
・新しいディスクには、周囲に「バリ」が残っていることがあります。このようなディスクを使用すると、動作しなかったり、音飛びの原因となります。バリのあるディスクは、ボールペンなどでバリを取り除いてからお使いください。

●DVDについて

再生できるディスク

・DVD VIDEO のついているディスク
・リージョン番号が「2」「ALL」のディスク

再生できないディスク

・8cmディスク
・異形のディスク
・リージョン番号が「2」「ALL」以外のディスク
・パケットライト方式で記録されたディスク
・ハイビジョン録画したディスク
・DVD-RAM
・ビデオモードで録画･ファイナライズしたDVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RWは、機器の仕様や環境設定、ディスクの特性、傷、汚れなどにより再生できない場合があります。
・デュアルディスクは、ディスクに傷がついたり、ディスクが取り出せなくなる可能性があるので使用しないでください。

●CDについて

■ 再生できるディスク

- 音楽CD（ のついているディスク）
- CD-TEXTディスク
- CD-Extraディスク※ただし音楽CDとして
- ビデオCD
- Super Audio CD※ハイブリッドディスクのCD層のみ
- パソコンで、正しいフォーマットで記録されたディスク[※1]
- 音楽CDレコーダーで録音した音楽用CD-R、CD-RWディスク[※2]
- コピーガード付きCD[※3]

※1 アプリケーションソフトの設定や環境によっては再生できない場合があります。詳しくはアプリケーションソフトの発売元にお問い合わせください。

※2 正常に再生できないこともあります。またCD-RWディスクは、ディスク挿入後から再生まで、通常のCDやCD-Rより時間がかかります。

※3 再生できないこともあります。

■ 再生できないディスク

- 8cmディスク
- 異形のディスク
- MIX MODE CD
- CD-DA以外のディスク（オーバーバーンCDなど）
- DTS CD
- ファイナライズしていないCD-R、CD-RWディスク
- デュアルディスクは、ディスクに傷がついたり、ディスクが取り出せなくなる可能性があるので使用しないでください。

●MP3ファイルについて

MP3とは、MPEG Audio Layer 3の略称で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3ファイルは、元の音楽データを約1/10サイズに圧縮したものです。

■ 再生できるMP3ファイル

	MP3
記録メディア※1	CD-ROM、CD-R、CD-RW、DVD-R、DVD-RW、SDカード
記録フォーマット	CD：ISO9660レベル1／レベル2、Joliet、Romeo DVD：UDF（Ver1.02のみ）、UDF-ブリッジ、ISO9660レベル1／レベル2、Romeo SDカード：FAT16、FAT32
パケットライト	非対応
拡張子※2	.MP3

※1 マルチセッション対応で記録したディスクは、最大40セッションまで再生可能です。（DVD-R/RWはマルチセッション未対応）

※2 雑音や故障の原因となるため、MP3ファイル以外には「.MP3」の拡張子をつけないでください。

■ MP3ファイルについて

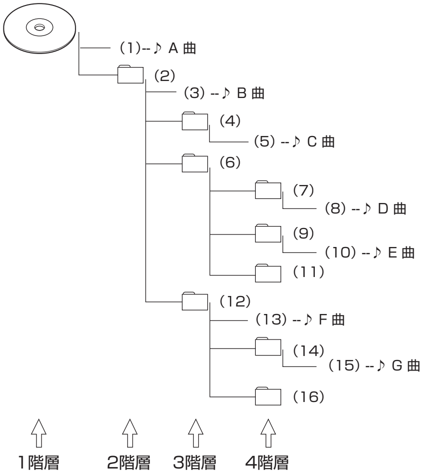
- ID3-Tag：Ver1.x、2.xのalbum（Disc Titleとして表示）、track（Track Titleとして表示）、artist（Track Artistとして表示）の表示に対応
- エンファシス：44.1kHzのファイル再生時のみ対応
- 再生可能なサンプリング周波数
  MPEG1：44.1kHz/48kHz/32kHz　MPEG2：22.05kHz/24kHz/16kHz
  ※音質面においては44.1kHz以上を推奨
- 再生可能なビットレート
  MPEG1：32kbps ～ 320kbps　MPEG2：8kbps ～ 160kbps
  ※音質面においては128kbps以上を推奨
- MP3i（MP3 interactive）、mp3 PROフォーマット非対応
- VBR（バリアブルビットレート）で記録されたMP3ファイルは音飛びする場合があります。
- 記録時間の短いファイルは再生できないことがあります。
- ディスクまたはSDカード内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。
- 低ビットレートのファイルを早送り・早戻しすると、再生時間の表示がずれることがあります。

●MP3の記録メディアについて

	MP3
ディスク内の最大フォルダ・ファイル・トラック数（NX308のみ）	フォルダ：255（ルートを含む） ファイル：512 トラック：1フォルダあたり255
SDカード内の最大フォルダ・ファイル・トラック数	フォルダ：200（ルートを含む） ファイル：4000 トラック：1フォルダあたり99

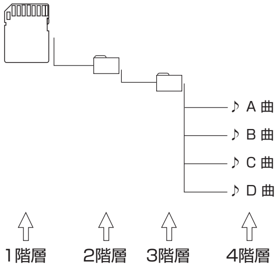
■ ディスクのフォルダ構成

MP3ファイルを記録したディスクのイメージ（例：1～4階層の場合）は、右図のようになります。
曲のないフォルダは飛ばして再生順序を決めます。
右図の場合の再生順序は、
(1) → (3) → (5) → (8) → (10) → (13) → (15)
となります。



■ SDカードのフォルダ構成

MP3ファイルを記録したSDカードのイメージは、右図のようになります。
SDカード内では4階層目にあるmp3音楽ファイルのみが認識されます。
曲のないフォルダは飛ばして再生順序を決めます。
右図の再生順序は、アルファベット順となります。



●MP3ファイルを含まないフォルダは認識されません。

●ディスクの場合、8階層（ルートディレクトリを含む）までのMP3ファイルの再生に対応していますが、多くのフォルダを持つ場合は再生がはじまるまでに時間がかかります。

●SDカードの場合、4階層（ルートディレクトリを含む）目にあるMP3ファイルの再生のみに対応しています。

●最大数を超えてフォルダ･ファイル･トラックが記録されているディスク、SDカードの場合、超過しているフォルダ･ファイル･トラックは本機では認識されません。また、本機でのフォルダおよびファイルの表示順序は、パソコンでの表示順序とは異なります。

●フォルダを含めたファイル名が長い場合、そのファイルは再生できないことがあります。

●MP3のファイル名を表示する場合、ファイル名の長さによってはファイル名の最後に拡張子の一部（./.m/.mp）が残る場合があります。その場合には、作成するファイル名の長さを調整してください。（拡張子の一部が残るファイル名の長さは使用するファイルシステムによります）

●SDカードで1つのフォルダに99以上のトラックが入っている場合、パソコンでデータが書き込まれた順序により、認識されるトラックは変わります。

●SDカードで1つのフォルダにMP3ファイル以外のファイルを入れた場合、認識されるトラック数が少なくなることがあります。

●SDカードの各階層で認識可能なフォルダ数は最大200（アーティスト名フォルダ、アルバム名フォルダとも）になります。

カントリーコード一覧

国名	国コード	入力番号
ALBANIA	AL	6576
ANDORRA	AD	6568
AUSTRIA	AT	6584
BAHRAIN	BH	6672
BELGIUM	BE	6669
BOSNIA AND HERZEGOWINA	BA	6665
BULGARIA	BG	6671
CROATIA（local name:Hrvatska）	HR	7282
CYPRUS	CY	6789
CZECH REPUBLIC	CZ	6790
DENMARK	DK	6875
EGYPT	EG	6971
FINLAND	FI	7073
FRANCE	FR	7082
FRANCE,METROPOLITAN	FX	7088
GERMANY	DE	6869
GREECE	GR	7182
HUNGARY	HU	7285
ICELAND	IS	7383
IRAN（ISLAMIC REPUBLIC）	IR	7382
IRAQ	IQ	7381
IRELAND	IE	7369
ISRAEL	IL	7376
ITALY	IT	7384
JAPAN	JP	7480
JORDAN	JO	7479
KUWAIT	KW	7587
LEBANON	LB	7666
LESOTHO	LS	7683
LIECHTENSTEIN	LI	7673
LUXEMBORG	LU	7685
MACEDONIA, THE FORMER YUGOSLAV REPUBLIC OF	MK	7775
MALTA	MT	7784

国名	国コード	入力番号
MONACO	MC	7767
NETHERLANDS	NL	7876
(NETHERLANDS ANTILLES)	AN	6578
NORWAY	NO	7879
OMAN	OM	7977
POLAND	PL	8076
PORTUGAL	PT	8084
QATAR	QA	8165
ROMANIA	RO	8279
SAN MARINO	SM	8377
SAUDI ARABIA	SA	8365
SLOVAKIA (Slovak Republic)	SK	8375
SLOVENIA	SI	8373
SOUTH AFRICA	ZA	9065
SPAIN	ES	6983
SWAZILAND	SZ	8390
SWEDEN	SE	8369
SWITZERLAND	CH	6772
SYRIAN ARAB REPUBLIC	SY	8389
TURKEY	TR	8482
UNITED ARAB EMIRATES	AE	6569
UNITED KINGDOM	GB	7166
Vatican City State	VA	8665
YEMEN	YE	8969
YOUGOSLAVIA	YU	8985
FAROE ISLANDS	FO	7079
GIBRALTAR	GI	7173
GREENLAND	GL	7176
SVALBARD AND JAN MAYEN ISLANDS	SJ	8374

お手入れ

本機や、CD・DVDなどディスク類のお手入れについて説明します。

ディスクのお手入れ

大切なディスクはきちんとお手入れして、長く楽しみましょう。

- ●ディスクが汚れたときは、やわらかい布でディスクの内側から外側に向かって、よく拭いてください。
- ●レコード用のクリーナー液やアルコールは使用しないでください。
- ●DVD/CD 専用クリーナーは使用できますが、その場合はよく乾燥させてからお使いください。
- ●ディスクは次のような場所には保管しないでください。
  - ・直射日光のあたる場所
  - ・湿気やホコリの多い場所
  - ・暖房の熱が直接当たる場所

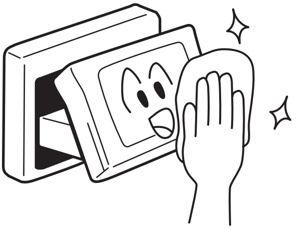
本体のお手入れ

本体のお手入れをする際には、以下のことにご注意ください。

- ●本体をお手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。
  汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布にごく微量つけて軽くふきとり、乾いた布で仕上げてください。機器のすきまに液体が入ると、故障の原因となりますのでご注意ください。

※ベンジンやシンナー、自動車用クリーナーなどは、変質したり、塗料がはげる原因となりますので、使わないでください。また、ゴムやビニール製品を長期間接触させておくと、シミのつくことがあります。

- ●タッチパネルに保護シートを貼らないでください。誤動作する場合があります。
- ●液晶表示部は、ホコリがつきやすいので、ときどきやわらかい布でふいてください。



TVアンテナのお手入れ

●フロントウィンドウ（室内側）をお手入れする際は、アンテナを柔らかい布で優しく拭き取るようにしてください。汚れのひどいときは、水に薄めた中性洗剤に浸した布を堅くしぼり、軽く拭いてください。
アルコール、シンナー、ベンジンなどはご使用にならないでください。

●一度貼り付けたアンテナははがさないようにしてください。機能が損なわれます。

仕様

GPSアンテナ部

方式　：マイクロストリップ平面アンテナ

ナビゲーション部

受信周波数　：1575.42MHz
C/A コード
感度　：－133dBm
チャンネル数：パラレル12チャンネル
音声合成　：ADPCM方式、サンプリング周波数11.025kHz

ワンセグTV チューナー部

受信チャンネル：UHF　13～62ch
最大感度　：－80dBm以下

LCD モニター部

画面寸法　：7型
（156.2mm×82.3mm）
表示方式　：透過型TN液晶パネル
駆動方式　：TFT（薄膜トランジスタ）アクティブマトリクス駆動方式
画素数　：336,960画素
480×3（RGB）×234

CD プレーヤー部

周波数特性　：20Hz～20kHz
SN比　：80dB
高調波ひずみ率：0.1%（1kHz）

DVD プレーヤー部

周波数特性　：20Hz～20kHz
SN比　：80dB
高調波ひずみ率：0.1%（1kHz）

FMチューナー部

受信周波数　：76.0MHz～90.0MHz
実用感度　：9dBf（IHF）
SN比　：70dB（IHF･A）
周波数特性　：30Hz～15kHz±3dB
高調波ひずみ率：0.4%（1kHz）

AMチューナー部

受信周波数　：522kHz～1,629kHz
実用感度　：28dBμV
SN比　：50dB

MP3プレーヤー部

周波数特性　：20Hz～20kHz
SN比　：80dB
高調波ひずみ率：0.1%（1kHz）

オーディオ部

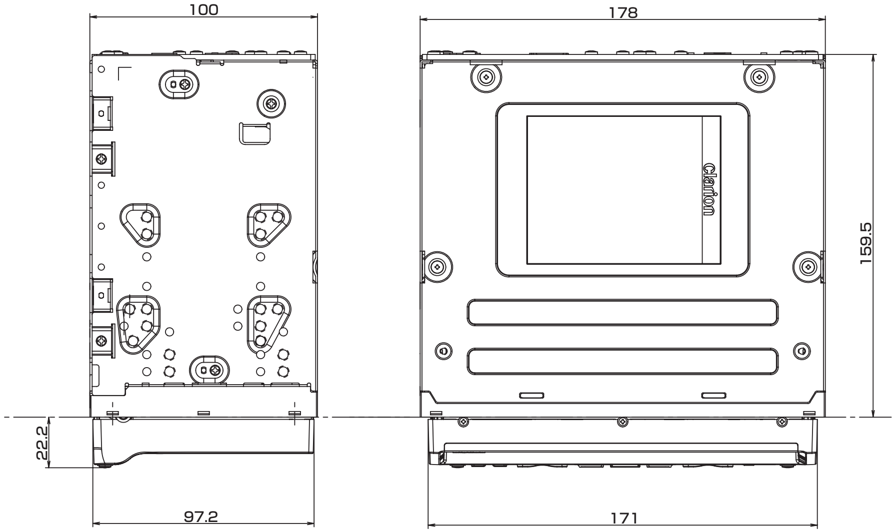
定格出力　：16W×4（10%、4Ω）
瞬間最大出力：45W×4
適合インピーダンス：4Ω

共通部

電源電圧　：14.4V
接地方式　：マイナス接地
消費電流　：約4A（1W出力時）

●構成内容

外形寸法図（本体）



※ これらの仕様およびデザインは、改善のため、予告なく変更する場合があります。

商標について

●本機には、米国特許その他の知的財産権で保護されている著作権保護のための技術が搭載されています。この著作権保護のための技術の使用に関しては、マクロビジョンの許可が必要ですが、家庭およびその他の限定された視聴に限っては許可を受けています。またリバースエンジニアリングや分解は禁じられています。

●ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

● はDVDフォーマットロゴライセンシング（株）の商標です。

●「SDHCメモリーカード」「SDメモリーカード」「miniSD™」「microSD™」はSDカードアソシエーションの登録商標です。

●マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。

●GracenoteおよびCDDBは、グレースノート社の登録商標です。Gracenoteロゴ、ロゴ標記、および“Powered by Gracenote”ロゴはグレースノート社の商標です。

●VICSは、（財）道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

●「マップクリップ®」はインクリメントP株式会社の登録商標です。

●「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

●「iMapFan」および「ケータイ地図MapFan」はインクリメントP株式会社の登録商標です。

●「タウンページデータベース」は、日本電信電話株式会社の登録商標です。

●「ATRAC3」および「ATRAC3」ロゴは、ソニー株式会社の商標です。

●iPod、iPod classic、iPod nano、iPod touchは米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。

●Gracenote® Music Recognition Service℠ について

- 音楽認識テクノロジーおよび関連データは、Gracenote®により提供されます。Gracenote®は、音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。
- 詳細については、次のWebサイトをご覧ください：www.gracenote.com
- GracenoteからのCDおよび音楽関連データ：Copyright © 2000-2008 Gracenote.
- Gracenote Software：Copyright © 2000-2008 Gracenote.
- この製品およびサービスは、以下に挙げる米国特許の1つまたは複数を実践している可能性があります：
- #5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593、およびその他の取得済みまたは申請中の特許。一部のサービスは、ライセンスの下、米国特許（#6,304,523）用にOpen Globe, Inc.から提供されました。
- GracenoteおよびCDDBはGracenote社の登録商標です。Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」ロゴはGracenoteの商標です。Gracenoteサービスの使用については、次のWebページをご覧ください：www.gracenote.com/corporate

※Gracenote®はパブリックなデータベースですので、本機内蔵のデータベース、データの内容を100%保証するものではありません。

※本機のデータベースは、2008年2月時点のものです。

gracenote.

付録

Gracenote® エンドユーザー使用許諾契約書

バージョン 20061005

本アプリケーション製品または本デバイス製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Gracenote, Inc.（以下「Gracenote」）のソフトウェアが含まれています。本アプリケーション製品または本デバイス製品は、Gracenote 社のソフトウェア（以下「Gracenote ソフトウェア」）を使用することにより、ディスクやファイルを識別し、さらに名前、アーティスト、トラック、タイトル情報（以下「Gracenote データ」）などの音楽関連情報をオンラインサーバーから、或いは製品に実装されたデータベース（以下、総称して「Gracenote サーバー」）から取得し、さらにその他の機能を実行しています。お客様は、本アプリケーション製品または本デバイス製品の本来、意図されたエンドユーザー向けの機能を使用することによってのみ、Gracenote データを使用することができます。

お客様は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーをお客様個人の非営利的目的にのみに使用することに同意するものとします。お客様は、いかなる第 3 者に対しても、Gracenote ソフトウェアや Gracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。お客様は、ここで明示的に許可されていること以外に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様は Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーのあらゆる全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客様に対して、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務も負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が直接的にお客様に対して、本契約上の権利を Gracenote として行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計処理を行う目的で、クエリを調査するために固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客様を認識、特定しないで、クエリを数えられるようにしています。詳細については、Web ページ上の、Gracenote のサービスに関する Gracenote プライバシー ポリシーを参照してください。

Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用許諾が行なわれるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的にかかわらず、一切の表明や保証を致しません。Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーがエラーのない状態であることや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能が中断されないことの保証は致しません。Gracenote は、Gracenote が将来提供する可能性のある、新しく拡張、追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でそのサービスを中止できるものとします。

Gracenote は、市販可能性、特定目的に対する適合性、権利、および非侵害性について、黙示的な保証を含み、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenote は、お客様による Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの使用により得られる結果について保証をしないもとのとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

© Gracenote 2008

「チズルとススム」について

「チズルとススム」は、弊社がお届けする新しい地図情報サイトです。
お出かけ前にWeb上で充実したドライブプランを立てることができます。

便利機能で楽しもう

● ドライブルートの下調べに威力を発揮

過去の統計渋滞状況を考慮した、高精度なルートシミュレーションをWebで実現。おおよその所要時間や到着時刻、出発推奨時刻も自宅にいながら分かるので、ドライブ前のプランづくりにもぴったりです。

● 楽しく探せる「スポット検索」

お目当てのスポットをジャンルごとに検索したり、各スポットに関する写真・動画といった詳細情報も閲覧が可能。また、目的地周辺の見どころもまとめて探せます。

● 会員登録すれば、スポット情報を保存、投稿できる！

「チズルとススム」で検索したスポット情報は、サイト内の自分のページに保存が可能。さらに、訪れたスポットで撮影した写真を地図上に保存、公開（投稿）できるので、お気に入りのスポットをまるごと記録して楽しめます。

● 自分が撮った写真を地図上に表示できる

デジカメやカメラ付き携帯電話で撮影した画像を地図上に登録し、表示できます。

● 口コミ情報をアップして共有できる

地点情報・コメント・評価・静止画などの投稿を行ったり、それらの情報を仲間などと共有することができます。

アドバイス

- 弊社Webサイト「チズルとススム」(http://chizu-route-susumu.jp) で会員登録する際は、本機の製品情報が必要になります。あらかじめ、製品コード、シリアル番号、確認コードをお控えになるか、 コード をタッチして表示される２次元バーコード（QRコード）を携帯電話に読み取ってご用意ください。（P.184）コードの読み取り操作については、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

付録

索引

あ

アーティスト検索......338
アイコン・名称編集......158
アイコン設定......227
愛称リスト......448
アッテネート......232
アルバム情報
　書き出し......389
　取り込み......389
アングル......292
案内消し......111
案内時のアッテネート......232

い

位置調整......142
一般条件......108
一方通行......67
緯度・経度......92
イラスト消し......112

う

迂回計算......122

お

オーディオ・ビジュアル
　オフ......241
　オン......240
　音量調整......248
　ソース選択......247
オーディオOFF......241
オーディオ設定
　BALANCE......371
　FADER......371
　LOUD......376
　Z-ENHANCER PLUS......372
　車速連動音量......375
オートアンテナ......222
オートスケール......113,205
オートリルート......230
オープニング画面
　削除......392
　設定......451
　取り込み......391
　ファイル......390
お好み一括
　目的地......79
お好み設定
　削除......168
　登録......166
　目的地......81
オプションカメラ
　画質調整......413
　設定......410
　表示......410
　予約表示......412
音声案内
　音量調整......209
　概要......110
　再音声......118
　消去......209
　設定......232
音声案内アイコン選択......232
音声言語......299
音声を鳴らす距離......232
音量
　オーディオ・ビジュアル......248
　音声案内......209

か

カーソル表示......235
カード入れ忘れ警告......233
ガイド表示
　リアカメラ......418
拡大
　案内......111,205
　地図......53
拡大消し......111
角度調整......202
画質調整
　DVD......202
　オプションカメラ......413

地上デジタル放送（ワンセグ）............370
ナビゲーション画面............................204
リアカメラ 416
カスタムキー..................................215,235
カスタムボタン 215,235
画面切替（画面サイズ）
DVD.. 291,298
ビデオ 407
画面消し..424
関係者以外立ち入り禁止区間................. 115
カントリーコード....................................498

き

キーワード
目的地 77
軌跡の消去... 201

く

グループ
設定 155
名称変更 156

け

計算時に地点登録..................................235
経由地
消す 133
修正 142
設定 127
追加 129
並べ替え... 131
経路色...226
経路情報
再音声 118
渋滞情報... 119
次の案内 119
目的地表示 118
誘導情報 147
現在地
現在地地図画面 48
現在地表示 44
現在地ボタン...26
検索アイコン..227
検索から変更... 142

こ

高速道路 62
交通情報
聞く... 182
表示 61
項目選択
全選択 26
選択 436
ここに行く... 107
コントロールバー
AVコントロールバー 32
CD..313
DVD VIDEO 280
DVD-R/RW（VRモード）.................282
iPod 358
MP3音楽データ.................................314
コントロールバー自動消し.................235
ナビゲーションコントロールバー..........30
ミュージックキャッチャー.................355
ラジオ... 251

さ

再音声... 118
細街路... 116
再生
CD..310
DVD...278
iPod 357
iPodビデオ..365
MP3ディスク 310
SDカード...312
ミュージックキャッチャー 335
サイドワイド機能.................................. 113
削除
経由地 127

し

自車周辺...82
時刻/日付... 199
自車位置設定..203
自車位置マーク 226
施設情報... 102

付録

自宅
- 登録 44
- 編集 208
- 目的地 101

視聴
- 地上デジタル放送（ワンセグ）....264

シティモード
- 自動切替 229
- 表示 66

字幕言語....299
シャッフル再生....363
車輌設定....221
ジャンル
- 目的地 75
- iPod 361

住所....71
渋滞考慮....108
渋滞情報 119
周辺検索
- お好み一括 79
- 自車周辺 82
- 駐車場ニアピン 139
- 表示先周辺 82
- 目的地周辺 136
- ルートサイド 134

縮小....54
出発時刻指定....145
詳細設定....225
初期化
- センサーの学習記録....218
- 本機 223

す

スキャン再生
- CD 320
- DVD....290
- ミュージックキャッチャー 342

スクリーン
- 削除 394
- 設定 452
- 取り込み....393

スクロール
- 平面地図 44
- 立体地図 45

スクロール位置情報表示 226
スロー再生....289

せ

製品情報....184
接続チェック....214
設定
- DVD 297
- iPod 367
- オーディオ 371
- 走行軌跡 228
- 地上デジタル放送（ワンセグ）....370
- ミュージックキャッチャー 331
- 録音設定 331

設定/情報ボタン 26
選択演奏....339
センサーの学習リセット 218
全ルート表示 149

そ

走行軌跡
- 書き出し....397
- 消去 201

走行デモ....150
操作音....210
操作パネル
- 角度 40
- タッチパネル....428
- ボタン....26

挿入
- SDカード....245
- ディスク....243

た

タッチパネル
- 愛称リスト 448
- 候補を表示 435
- 絞り込み....438
- 全選択 446
- 選択 436
- 通常リスト 448
- 並べ替え....447
- 入力文字 434
- 変換 429
- 編集 431
- 文字入力 428
- リスト 436

立寄地.. 134

ち

地上デジタル放送（ワンセグ）
MAIN/SUB切替................................273
お出かけ...267
音声切替 273
音声多重放送 273
概要 262
コントロールバー...............................266
視聴 264
選局 267
番組案内... 271
ホーム...267
優先エリア..275
リスト 267,273
地図
1画面..58
2画面 58
色 196
拡大 53
現在地 48
縮小 54
スケール...52
表示 56
昼画面 60
平面地図 59
向き 55
文字 197
立体地図 59
ルート誘導中...50
地図データ
概要 476
更新 220
チズルとススム 509
地点削除.. 160
地点登録.. 154
駐車場
駐車場ニアピン.................................. 139
駐車場リレー....................................... 141

つ

通常リスト..448
次の案内... 119

て

電源..29
電話番号..70

と

統計渋滞考慮... 108
到着予想.......................................110,206
登録アイコン文字..................................227
登録地
削除 160
登録 154
並べ替え... 158
編集 158
登録地点編集...235
登録地
地点書き出し......................................383
地点取り込み......................................382
登録リスト
グループ設定...................................... 155
登録 154
編集 158
目的地 84
道路別..87
時計..425
取り出し
SDカード..246
ディスク..244

な

ナビゲーション操作キー 30
ナビ設定
詳細設定 225
モニター設定......................................204
ナビ設定（VIEW）
一方通行表示......................................229
角度調整（立体地図）...............202,229
シティモード自動切替 229
ハイウェイモード自動切替.................229
左地図設定 229
右地図設定 229

付録

ナビ設定（アイコン）
検索アイコン……227
登録アイコン文字……227
ランドマークの表示……200
ナビ設定（音と音声）
案内時のアッテネート……232
音声案内……209
音声案内アイコン選択……232
音声を鳴らす距離……232
音量設定……209
操作音……210
ナビ設定（画面）
3Dマップ星座表示……199
経路色……226
時刻/日付……199,226
自車位置マーク……226
スクロール位置情報表示……226
地図色……196,226
マルチメーター……198,226
文字……197,226
ナビ設定（軌跡）
軌跡の間隔……228
軌跡の消去……201,228
軌跡表示……228
軌跡マーク……228
ナビ設定（初期設定）
オートアンテナ……222
車輌設定……221
ナビ設定（その他）
50音並び……235
カーソル表示……235
カスタムキー……215
計算時に地点登録……235
コントロールバー自動消し……235
自車位置設定……203
自宅編集……208,335
車輌設定·……221
初期化……223
接続チェック……214,235
センサーの学習リセット……218,235
地図データ更新……220
登録地点編集……235
プログラム読込み……218
ナビ設定（誘導）
AV画面での割込み……207,230
オートリルート……230
到着予想……206,230
方面看板表示……230
誘導画面……230
ルート案内……205
レーン表示……203
ナビマスター S……381

は

ハイウェイ
案内表示……114
道路名……87
名称……90
目的地周辺施設……138
最寄の入り口……89
ハイウェイモード
自動切替……230
表示……62
早戻し・早送り
CD……319
DVD……288
iPod……362
ミュージックキャッチャー……341
販売店情報
お店へ行く……188
登録……188

ひ

ビーコンVICS
概要……177
設定……234
表示……181
割込み時間設定……213
左地図設定……230
ビデオ
画面切替……407
見る……406
表示先周辺……82
昼画面……59,196

ふ

複数計算……108,123
プログラム読込み……218

ほ

方面看板表示.. 110
他の駐車場.. 141

ま

マーク.. 488
マイリスト
　登録.. 162
　目的地.. 85
マップコード.. 95
マルチメーター.. 198

み

右地図設定.. 229
ミュージックキャッチャー
　アルバム情報.. 344
　アルバム選択.. 336
　概要.. 328
　コントロールバー.. 335
　再生.. 335
　スキャン再生.. 342
　設定.. 331
　注意事項.. 329
　トラック選択.. 336
　早戻し・早送り.. 341
　編集.. 345
　ランダム再生.. 343
　リスト.. 337
　リピート再生.. 342
　録音.. 331

め

名称
　高速道路.. 90
　施設.. 73
メニュー.. 34
メニュー言語.. 299
メモリー情報.. 183
メンテナンス
　設定.. 185
　販売店.. 188
　メンテナンスお知らせ.. 187

も

目的地
　MYコース.. 99
　MYスポット.. 98
　SDカード.. 96
　緯度・経度.. 92
　お好み一括.. 79
　お好み設定.. 81
　解除.. 151
　高速道路.. 87
　施設の名前.. 73
　自宅.. 101
　ジャンル.. 75
　住所.. 71
　修正.. 142
　周辺検索.. 79
　地図.. 94
　電話番号.. 70
　登録リスト.. 84
　表示.. 118
　マイリスト.. 85
　マップコード.. 95
　郵便番号.. 93
　履歴.. 86
目的地解除.. 151
目的地周辺
　高速道路出口.. 138
　施設.. 136
　駐車場.. 139
文字
　地図上の文字.. 197
　入力.. 428
　入力文字.. 434
　変換.. 429
　編集.. 431
モニターサイズ設定.. 298
モニター設定.. 204
最寄の入り口.. 89

ゆ

ユーザー.. 373
ユーザータイトルを使用.. 260
優先路.. 108,121
誘導画面.. 230

誘導情報.......147
郵便番号.......93
有料条件.......108

よ

夜画面.......60

ら

ラジオ
- AM/FM.......252
- エリア選択.......250
- お出かけ.......255
- 聴く.......250
- コントロールバー.......251
- 選局.......253
- ホーム.......255
- リスト.......254

ランダム再生
- CD.......321
- MP3音楽データ.......324
- ミュージックキャッチャー.......343

ランドマークの表示.......200

り

リアカメラ
- 映像.......415
- ガイド調整.......418
- ガイド表示.......416
- 画質調整.......416
- 注意事項.......414

リア席モニター.......408
リスト
- iPod.......359
- 絞り込み.......438
- スクロール.......436
- 並べ替え.......447
- CD.......316
- MP3音楽データ.......316
- ミュージックキャッチャー.......337
- ラジオ.......254,256
- 地上デジタル放送（ワンセグ）...267,271

リセット.......218
立体地図
- 3Dマップ星座表示.......199
- 角度調整.......202
- 表示.......59

リピート再生
- CD.......320
- DVD.......290
- iPod.......363
- MP3音楽データ.......322
- ミュージックキャッチャー.......342

リモコン.......400
履歴
- 地点.......86

る

ルート確認
- 全ルート表示.......149
- 走行デモ.......150
- 地図上.......148

ルートサイド.......134
ルート設定
- 迂回計算.......122
- 計算時に地点登録.......235
- 計算条件.......108,125
- 経由地.......127
- ここに行く.......107
- 再計算.......120
- 出発時刻指定.......123
- 複数計算.......120
- 編集.......127
- ルート編集.......106

ルート誘導
- 案内消し.......111
- 案内表示.......110
- イラスト消し.......112
- オートスケール.......113
- 音声案内.......117
- 概要.......110
- 拡大消し.......112
- 中止.......151
- 誘導情報.......147
- ルート確認.......147
- 割り込み表示.......207

れ

レーン表示..230

ろ

録音設定..331
録音メモリー使用率.................................183

わ

割り込み表示
　AV画面..207
　ETC情報..217
　ビーコンVICS..213
ワンセグ..262

A

AV画面での割込み..........207
AV操作キー..........217

B

BALANCE..........371

C

CD
CD-TEXT..........326
コントロールバー..........313
再生..........310
スキャン再生..........320
挿入..........243
トラック情報..........325
トラック選択..........315
取り出し..........244
早戻し・早送り..........319
ランダム再生..........321
リスト..........316
リピート再生..........320

D

DVD
アングル..........292
一時停止..........287
音声（DVD VIDEO）..........293
音声（DVD-R/RW（VRモード））..........295
画面切替..........291
コントロールバー（DVD VIDEO）..........280
コントロールバー
（DVD-R/RW（VRモード））..........282
再生..........278
字幕（DVD VIDEO）..........292
字幕（DVD-R/RW（VRモード））..........294
状態表示..........294,308
スロー再生..........289
挿入..........243
タイトル選択（DVD VIDEO）..........283
タイトル選択
（DVD-R/RW（VRモード））..........285
チャプター選択（DVD VIDEO）..........283
チャプター選択
（DVD-R/RW（VRモード））..........285
停止..........288
取り出し..........244
早戻し・早送り..........288
プレイリスト選択..........285
DVD VIDEO
音声言語..........299
カントリーコード..........307
字幕言語..........299
状態表示..........308
パレンタルレベル..........300
メニュー言語..........299
モニターサイズ設定..........298

E

ETCカード..........189,234
ETC情報
概要..........189
最新利用履歴..........191
精算（割り勘）..........192
履歴..........191
ETC設定
アイコン表示..........233
音声ガイド..........233
カード入れ忘れ警告..........233
センサーの学習リセット..........218
本体ブザー音..........233
割り込み表示..........217

F

FADER..........371
FM VICS
概要..........172
表示..........175
FM VICS設定
VICSアイコン情報..........233
VICS情報更新通知..........233
周波数設定..........211,233
表示項目選択..........212,233
文字情報表示..........233

G

GPS
　接続状況 214
　測位状態 48

I

iPod
　コントロールバー 358
　再生 357
　シャッフル再生 363
　接続 356
　設定 367
　トラック情報 364
　トラック選択 359
　早戻し・早送り 362
　ビデオ 365
　リスト 359
　リピート再生 363

L

LOUD 376

M

MP3音楽データ
　ID3タグ 326
　SDカード 312
　TAG情報 325
　コントロールバー 313
　再生 278
　トラック選択 315
　早送り・早戻し 321
　ランダム再生 324
　リスト 316
　リピート再生 322
MYコース 99
MYスポット
　削除 164
　取り込み／書き出し 396
　目的地 98

O

OPEN/TILTボタン 26
OPTIONボタン 450
OPカメラモード 410

P

PA 64,492

Q

QRコード 86

S

SA 64,492
SDカード
　MP3音楽データ 312
　MYスポット 395
　アルバム情報 388
　オープニング画面 390
　規格 380
　グループ 388
　スクリーン 393
　走行軌跡 397
　挿入 245
　地図データ 220
　地点書き出し 383
　地点削除 385
　地点情報カード取り込み 388
　地点取り込み 382
　注意事項 381
　取り出し 246
　目的地 96

T

TV 262

Z

ZOOMボタン 26

数字

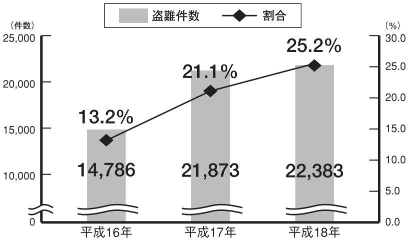
2D地図 59
2画面 58
3D地図 59
3Dマップ星座表示 199

カーナビゲーションを購入された皆様にお伝えしたいことがあります

今カーナビが

カーナビゲーションの 盗難被害状況

部品ねらい被害におけるカーナビ盗難の件数と割合



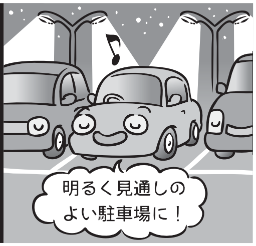
出典:警察庁犯罪統計

盗難被害に遭わないように、 防犯対策に気を付けましょう。

車内に貴重品を置きっぱなしにしない

車から離れるときは必ずキーを抜いてドアロック

明るく見通しのよい駐車場に停める



バンパー裏にスペアキーを隠さない

危ない!

全国で24分に
1台のカーナビが
盗難被害に
遭っています。

製造番号があれば被害品の発見、返還がしやすくなります。

製造番号が記載された保証書類は大切に保管し、ハガキまたはWEBでユーザー登録を行いましょう。

問い合わせ先

社団法人電子情報技術産業協会 コンシューマ・プロダクツ部 **TEL03-5275-7260**

警察庁・社団法人電子情報技術産業協会・社団法人日本損害保険協会

Memo

Memo

Memo

クラリオン株式会社

〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7-2

Clarion ホームページ　http://www.clarion.com

お問い合わせはお客様相談室へ

フリーダイヤル：0120-112-140

（9：00～12：00・13：00～17：30/土・日・祝祭日を除く）

ご購入年月日	年　月　日
ご購入店名	
	TEL.
製造番号	

＊お客様へ … ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、あとでお問い合わせされるときに便利です。

280-8648-00

Printed in Japan　2008/5　QX-6804A/QX-6805A